

令和7年度 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事

2_02-1 別添1 改修工事設計図(差替え一式)
【差替え内容】
(今回)
A-29 A棟カーテンボックス寸法修正
A-30～31 B棟カーテンボックス既設利用へ訂正
(4月13日分)
S-01～S-11構造図追加
A-12 追記 (赤枠部分)
A-71 建具表SD姿図の不要な点線削除(赤枠部分)

図 面 リ ス ト

| | | | | | | | | | | | |
|----|------|------------------------|-------|----|------|-----------------------------------|--------------|-----|------|--|------------|
| 0 | A-0 | 図面リスト | | 41 | A-41 | C棟3階 宿泊室 平面詳細図(改修後) | 1/50 | 82 | A-82 | E L V改修図(1) | 1/20 |
| 1 | A-1 | 改修工事特記仕様書(その1) | — | 42 | A-42 | B棟2階 宿泊室(A) 平面詳細図(改修前) | 1/50 | 83 | A-83 | E L V改修図(2) | 1/20 |
| 2 | A-2 | 改修工事特記仕様書(その2) | — | 43 | A-43 | A棟2階 宿泊室(B) 平面詳細図(改修前) | 1/50 | 84 | A-84 | E L V改修図(3) | 1/20 |
| 3 | A-3 | 改修工事特記仕様書(その3) | — | 44 | A-44 | B棟3階 宿泊室(A) 平面詳細図(改修前) | 1/50 | 85 | A-85 | 改修仕様リスト | 1/30 |
| 4 | A-4 | 改修工事特記仕様書(その4) | — | 45 | A-45 | A棟3階 宿泊室(B) 平面詳細図(改修前) | 1/50 | 86 | A-86 | 【防水改修】屋根伏図(改修前) | 1/200 |
| 5 | A-5 | 改修工事特記仕様書(その5) | — | 46 | A-46 | 展開図(1) B棟1階オープンワークショップスペース廻り(改修前) | 1/50 | 87 | A-87 | 【防水改修】屋根伏図(改修後) | 1/200 |
| 6 | A-6 | 改修工事特記仕様書(その6) | — | 47 | A-47 | 展開図(2) B棟1階オープンワークショップスペース廻り(改修後) | 1/50 | 88 | A-88 | 【防水改修】2階平面図(改修前) | 1/200 |
| 7 | A-7 | 改修工事特記仕様書(その7) | — | 48 | A-48 | 展開図(3) B棟1階ワークショップスペース廻り(改修前) | 1/50 | 89 | A-89 | 【防水改修】3階平面図(改修前) | 1/200 |
| 8 | A-8 | 改修工事特記仕様書(その8) | — | 49 | A-49 | 展開図(4) B棟1階サポーターオフィス廻り(改修前) | 1/50 | 90 | A-90 | 【防水改修】A棟B棟C棟 断面図(改修前) | 1/200 |
| 9 | A-9 | 改修工事特記仕様書(その9) | — | 50 | A-50 | 展開図(5) C棟1階管理入廻り(改修前) | 1/50 | 91 | A-91 | 【外構改修】1階平面図(改修前) | 1/200 |
| 10 | A-10 | 工事区分表・材料・機材等の品質及び性能 | — | 51 | A-51 | 展開図(6) A棟1階キッズルーム(改修前) | 1/50 | 92 | A-92 | 【外構改修】B棟テラス回廊詳細図1(改修前) | 1/50 |
| 11 | A-11 | 建築材料等品質性能表(改修)(その1) | — | 52 | A-52 | 展開図(7) A棟1階 宿泊室A-1-(H0)(改修後) | 1/50 | 93 | A-93 | 【外構改修】B棟テラス回廊詳細図2(改修前) | 1/50 |
| 12 | A-12 | 建築材料等品質性能表(改修)(その2) | — | 53 | A-53 | 展開図(8) A棟1階キッズルーム(改修前) | 1/50 | 94 | A-94 | 【外構改修】B棟車寄せ詳細図(改修前) | 1/50 |
| 13 | A-13 | 付近見取図、配置図 | 1/100 | 54 | A-54 | 展開図(9) A棟1階 宿泊室1-(B2)(B2C)(改修後) | 1/50 | 95 | A-95 | 【サイン改修】1階平面図(改修前) | 1/200 |
| 14 | A-14 | 仕上表1 | — | 55 | A-55 | 展開図(10) A棟1階 キッズルーム(改修前) | 1/50 | 96 | A-96 | 【サイン改修】2階平面図(改修前) | 1/200 |
| 15 | A-15 | 仕上表2 | — | 56 | A-56 | 展開図(11) A棟1階 宿泊室(D)-1(改修後) | 1/50 | 97 | A-97 | 【サイン改修】3階平面図(改修前) | 1/200 |
| 16 | A-16 | 仕上表3 | — | 57 | A-57 | 展開図(12) C棟2階 ラウンジ(改修前) | 1/50 | 98 | A-98 | 【サイン改修】屋外平面図(改修前) | 1/200 |
| 17 | A-17 | 仕上表4 | — | 58 | A-58 | 展開図(13) C棟2階 宿泊室(改修後) | 1/50 | | | | |
| 18 | A-18 | 1階平面図(改修前) | 1/200 | 59 | A-59 | 展開図(14) C棟3階 ちゅらホール(改修前) | 1/50 | | | | |
| 19 | A-19 | 2階平面図(改修前) | 1/200 | 60 | A-60 | 展開図(15) C棟3階 宿泊室(改修後) | 1/50 | | | | |
| 20 | A-20 | 3階平面図(改修前) | 1/200 | 61 | A-61 | 1階天井伏図(改修前) | 1/200 | 99 | S-01 | A棟 基礎伏図(既存・改修) | 1/100 |
| 21 | A-21 | 1階平面図(改修後) | 1/200 | 62 | A-62 | 1階天井伏図(改修後) | 1/200 | 100 | S-02 | A棟 Y0-1,600通り増設壁詳細図 | 1/30 |
| 22 | A-22 | 2階平面図(改修後) | 1/200 | 63 | A-63 | 2階天井伏図(改修前)(改修後) | 1/200 | 101 | S-03 | A棟 Y1通りコンクリート増設壁詳細図 | 1/30 |
| 23 | A-23 | 3階平面図(改修後) | 1/200 | 64 | A-64 | 3階天井伏図(改修前)(改修後) | 1/200 | 102 | S-04 | A棟 X5通り増設袖壁詳細図 | 1/30 |
| 24 | A-24 | 立面図(改修前) | 1/200 | 65 | A-65 | 1階建具キープラン(改修前)(改修後) | 1/200 | 103 | S-05 | A棟 Y1+1,600通り増設壁詳細図 | 1/30 |
| 25 | A-25 | 立面図(改修後) | 1/200 | 66 | A-66 | 2階建具キープラン(改修前)(改修後) | 1/200 | 104 | S-06 | C棟 3階柱壁・R階梁床伏図(既存・改修) X24通り軸組図(既存・改修) | 1/100 |
| 26 | A-26 | A棟 断面図(改修前)(改修後) | 1/100 | 67 | A-67 | 3階建具キープラン(改修前)(改修後) | 1/200 | 105 | S-07 | C棟 X24通り開口閉塞詳細図 | 1/30 |
| 27 | A-27 | B棟 断面図(改修前)(改修後) | 1/100 | 68 | A-68 | 建具表(1) | 1/50 | 106 | S-08 | C棟 X24通り補強詳細図 | 1/30 |
| 28 | A-28 | C棟 断面図(改修前)(改修後) | 1/100 | 69 | A-69 | 建具表(2) | 1/50 | 107 | S-09 | B棟 ポンプ室改修床スラブ配筋詳細図 | 1/30 |
| 29 | A-29 | A棟 断面詳細図(改修前)(改修後) | 1/50 | 70 | A-70 | 建具表(3) | 1/50 | 108 | S-10 | C棟 2,3階スラブ開口閉塞(既存・改修) | 1/10,30,50 |
| 30 | A-30 | B棟 断面詳細図(改修前) | 1/50 | 71 | A-71 | 建具表(4) | 1/50 | 109 | S-11 | デッキ合成スラブ設計・施工標準仕様書(1) | — |
| 31 | A-31 | B棟 断面詳細図(改修後) | 1/50 | 72 | A-72 | 建具表(5) | 1/50 | | | | |
| 32 | A-32 | C棟 断面詳細図(改修前)(改修後) | 1/50 | 73 | A-73 | 建具表(6) | 1/50 | | | | |
| 33 | A-33 | A棟1階 キッズルーム平面詳細図(改修前) | 1/50 | 74 | A-74 | 建具表(7) | 1/50 | 110 | 参考1 | 総合仮設計画図 | 1/200 |
| 34 | A-34 | A棟1階 HC室平面詳細図(改修後) | 1/50 | 75 | A-75 | 建具表(8) | 1/50 | 111 | 参考2 | 概略工事工程表 | — |
| 35 | A-35 | B棟1階 コンビニ廻り平面詳細図(改修前) | 1/50 | 76 | A-76 | 建具表(9) | 1/50 | | | | |
| 36 | A-36 | B棟1階 コンビニ廻り平面詳細図(改修後) | 1/50 | 77 | A-77 | 建具表(10)・法チェック表 | 1/50 | | | | |
| 37 | A-37 | C棟1階 セミナー室廻り平面詳細図(改修前) | 1/50 | 78 | A-78 | 部分詳細図(1) | 1/5,10,30 | | | | |
| 38 | A-38 | C棟2階 ラウンジ平面詳細図(改修前) | 1/50 | 79 | A-79 | 部分詳細図(2) | 1/5,10,20,30 | | | | |
| 39 | A-39 | C棟2階 宿泊室 平面詳細図(改修後) | 1/50 | 80 | A-80 | 階段詳細図1(改修前) | 1/50 | | | | |
| 40 | A-40 | C棟3階 ちゅらホール平面詳細図(改修前) | 1/50 | 81 | A-81 | 階段詳細図1(改修前) | 1/50 | | | | |

5 ●改修工法 [5. 1. 3]

| 建具の種類 | かぶせ工法 | 嵌め込工法 | 適用箇所 |
|------------|---------|-------|-----------|
| ●7&12&13建具 | ○ | ○ | ●建具表による ○ |
| ○樹脂製建具 | — | ○ | ●建具表による ○ |
| ●鋼製建具 | ●外部 ○内部 | ○ | ●建具表による ○ |
| ●鋼製軽量建具 | ○ | ○ | ●建具表による ○ |
| ●27&14製建具 | ○ | ○ | ●建具表による ○ |
| ●木製建具 | ○ | ○ | ●建具表による ○ |

新規に建具を設ける場合
壁部分の開口の開け方
●隠す ○
新規建具周囲の補修工法及び範囲
●隠す ○

建具周囲のシーリングは、改修特記仕様書3章 防水改修による

○防火戸 [5. 1. 4]

防火戸の指定
○指定する 適用箇所 (○建具表による ○)
○指定しない

防火戸の自動閉鎖機構及び防火戸とヒューズ装置、熱感知器又は煙感知器との連動
○連動させる (○建具表による ○)
○連動させない

○防犯建物部品 [5. 1. 7]

○適用する (○建具表による ○)
○適用しない

●アルミニウム製建具 [5. 2. 2~5][表5. 2. 1, 2]

性能等級
○外部に面する建具の種類 (コクリト系下地及び鉄骨下地)
○A種 (建具符号 ○ 建具表による ○)
○B種 (建具符号 ○ 建具表による ○)
○C種 (建具符号 ○ 建具表による ○)

○外部に面する建具の種類 (木下地)
○D種 (建具符号 ○ 建具表による ○)
○E種 (建具符号 ○ 建具表による ○)

●上記によらない場合
耐風圧性の等級 (S-7)
気密性の等級 (A-4)
水密性の等級 (W-5)
(建具符号: ○ 建具表による ○)

防音ド7、防音カシ
○適音性の等級 (○)
(建具符号: ○ 建具表による ○)

断熱ド7、断熱カシ
○断熱性の等級 (○)
(建具符号: ○ 建具表による ○)

耐震ド7
○面内変形追随性の等級 (○)
(建具符号: ○ 建具表による ○)

形状及び仕上げ
枠の見込み寸法 ○ 建具表による ○

表面処理の種類
外部に面する建具
(種別) ○BB-1種 ●BB-2 (改修標準仕様書[表5. 2. 2])
(着色) ●標準色 () ○特注色 ()
屋内に使用する建具
(種別) ○BB-1種 ●BB-2 (改修標準仕様書[表5. 2. 2])
(着色) ●標準色 () ○特注色 ()

材料
スチール鋼板
○SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 ○
スチール製のくつずりの仕上げ
○HL程度 ○No.2B ○

結露水の処理方法
処理方式 ○水貯め式 ○排水式
設置箇所 ○建具表による ○ 隠す

水切り、ぜん板 ○ 建具表による ○ 隠す

5 ●網戸等 [5. 2. 3][5. 3. 3]

| 種類 | 材 種 | 線 径 | 網 戸 |
|------|-----------------|-----------|------------|
| ○防虫網 | ○合成樹脂製 | ○0.25mm以上 | ○16~18Fits |
| ○防虫網 | ○ステンレス入り合成樹脂製 | | |
| ○防虫網 | ○ステンレス(SUS316)製 | 1.5mm | 網目寸法15mm |

[5. 2. 2][5. 3. 2~5][表5. 3. 1]

性能等級
○外部に面する建具の種類 (コクリト系下地及び鉄骨下地)
○A種 (建具符号 ○ 建具表による ○)
○B種 (建具符号 ○ 建具表による ○)
○C種 (建具符号 ○ 建具表による ○)

○外部に面する建具の種類 (木下地)
○D種 (建具符号 ○ 建具表による ○)
○E種 (建具符号 ○ 建具表による ○)

○上記によらない場合
耐風圧性の等級 ()
気密性の等級 ()
水密性の等級 ()
(建具符号: ○ 建具表による ○)

防音ド7、防音カシ
○適音性の等級 (○T-1 ○T-2)
(建具符号: ○ 建具表による ○)

断熱ド7、断熱カシ
○断熱性の等級 (○H-4 ○H-5 ○H-6 ○)
(建具符号: ○ 建具表による ○)

外部に面する建具の日射取得性の等級
○

材料
ガラス
○ 建具表による ○複層ガラス ○
スチール製のくつずりの仕上げ
○HL程度 ○No.2B ○

形状及び仕上げ
枠の見込み寸法 ○ 建具表による ○
表面色 ○標準色 () ○特注色 ()

工法 水切り板、ぜん板 ○ 隠す ○

性能値等
簡易気密型ド7わ
○適用する (建具符号: ○ 建具表による ○)
○適用しない

外部に面する建具の耐風圧性
○S-4 (建具符号: ○ 全て ○ 建具表による ○)
○S-5 (建具符号: ○ 全て ○ 建具表による ○)
○S-6 (建具符号: ○ 全て ○ 建具表による ○ ●SD-4)

防音ド7、防音カシ
○適音性の等級 (● 宿泊室T-2)
(建具符号: ○ 建具表による ○)

断熱ド7、断熱カシ
○断熱性の等級 (○H-4 ○H-5 ○H-6 ○)
(建具符号: ○ 建具表による ○)

耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による

材料
スチール鋼板
○SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 ○
スチール製のくつずりの仕上げ
○HL程度 ○No.2B ○

形状及び仕上げ
鋼板類の厚さ ●改修標準仕様書[表5. 4. 2]による
○ mm 使用箇所 ()

標準型鋼製建具の形式及び寸法
● 建具表による ○

5 ●鋼製軽量建具 [5. 2. 2][5. 4. 2][5. 6. 2~5]

性能値等
簡易気密型ド7わ
○適用する (建具符号: ○ 建具表による ○)
○適用しない

外部に面する建具の耐風圧性
○S-4 (建具符号: ○ 全て ○ 建具表による ○)
○S-5 (建具符号: ○ 全て ○ 建具表による ○)
○S-6 (建具符号: ○ 全て ○ 建具表による ○)

防音ド7、防音カシ
○適音性の等級 (○)
(建具符号: ○ 建具表による ○)

断熱ド7、断熱カシ
○断熱性の等級 (○)
(建具符号: ○ 建具表による ○)

耐震ド7
○面内変形追随性の等級 (○)
(建具符号: ○ 建具表による ○)

材料
スチール鋼板
●SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1
スチール製のくつずりの仕上げ
●HL程度 ○No.2B ○

形状及び仕上げ
表面仕上げ ●HL ○鏡面仕上げ ○

工法
スチール鋼板の曲げ加工
●普通曲げ ○角出し曲げ (○a角 ○b角 ○c角)

5 ●鋼製軽量建具 [5. 2. 2][5. 5. 2~4]

性能値等
簡易気密型ド7わ
○適用する (建具符号: ○ 建具表による ○)
○適用しない

防音ド7、防音カシ
○適音性の等級 (○)
(建具符号: ○ 建具表による ○)

断熱ド7、断熱カシ
○断熱性の等級 (○)
(建具符号: ○ 建具表による ○)

耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による

材料
鋼板
●亜鉛めっき鋼板 ○ビニル皮膜鋼板 ○チタン鋼板 ○ステンレス鋼板
スチール鋼板
○SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 ○
召合せ、軽小口包み板の材質
●鋼板
スチール製のくつずりの仕上げ
●HL程度 ○No.2B ○

形状及び仕上げ
鋼板類の厚さ ○改修標準仕様書[表5. 5. 1]による
○ mm 使用箇所 ()

標準型鋼製軽量建具の形式及び寸法
○ 建具表による ○

性能値等
簡易気密型ド7わ
○適用する (建具符号: ○ 建具表による ○)
○適用しない

外部に面する建具の耐風圧性
○S-4 (建具符号: ○ 全て ○ 建具表による ○)
○S-5 (建具符号: ○ 全て ○ 建具表による ○)
○S-6 (建具符号: ○ 全て ○ 建具表による ○)

防音ド7、防音カシ
○適音性の等級 (○)
(建具符号: ○ 建具表による ○)

断熱ド7、断熱カシ
○断熱性の等級 (○)
(建具符号: ○ 建具表による ○)

耐震ド7
○面内変形追随性の等級 (○)
(建具符号: ○ 建具表による ○)

材料
スチール鋼板
●SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1
スチール製のくつずりの仕上げ
●HL程度 ○No.2B ○

形状及び仕上げ
表面仕上げ ●HL ○鏡面仕上げ ○

工法
スチール鋼板の曲げ加工
●普通曲げ ○角出し曲げ (○a角 ○b角 ○c角)

5 ●木製建具 [5. 7. 2~4]

建具材の加工、組立時の含水率 ●A種 ○B種

建物内部の木材建具に使用する表面材及び接着剤のAA74F' t' 放散量
●F☆☆☆☆

●77&13戸 表面材のAA74F' t' 放散量
●改修標準仕様書[5. 7. 2](2)(a)による ○

表面材の合板の種類

| 合板の種類 | 規格等 | 備考 |
|-----------|---|----|
| ●普通合板 | 表面の仕様 生地、透明塗料塗り (○F7程度 ○) 不透明塗料塗り (●しな程度 ○) 板面の品質 () 板厚の程度 (○1種 ○2種) | |
| ○天然木 | 仕様名 () | |
| ○化粧合板 | 板厚の程度 (○1種 ○2種) | |
| ○特殊加工化粧合板 | 化粧加工の方法 (○F7~F4 ○F3) ○塗装 表面性能 () 板厚の程度 (○1種 ○2種) | |

表面板の厚さ ●改修標準仕様書[表16. 7. 6]による ○

●かまろ戸
かまろ仕様 (メラビエ)
鏡板仕様 (メラビエ)
見込み寸法 ●36mm ○ 建具表による ○

○ふすま
張り仕様 (○I型 ○II型)
上張り (押入等の裏側以外)
○鳥の子 ○鳥の子又はビニル程度
縁仕上げ
○塗り縁 ○生地縁(赤地) ○生地縁(白タタキ塗装)
見込み寸法
○19.5mm ○ 建具表による ○

○戸ふすま
表面板の仕上
○ 建具表による ○
見込み寸法
○30mm ○ 建具表による ○
○30mm ○ 建具表による ○

枠、くつずりの材料 ○ 建具表による ○

設計者
株式会社 m3部建築事務所
管理技術者: 川本 雅史
構造一般建築士: 6037 号
主任技術者: 本山 治英
一級建築士: 271307 号

沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事
改修工事特記仕様書(その5) (A3) S=1/200
国土交通省 九州地方整備局 資料部 令和6年度 <2024.08.30>

5
A-5

5 建築改修工事(続) 5 建築改修工事(続)

● 建具用金物 [5. 8. 2~4][表5. 8. 1~5]

● マスナー ● 製作する (● 新規 ○ 既存に合わせる)
その他の鍵の製作本数 ○

● シリンダー錠
● In1-ハンド # 材質 ● 7öミウム合金 ○ ステンレス ○ 黄銅
座金 ● 丸座 ○ 長座
● 握り玉 材質 ● ステンレス

○ 本締り錠 (品質、性能) 建築材料等品質性能表による

● 錠錠
● In1-ハンド # 材質 ● 7öミウム合金 ○ ステンレス ○ 黄銅
座金 ● 丸座 ○ 長座
● 握り玉 材質 ● ステンレス

○ グレイト錠
In1-ハンド #の材質 ○ 亜鉛合金 ○ ステンレス
製造所 ○ 明示

● ビギッティング
加1-部の材質 ● ステンレス ○ 亜鉛合金

○ フロアピン ○ Grade1 ○ Grade2
加1-部の材質 ○ ステンレス ○

○ ヒンジ加ザー(丁番型)
材質 ○ 鋼(焼付け塗装) ○

○ ヒンジ加ザー(レボタイプ型)
材質 ○ 鋼(焼付け塗装) ○

● ドアローザー ○ Grade1 ● Grade2
材質 ● 7öミウム合金 ○

○ 押棒、押板
材質 ○ ステンレス ○ 黄銅 ○ 合成樹脂

○ アーレストバー
材質 ○ 鋼(カラムめっき) ○ ステンレス

● クレジット
材質 ● 建具製造所の仕様による

● 排煙ダレクター (● 埋込 ○ 露出)

握り玉、In1-ハンド #、押板類、クレジットの取付け位置
○ 建具表による ○

金物の種類及び見え掛り部の材質等
● 改修標準仕様書[表5. 8. 1]により適用は建具表による
○

金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
● 改修標準仕様書[表5. 8. 2]による ○ 建具表による

樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
○ 改修標準仕様書[表5. 8. 3]による ○ 建具表による

木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
● 改修標準仕様書[表5. 8. 4]による ○ 建具表による

木製建具に使用する戸車及びレール
○ 改修標準仕様書[表5. 8. 5]による ○ 建具表による

● 自動ドア開閉装置 [5. 9. 2, 3]

5 建築改修工事(続) 5 建築改修工事(続)

○ 車椅子使用者用便所出入口引き戸用駆動装置
性能値
● 標準仕様書[表5. 9. 2]による
(防錆 ○ 適用する ● 適用しない)
○ 以下による
耐電圧 ()
温度上昇 ()
耐久性(サイクル) ()
防錆 ()
電源 ()

○ 引き戸用検出装置
性能値
● 標準仕様書[表5. 9. 3]による
(防錆 ○ 適用する ● 適用しない)
○ 以下による
耐電圧 ()
防錆 ()
防滴 ()
電源 ()

引き戸用検出装置の種類
○ 光線(反射)センサー ○ 熱線センサー ○ 音波センサー
○ 光電センサー ○ 電波センサー ○ 押しボタンスイッチ
○ ナイススイッチ (● 無線式 ○ 光線式)
○ 車椅子使用者用便所スイッチ
(● 大形押しボタンスイッチ ○ 非接触スイッチ)

凍結防止措置 ○ 行わない ○ 行う

駆動力 ○ 電気式又は電動油圧式 ○

電源 ○ 単相100V(過電流保護装置付) ○

補助センサー ○ 安全光線スイッチ1組 ○
各開閉装置毎に補助センサーを設ける

性能値等 [5. 10. 3]
● 改修標準仕様書[表5. 10. 1]による
○ 以下による
手動開き力 ()
手動閉じ力 ()
閉じ速度の調整 ()
制動区間 ()
開閉繰返し ()
耐衝撃性 ()

シャッターの種類 [5. 11. 2, 3]

| 名 称 | 耐風圧強度 | 開閉方式の種類 |
|--------------|--------|-------------------|
| ○ 管理シャッター | () Pa | ○ 電動式(手動併用) ○ 手動式 |
| ○ 外壁用防火シャッター | () Pa | ○ 電動式(手動併用) ○ 手動式 |
| ○ 室内用防火シャッター | () Pa | ○ 電動式(手動併用) ○ 手動式 |
| ○ 防煙シャッター | () Pa | ○ 電動式(手動併用) ○ 手動式 |

安全装置
電動式シャッターの急降下制動装置、急降下停止装置
(設置箇所 ○ 建具表による ○)
電動式シャッターの障害物感知装置
(設置箇所 ○ 建具表による ○)
屋内用防火シャッター若しくは防煙シャッターの危険防止装置
(設置箇所 ○ 建具表による ○)

管理用シャッターのシャッターケース ○ 設ける ○ 設けない

スリ及びビョウキース用鋼板
鋼板の種類 ○ JIS G 3302 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯)
○ JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯)
めっきの付着量 ○ Z12又はF12 ○

電動式の場合の電源 ○ 三相200V 0.75kw以下 (過電流保護装置付)

リモコンの有無 ○ 無 ○ 有 (リモコンの個数 個)

ガードレール、まぐさ、両掛りに用いる座板及び履板の加1-、両掛りに用いるスイッチの材質
○ ステンレス板 SUS304、SUS430J1又はSUS443J1
○

5 建築改修工事(続) 5 建築改修工事(続)

○ 軽量シャッター [5. 12. 2~4]

開閉形式 ○ 手動式 ○ 電動式(手動併用)

耐風圧強度 () Pa

安全装置 電動シャッターの障害物感知装置
(設置箇所 ○ 建具表による ○)

スライの材質の種類
○ JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯)
めっき付着量 () Z06又はF06 ()
○ JIS G 3322 (塗装溶融55%Zn-Fe-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯)
めっき付着量 () AZ90 ()

スライの形状 ○ インナーヘッド形 ○ オーバーヘッド形

ガードレール・履板の材質 ○ ステンレス(SUS304) ○ 溶融亜鉛めっき鋼板

電動式の場合の電源 ○ 単相100V(過電流保護装置付)

[5. 13. 2, 3]

| 材質の種類による区分 | 耐風圧区分 | 開閉方式による区分 | 収納形式による区分 | ガードレールの材質 |
|----------------|-------|-----------|-----------|-------------|
| ○ 7öミウム合金 | ○ 125 | ○ バック式 | ○ スライド形 | ○ 溶融亜鉛めっき鋼板 |
| ○ 7öミウム合金 | ○ 100 | ○ バック式 | ○ ロック形 | ○ ステンレス鋼板 |
| ○ 7öミウム合金 | ○ 75 | ○ 電動式 | ○ バック形 | ○ バック形 |
| ○ 7öミウム合金 | ○ 50 | ○ 電動式 | ○ バック形 | ○ バック形 |

電動式オーバーヘッドの障害物感知装置
(設置箇所 ○ 建具表による ○)

● ガラス [3. 7][5. 14. 2~4]

● 700板ガラスの品質及び厚さの呼びによる種類
● 建具表による ○

● 型板ガラスの厚さによる種類
● 建具表による ○

○ 網入りガラス及び線入り板ガラス又は線の形状、板の表面の状態及び厚さの呼びによる種類
○ 建具表による ○

○ 合わせガラス
材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに合わせガラスの合計厚さ
○ 建具表による ○
形状による種類
○ 平面合わせガラス ○ 曲面合わせガラス
落衝撃はく離特性並びにショットバグ衝撃特性による種類
○ I類 ○ II-1類 ○ II-2類 ○ III類

○ 強化ガラス
形状による種類、材料板ガラスの種類による名称
○ 建具表による ○

破片の状態及びショットバグ衝撃特性による種類
○ I類 ○ III類

○ 熱線吸収板ガラス
板ガラスによる種類、厚さによる種類
○ 建具表による ○
性能による種類
○ I種 ○ 2種

○ 複層ガラス
材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ
○ 建具表による ○
断熱性による区分
○ T1 ○ T2 ○ T3 ○ T4 ○ T5 ○ T6
日射取得性、日射遮蔽性による区分
○ G ○ S
乾燥気体の種類
○ 空気 ○ 7öン ○

5 建築改修工事(続) 5 建築改修工事(続)

○ 熱線反射ガラス
材料板ガラスの種類及び厚さによる種類
○ 建具表による ○
日射熱遮蔽性による区分
○ 1種 ○ 2種 ○ 3種
耐久性による区分(日射熱遮蔽性による区分が2種の場合)
○ A種 ○ B種
映像調整
○ 行わない ○ 行う

○ 性能値ガラス
材料板ガラスの種類及び厚さによる種類
○ 建具表による ○

ガラスの留め材及び溝の大きさ

| 留め材の種類 | ガラスの留め材 | ガラスの溝の大きさ(mm) |
|--------------|--|--|
| 7öミウム合金 | ○ シリンダ形(SR-1) ガラス ○ シリンダ形(SR-1) ガラス | ○ 建具の製造所の仕様による ○ 明示 ○ シリンダ形(SR-1) ガラス |
| 鋼板及び鋼板積層 | ○ シリンダ形(SR-1) ガラス | ○ 建具の製造所の仕様による ○ 明示 |
| ステンレス | ○ シリンダ形(SR-1) ガラス | ○ 建具の製造所の仕様による ○ 明示 |
| 樹脂製 | ○ シリンダ形(SR-1) ガラス ○ シリンダ形(SR-1) ガラス | ○ 建具の製造所の仕様による ○ 明示 |

品質は、JIS A 5759による

形式 ○ 30本入 () 個 ● 60本入 (1) 個
○ 120本入 () 個 ● 本入 () 個

鋼製市販品とし、監督職員の承諾による

設計者 株式会社 m3部建築事務所
管理技術者 川本 雅史
構造一級建築士: 6037 号
主任技術者: 本山 治英
一級建築士: 271307 号

沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事
改修工事特記仕様書(その6) (A3) S=1/200
国土交通省 九州地方整備局 資料部 令和6年度 <2024.08.30>

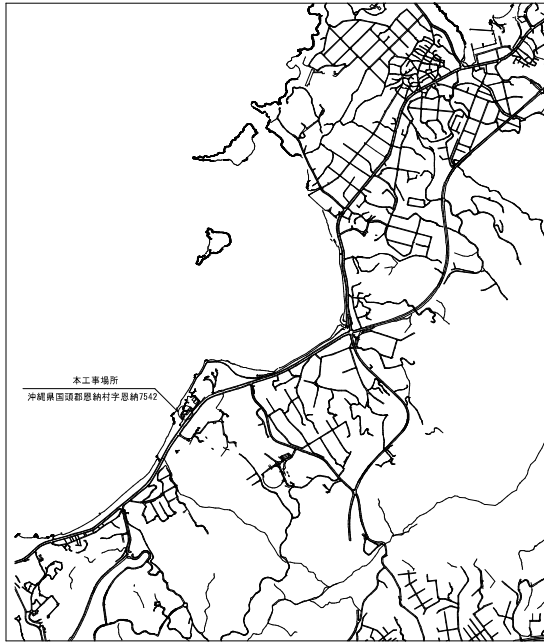
6
A-6

■この建築材料等品質性能表は、特記仕様書記載の材料（性能は建築材料等品質性能表による）の品質及び性能を詳細に示したものである。

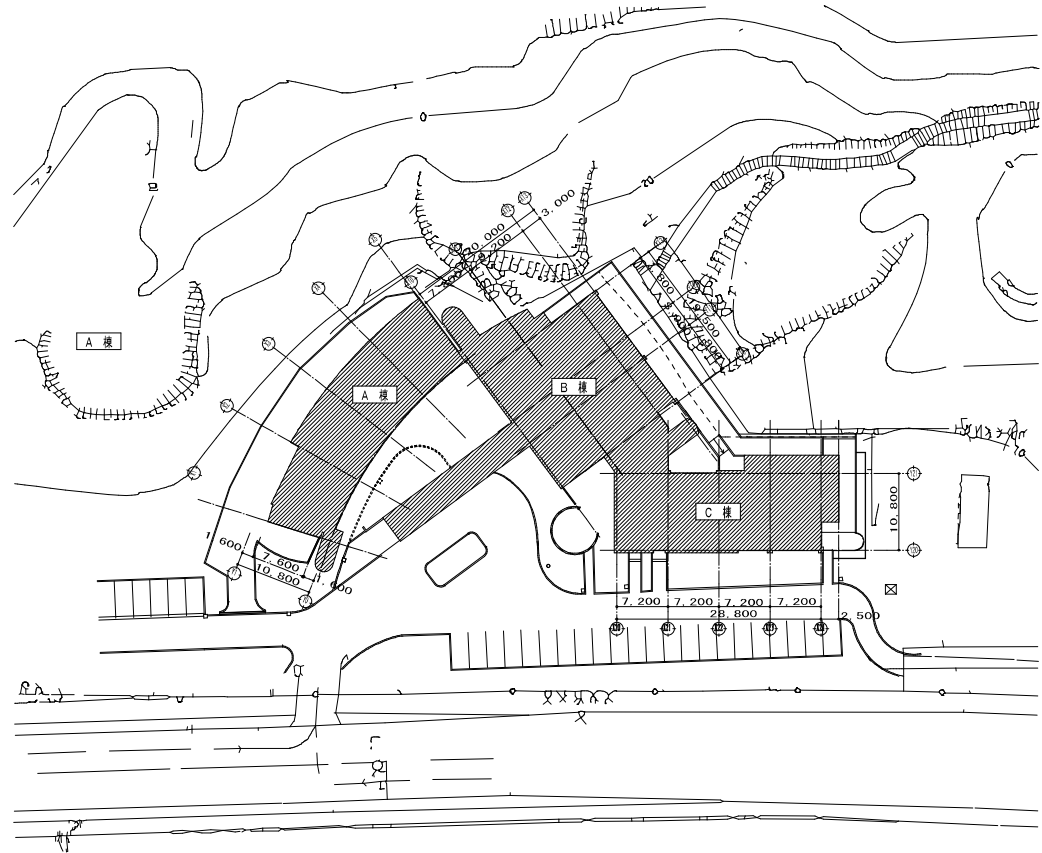
| 項目 | 品質性能 |
|----|--|
| 3 | <p>＜屋上緑化特許システム＞</p> <p>管理方法による区分： 屋上緑化特許システム 緑化植物の質量(kg/m²): 60以下(表示項目) 適用土壌の種類： 植物の生育に適している人工軽量土としてのこと 青物土層厚の最大厚さ(m)： 表示項目 植物土層厚の植物の質量： 表示項目 透気・排水層等構成材の主要材質： 合成樹脂等で耐腐食性及び耐久性のあるものであること。 (保水層を有する場合は、保水層内) 透水路： 自然排水により植物の生育に支障を来しなく、植込み用土を流出させない構造であること。 排水層： 植物の生育に必要な排水性能を持ち、透気性及び植込みの土壌を充え、流出しない構造を持つこと。 排水層の鉛直方向の排水性能(L/m²・h)： 2.0以上 耐腐食性能： 一般のpH2~12の上部移行に曝し腐蝕しないこと。また、3×10⁴以上の腐蝕量で腐蝕・劣化がみられず、3年以上の経年性能、耐腐食性及び耐久性のあるものであること。 排水層の許容圧縮強度(N/m²)： 一般のpH2~12の上部移行に曝し腐蝕しないこと。また、3×10⁴以上の腐蝕量で腐蝕・劣化がみられず、3年以上の経年性能、耐腐食性及び耐久性のあるものであること。 耐根腐及び防水層保護層： 耐根腐： 重なり部分を含め、3ヶ月等の地下浸透長力の強い植物に対して貫通防止能力を有し、3年以上の経年性能、耐腐食性及び耐久性のあるものであること。 防水層保護層： 材質は、合成樹脂等とし、耐腐食性及び耐久性を有し、施工及び施工後の耐根腐を確保するものであること。ただし、耐根腐を確保する3ヶ月(6ヶ月)も含むの下に設置する場合は劣化することがあるものとする。 20日間重量(N/m²)： 土壌を除く(表示項目) 保水性能(L/m²)： 保水空間体積(表示項目) 水平方向排水性能(L/m²)： 排水空間体積(表示項目) 種数： 専用種数のわたり、通常の環境で自生・生育するものとする。 再生材の利用： 各材料の利用率の分析結果を提示し、表示項目とする。 自動灌水装置： 有・無 有の場合は、装置名を記入し、装置の資料を提出する。 (試験方法等) 1) 保水層の保水性能：保水空間体積の算定値または実測値による。 (保水層を有する場合のみ) 2) 排水層の排水性能：排水量の最低値または実測値による。 3) 耐根腐の耐根性能：3年間の実績資料の確認(その他)による。 4) 排水層の耐腐食性能 a) 3×10⁴の腐蝕質量による加圧試験を行い、排水層及び耐根腐等に有害な変形・破壊の起さない事を確認する。又その時の圧縮応力に対する歪み(%)を測定する。(保水層を有する場合は保水層も対象とする。) b) 試験片は耐根腐から透水層までを通常使用状態にわたり3体とする。加圧速度は10mm/min以下とする。 (その他確認事項) 実績は施工後3年経過後、かつ、施工面積100㎡以上の案件を1年以上含む販売実績5年以上について下記事項を確認している。なお、種数の製品を申請している場合、材質・部材構成が異なるなど下記1)~5)の各項目について各々製品に確認を要するときは、その実情に応じて別途確認している。 当該の案件に対し、下記に関する最近の調査報告書を提出する。 1) 植物の生育状態： 生育時と比べ顕著に生育していること 2) 耐根腐の状態： 根が貫通したり、耐根腐が腐んでいないこと 3) 保水・排水装置の状態： 腐食・破壊されていないこと 4) 土壌の安定状態： 風雨で土壌が吹き飛ばされていないこと 5) 排水路への土壌の流出状況： 排水路はきれいに保たれていること 6) その他全般的な問題の有無</p> |
| 4 | <p>石積倉庫建物の除去工事</p> <p>高五建設</p> <p>1) 防水材(外部) 灰色 2) 外壁塗材 灰色 3) 軒裏材(外部) 灰色 4) 塗装材(内部) 灰色 5) 巾木材(内部) 灰色 6) 建築材(外部) 灰色</p> <p>※当該部分を解体・除去等を実施する場合は、国土交通省大臣官庁審判部監督 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編) 令和7年版 9章 環境配慮改修工事による。</p> |

| 改 修 工 事 概 要 | |
|-------------|-------------------------|
| 工事名称 | 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事 |
| 建築場所 | 沖縄県国頭郡恩納村字恩納7542 |
| 施設用途 | 宿泊及びセミナー施設 |
| 構造・階数 | RC造・3階建 |
| 敷地面積 | 73,580㎡ |
| 建築面積 | 1,341.70㎡ |
| 延べ面積 | 2,999.63㎡ |

| 改修工事項目 | |
|--------|-------------------|
| 1. | 屋上・外壁防水改修工事 一式 |
| 2. | 内装改修工事一式 |
| 3. | テラス(ウッドデッキ)改修工事一式 |
| 4. | サイン工事一式 |
| 5. | 外構工事一式 |

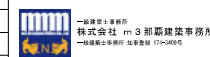


付近見取図



配置図 S=1/750

D



| | | | |
|---------------|-------------------------|----|--------------------------|
| 工事名 | 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事 | 縮尺 | A1 : 1/100 A3 : 1/200 |
| 図面名 | 付近見取図、配置図 | | |
| 沖縄科学技術大学院大学学園 | | | |

○ 内部仕上表

| 室名 | 旧室名 新室名 | 改修 内容 | 床 | 改修 内容 | 巾木 | 改修 内容 | 壁 | 改修 内容 | 天井 | 改修 内容 | 廻り縁 | CH | 備考 | |
|---------------------------------|--------------------|--------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-------------------------|-------------------------|--|---|--------------------------------|-------------------------|-----|----------------|-----------------------|--------------------------|
| A棟 2階 3階 | 宿泊室 (B) (洋室) | A | コンクリート金コテ仕上の上、厚2ビニル床シート張り | A | ソフト巾木 H=75 | E | コンクリート打放し(B棟) AEP塗装 厚25発泡断熱材打込みの上、厚12.5石膏ボード張り(G.L.工法) AEP塗装 LGS下地厚12.5石膏ボード AEP塗装 | E | LGS下地厚12.5石膏ボードの上、AEP塗装 | A | 塩ビ | 2,700 | カーテンボックス(アルミ製)【既存のまま】 | |
| | | c | ビニル床シート t=2.0張り【新設】 | c | ビニル巾木 H=75【新設】 | c | EP-G塗装【新設】 (G.L.工法) EP-G塗装【新設】 | b | EP-G塗装【新設】 | b | 同上 | | | |
| | 宿泊室 (B) (廊下、洗面) | A | コンクリート金コテ仕上の上、厚2ビニル床シート張り | A | 同上 | E | コンクリート打放し(B棟)の上、AEP塗装 LGS下地厚12.5石膏ボード AEP塗装 LGS下地厚12.5シーリングボード張りの上、ビニルクロス張り(厚50ガラスウール充填) | C | LGS下地厚12.5石膏ボードの上、AEP塗装 | A | 同上 | 2,350 | | |
| | | c | ビニル床シート t=2.0張り【新設】 | c | 同上 | e | EP-G塗装【新設】 (G.L.工法) EP-G塗装【新設】 a ビニルクロス張り【新設】 | d | LGS下地GB-R t=12.5 EP-G塗装【新設】 | b | 同上 | | | |
| | 宿泊室 (B) (便所) | A | コンクリート金コテ仕上の上、厚2ビニル床シート張り | A | 同上 | A | コンクリート打放し(B棟)の上、ビニルクロス張り LGS下地厚12.5シーリングボード張りの上、ビニルクロス張り(厚50ガラスウール充填) | C | LGS下地厚6mmアスケイカル板目透かし張りの上、AEP塗装 | A | 同上 | 2,150 | | |
| | | c | ビニル床シート t=2.0張り【新設】 | c | 同上 | a | ビニルクロス張り【新設】 | d | LGS下地FK t=6 EP-G塗装【新設】 | b | 同上 | | | |
| | 宿泊室 (B) (脱衣室) | A | 同上 | A | 同上 | A | LGS下地厚12.5シーリングボード張りの上、ビニルクロス張り | C | 同上 | A | 同上 | 2,150 | | |
| | | c | 同上 | c | 同上 | a | ビニルクロス張り【新設】 | d | 同上 | b | 同上 | | | |
| | 宿泊室 (B) (浴室) | | — | | | | | | | | | | | シャワーユニット【既存のまま】 扉【新設】 |
| | 廊下2-1(1) 廊下3-1(1) | A | コンクリート金コテ仕上の上、300角厚2ビニル床タイル張り | A | ソフト巾木 H=75 | E | コンクリート打放し(B棟)の上、AEP塗装 厚25発泡断熱材打込みの上、厚12.5石膏ボード張り(G.L.工法) AEP塗装 EP-G塗装【新設】 | C | LGS下地厚12.5石膏ボードの上、AEP塗装 | A | 同上 | 2,400 | | |
| | | a | 300角ビニル床タイル t=2.0張り【新設】 | a | 同上 | e | EP-G塗装【新設】 | c | LGS下地GB-R t=12.5 EP-G塗装【新設】 | a | 同上 | | | |
| | B棟 2階 3階 | 宿泊室 (A) (洋室) | A | コンクリート金コテ仕上の上、厚2ビニル床シート張り | A | ソフト巾木 H=75 | E | 厚25発泡断熱材打込みの上、厚12.5石膏ボード張り(G.L.工法) AEP塗装 LGS下地厚12.5石膏ボード AEP塗装 | E | LGS下地厚12.5石膏ボードの上、AEP塗装 | A | 塩ビ | 2,700 | カーテンボックス(アルミ製)【既存のまま】 |
| c | | | ビニル床シート t=2.0張り【新設】 | c | ビニル巾木 H=75【新設】 | c | EP-G塗装【新設】 (G.L.工法) EP-G塗装【新設】 | b | EP-G塗装【新設】 | b | 同上 | | | |
| 宿泊室 (A) (廊下、洗面) | | A | コンクリート金コテ仕上の上、厚2ビニル床シート張り | A | 同上 | E | コンクリート打放し(B棟)の上、AEP塗装 LGS下地厚12.5石膏ボード AEP塗装 LGS下地厚12.5シーリングボード張りの上、ビニルクロス張り(厚50ガラスウール充填) | C | LGS下地厚12.5石膏ボードの上、AEP塗装 | A | 同上 | 2,350 | | |
| | | c | ビニル床シート t=2.0張り【新設】 | c | 同上 | e | EP-G塗装【新設】 (G.L.工法) EP-G塗装【新設】 a ビニルクロス張り【新設】 | d | LGS下地GB-R t=12.5 EP-G塗装【新設】 | b | 同上 | | | |
| 宿泊室 (A) (便所) | | A | コンクリート金コテ仕上の上、厚2ビニル床シート張り | A | 同上 | A | コンクリート打放し(B棟)の上、ビニルクロス張り LGS下地厚12.5シーリングボード張りの上、ビニルクロス張り(厚50ガラスウール充填) | C | LGS下地厚6mmアスケイカル板目透かし張りの上、AEP塗装 | A | 同上 | 2,150 | | |
| | | c | ビニル床シート t=2.0張り【新設】 | c | 同上 | a | ビニルクロス張り【新設】 | d | LGS下地FK t=6 EP-G塗装【新設】 | b | 同上 | | | |
| 宿泊室 (A) (脱衣室) | | A | 同上 | A | 同上 | A | LGS下地厚12.5シーリングボード張りの上、ビニルクロス張り | C | 同上 | A | 同上 | 2,150 | | |
| | | c | 同上 | c | 同上 | a | ビニルクロス張り【新設】 | d | 同上 | b | 同上 | | | |
| 宿泊室 (A) (浴室) | | | — | | | | | | | | | | | シャワーユニット【既存のまま】 扉【新設】 |
| 廊下2-2(2) 廊下3-2(2) リフレッシュコーナー | | A | コンクリート金コテ仕上の上、300角厚2ビニル床タイル張り | A | ソフト巾木 H=75 | E | コンクリート打放し(B棟)の上、AEP塗装 厚25発泡断熱材打込みの上、厚12.5石膏ボード張り(G.L.工法) AEP塗装 EP-G塗装【新設】 | C | LGS下地厚12.5石膏ボードの上、AEP塗装 | A | 同上 | 2,400 | | |
| | | a | 300角ビニル床タイル t=2.0張り【新設】 | a | ビニル巾木 H=75【新設】 | e | EP-G塗装【新設】 | c | LGS下地GB-R t=12.5 EP-G塗装【新設】 | a | 同上 | | | |
| C棟 2階 【既存】 | | ラウンジ | C | コンクリート金コテ仕上の上、厚15クッション材付フローリング直張り | A | 木製巾木(ニヤトー) H=75 OS、CL塗装 | F | 厚25発泡断熱材打込みの上、厚12.5石膏ボード張り(G.L.工法)の上 AEP塗装 LGS下地厚12.5石膏ボードの上、AEP塗装 コンクリート打放しの上、珪藻石磁器あいた張り | C | LGS下地厚12.5石膏ボードの上、AEP塗装 | A | 塩ビ | 3,780 2,500 | |
| | サービスカウンター | C | コンクリート金コテ仕上の上、ビニル床シート張り | A | ソフト巾木 H=75 | B | コンクリート打放し(B棟)の上、AEP塗装 LGS下地厚12.5石膏ボードの上、AEP塗装 | C | 同上 | C | 同上 | 2,350 | | |
| | 機械室2-(2) | C | コンクリート金コテ仕上の上、厚2ビニル床シート張り | A | ソフト巾木 H=60 | B | コンクリート打放し(B棟)の上、AEP塗装 厚12.5石膏ボード張り(G.L.工法)の上、AEP塗装 | C | 同上 | C | 同上 | 2,500 | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| C棟 3階 【既存】 | ちゅらホール | C | コンクリート金コテ仕上の上、厚15クッション材付フローリング直張り | A | 木製巾木(ニヤトー) H=75 OS、CL塗装 | F | コンクリート打放しの上、化粧タイル張り 厚25発泡断熱材打込みの上、厚12.5石膏ボード張り(G.L.工法)の上 AEP塗装 LGS下地厚12.5石膏ボードの上、AEP塗装 | C | LGS下地厚12.5石膏ボードの上、AEP塗装 | A | 同上 | 3,780 2,500 | カーテンボックス(アルミ製)【撤去】 | |
| | サービスヤード | C | コンクリート金コテ仕上の上、ビニル床シート張り | A | ソフト巾木 H=75 | B | コンクリート打放し(B棟)の上、AEP塗装 LGS下地厚12.5石膏ボードの上、AEP塗装 | C | 同上 | C | 同上 | 2,350 | | |
| | 機械室3-(2) | C | コンクリート金コテ仕上の上、厚2ビニル床シート張り | A | ソフト巾木 H=60 | B | コンクリート打放し(B棟)の上、AEP塗装 厚12.5石膏ボード張り(G.L.工法)の上、AEP塗装 | C | 同上 | C | 同上 | 2,500 | | |
| | 客用手洗いかウンター | C | コンクリート金コテ仕上の上、厚15クッション材付フローリング直張り | A | 木製巾木 H=75 OS、CL塗装 | B | コンクリート打放し(B棟)の上、AEP塗装 | C | LGS下地厚12.5石膏ボードの上、AEP塗装 | C | 塩ビ | 2,350 | | |



一級建築士事務所
株式会社 m3 那覇建築事務所

工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事

図面名 仕上表 3 縮尺 A1:1/100 A3:1/200

沖縄科学技術大学院大学学園

○ 内部仕上表

| 室名 | 新室名 | 改修内容 | 床 | 改修内容 | 巾木 | 改修内容 | 壁 | 改修内容 | 天井 | 改修内容 | 廻り縁 | CH | 備考 |
|------------------------|----------------|--------|--|--------|-------------------|--------|---|--------|--|--------|-----|-------|------------------------|
| C棟 2階 3階 【新設】 | 宿泊室2-(C) (宿泊室) | c | ビニール床 τ t=2.0張り | c | ビニル巾木 H=75 【新設】 | c | 縦貫 τ 2 τ -L τ t=25 GB-HC τ t=12.5 (指貼 τ t=9.5) EP-G塗装 (外壁新設箇所) | c | 軽鉄下地GB-R τ t=12.5 EP-G塗装 | c | 塩ビ | 2.700 | カーテンボックス (アルミ製) 【新設】 |
| | 宿泊室2-(C) (前室) | c | ビニール床 τ t=2.0張り | c | ビニル巾木 H=75 【新設】 | c | GB-R τ t=12.5 | c | 軽鉄下地GB-R τ t=12.5 EP-G塗装 | c | 塩ビ | 2.350 | |
| | SW | | — | | — | | — | | — | | — | — | サニタリーユニット 【新設】 |
| | 廊下2-(3) | c | 300角ビニル床タイル τ t=2.0張 | c | ビニル巾木 H=75 【新設】 | c | 縦貫 τ 2 τ -L τ t=25 GB-HC τ t=12.5 (指貼 τ t=9.5) EP-G塗装 (外壁新設箇所) | c | 軽鉄下地GB-R τ t=12.5 EP-G塗装 | c | 塩ビ | 2.400 | |
| | 空調機械室 | f | 300角厚2ビニル床タイル張り | f | モルタル巾木 H=60 AEP塗装 | f | コンクリート打放しのままAEP塗装 | f | LGS下地厚9.5化雑石音ボード張り | f | 同上 | 2.500 | |
| 2・3階 共通 | リフレッシュコーナー | A a | コンクリート金コ字仕上の上、300角厚2ビニル床タイル張り 300角ビニル床タイル τ t=2.0張【新設】 | A a | ソフト巾木 H=75 同上 | E e | コンクリート打放し(B種)の上、AEP塗装 LGS下地厚12.5化雑石音ボード張りの上、AEP塗装 | C c | LGS下地厚6ケイカル板の上、AEP塗装 LGS下地0.8FK E P-G塗装【新設】 | F f | 同上 | 2.400 | |
| | ランドリー | A a | コンクリート金コ字仕上の上、厚2ビニル床シート張り ビニール床 τ t=2.0張り | A a | ソフト巾木 H=75 同上 | E e | コンクリート打放し(B種)の上、AEP塗装 LGS下地厚12.5化雑石音ボード張りの上、AEP塗装 | C c | LGS下地厚6ケイカル板の上、AEP塗装 LGS下地0.8FK E P-G塗装【新設】 | F f | 同上 | 2.500 | |
| | リネン室 | A a | 同上 | A a | ソフト巾木 H=75 同上 | E e | コンクリート打放し(B種)の上、AEP塗装 LGS下地厚12.5化雑石音ボード張りの上、AEP塗装 | E e | LGS下地厚6ケイカル板の上、AEP塗装 EP-G塗装【新設】 | F f | 同上 | 2.500 | |
| | 女子便所 | C | モルタル金コ字仕上の上、厚2ビニル床シート張り(抗菌・マープル) | C | 同上 | C | 300角縦磨質タイル張り | C | 同上 | C | 同上 | 2.500 | |
| | 男子便所 | C | コンクリート金コ字仕上の上、厚2ビニル床シート張り(抗菌・マープル) モルタル金コ字仕上の上、厚2ビニル床シート張り(抗菌・マープル) | C | 同上 | C | 同上 | C | 同上 | C | 同上 | 2.500 | 汚雑石：花崗岩 (t=25) 木磨き【撤去】 |
| | 倉庫2-(1) | F | コンクリート金コ字仕上の上、300角厚2ビニル床タイル張り | F | ソフト巾木H=75 | F | 同上 | F | LGS下地厚9.5化雑石音ボード張り EP-G塗装【新設】 | F | 同上 | 2.500 | |
| | 倉庫3-(1) | | | | | | | | | | | | |

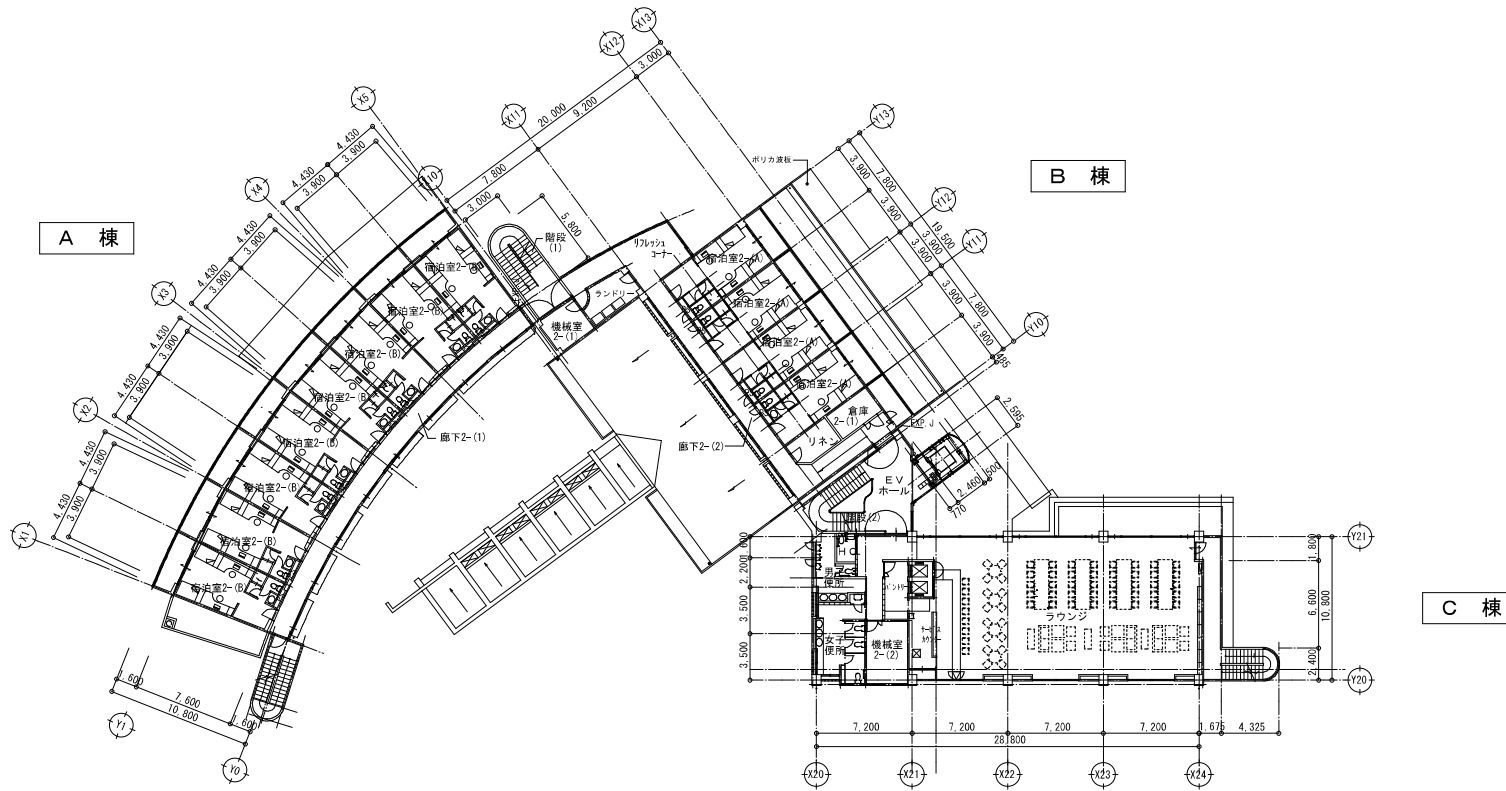


一級建築士事務所
株式会社 m3 那覇建築事務所
一級建築士事務所 那覇市 170-2004

工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事

図面名 仕上表 4 縮尺 A1:— A3:—

沖縄科学技術大学院大学学園

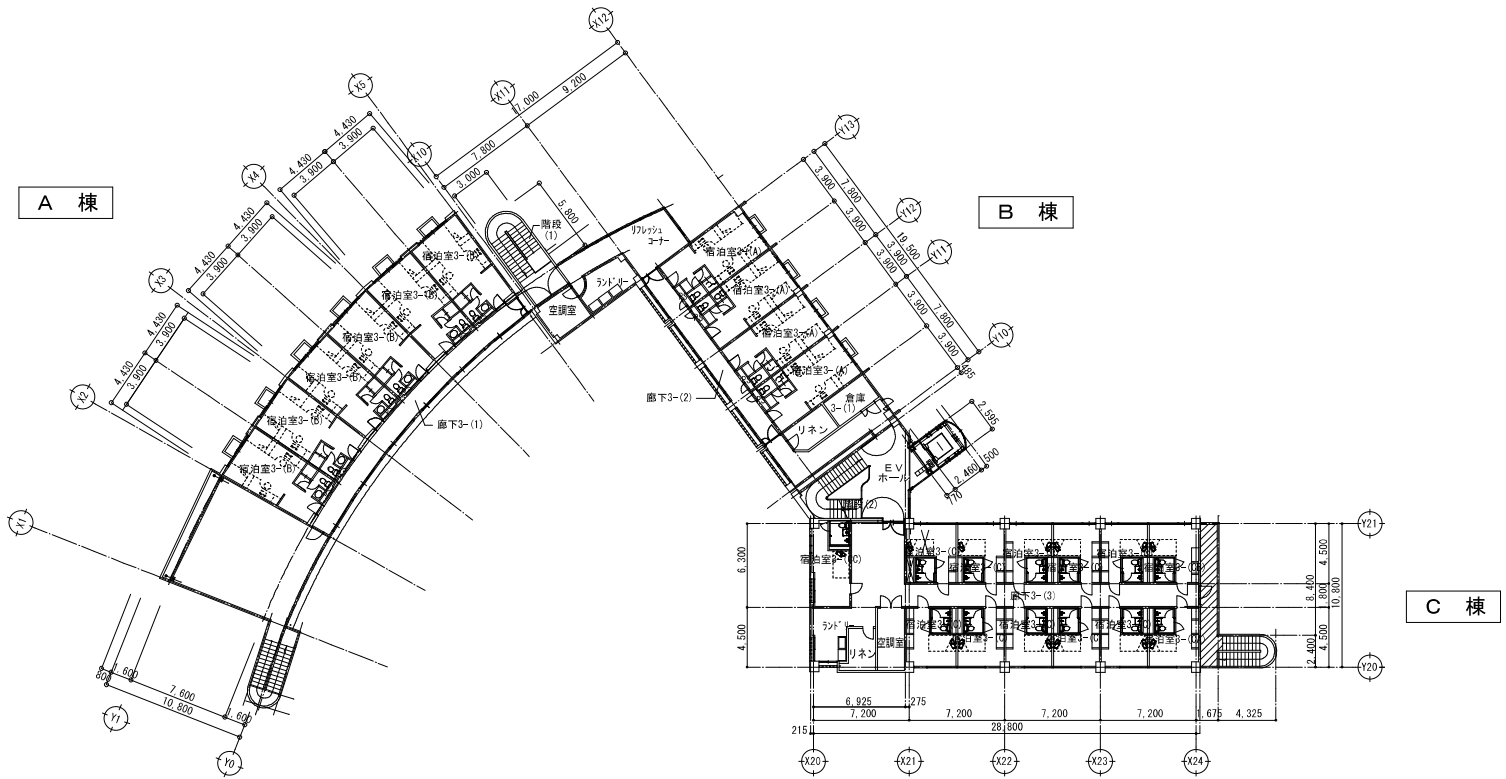


2階平面図 S=1/200



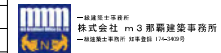
一級建築士事務所
株式会社 m3 那覇建築事務所
一級建築士事務所 那覇支店 176-0009

| | | |
|--------------|-------------------------|-----------------------------|
| 工事名 | 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事 | 19 |
| 図面名 | 2階平面図 (改修前) | 縮尺 A1 : 1/200 A3 : 1/400 |
| 沖縄科学技術大学院大学学 | | A-19 |

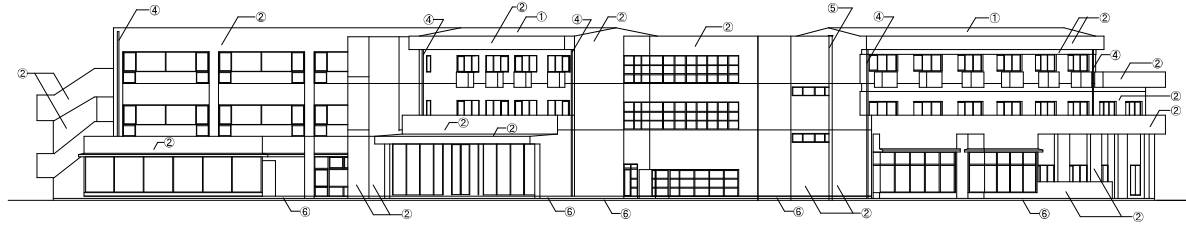


3階平面図 S=1/200

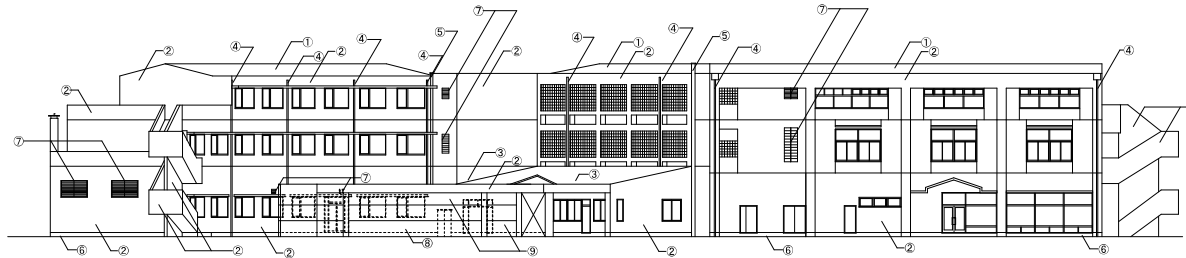
| | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |



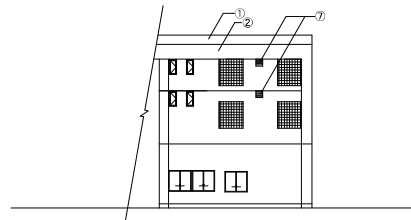
| | | |
|--|-----------------------------|------------|
| 工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事 図面名 3階平面図 (改修後) | 縮尺 A1 : 1/200 A3 : 1/400 | 23 A-23 |
| 沖縄科学技術大学院大学学園 | | |



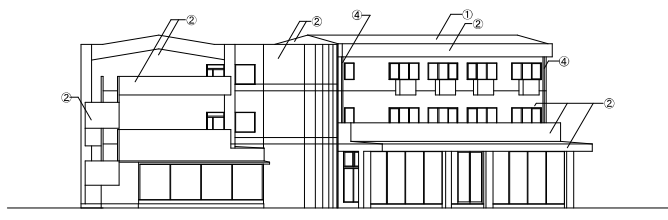
西面 立面図 S=1:200



東面 立面図 S=1:200



南面 立面図 S=1:200



北面 立面図 S=1:200

| 仕上 | |
|----|----------------------------------|
| ① | 屋根防水【既存のまま】 |
| ② | 複層塗材 R E 【改修】 |
| ③ | 沖縄在来瓦葺き、一部防水球形金平【既存のまま】 |
| ④ | 鉄線製鋼管φ100【既存のまま】 掘み金物φ1800鋼製【撤去】 |
| ⑤ | EXP.Jカバー（アルミ製）【仮撤去】 |
| ⑥ | コンクリート金隠押【既存のまま】 |
| ⑦ | ガラリ（鋼製）【撤去】 |
| ⑧ | 琉球石灰岩張り【既存のまま】 |
| ⑨ | 琉球石灰岩ボーダー張り【既存のまま】 |
| ⑩ | サッシ廻りシーリング【撤去】10×10 |
| ⑪ | コンクリート打練目地、誘発目地【撤去】20×10 |



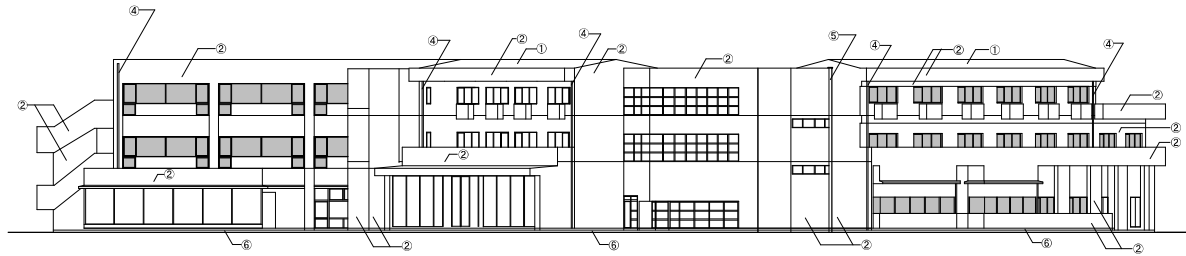
一級建築士事務所
株式会社 m3 那覇建築事務所
— 建築設計事務所 那覇市 171-2109 —

工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事

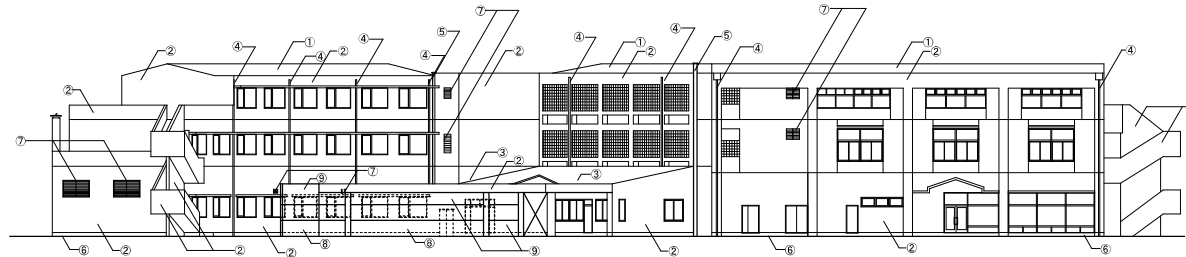
図面名 立面図（改修前）

縮尺 A1: 1/200
A3: 1/400

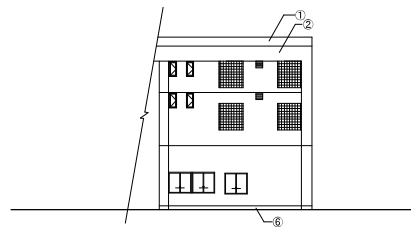
沖縄科学技術大学院大学学園



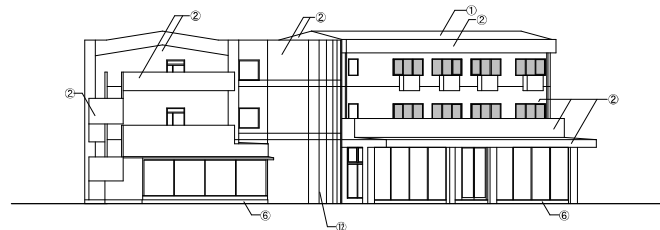
西面 立面図 S=1:200



東面 立面図 S=1:200



南面 立面図 S=1:200



北面 立面図 S=1:200

■ 【改修】（カラー工法）群青色を示す。

| 仕上 | |
|----|---------------------------------------|
| ① | 下地調整の上 超遠理質ウレタン吹付け【新設】(密着SD工法) |
| ② | 下地調整の上 フッ素トップコート【新設】(塗替工法) |
| ③ | 沖縄在来瓦葺き、【高圧水洗浄】漆喰【交換】 |
| ④ | カラーV.P φ100 【新設】 揺み金物@1800 (SUS製)【新設】 |
| ⑤ | EXP-Jカバー (アルミ製)【復旧】 |
| ⑥ | コンクリート金鍍押 |
| ⑦ | ガラリ (アルミ製)【新設】(防水仕様) |
| ⑧ | 珧球石灰樹脂張り【高圧水洗浄】10Mpa |
| ⑨ | 珧球石灰樹脂ポーター張り【高圧水洗浄】10Mpa |
| ⑩ | サッシ廻りシーリング【新設】10×10 MS-2 |
| ⑪ | コンクリート打継目地、誘発目地【新設】20×10 MS-2 |
| ⑫ | A L C版間目地【新設】20×10 PU-2 |



一級建築士事務所
株式会社 m3 那覇建築事務所
一級建築士事務所 那覇市 171-2009

工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事

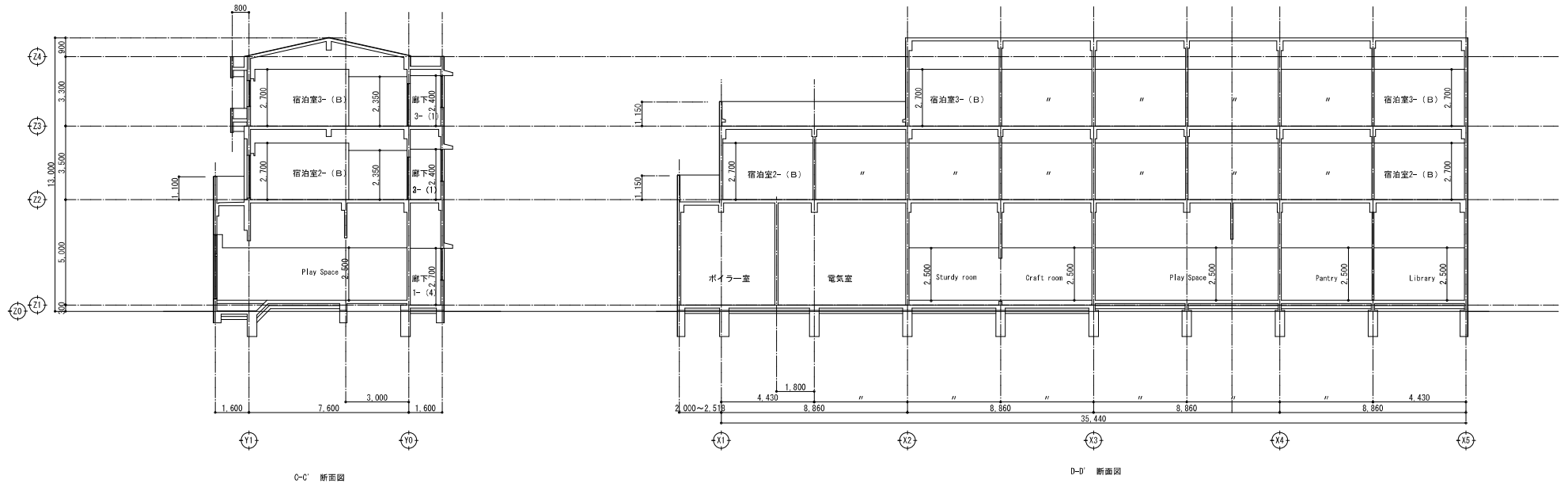
図面名 立面図 (改修後) 縮尺 A1: 1/200 A3: 1/400

沖縄科学技術大学院大学学園

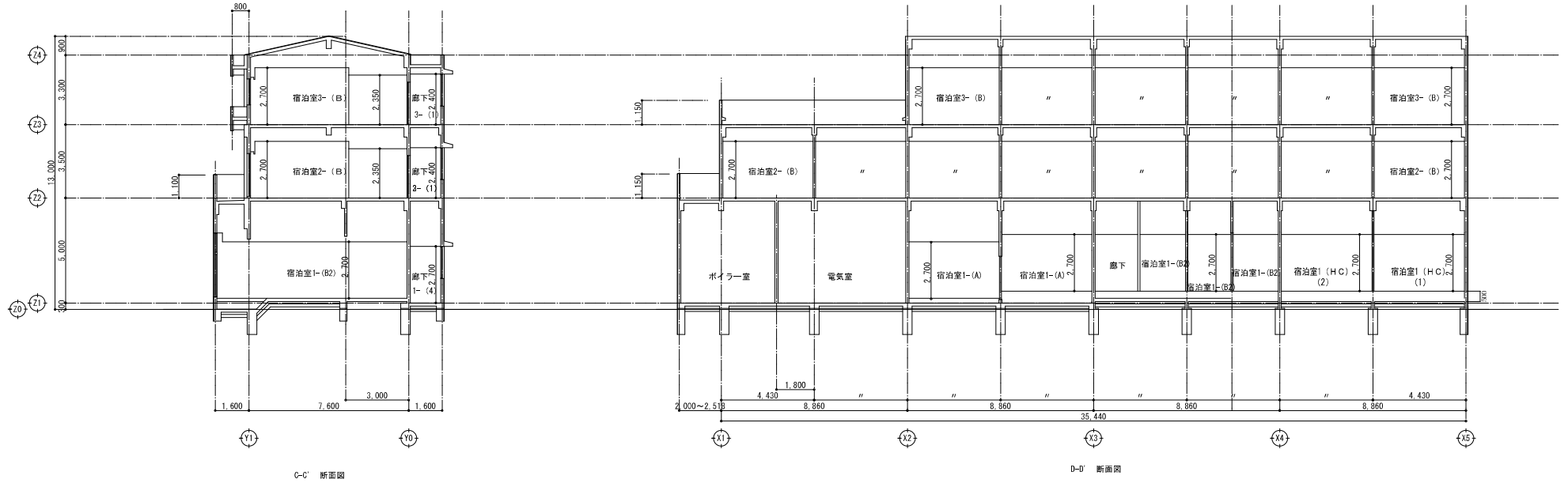
25

A-25

A 棟断面図 (改修前)

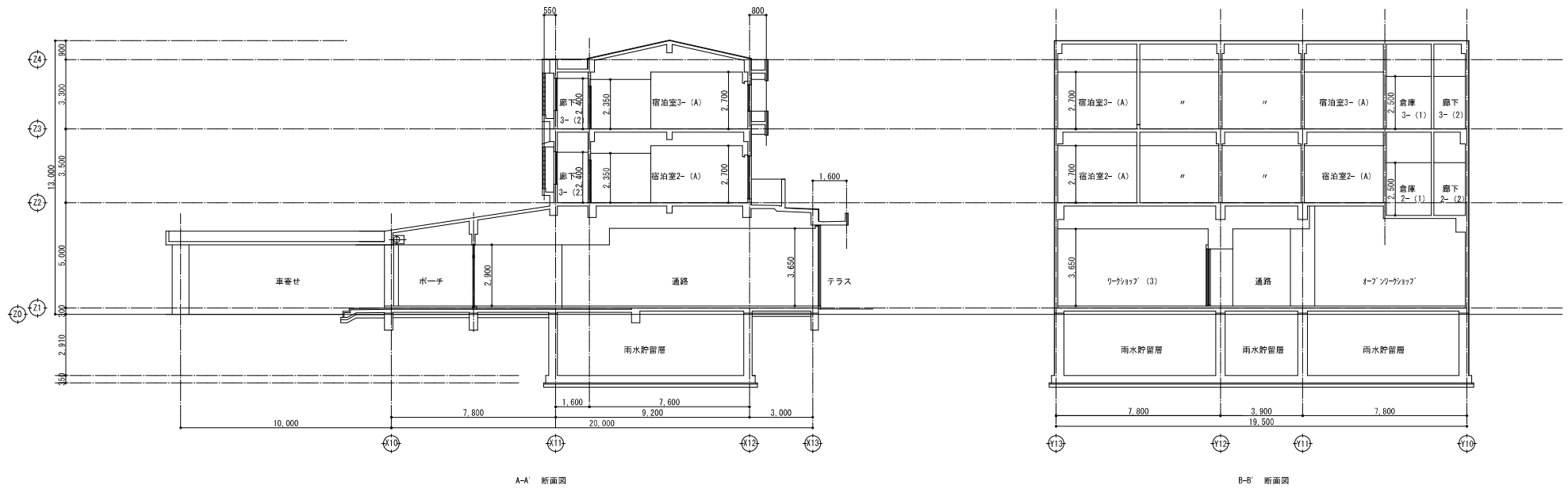


A 棟断面図 (改修後)

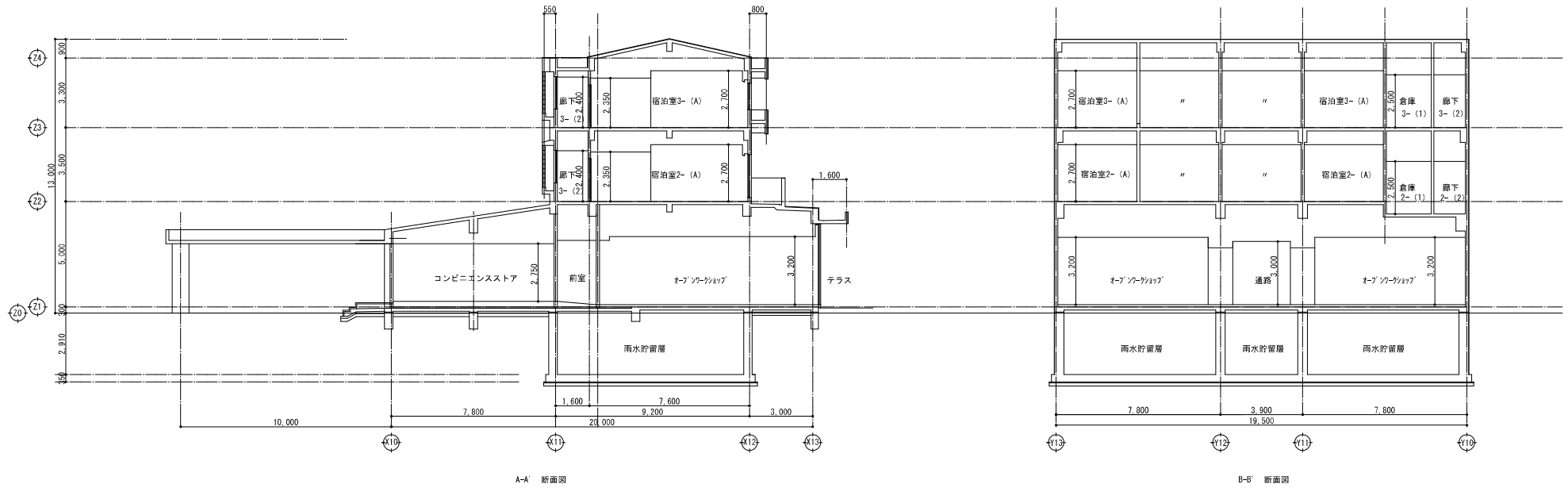


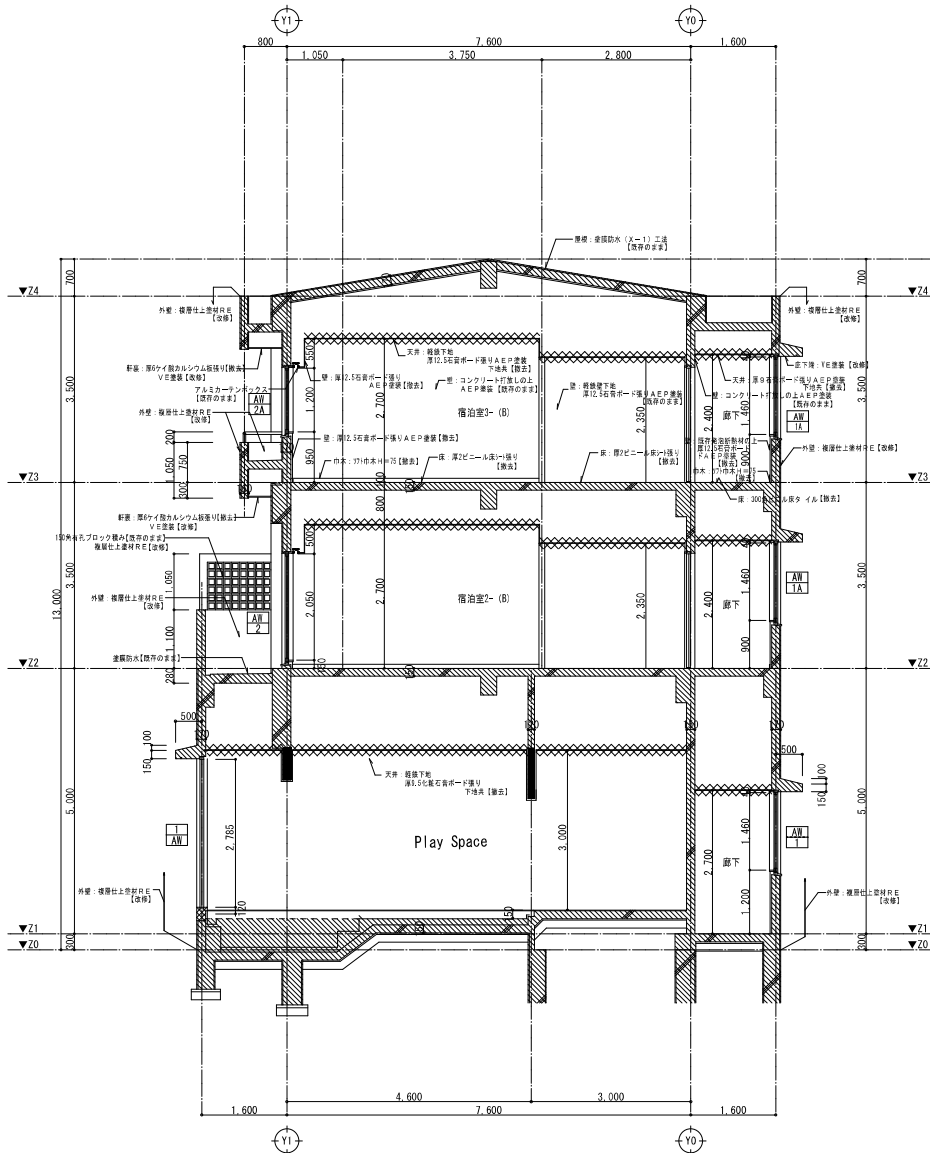
| | | | | |
|--|--|--|---|------------|
| | | | 工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事 図面名 A 棟断面図 (改修前) (改修後) 縮尺 A1: 1/100 A3: 1/200 沖縄科学技術大学院大学学園 | 26 A-26 |
| | | | | |

目標断面図（改修前）

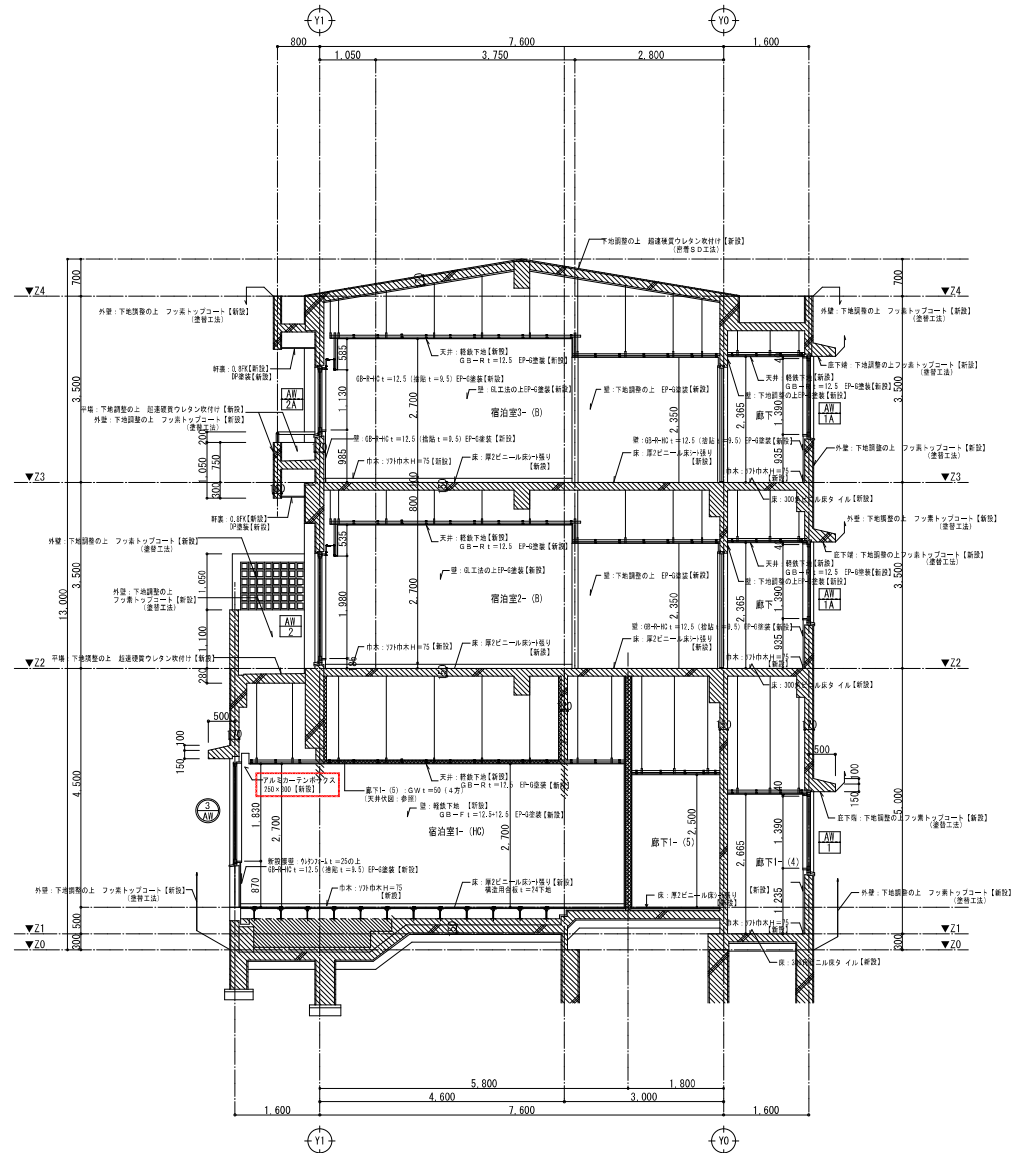


目標断面図（改修後）





A 棟断面詳細図 (改修前) S=1/50



A 棟断面詳細図 (改修後) S=1/50

| | |
|--|---|
| | 【耐火壁】-(上階スラブ下階まで) LGS100+GB-F t=12.5+12.5 FP060WP-0483 2-23-1 |
| | 建具一途音性能: T-2を示す |

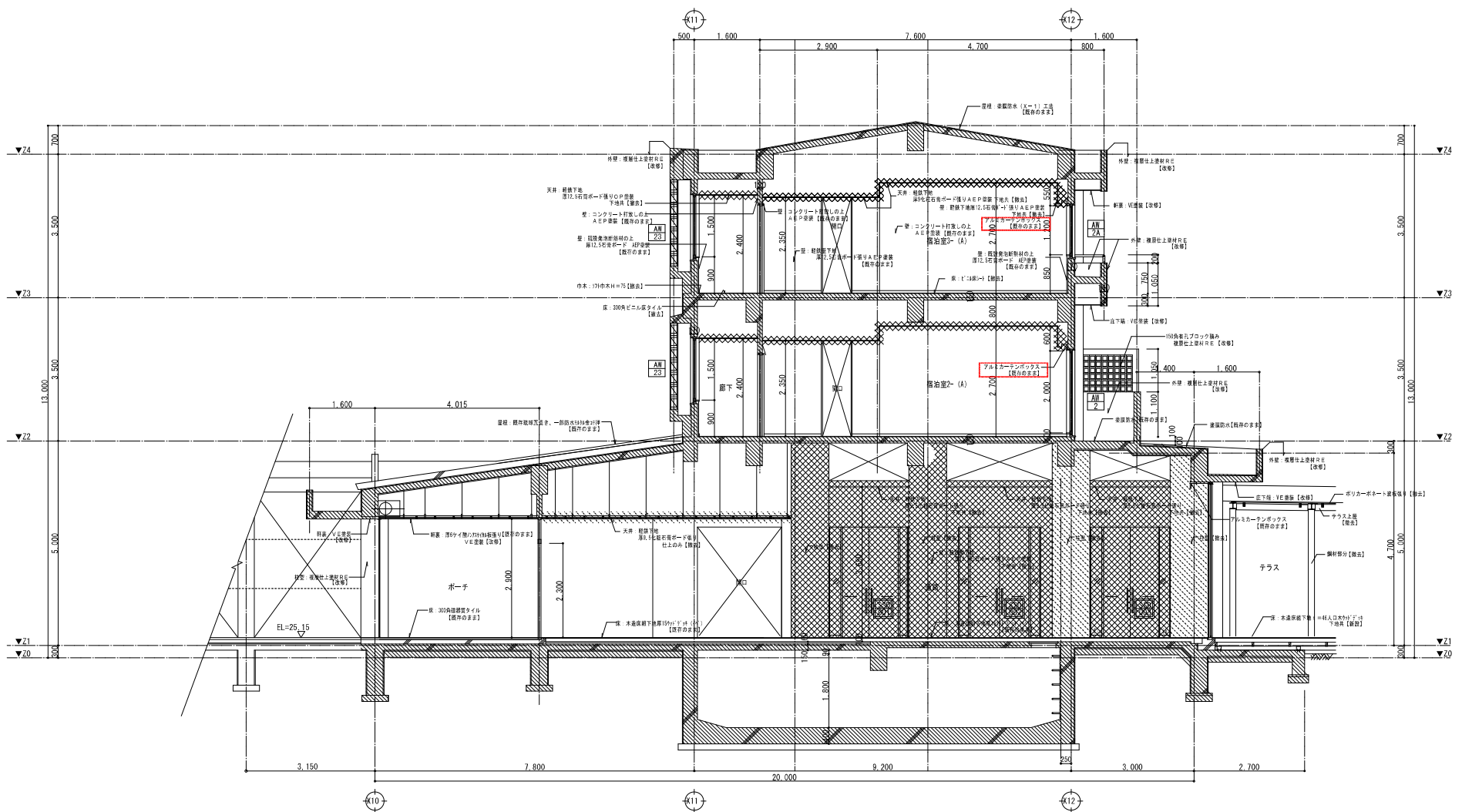
凡例

| | | | | | |
|--|------------|--|----------------|--|-----------------|
| | 撤去範囲 (下地具) | | 【新設】建具を示す。 | | 【撤去】建具を示す。 |
| | 撤去範囲 (躯体) | | 既存建具【塗替】を示す。 | | 既存建具【既存のまま】を示す。 |
| | | | 【撤去】【新設】建具を示す。 | | |



一級建築士事務所
株式会社 n3 那覇建築事務所
〒900-0001 沖縄県那覇市 1-1-10

工事名 沖縄科学技術大学院大学サイードハウス改修工事
 図面名 A 棟断面詳細図 (改修前) (改修後) 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100
 沖縄科学技術大学院大学学園



日線断面詳細図 (改修前) S=1/50

凡例

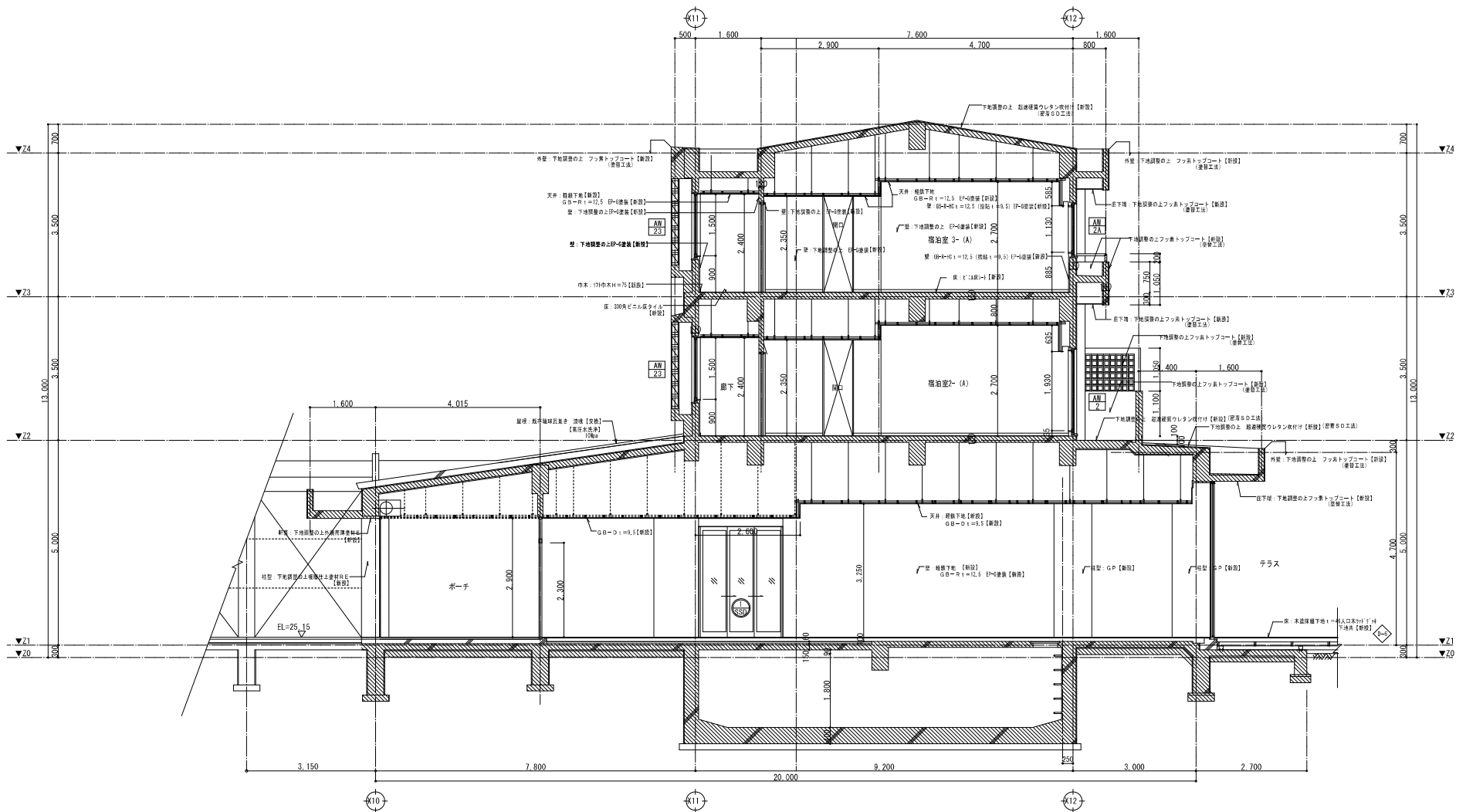
| | | | |
|--|-------------|--|-----------------|
| | 撤去範囲 (下地共) | | 【新設】建具を示す。 |
| | 撤去範囲 (躯体) | | 既存建具【塗替】を示す。 |
| | 撤去範囲 (仕上のみ) | | 既存建具【既存のまま】を示す。 |
| | | | 【撤去】【新設】建具を示す。 |

| | |
|--|------------|
| | 【撤去】建具を示す。 |
|--|------------|



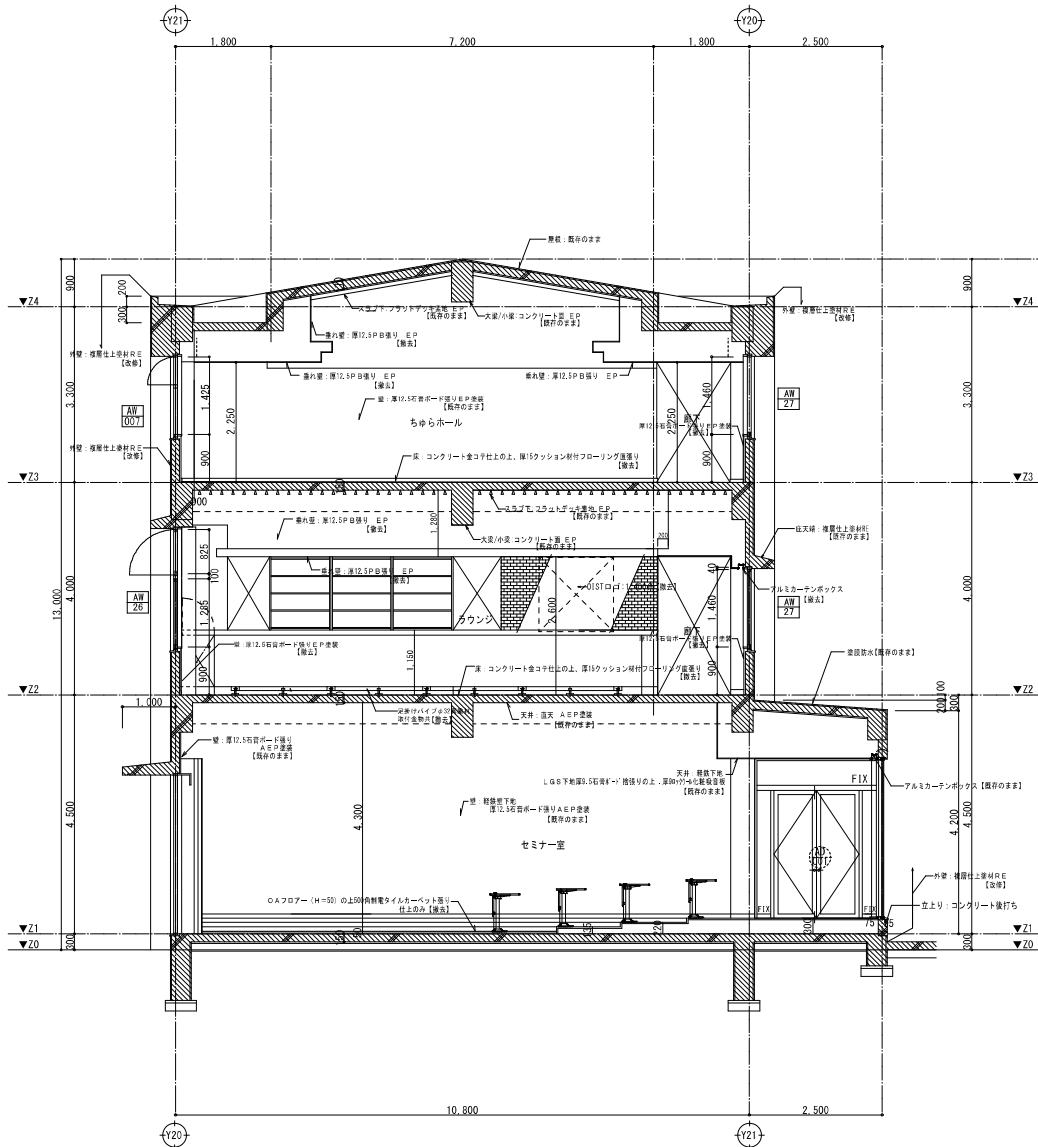
工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事
 図面名 日線断面詳細図 (改修前) 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100
 株式会社 m3 那覇建築事務所
 沖縄科学技術大学院大学学園

30
A-30

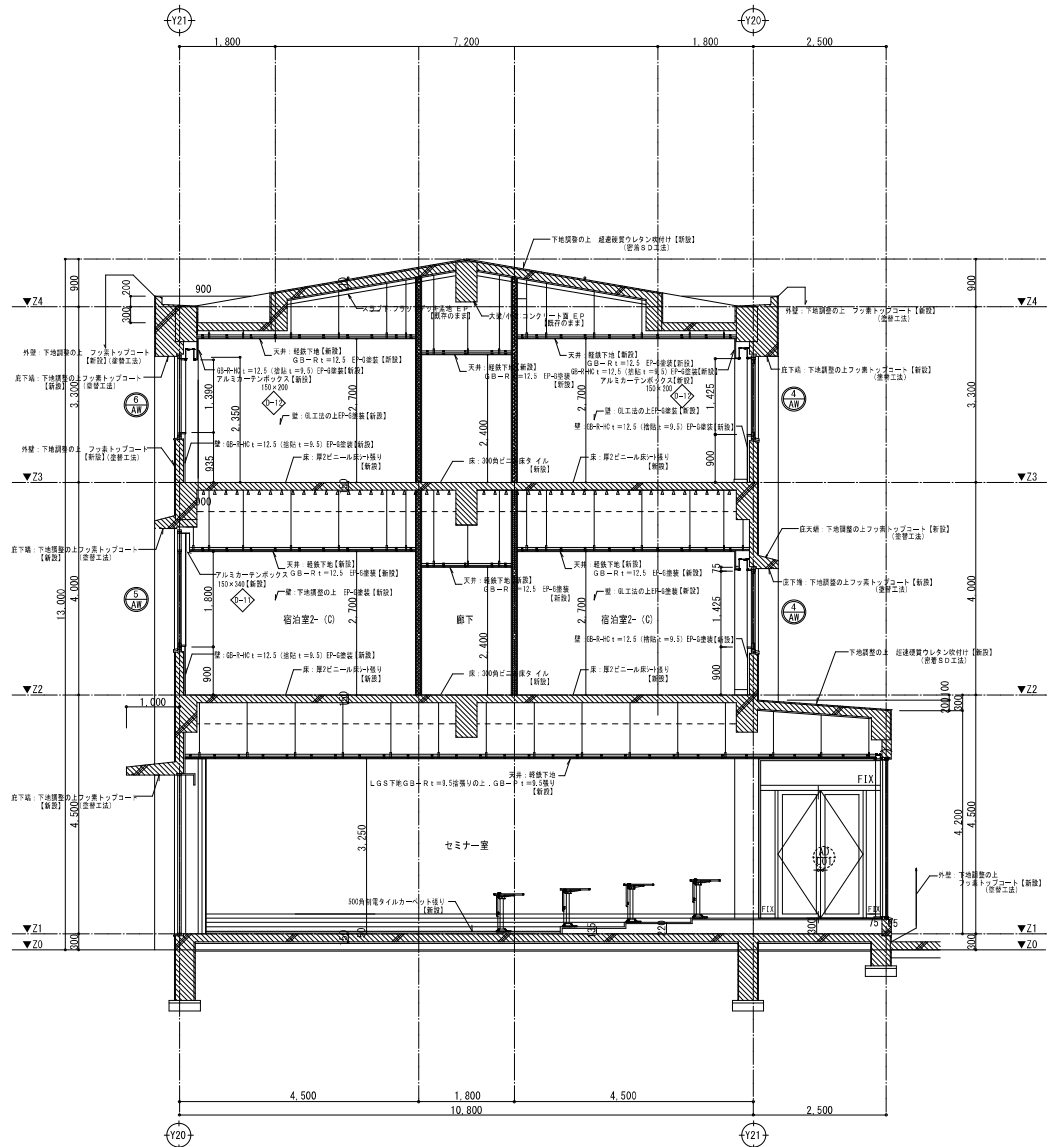


日線断面詳細図 (改修後) S=1/50

| | | | | | | |
|---|--|------------|---|------------------|--|-------------|
| 凡例 | | 撤去範囲 (下地共) | | 【新設】 建具を示す。 | | 【撤去】 建具を示す。 |
| | | 撤去範囲 (躯体) | | 既存建具【塗替】を示す。 | | |
| | | | | 既存建具【既存のまま】を示す。 | | |
| | | | | 【撤去】 【新設】 建具を示す。 | | |
| 株式会社 m3 那覇建築事務所 〒901-8202 沖縄県那覇市美里 1-1-1 | | | 工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事 図面名 日線断面詳細図 (改修後) 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100 沖縄科学技術大学院大学学園 | | | 31 A-31 |



C横断面詳細図 (改修前) S=1/50



C横断面詳細図 (改修後) S=1/50

| | | |
|--|---|--------|
| | 【耐火壁】 - (上層スラブ下層まで) LGS100+GR-F t=12.5+12.5 | 2-23-1 |
| | 建具-運営性能: T-2を示す | |

| | | | | | | |
|----|--|------------|--|------------------|--|-------------|
| 凡例 | | 撤去範囲 (下地具) | | 【新設】 建具を示す。 | | 【撤去】 建具を示す。 |
| | | 撤去範囲 (躯体) | | 既存建具【塗替】を示す。 | | |
| | | | | 既存建具【既存のまま】を示す。 | | |
| | | | | 【撤去】 【新設】 建具を示す。 | | |

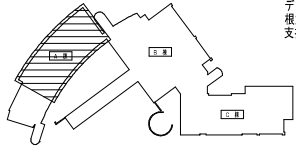


一級建築士事務所
株式会社 m3 那覇建築事務所
〒900-0001 沖縄県那覇市那覇 1-4-10-10

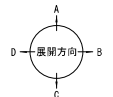
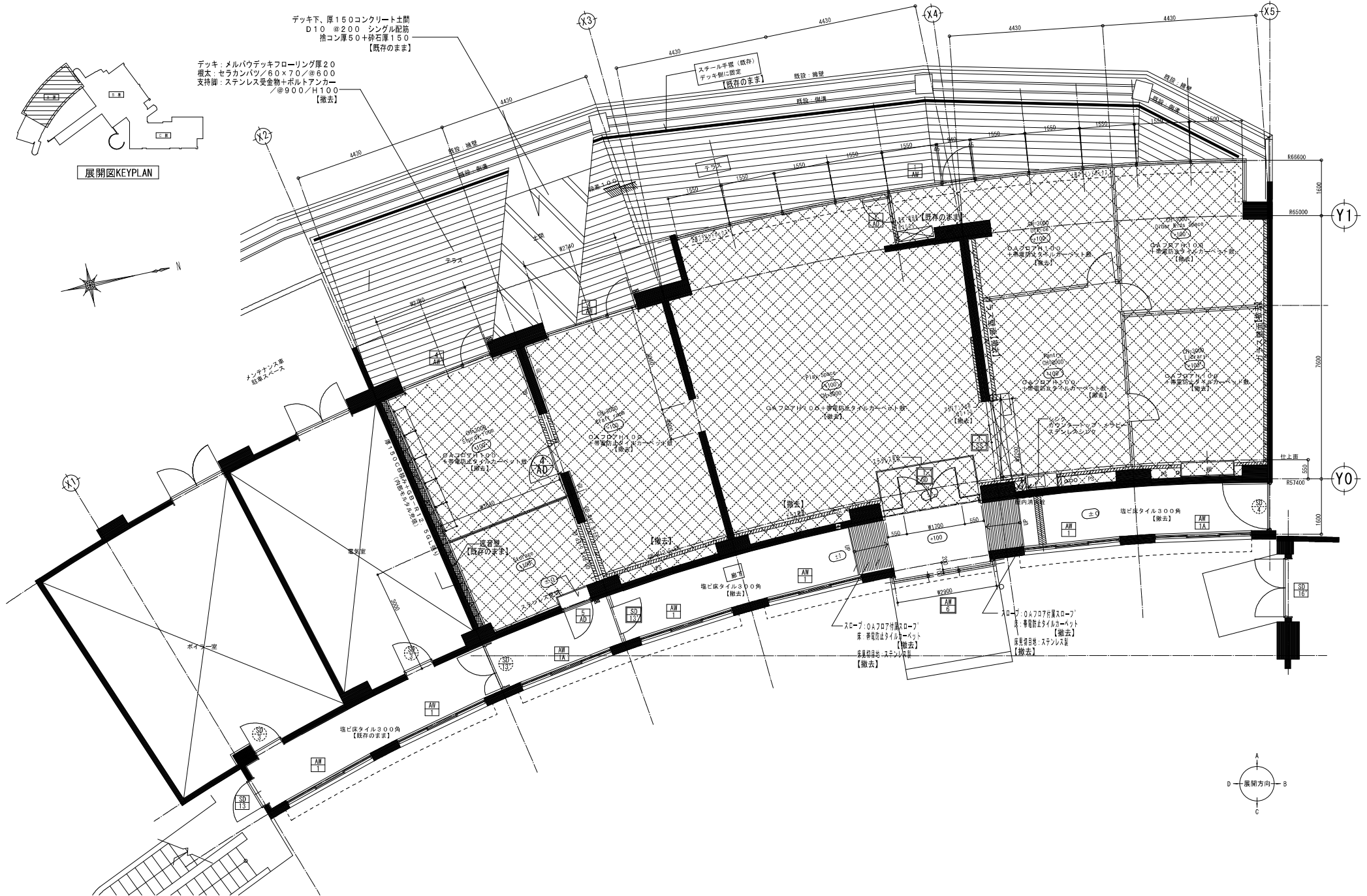
工単名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事
図面名 C横断面詳細図 (改修前) (改修後) 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100
沖縄科学技術大学院大学学園

デッキ下、厚150コンクリート土間
D10 @200 シングル配筋
捨コン厚50+砕石厚150
【既存のまま】

デッキ：メルバウデッキフローリング厚20
根太：セラカンパツ60×70/φ600
支持脚：ステンレス変金物+ボルトアッガー
φ900/H100
【撤去】

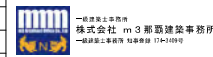


展開図KEYPLAN

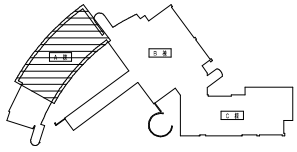


凡例

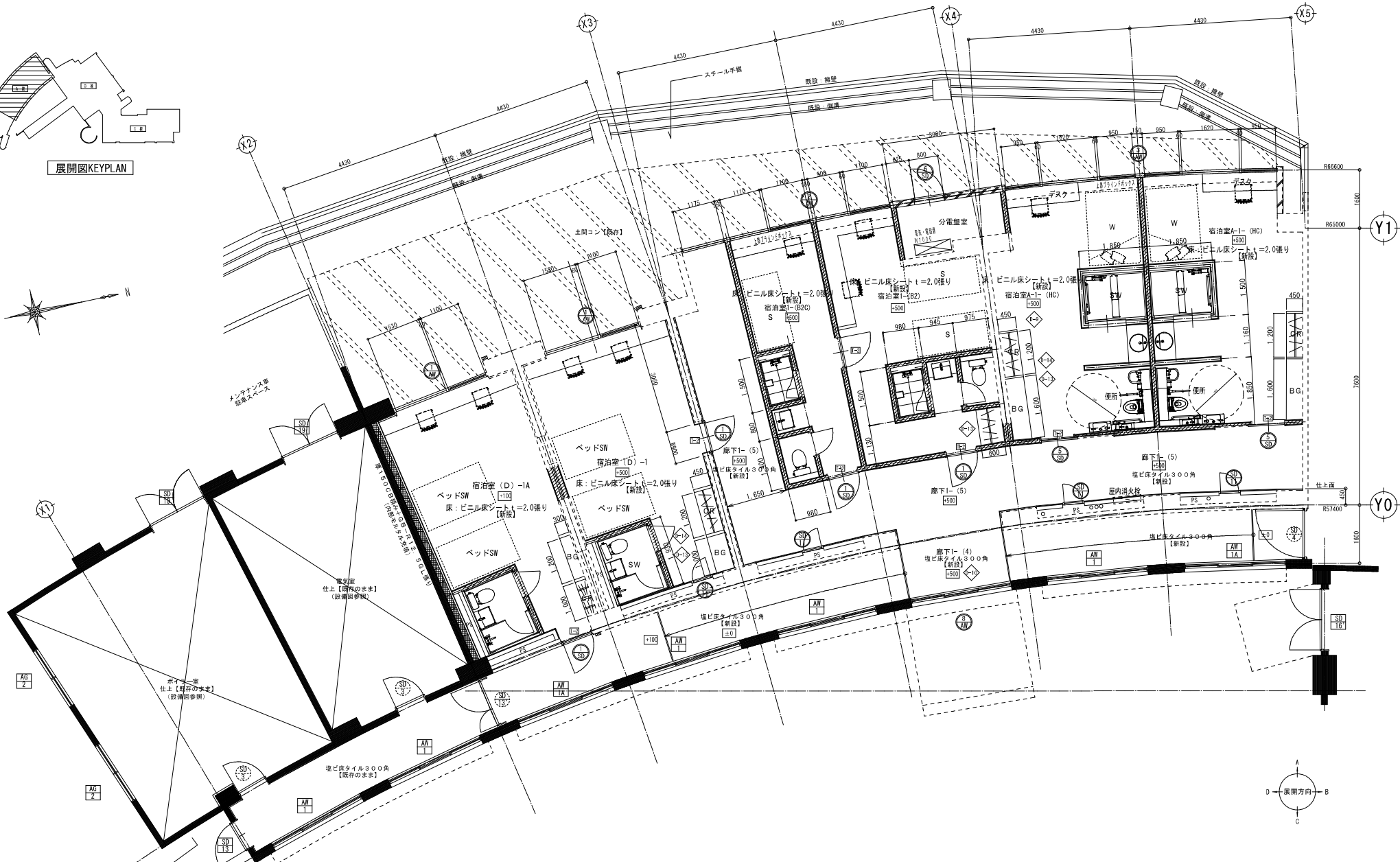
| | | | | | |
|--|-----------|--|-----------------|--|------------|
| | 撤去範囲(下地共) | | 【新設】建具を示す。 | | 【撤去】建具を示す。 |
| | 撤去範囲(鉛筆) | | 既存建具【塗替】を示す。 | | |
| | | | 既存建具【既存のまま】を示す。 | | |
| | | | 【撤去】【新設】建具を示す。 | | |



工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事
 図面名 1階平面詳細図(改修前) 縮尺 A1: 1/90 A3: 1/100
 沖縄科学技術大学院大学学園

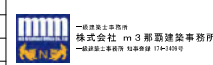


展開図KEYPLAN

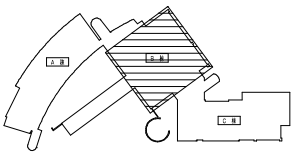
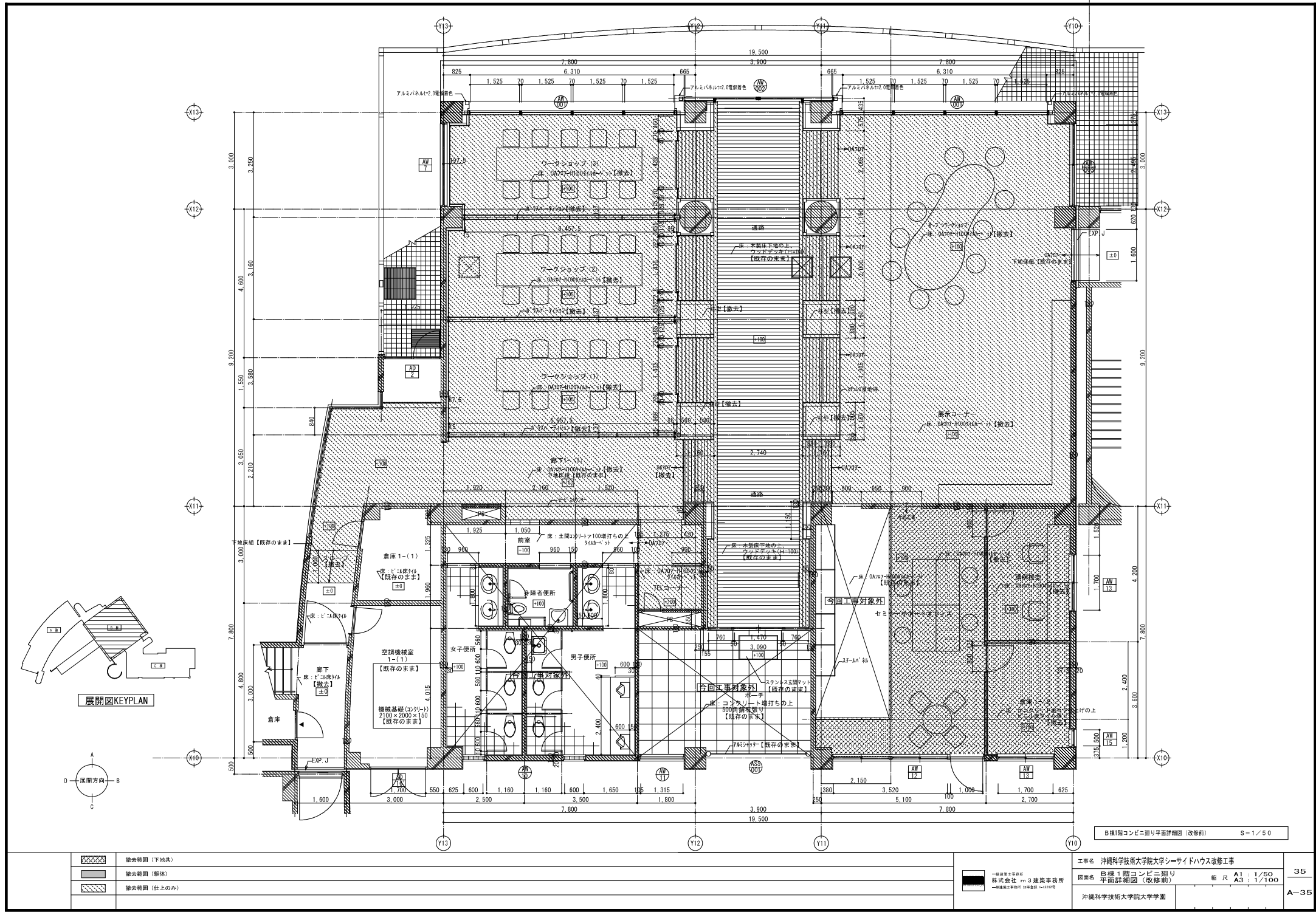


[Hatched Box] 【耐火壁】-(上階スラブ下端まで) L6S100+60-F t=12.5+12.5 FP060N-0483 2-23-1
[Box] 建具-運音性能: T-2を示す

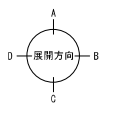
| | | | |
|----|--------------------|-----------------|------------|
| 凡例 | RC壁【新設】 | 【新設】建具を示す。 | 【撤去】建具を示す。 |
| | RC壁【既存】 | 既存建具【塗替】を示す。 | |
| | 軽鋼鉄骨下地間仕切壁100形【新設】 | 既存建具【既存のまま】を示す。 | |
| | 既設躯体/柱・壁を示す | 【撤去】【新設】建具を示す。 | |



工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事
 図面名 A棟1階H.C.管理用平面詳細図(改修後) 縮尺 A1: 1/90 A3: 1/100
 沖縄科学技術大学院大学学園



展開図KEYPLAN

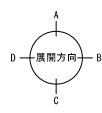
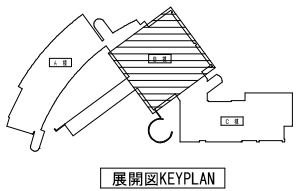
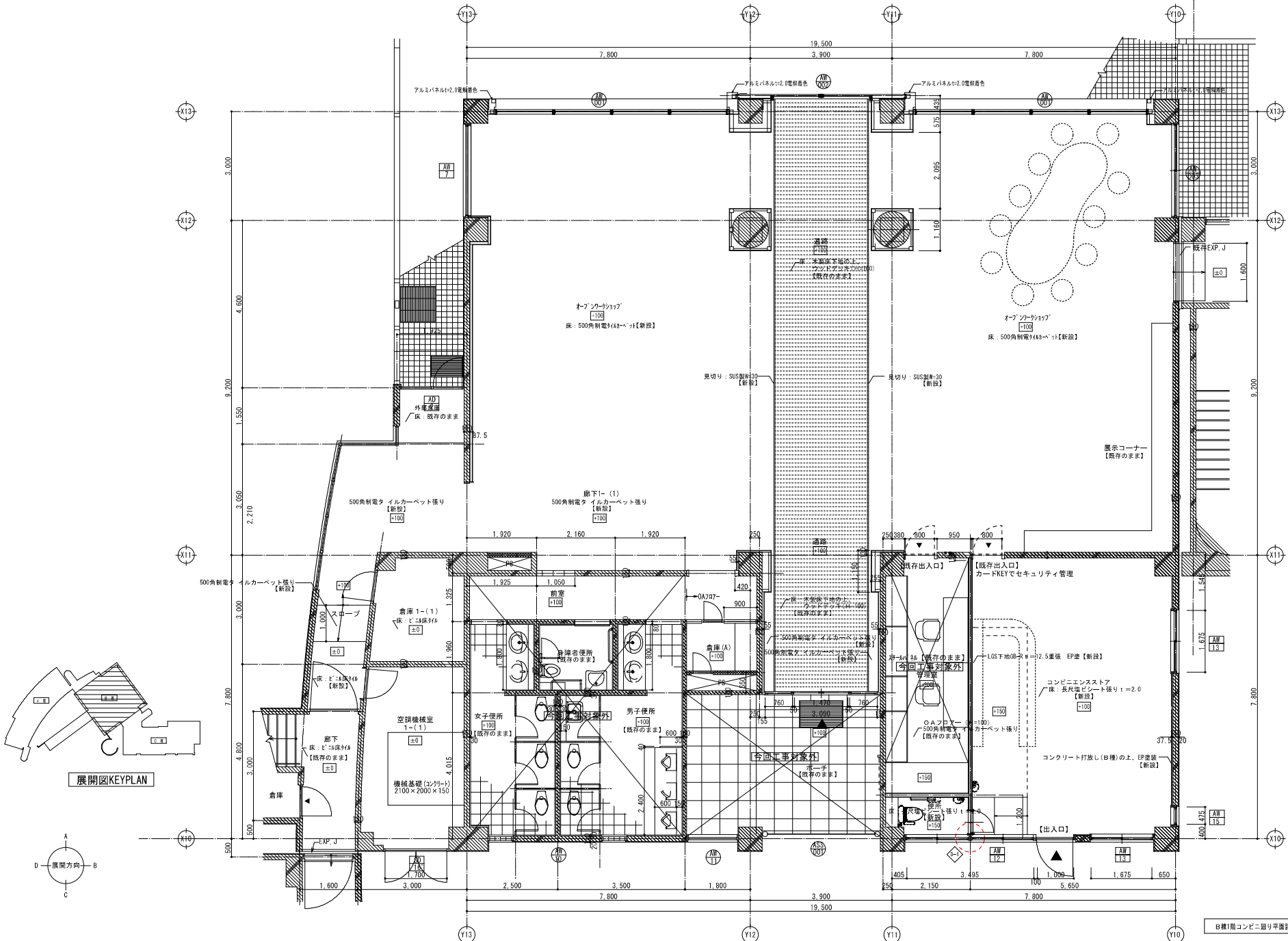


| | |
|--|-------------|
| | 撤去範囲 (下地共) |
| | 撤去範囲 (躯体) |
| | 撤去範囲 (仕上のみ) |

B棟1階コンビニ廻り平面詳細図 (改修前) S=1/50

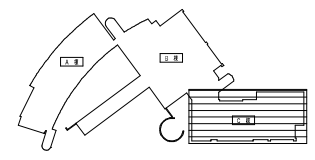
一級建築士事務所
株式会社 m 3 建築事務所
〒650-0192 兵庫県神戸市中央区南長狭町1-1-1

工事名 沖繩科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事
 図面名 目録1階コンビニ廻り平面詳細図 (改修前) 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100
 沖繩科学技術大学院大学学園

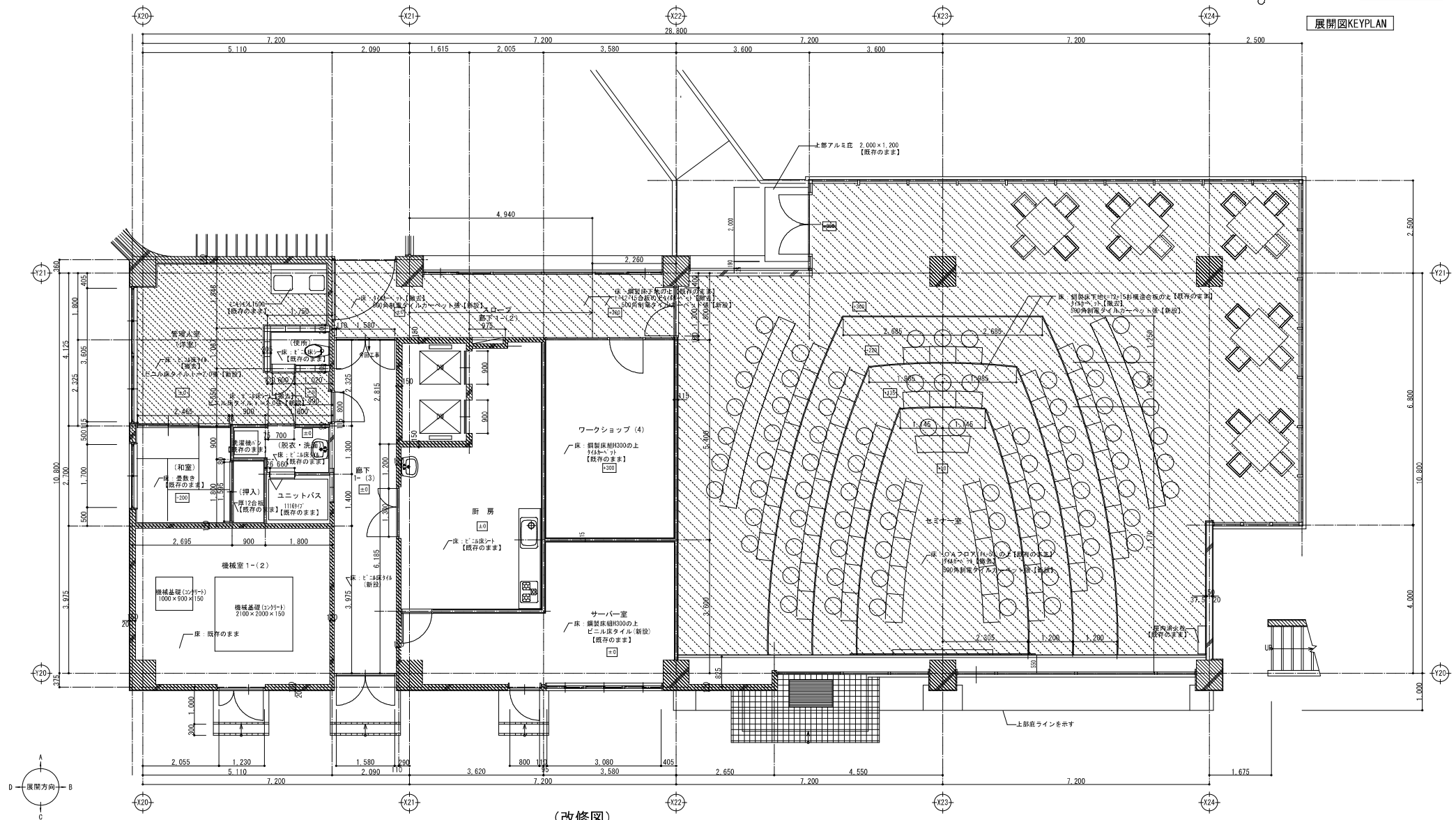


B棟1階コンビニ廻り平面詳細図(改修後) S=1/50

| | | | |
|--|--|--------------------------|------|
| | 工単名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事 図面名 B棟1階コンビニ廻り平面詳細図(改修後) | 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100 | 36 |
| | 沖繩科学技術大学院大学学園 | | A-36 |
| | <small>一級建築士事務所 株式会社 m3 建築設計事務所 沖縄県那覇市 1-4-4(15)</small> | | |



展開図KEYPLAN



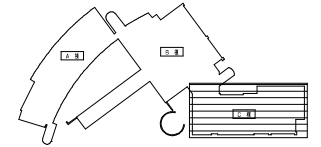
(改修図)
C棟1階セミナー室廻り平面詳細図 S=1/50

※既存造りつけ家具の仮撤去 復旧、家具等の移動は本工事に含むものとする。

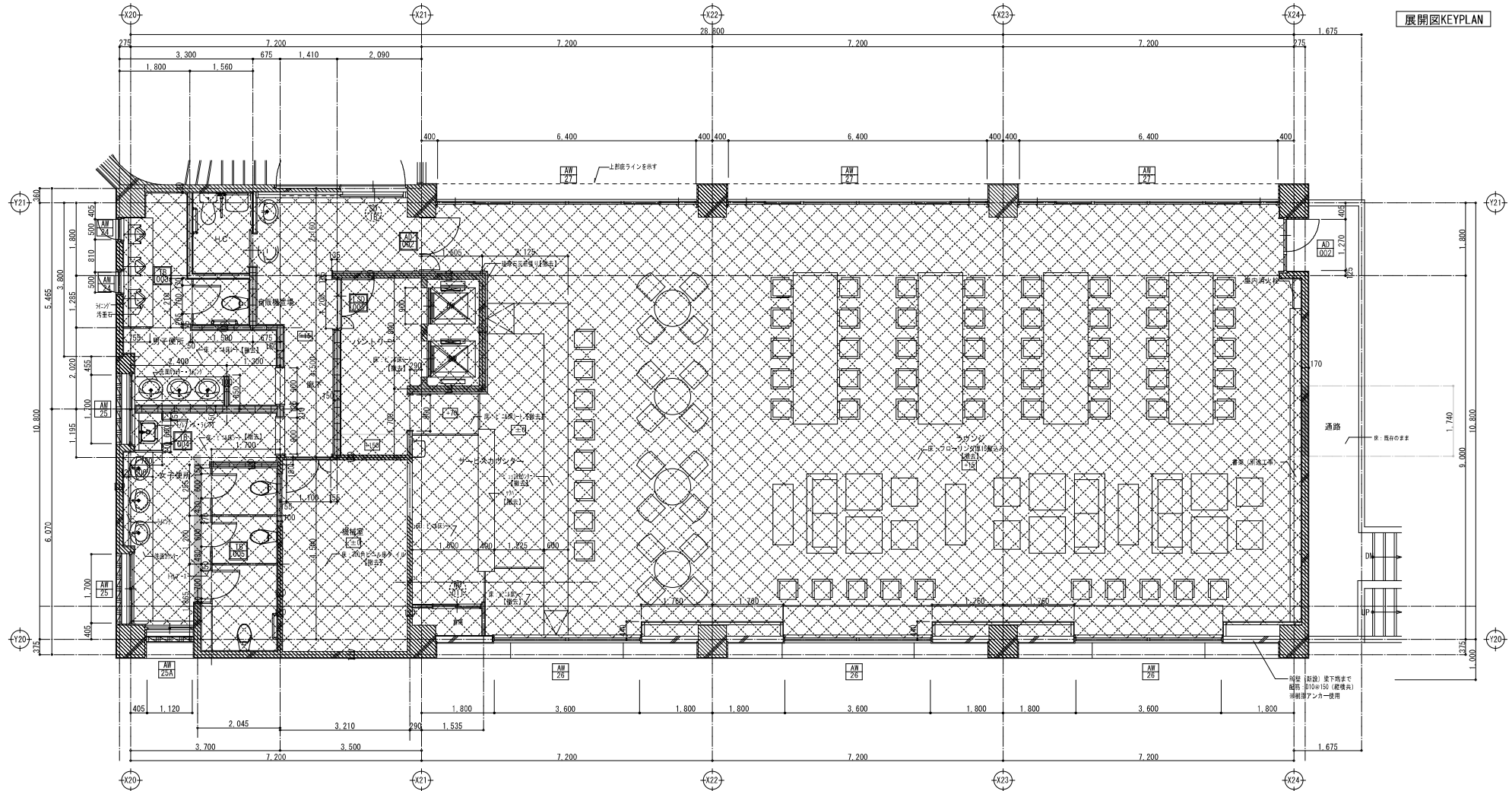
| | |
|--|-------------|
| | 撤去範囲 (下地共) |
| | 撤去範囲 (躯体) |
| | 撤去範囲 (仕上のみ) |

| | |
|--|--|
| | 一階建等本館新館 株式会社 株式会社 株式会社 一階建等本館新館 10-111111 |
|--|--|

| | | |
|-----|---------------------------|--------------------------|
| 工単名 | 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事 | 37 |
| 図面名 | C棟1階セミナー室廻り 平面詳細図(改修図) | 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100 |
| 作成者 | 沖縄科学技術大学院大学学園 | A-37 |

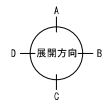


展開図KEYPLAN



(改修前)
C棟2階ラウンジ平面詳細図 S=1/50

※既存造りつけ家具、移動家具等の撤去・廃棄は本工事に含むものとする。



凡例

| | | | | | |
|--|------------|--|-----------------|--|------------|
| | 撤去範囲 (下地床) | | 【新設】建具を示す。 | | 【撤去】建具を示す。 |
| | 撤去範囲 (躯体) | | 既存建具【変更】を示す。 | | |
| | | | 既存建具【既存のまま】を示す。 | | |
| | | | 【撤去】【新設】建具を示す。 | | |



一級建築士事務所
株式会社 m3 那覇建築事務所
〒900-0001 沖縄県那覇市 31番地11号101号

工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事

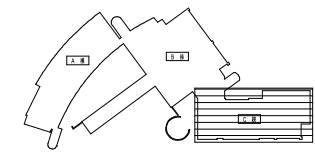
図面名 C棟2階ラウンジ平面詳細図 (改修前)

縮尺 A1 : 1/50
A3 : 1/100

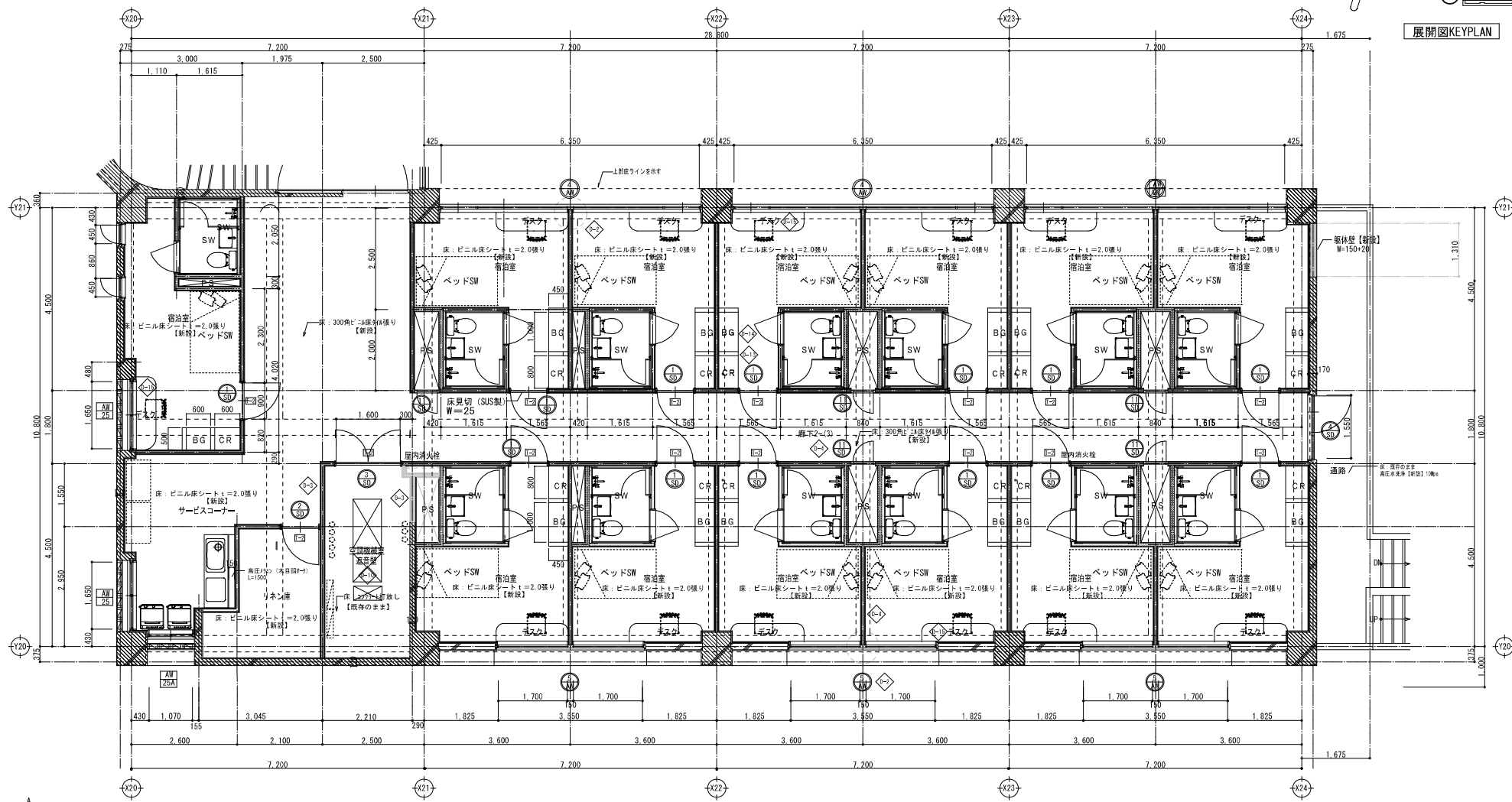
沖縄科学技術大学院大学学園

38

A-38

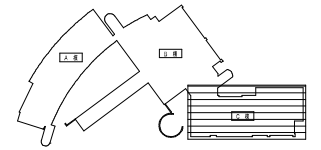


展開図KEYPLAN

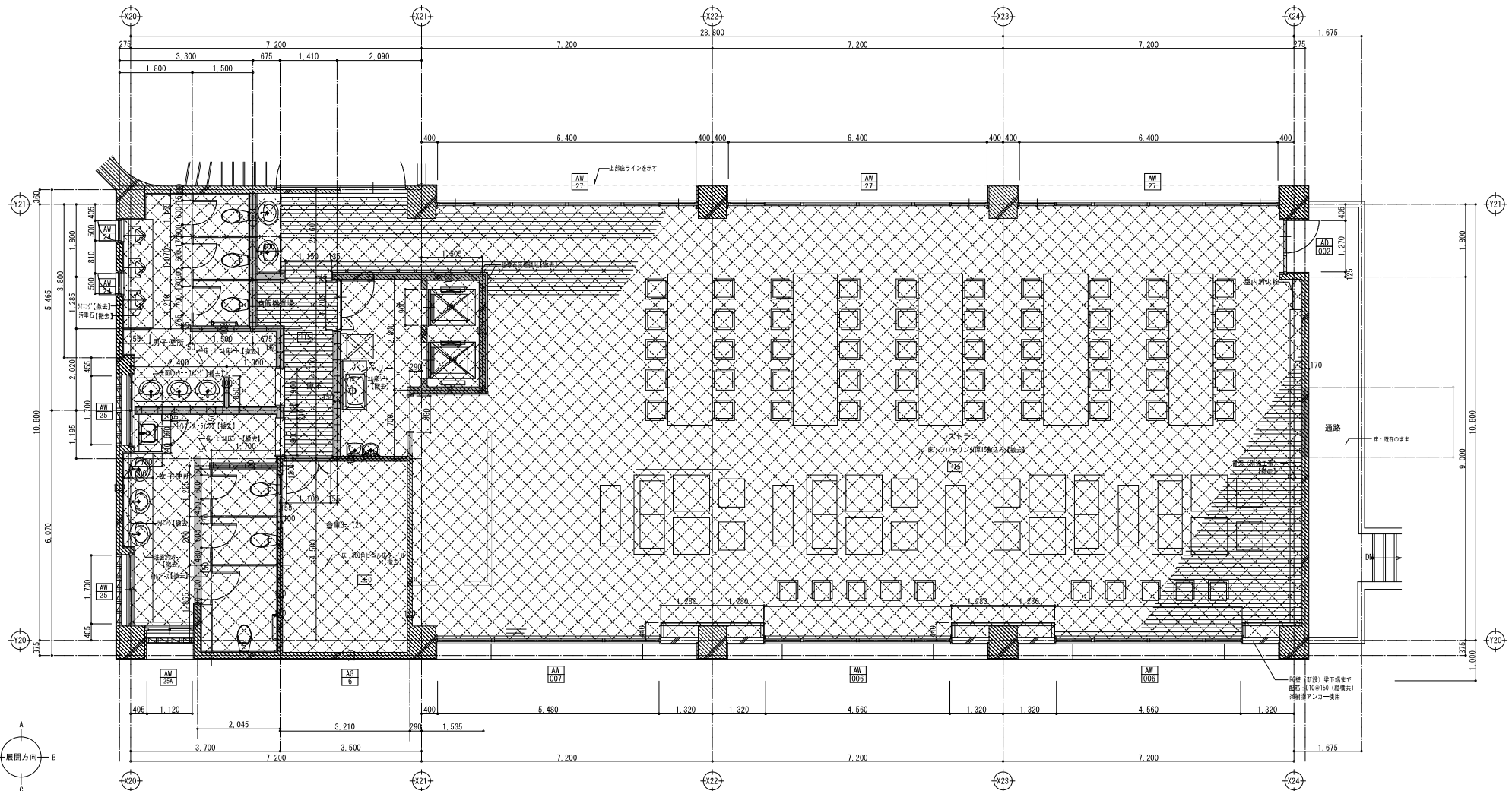


| | | |
|--|---|--------|
| | 【耐火壁】 - (上層スラブ下端まで) 1.65x100+68-f t = 12.5+12.5 | 2-23-1 |
| | 【遮音壁】 | 1-2を示す |

| | | | | | | | | | |
|----|--|------------|--|--------------|--|-----------------|--|--|------------|
| 凡例 | | 撤去範囲 (下地床) | | 【新設】 建具を示す。 | | 【撤去】 建具を示す。 | <small>一級建築士事務所 株式会社 m3 那覇建築事務所 → 登録支店事務所 31年 登録 117001010</small> | 工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事 図面名 C棟2階宿泊室平面詳細図 (改修後) 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100 沖縄科学技術大学院大学学園 | 39 A-39 |
| | | 新設範囲 (躯体) | | 既存建具【塗替】を示す。 | | 既存建具【既存のまま】を示す。 | | | |



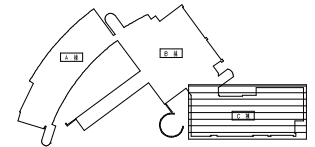
展開図KEYPLAN



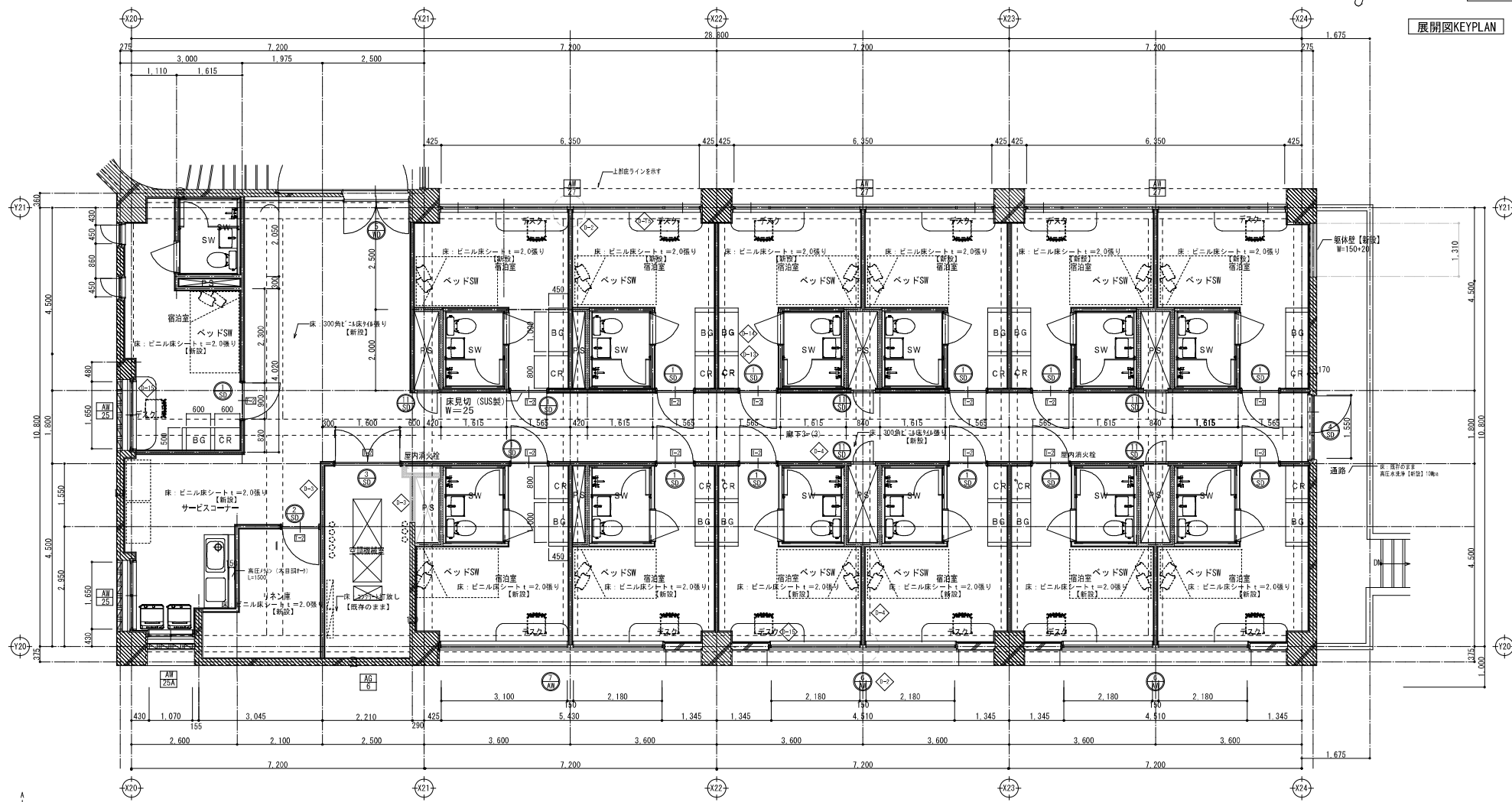
(改修前)
C棟3階ちゅうらホール平面詳細図 S=1/50

※既存造りつけ家具、移動家具等の撤去・廃棄は本工事に含むものとする。

| | | | | | | | | | |
|----|--|-----------|--|----------------|--|-----------------|--|---|----|
| 凡例 | | 撤去範囲(下地床) | | 【新設】建具を示す。 | | 【撤去】建具を示す。 | 一級建築士事務所 株式会社 m3 那覇建築事務所 〒900-0001 沖縄県那覇市 31年 11号 101号 | 工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事 図面名 C棟3階ちゅうらホール平面詳細図(改修前) 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100 沖縄科学技術大学院大学 | 40 |
| | | 撤去範囲(躯体) | | 既存建具【塗替】を示す。 | | 既存建具【既存のまま】を示す。 | | A-40 | |
| | | | | 【撤去】【新設】建具を示す。 | | | | | |



展開図KEYPLAN



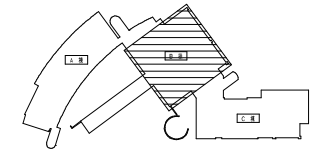
【耐火壁】 - (上層スラブ下層まで) LGS100+GB-F t=12.5+12.5 2-22-1
 建具-遮音性能: T-2を示す

| | | | | | | |
|----|---|------------|--|------------------|--|-----------------|
| 凡例 | | 撤去範囲 (下地床) | | 【新設】 建具を示す。 | | 【撤去】 建具を示す。 |
| | | 新設範囲 (躯体) | | 既存建具【塗替】を示す。 | | 既存建具【既存のまま】を示す。 |
| | | | | 【撤去】 【新設】 建具を示す。 | | |

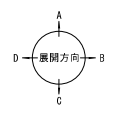
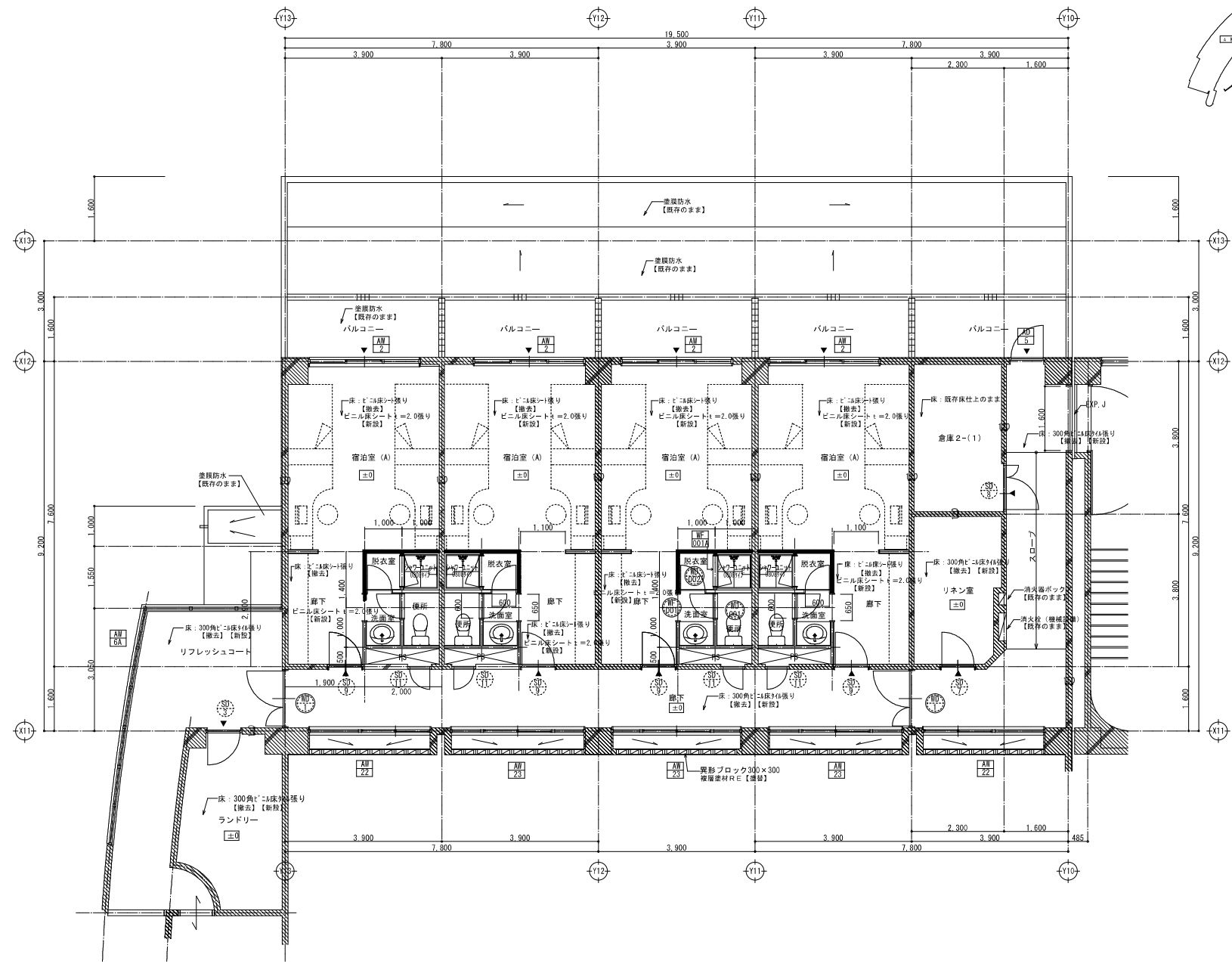


一級建築士事務所
 株式会社 m3 新築建築事務所
 〒890-0055 沖縄県那覇市 31年通 11-1-1015

工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事
 図面名 C棟3階宿泊室 平面詳細図 (改修後) 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100
 沖縄科学技術大学院大学 41 A-41



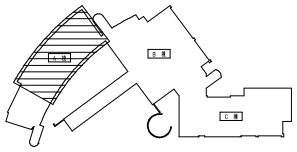
展開図KEYPLAN



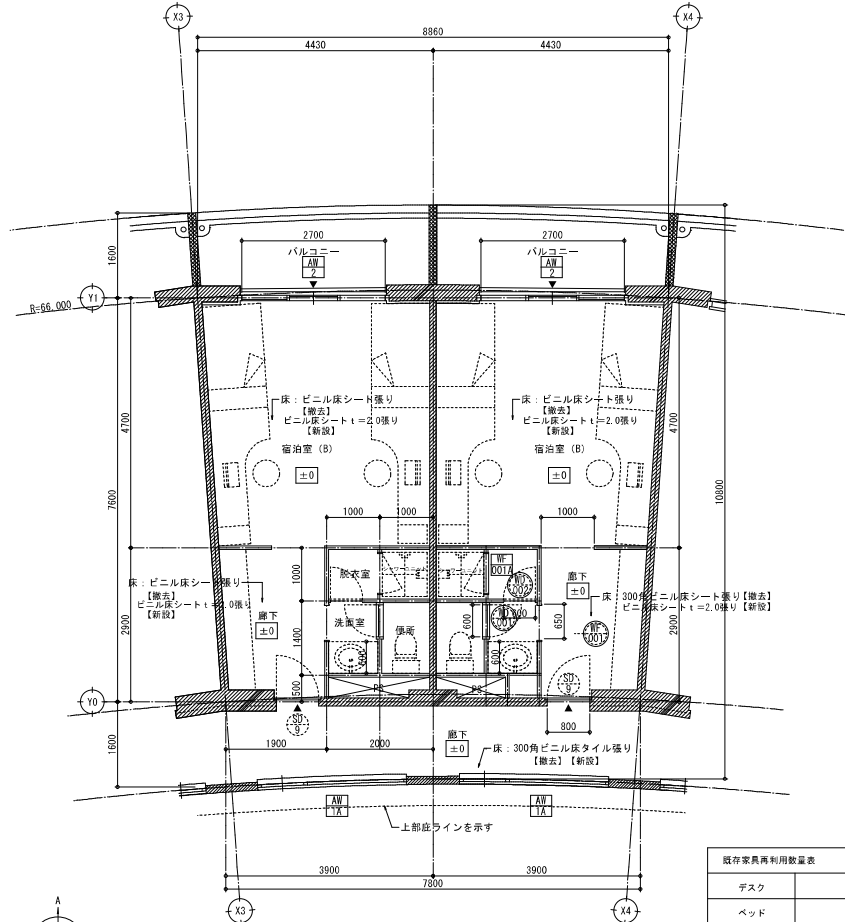
既存家具再利用数量表

| | |
|-----------|----|
| デスク | 8台 |
| ベッド | 8台 |
| クローク (連付) | 4台 |
| | |
| | |
| | |

| | | | | | | | | | |
|----|--|------------|--|--------------|--|-----------------|---|---|-----------------------|
| 凡例 | | 撤去範囲 (下地床) | | 【新設】 建具を示す。 | | 【撤去】 建具を示す。 | <p>一級建築士事務所 株式会社 m3 那覇建築事務所 一級建築士事務所 315号室 170-0197</p> | <p>工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事</p> <p>図面名 3 棟2階 宿治室(A) 平面詳細図 (改修図) 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100</p> <p>沖縄科学技術大学院大学学園</p> | <p>42</p> <p>A-42</p> |
| | | 撤去範囲 (躯体) | | 既存建具【塗替】を示す。 | | 既存建具【既存のまま】を示す。 | | | |

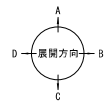


展開図KEYPLAN

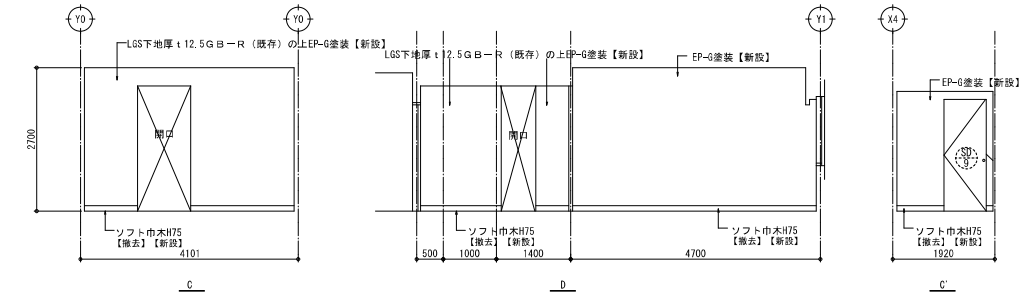
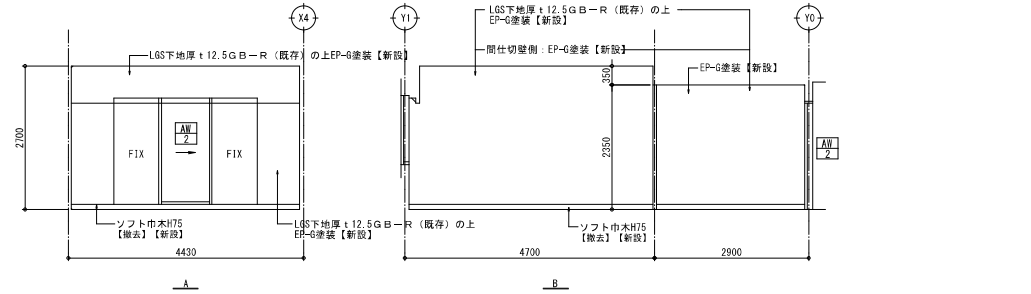


2階 宿泊室(B)平面詳細図 S=1/50

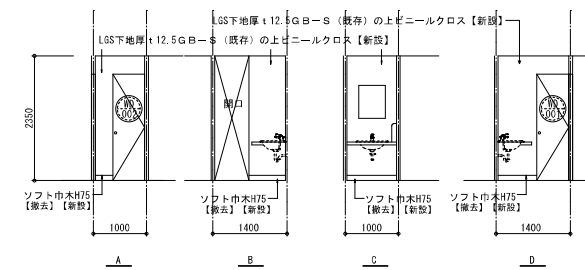
| | |
|-----------|-----|
| デスク | 16台 |
| ベッド | 16台 |
| クローク (送付) | 8台 |
| | |
| | |
| | |



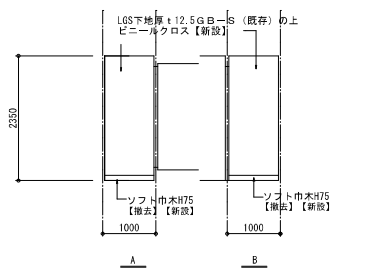
宿泊室 (B)



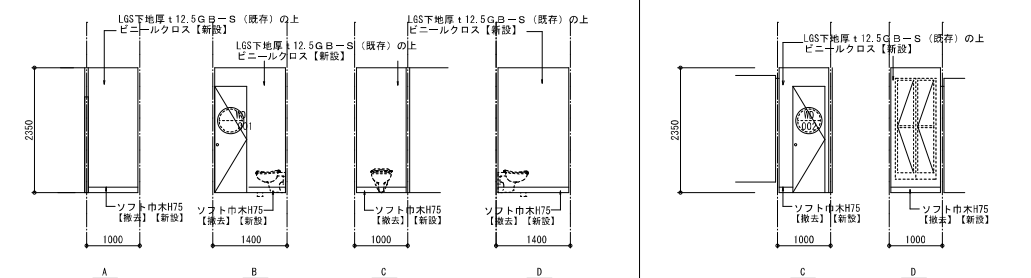
洗面所



更衣室

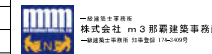


使用



凡例

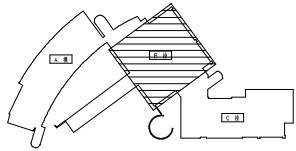
| | | | | | |
|--|------------|--|-----------------|--|------------|
| | 搬移範囲 (下地床) | | 【新設】建具を示す。 | | 【撤去】建具を示す。 |
| | 新設範囲 (躯体) | | 既存建具【塗替】を示す。 | | |
| | | | 既存建具【既存のまま】を示す。 | | |
| | | | 【撤去】【新設】建具を示す。 | | |



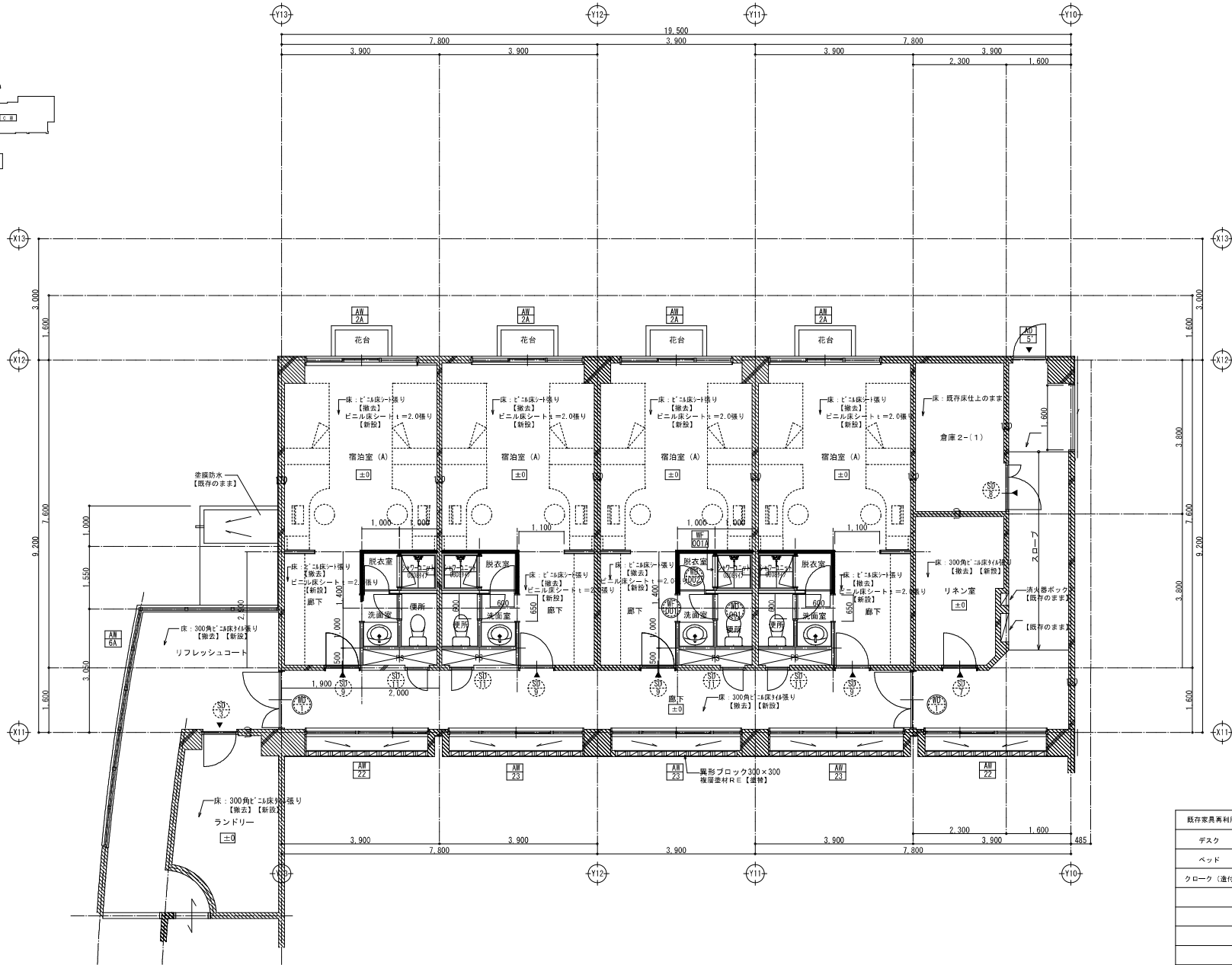
工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事

図面名 A棟2階 宿泊室(B)平面詳細図 (改修図) 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100

沖縄科学技術大学院大学 43 A-43



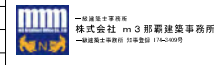
展開図KEYPLAN



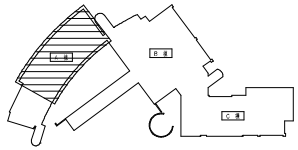
| 家具名 | 数量 |
|-----------|----|
| デスク | 8台 |
| ベッド | 8台 |
| クローク (連付) | 4台 |
| | |
| | |
| | |



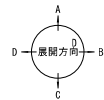
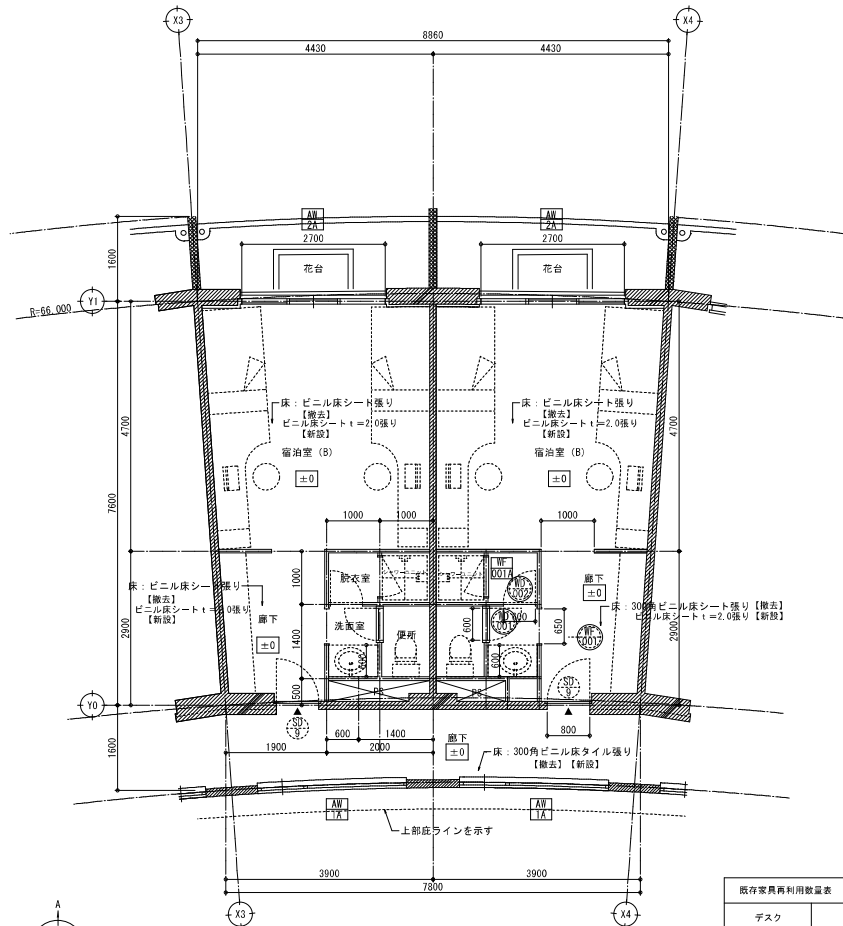
| | | | | | | |
|----|--|------------|--|------------------|--|-----------------|
| 凡例 | | 撤去範囲 (下地床) | | 【新設】 建具を示す。 | | 【撤去】 建具を示す。 |
| | | 新設範囲 (躯体) | | 既存建具【塗替】を示す。 | | 既存建具【既存のまま】を示す。 |
| | | | | 【撤去】 【新設】 建具を示す。 | | |



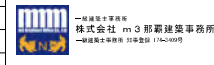
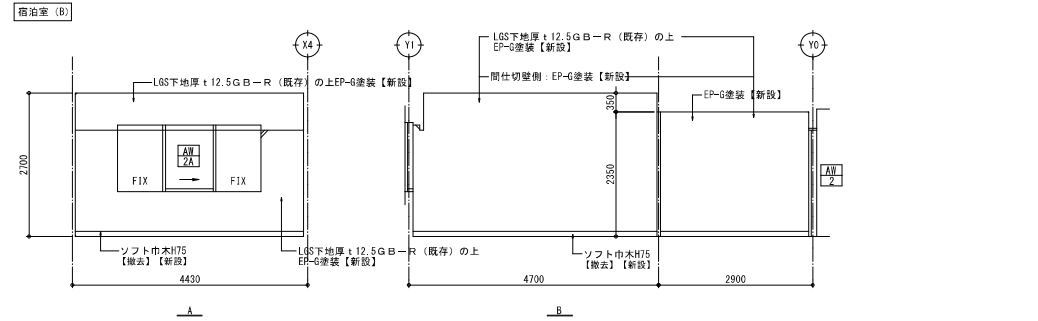
工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事
 図面名 3階 宿泊室(A) 平面詳細図 (改修図) 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100
 沖縄科学技術大学院大学学園



展開図KEYPLAN

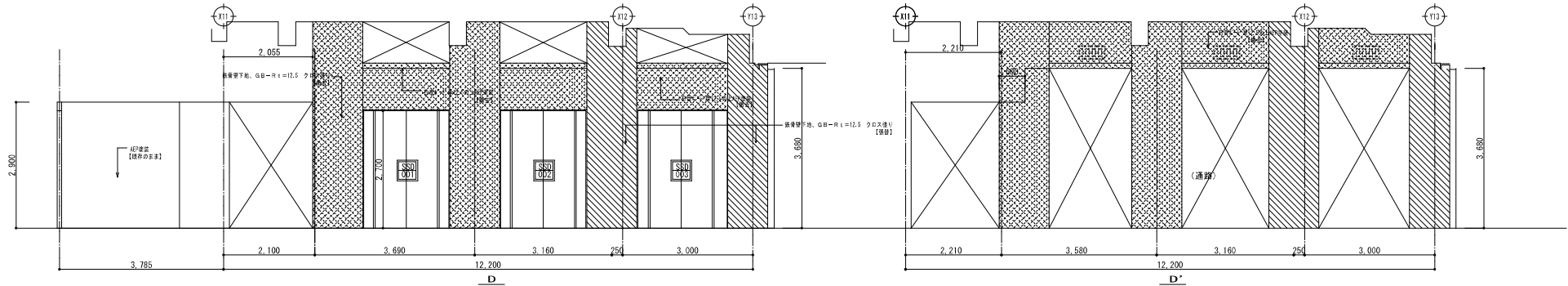
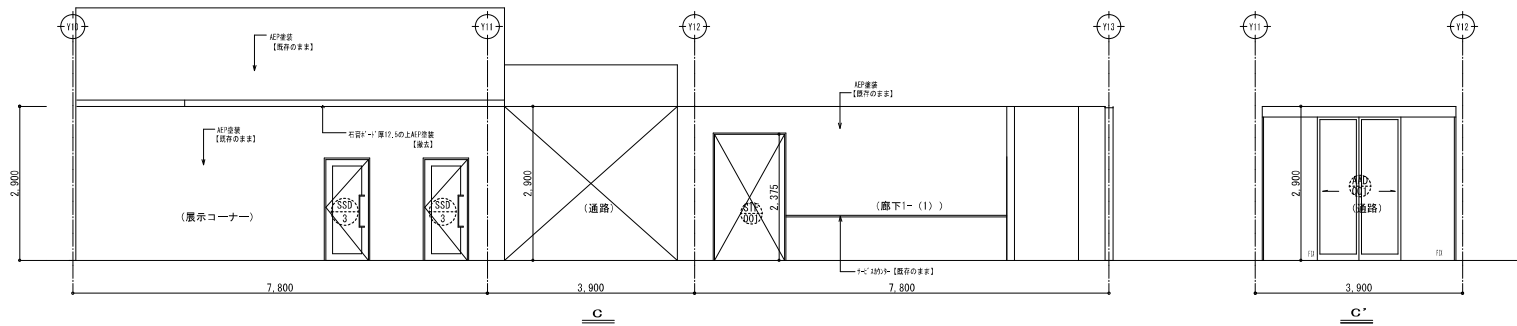
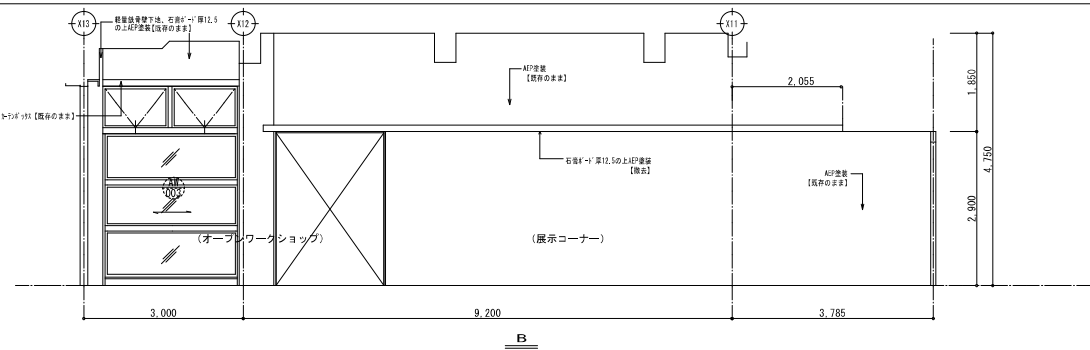
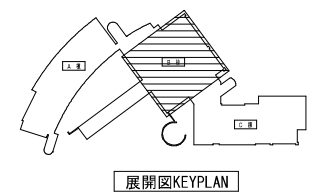
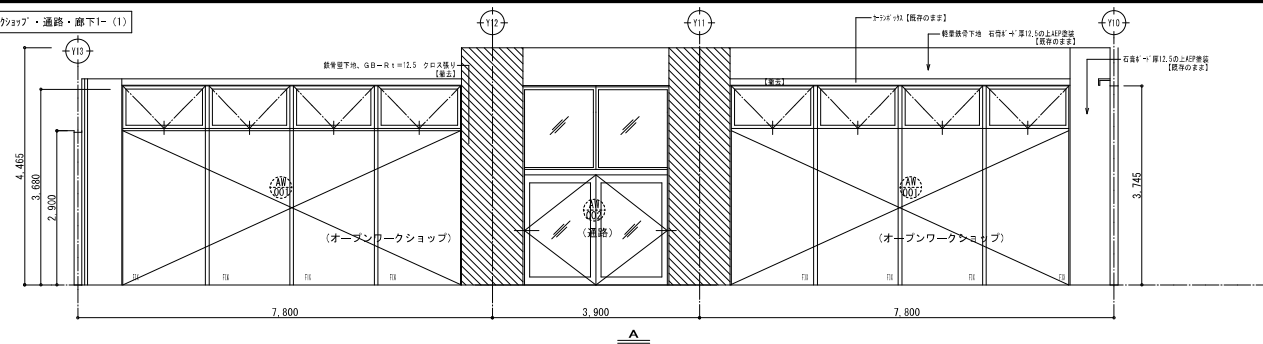


| 家具名 (Furniture Name) | 数量 (Quantity) |
|----------------------|-----------------|
| デスク (Desk) | 12 台 (12 units) |
| ベッド (Bed) | 12 台 (12 units) |
| クローク (Clock) | 6 台 (6 units) |
| | |
| | |
| | |



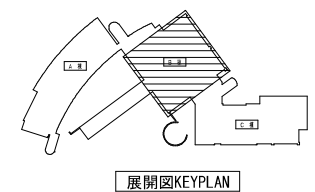
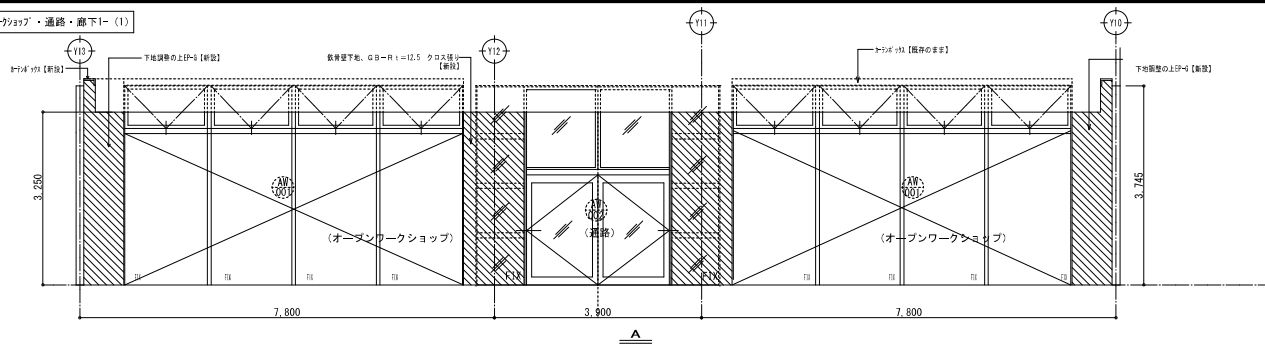
| | | | | |
|----------------------------------|----------------------------|------------|-------------------------|------|
| 工事名 (Project Name) | 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事 | | | 45 |
| 図面名 (Drawing Name) | △ 棟 3 階 宿泊室(B) 平面詳細図 (改修図) | 縮尺 (Scale) | A1 : 1/50 A3 : 1/100 | |
| 実施機関 (Implementing Organization) | 沖縄科学技術大学院大学 | | | A-45 |

展示コーナー・オープンワークショップ・通路・廊下1- (1)

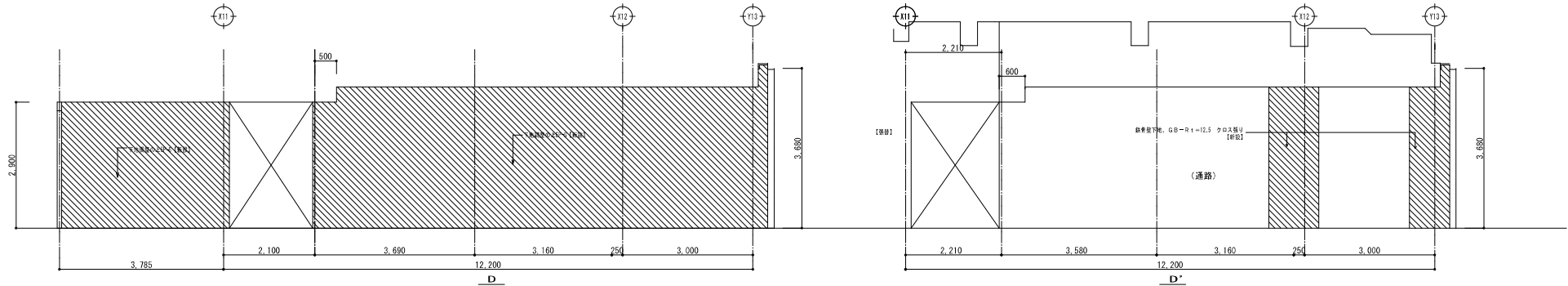
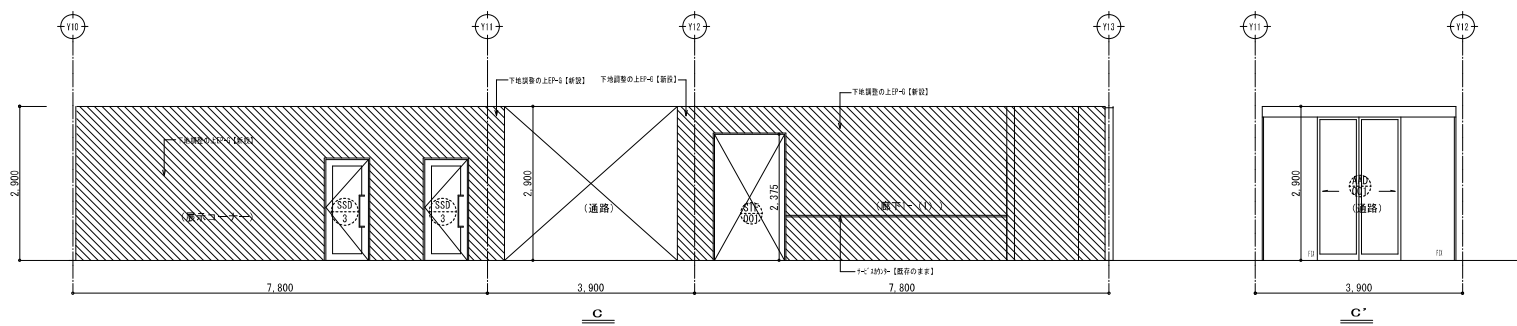
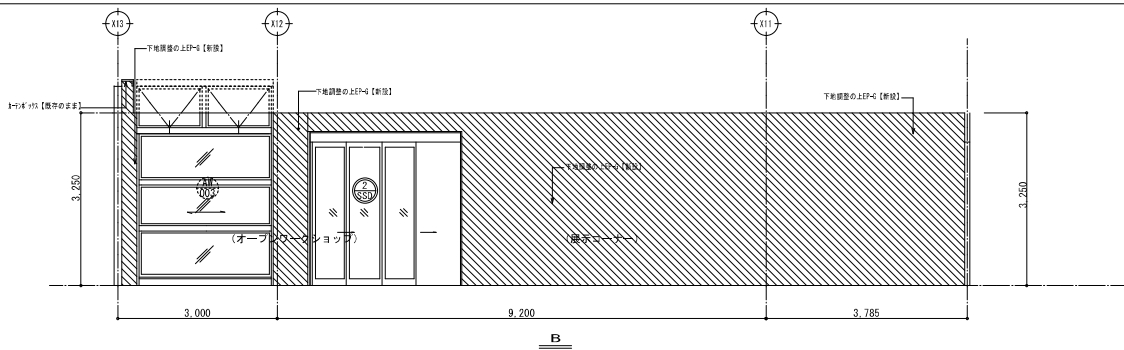


| | | | | | | |
|----|--|---|--|-----------------|------|------------|
| 凡例 | | 撤去範囲 (下地共) | | 【新設】建具を示す。 | | 【撤去】建具を示す。 |
| | | 新設範囲 (躯体) | | 既存建具【塗替】を示す。 | | |
| | | 撤去範囲 (土上のみ) | | 既存建具【既存のまま】を示す。 | | |
| | | | | 【撤去】【新設】建具を示す。 | | |
| | | 一級建築士事務所 株式会社 m3 那覇建築事務所 〒900-0001 沖縄県那覇市 31-1-1010 | 工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事 | | 46 | |
| | | | 図面名 展開図(1) B棟1層オープンワークショップスペース廻り 改修計画 概 尺 A1: 1/50 A3: 1/100 | | A-46 | |
| | | | 沖縄科学技術大学院大学学園 | | | |

展示コーナー・オープンワークショップ・通路・廊下1- (1)

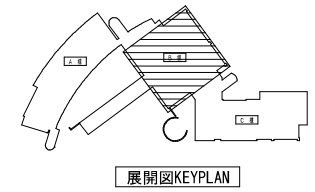
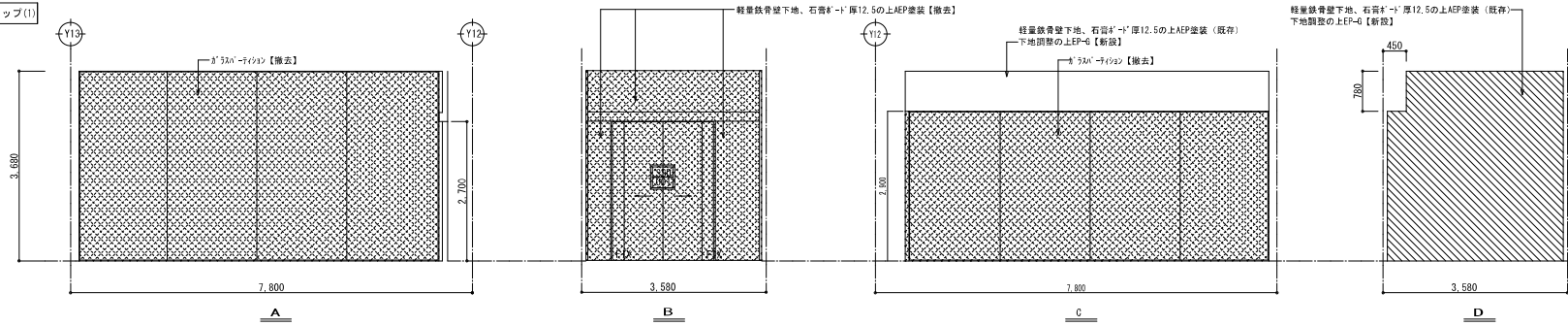


展開図KEYPLAN

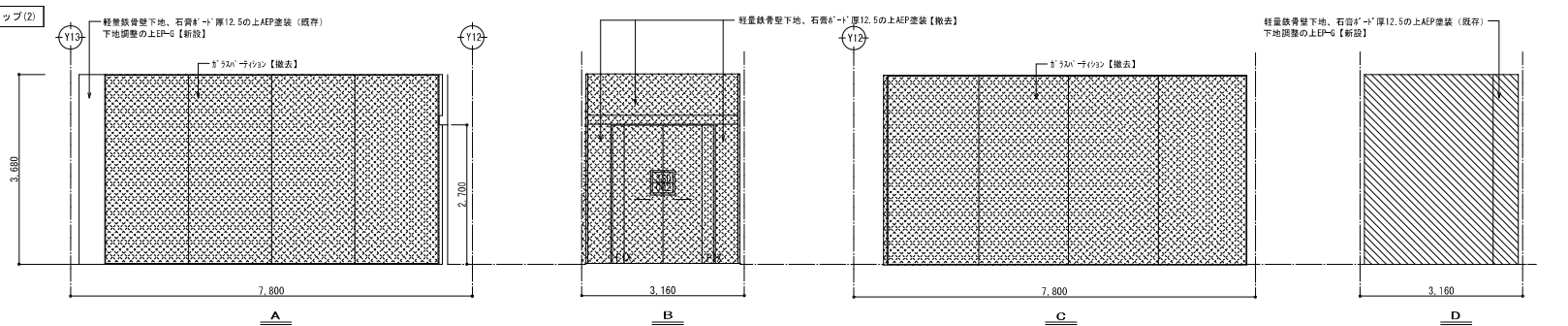


| | | | | | | | | | |
|----|--|-------------|--|-----------------|--|------------|---|--|------------|
| 凡例 | | 新設範囲 (下地床) | | 【新設】建具を示す。 | | 【撤去】建具を示す。 | 一級建築士事務所 株式会社 m3 那覇建築事務所 〒900-0001 沖縄県那覇市 31番地11号101号 | 工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事 | 47 A-47 |
| | | 新設範囲 (躯体) | | 既存建具【塗替】を示す。 | | | | 図面名 展開図 (2) | |
| | | 新設範囲 (上土のみ) | | 既存建具【既存のまま】を示す。 | | | | 日付 1層オープンワークショップスペース選り 改修後 規 尺 A1 : 1/50 A3 : 1/100 | |
| | | | | 【撤去】【新設】建具を示す。 | | | | 沖縄科学技術大学院大学学園 | |

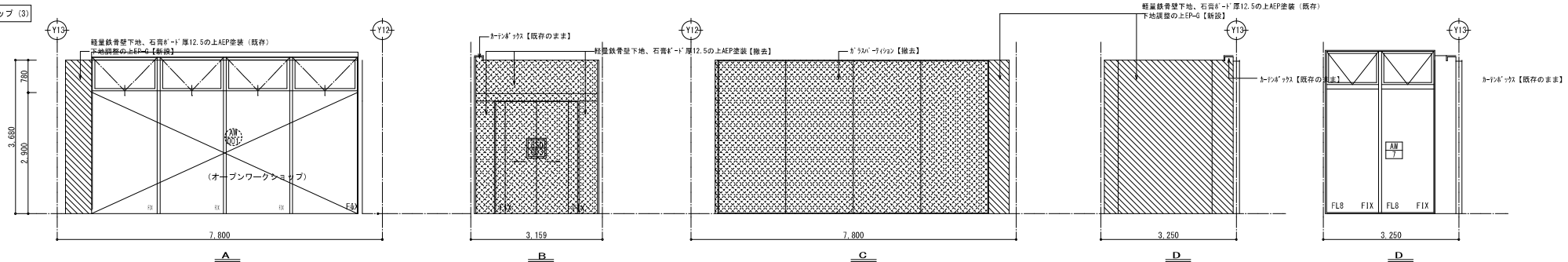
ワークショップ(1)



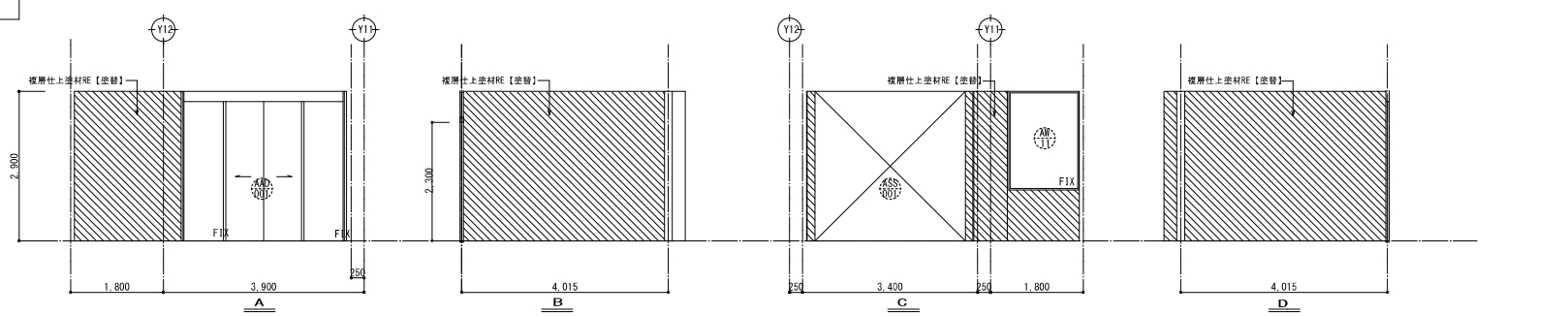
ワークショップ(2)



ワークショップ(3)

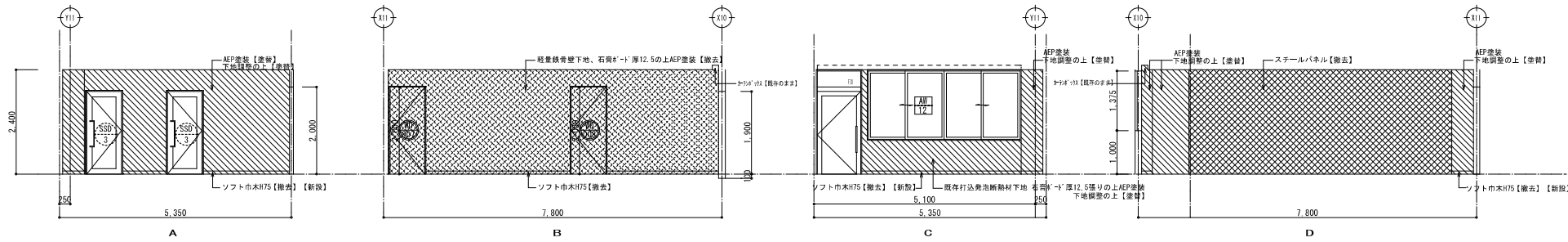


ポーチ

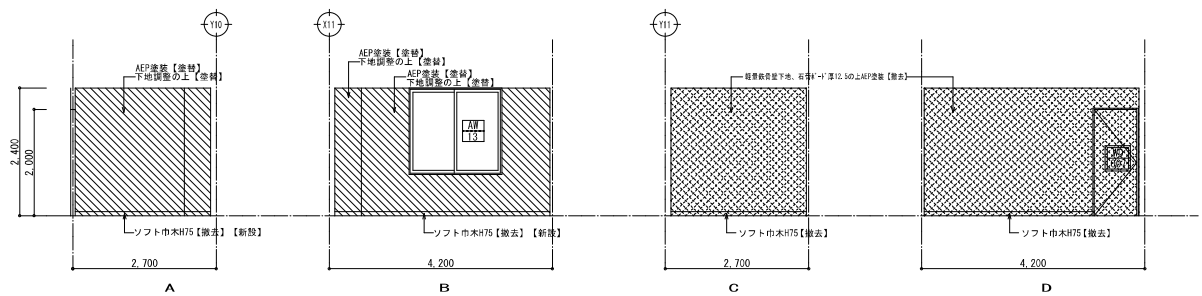


| | | | | | | |
|----|--|------------|--|-----------------|--|------------|
| 凡例 | | 撤去範囲（下地共） | | 【新設】建具を示す。 | | 【撤去】建具を示す。 |
| | | 新設範囲（躯体） | | 既存建具【塗替】を示す。 | | |
| | | 新設範囲（仕上のみ） | | 既存建具【既存のまま】を示す。 | | |
| | | | | 【撤去】【新設】建具を示す。 | | |
| | | | 工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事 図面名 展覧(3) B棟 2階 ワークショップベース階(2) (内部) 概 尺 A1: 1/50 A3: 1/100 沖縄科学技術大学院大学学園 | | | 48 |
| | | | | | | A-48 |

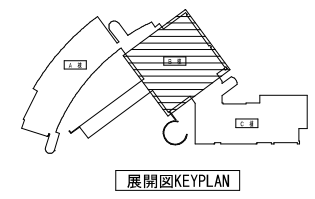
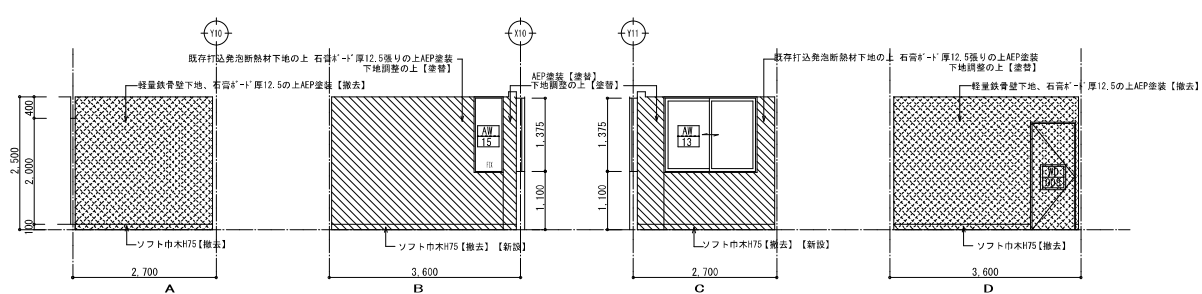
セミナーサポートオフィス



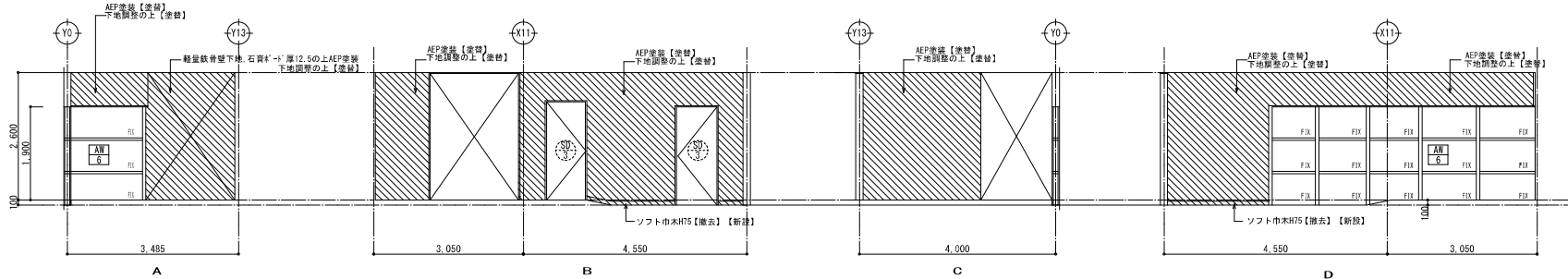
講義控室



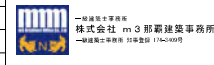
倉庫 1-(2)



自販機コーナー(1階)

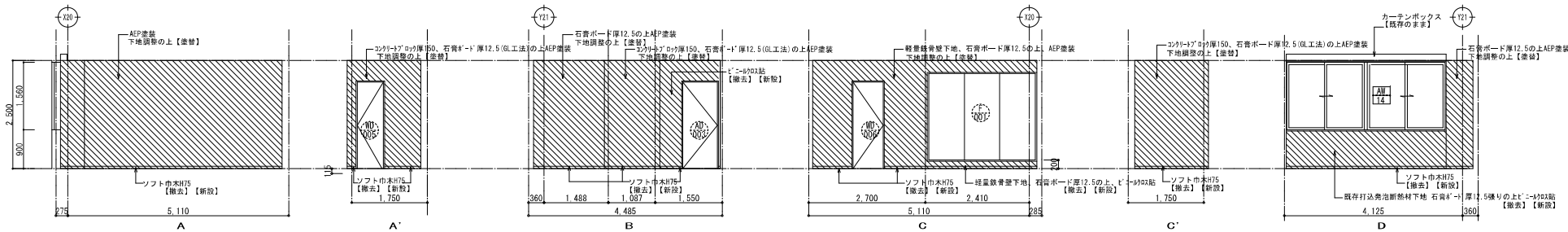


| | | | | | |
|--|-------------|--|-----------------|--|-------------|
| | 撤去範囲 (下地床) | | 【新設】 建具を示す。 | | 【撤去】 建具を示す。 |
| | 新設範囲 (躯体) | | 既存建具【変替】を示す。 | | |
| | 新設範囲 (仕上のみ) | | 既存建具【既存のまま】を示す。 | | |
| | | | 【撤去】【新設】 建具を示す。 | | |

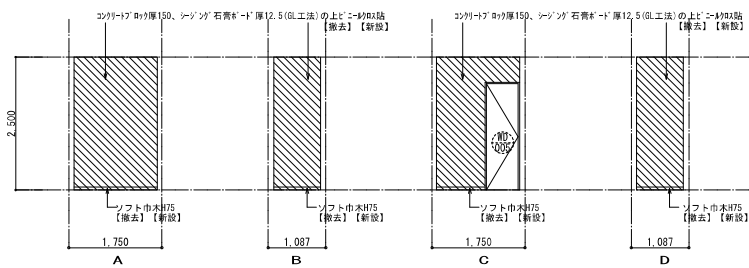


工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事
 図面名 展開図(4) 1階セミナーサポートオフィス廻り改修図
 日付 2023.08.10
 版 尺 A1 : 1/50
 A3 : 1/100
 沖縄科学技術大学院大学学園

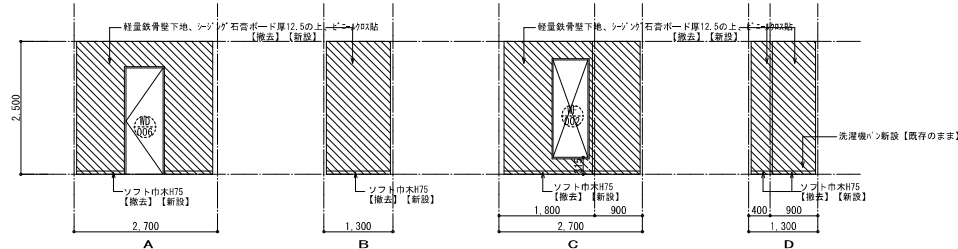
管理入室 廊間



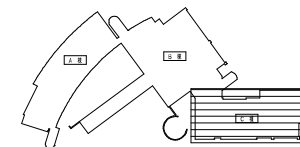
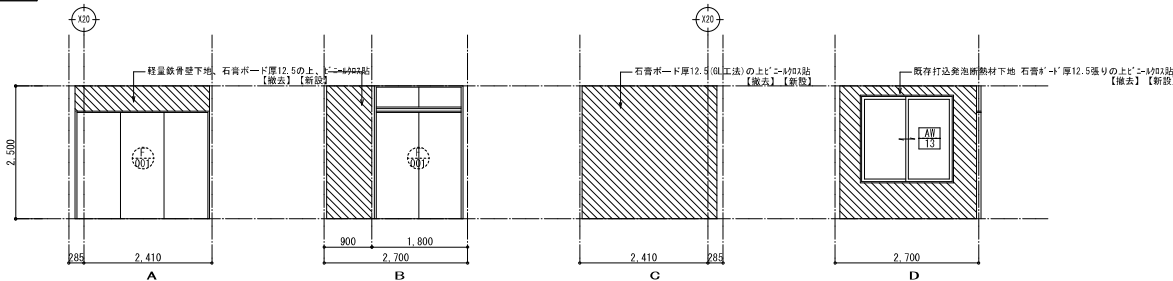
管理入室 便所



管理入室 脱衣場



管理入室 和室



展開図KEYPLAN

| | | | | | |
|--|-------------|--|-----------------|--|-------------|
| | 撤去範囲 (下地床) | | 【新設】 建具を示す。 | | 【撤去】 建具を示す。 |
| | 新設範囲 (躯体) | | 既存建具【塗替】を示す。 | | |
| | 新設範囲 (仕上のみ) | | 既存建具【既存のまま】を示す。 | | |
| | | | 【撤去】【新設】 建具を示す。 | | |



一級建築士事務所
株式会社 H3 那覇建築事務所
一級建築士事務所 那覇事務所 110-0006

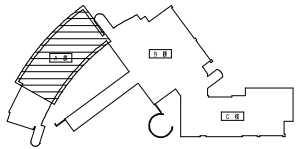
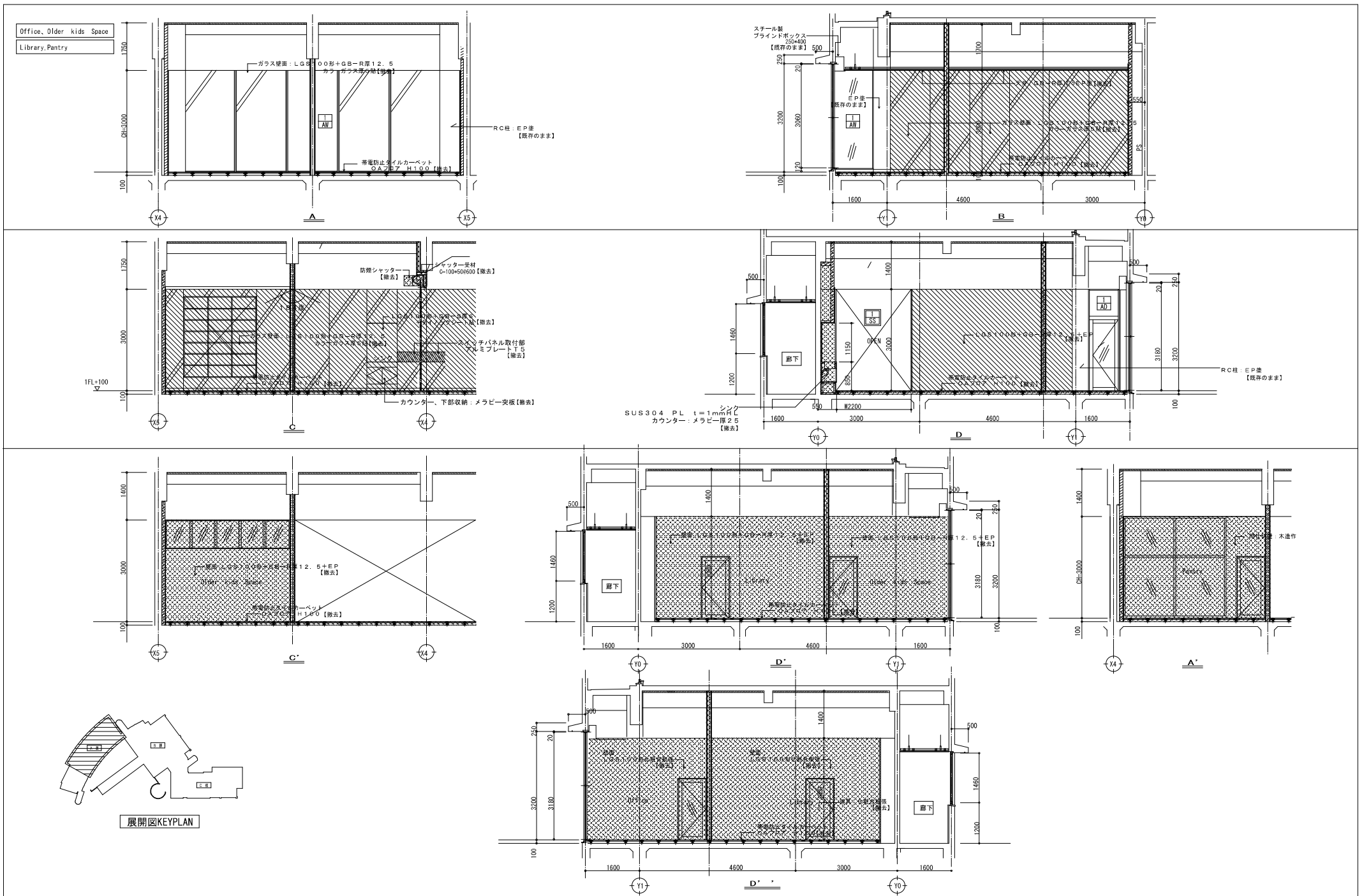
工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事

図面名 展開図 (5)
C棟1階 管理入室等 (改修図) 縮尺 A1: 1/50
A3: 1/100

沖縄科学技術大学院大学学園

50

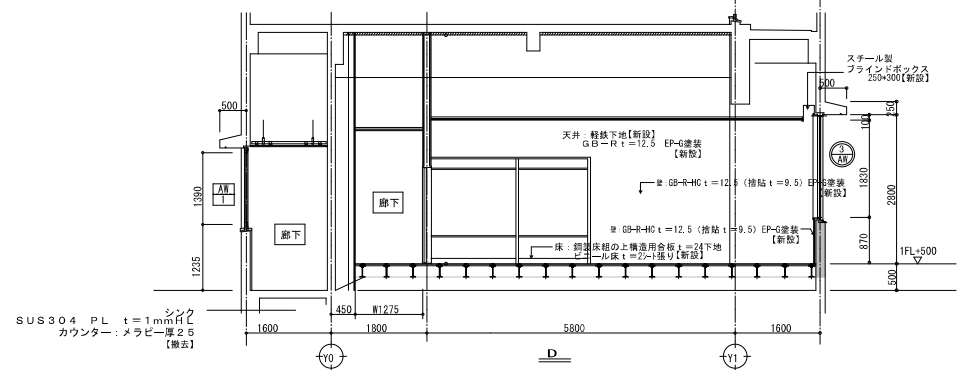
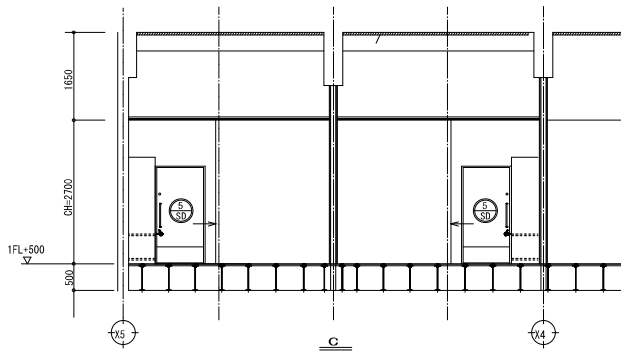
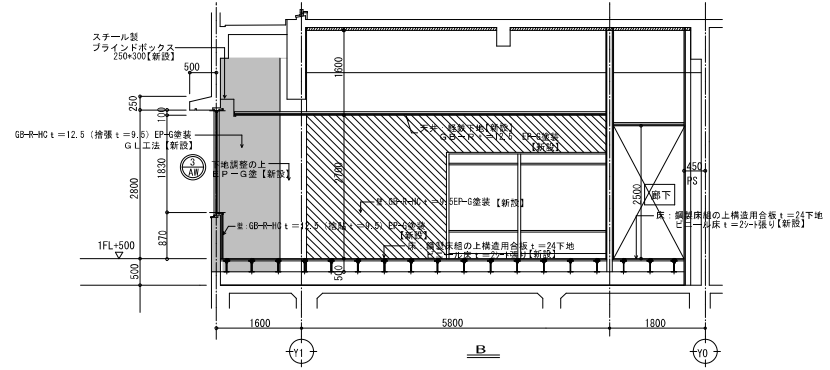
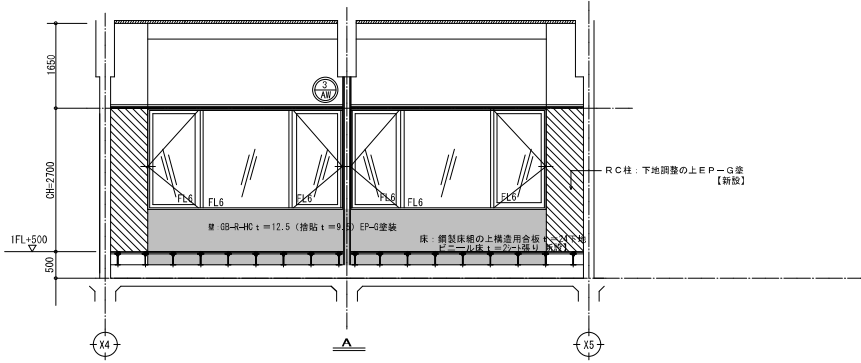
A-50



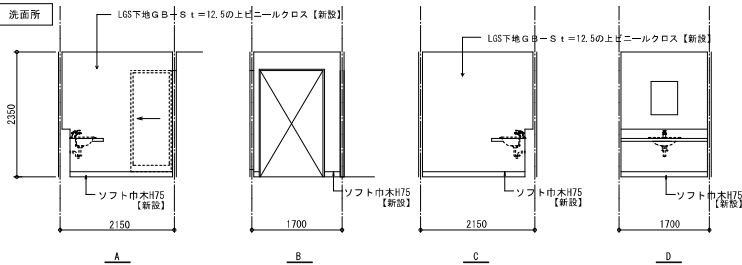
展開図KEYPLAN

| | | | | | | | | |
|----|--|------------|--|-----------------|---|------------|----------------------------|------------|
| 凡例 | | 撤去範囲(地下内) | | 【新設】建具を示す。 | | 【撤去】建具を示す。 | | |
| | | 新設範囲(躯体) | | 既存建具【差替】を示す。 | | | | |
| | | 撤去範囲(仕上のみ) | | 既存建具【既存のまま】を示す。 | | | | |
| | | | | 【撤去】【新設】建具を示す。 | | | | |
| | | | 一級建築士事務所 株式会社 m3 建築建築事務所 〒810-0801 福岡県福岡市東区 1-1-10 | | 工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事 図面名 展開図(0) A棟1階キッズルーム(改修) | | 縮尺 A1 : 1/50 A3 : 1/100 | 51 A-51 |

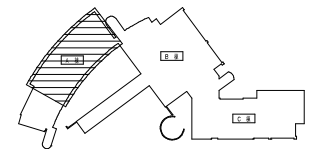
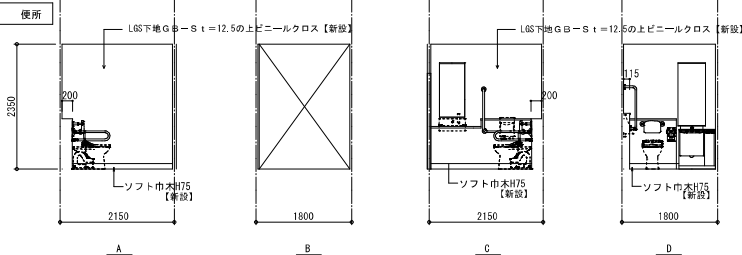
宿泊室A-1-(HC)



宿泊室A-1-(HC) 洗面所



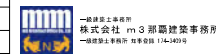
宿泊室A-1-(HC) 便所



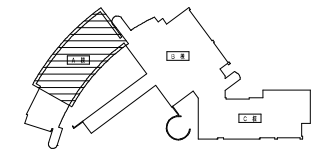
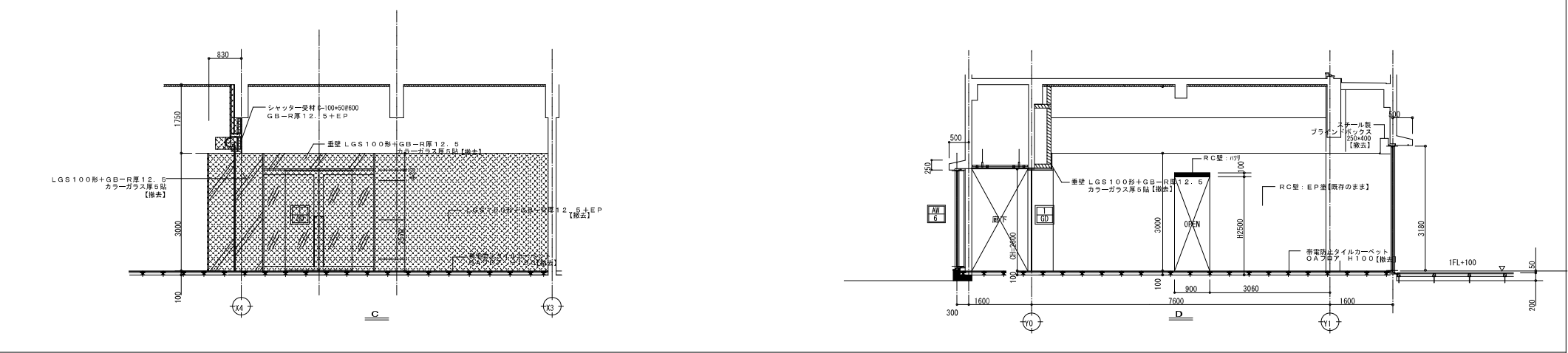
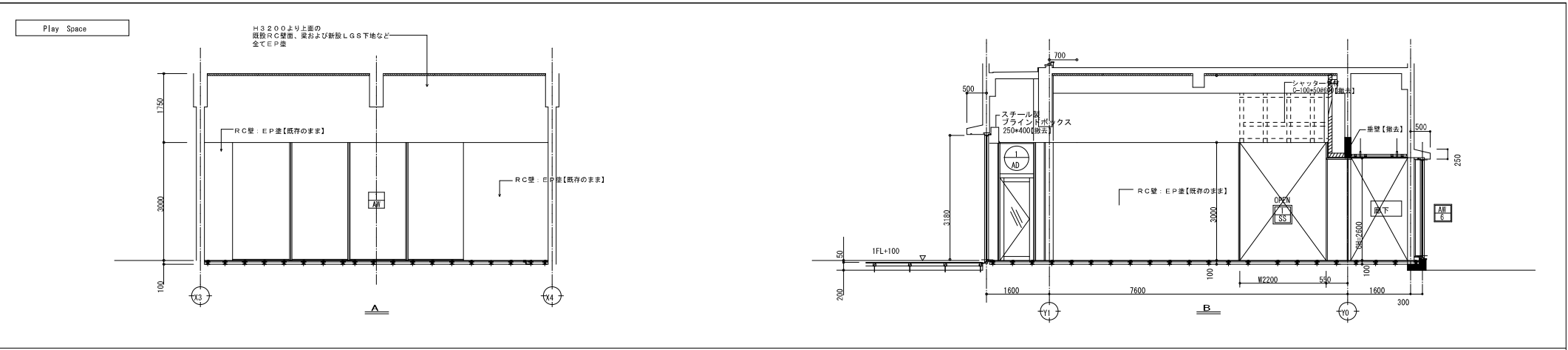
展開図KEYPLAN

凡例

| | | | | | |
|--|-------------|--|-----------------|--|-------------|
| | 新設範囲 (下地共) | | 【新設】 建具を示す。 | | 【撤去】 建具を示す。 |
| | 新設範囲 (断熱) | | 既存建具【差替】を示す。 | | 【撤去】 建具を示す。 |
| | 新設範囲 (仕上のみ) | | 既存建具【既存のまま】を示す。 | | 【撤去】 建具を示す。 |
| | | | 【撤去】 建具を示す。 | | |



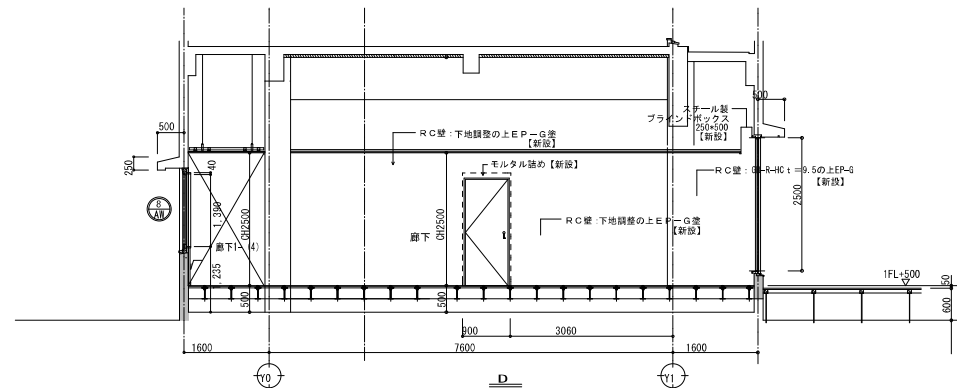
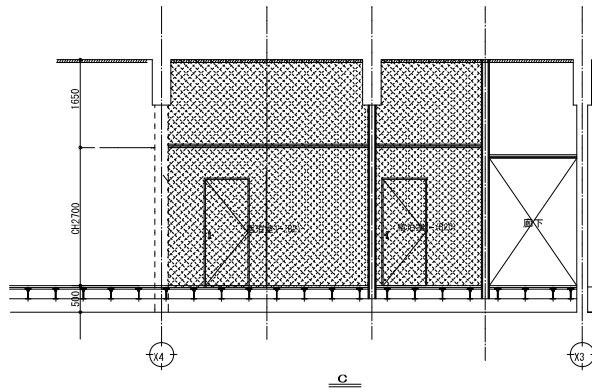
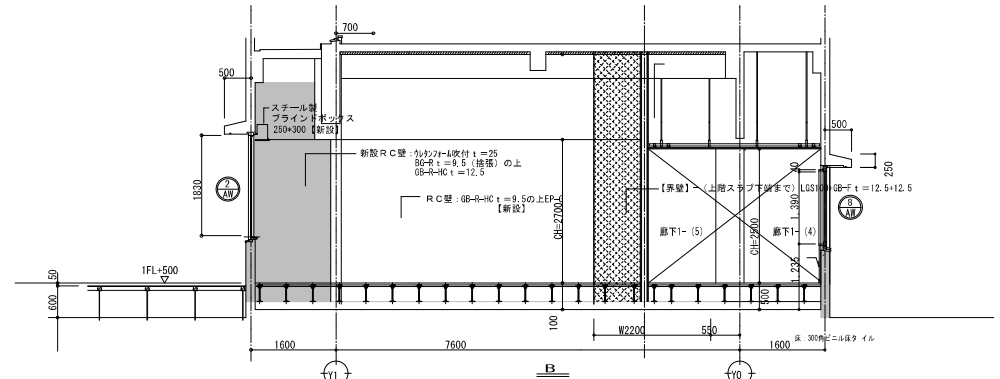
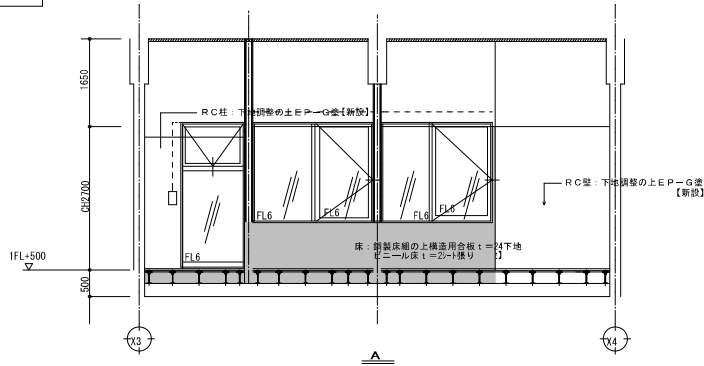
工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事
 図面名 展開図 ①
 A棟1階 宿泊室A-1-(HC) (改修後) 縮尺 A1: 1/50
 A3: 1/100
 沖縄科学技術大学院大学学園



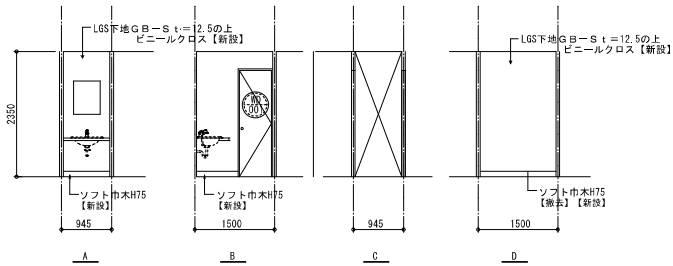
展開図KEYPLAN

| | | | | | | |
|----|--|-------------|---|------------------|--|---|
| 凡例 | | 撤去範囲 (地下内) | | 【新設】 建具を示す。 | | 【撤去】 建具を示す。 |
| | | 撤去範囲 (躯体) | | 既存建具【差替】を示す。 | | |
| | | 撤去範囲 (仕上のみ) | | 既存建具【既存のまま】を示す。 | | |
| | | | | 【撤去】 【新設】 建具を示す。 | | |
| | | | | | | 工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事 図面名 展覧館 ② A層1階キッズルーム (改修) |
| | | | 株式会社 m3 建築建築事務所 <small>→ 建築士事務所 建築士 11名-0174</small> | | | 縮尺 A1 : 1/50 A3 : 1/100 |
| | | | 沖縄科学技術大学院大学学園 | | | 53 A-53 |

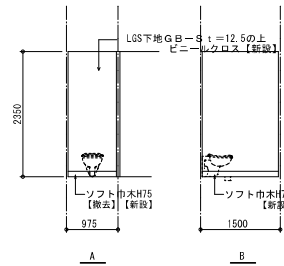
Play Space



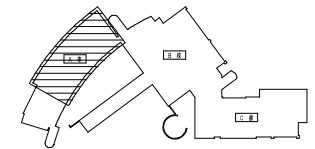
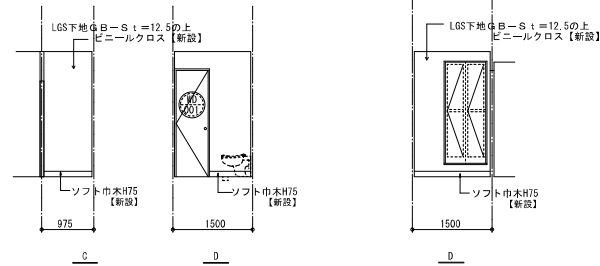
洗面所



便所



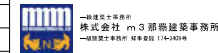
脱衣室



展開図KEYPLAN

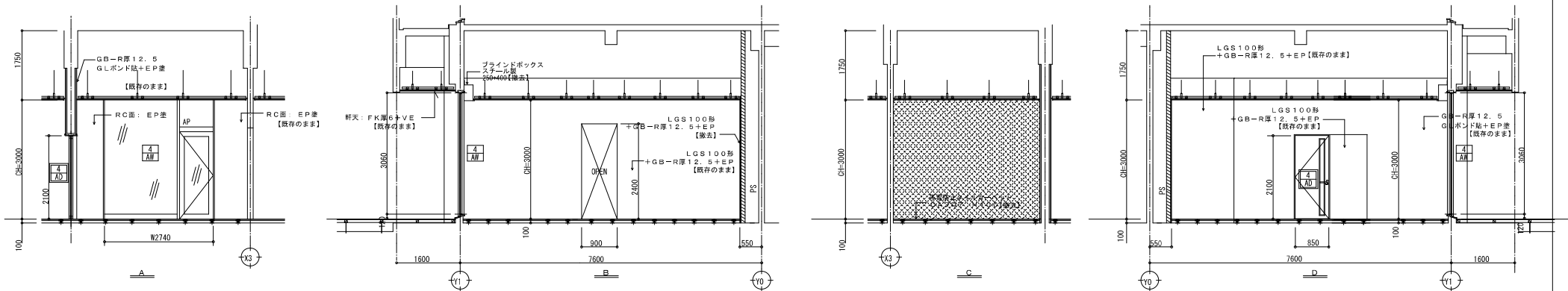
凡例

| | | | | | |
|--|-------------|--|------------------|--|-----------------|
| | 新設範囲 (地下内) | | 【新設】 建具を示す。 | | 【撤去】 建具を示す。 |
| | 新設範囲 (躯体) | | 既存建具【差替】を示す。 | | 既存建具【既存のまま】を示す。 |
| | 新設範囲 (仕上のみ) | | 【撤去】 【新設】 建具を示す。 | | |

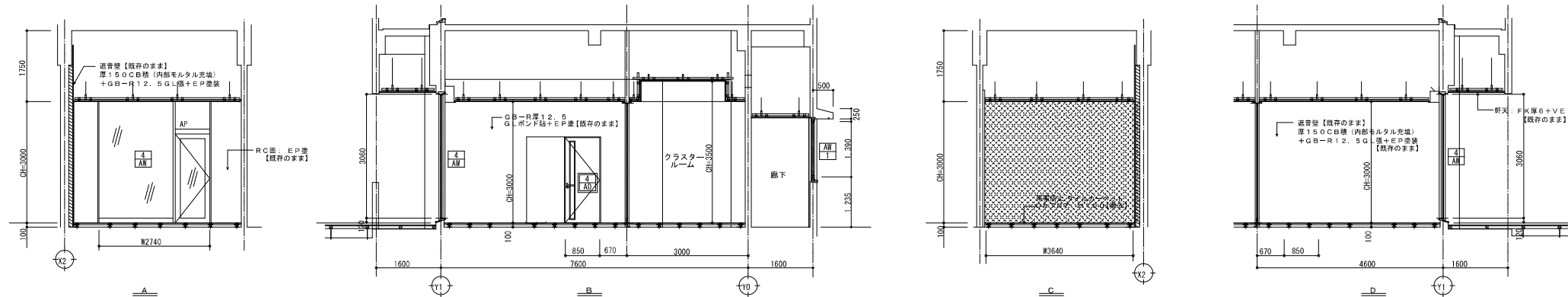


工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事
 図面名 展開図 (A) A棟1階浴室(脱衣-便) (改修後) 縮尺 A1 : 1/50 A3 : 1/100
 沖縄科学技術大学院大学学園

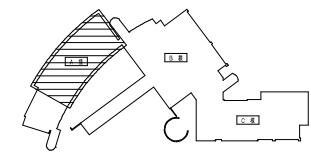
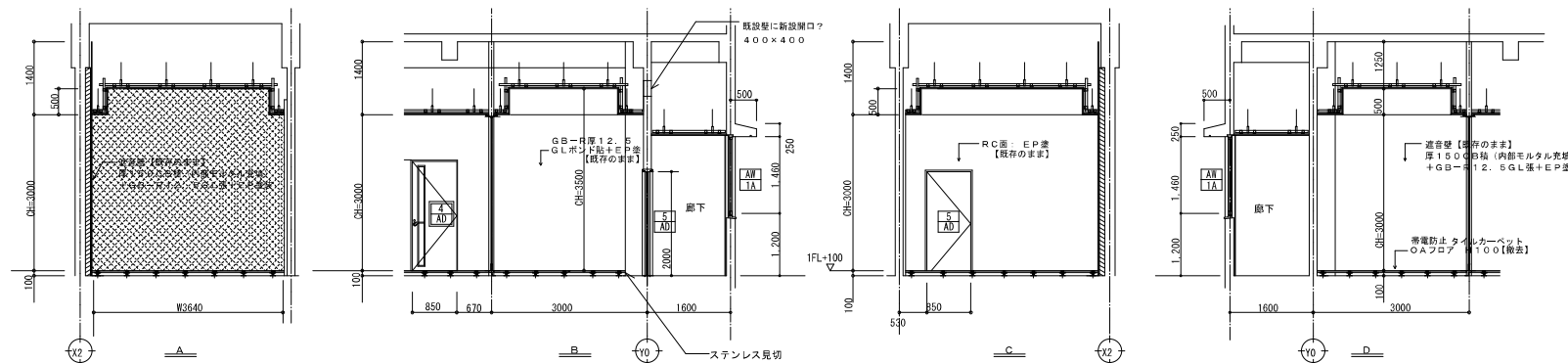
Craft room



Sturdy room



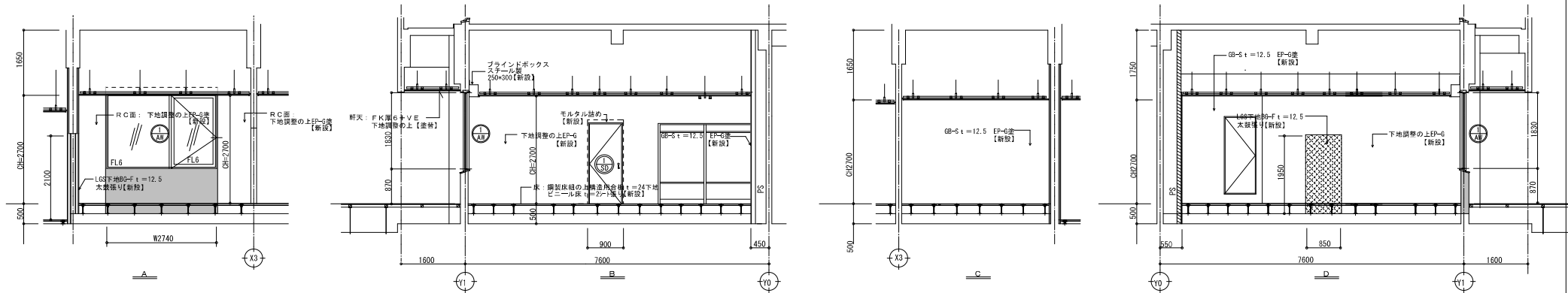
Storage



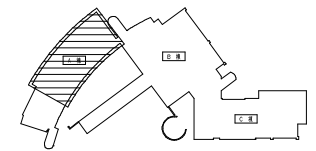
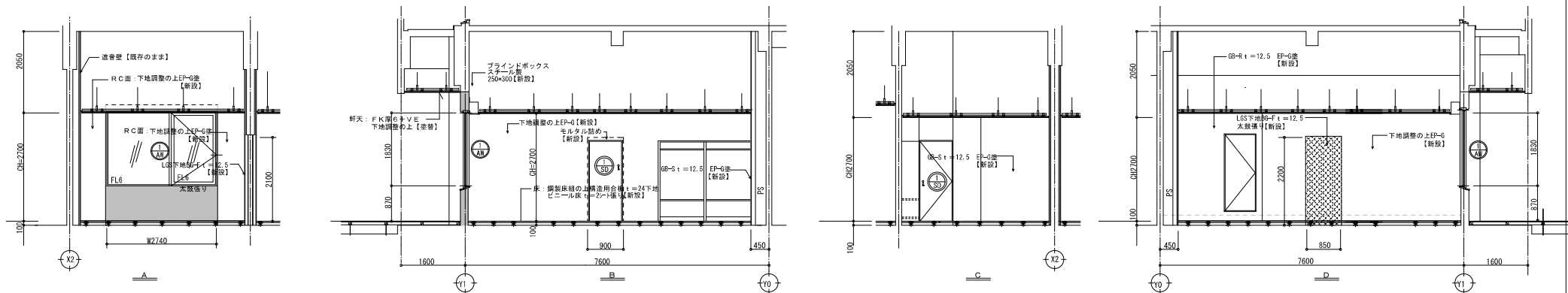
展開図KEYPLAN

| | | | | | | | | | |
|----|--|-------------|--|----------------|--|-----------------|---|---|-----------------------|
| 凡例 | | 撤去範囲 (地下共) | | 【新設】建具を示す。 | | 【撤去】建具を示す。 | <p>一級建築士事務所 株式会社 m3 那覇建築事務所 —建設業登録番号 110-10170—</p> | <p>工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事</p> <p>図面名 展開図 (0)</p> <p>A棟1階キッチンルーム (改修)</p> <p>縮尺 A1 : 1/50 A3 : 1/100</p> <p>沖縄科学技術大学院大学学園</p> | <p>55</p> <p>A-55</p> |
| | | 撤去範囲 (天井) | | 既存建具【塗替】を示す。 | | 既存建具【既存のまま】を示す。 | | | |
| | | 撤去範囲 (仕上のみ) | | 【撤去】【新設】建具を示す。 | | | | | |
| | | | | | | | | | |

宿泊室 (D) -1



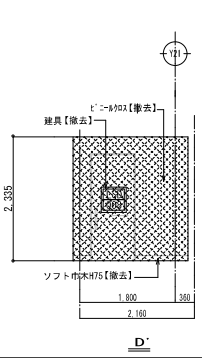
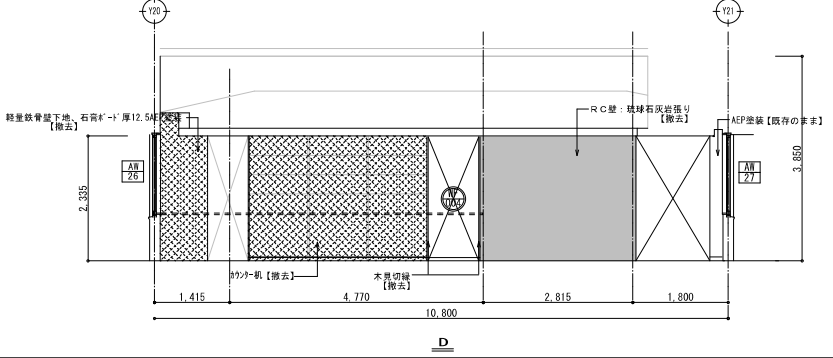
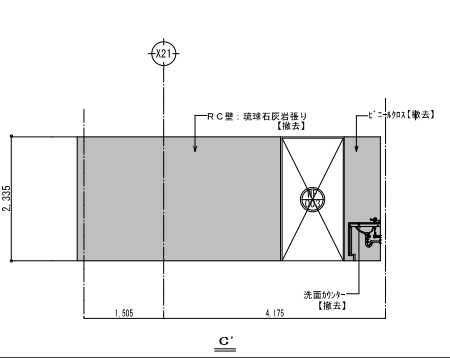
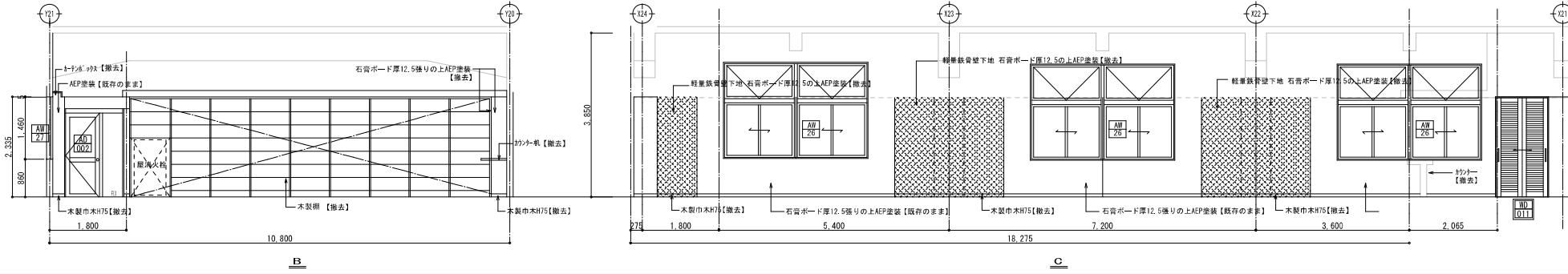
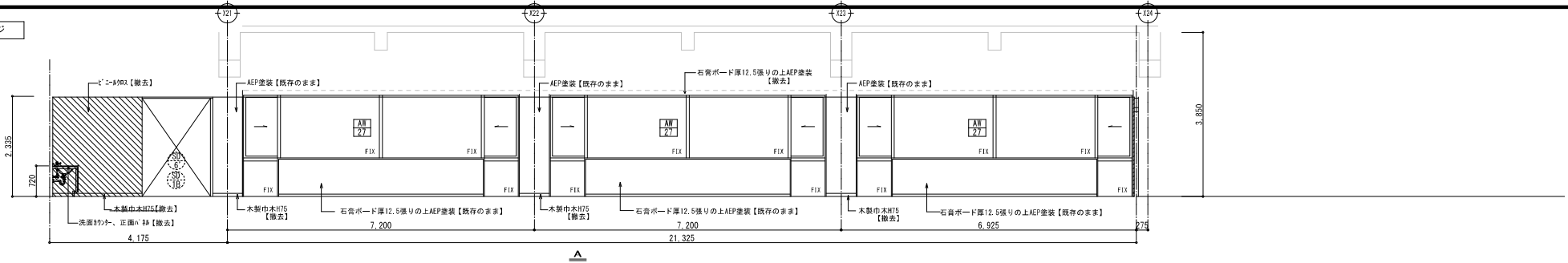
宿泊室 (D) -1A



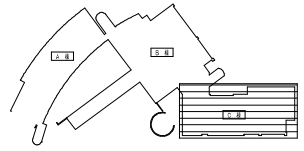
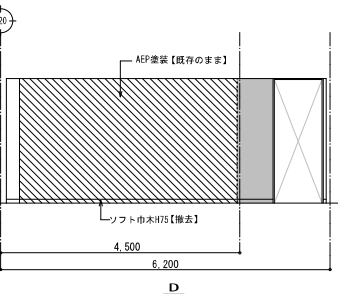
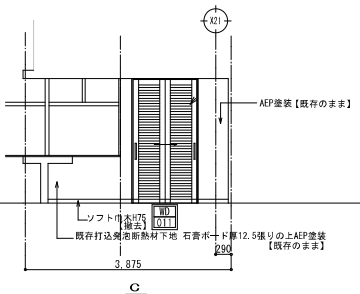
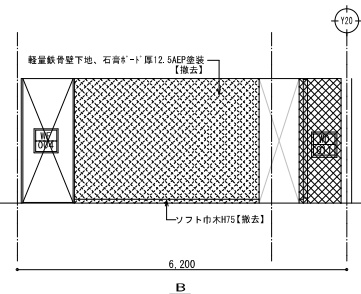
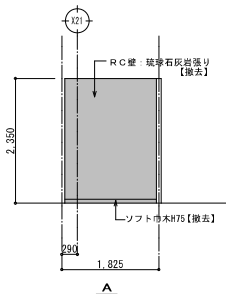
展開図KEYPLAN

| | | | | | | |
|----|--|---|--|---|--|----------------------------|
| 凡例 | | 新設範囲 (下地共) | | 【新設】 建具を示す。 | | 【撤去】 建具を示す。 |
| | | 新設範囲 (断縁) | | 既存建具【塗替】を示す。 | | |
| | | 新設範囲 (仕上のみ) | | 既存建具【既存のまま】を示す。 | | |
| | | | | 【撤去】【新設】 建具を示す。 | | |
| | | 一級建築士事務所 株式会社 m3 那覇建築事務所 一級建築士事務所 那覇支店 110-0012 | | 工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事 図面名 展開図 (1) A棟1階宿泊室(D) -1 (改修後) | | 縮尺 A1 : 1/50 A3 : 1/100 |
| | | | | 沖縄科学技術大学院大学学園 | | 56 A-56 |

2階ラウンジ



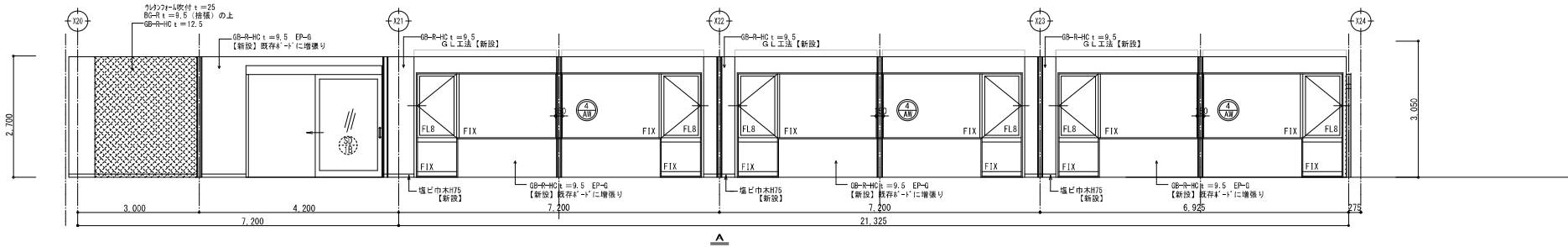
サービスカウンター



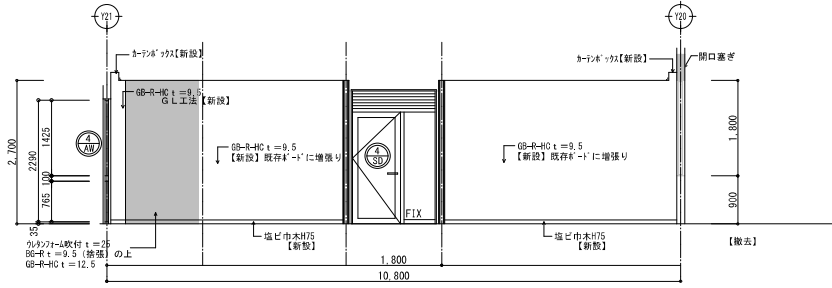
展開図KEYPLAN

| | | | | | | | | | |
|----|--|-------------|--|-----------------|--|-------------|--|---|--|
| 凡例 | | 撤去範囲 (下地共) | | 【新設】 建具を示す。 | | 【撤去】 建具を示す。 | 一級建築士事務所 株式会社 m3 那覇建築事務所 〒900-0001 沖縄県那覇市 2-2-1-1015 | 工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事 図面名 展覧館 (12) C棟2階 ラウンジ 改修計画 沖縄科学技術大学院大学学園 | 縮尺 A1 : 1/50 A3 : 1/100 57 A-57 |
| | | 撤去範囲 (躯体) | | 既存建具【基礎】を示す。 | | | | | |
| | | 撤去範囲 (仕上のみ) | | 既存建具【既存のまま】を示す。 | | | | | |
| | | 【新設】 建具を示す。 | | | | | | | |

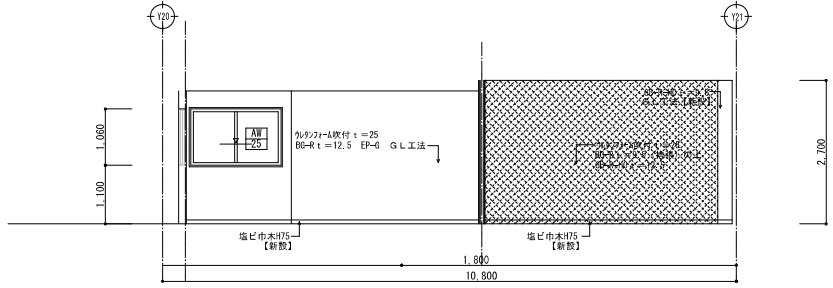
C棟2階宿泊室



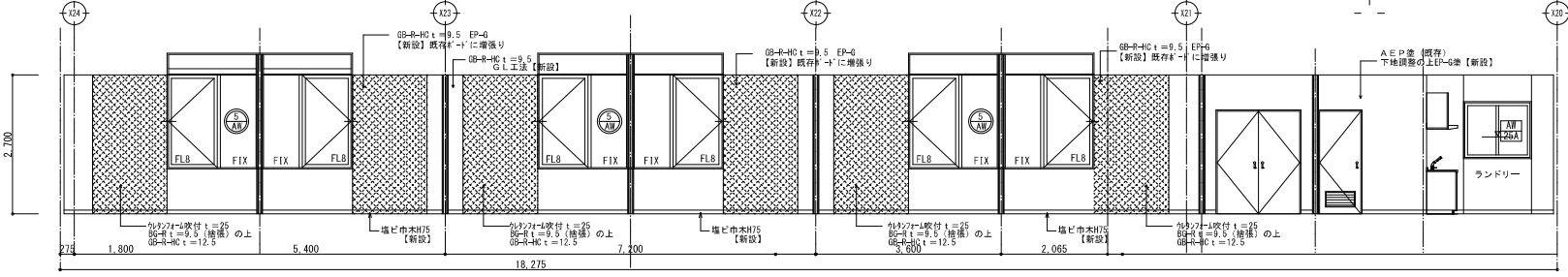
A



B

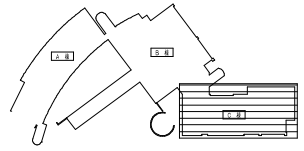
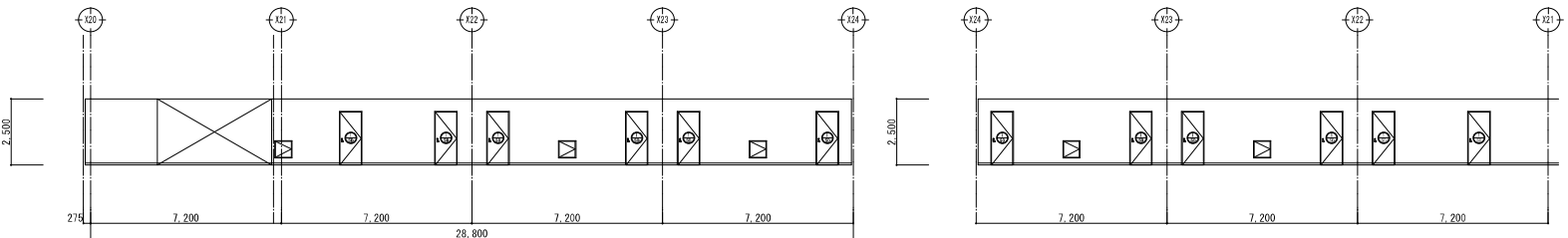


D



C

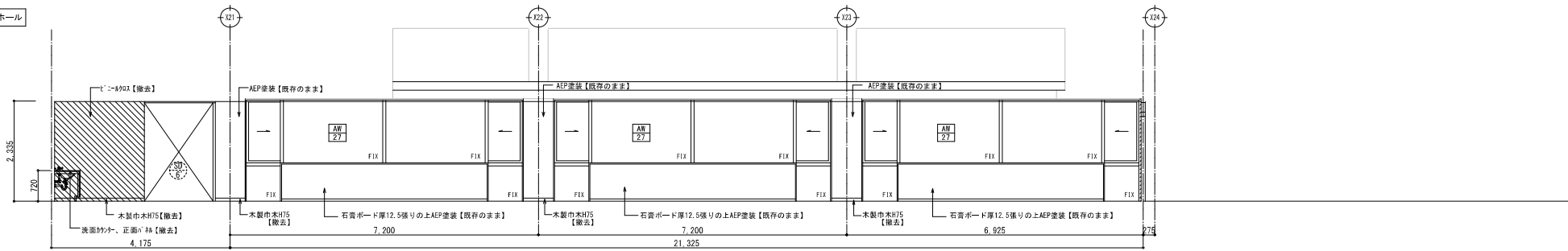
C棟2階廊下



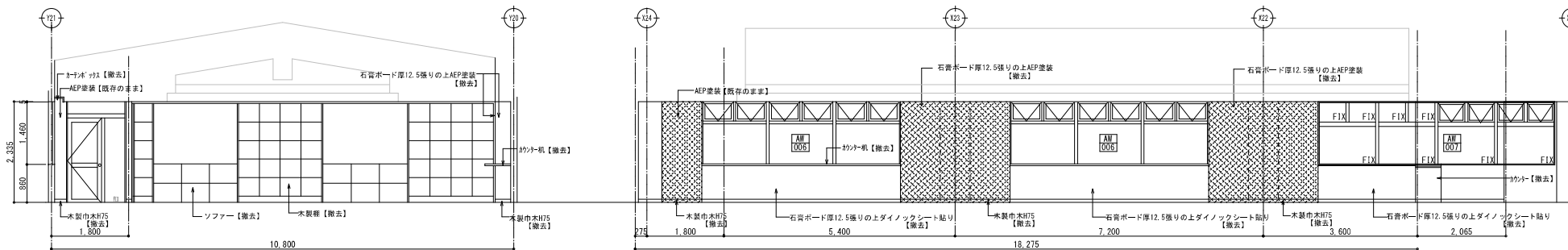
展開図KEYPLAN

| | | | | | | | | | |
|----|--|-------------|--|-----------------|--|-------------|---|---|------------|
| 凡例 | | 新設範囲 (下地共) | | 【新設】 建具を示す。 | | 【撤去】 建具を示す。 | 一級建築士事務所 株式会社 m3 那覇建築事務所 〒900-0001 沖縄県那覇市 3-2-10-1015 | 工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事 図面名 展開図 (13) C棟2階 宿泊室 (改修後) 縮尺 A1 : 1/50 A3 : 1/100 沖縄科学技術大学院大学学園 | 58 A-58 |
| | | 新設範囲 (躯体) | | 既存建具【基礎】を示す。 | | | | | |
| | | 新設範囲 (仕上のみ) | | 既存建具【既存のまま】を示す。 | | | | | |
| | | 【撤去】 建具を示す。 | | | | | | | |

3階ちゅらホール

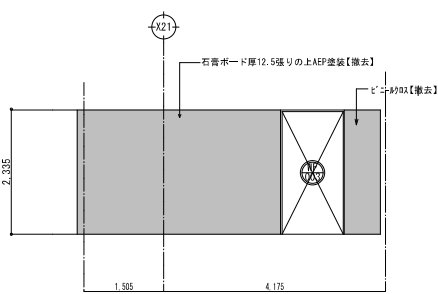


A

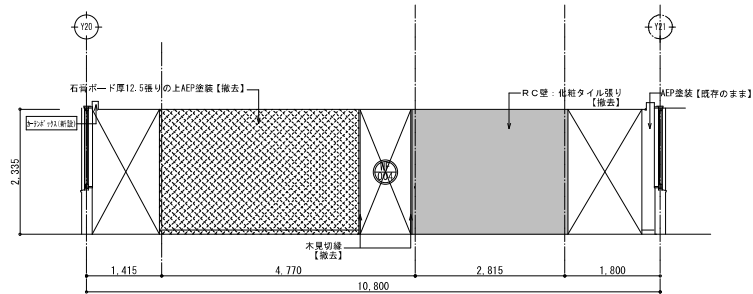


B

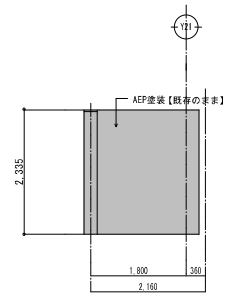
C



C'

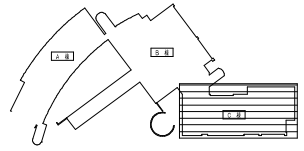
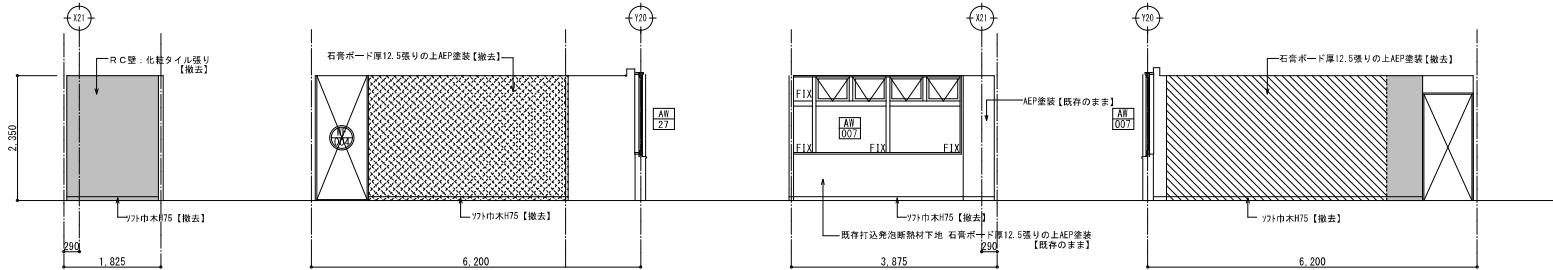


D



D'

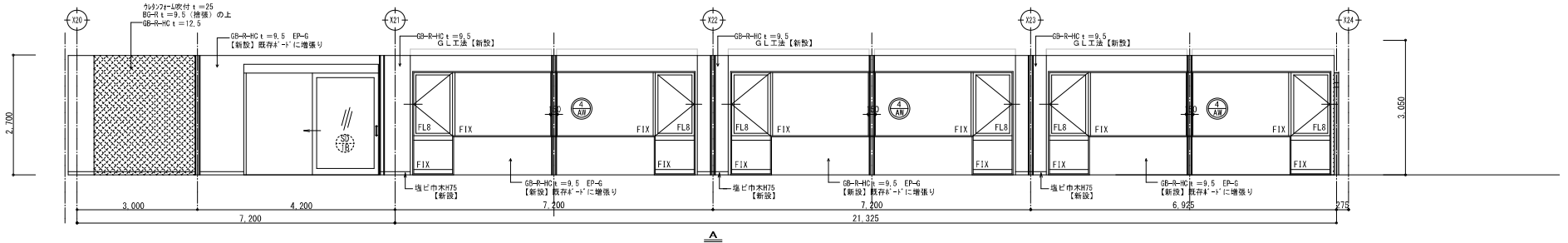
サービスカウンター



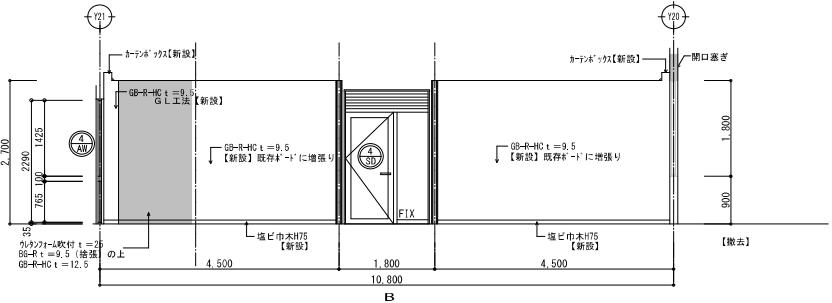
展開図KEYPLAN

| | | | | | | | |
|----|--|-----------------|--|-----------------|--|--|------------|
| 凡例 | | 撤去範囲 (躯体) | | 【新設】 建具を示す。 | 一級建築士事務所 株式会社 m3 那覇建築事務所 〒900-0001 沖縄県那覇市 3-2-10 | 工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事 図面名 展開図 (14) C棟3階 ちゅらホール (改修前) 縮尺 A3: 1/50 A3: 1/100 沖縄科学技術大学院大学学園 | 59 A-59 |
| | | 撤去範囲 (仕上のみ) | | 【撤去】 建具を示す。 | | | |
| | | 【新設】 建具を示す。 | | 【既存】 建具【塗膜】を示す。 | | | |
| | | 【既存】 建具【塗膜】を示す。 | | 【撤去】 建具【新設】を示す。 | | | |

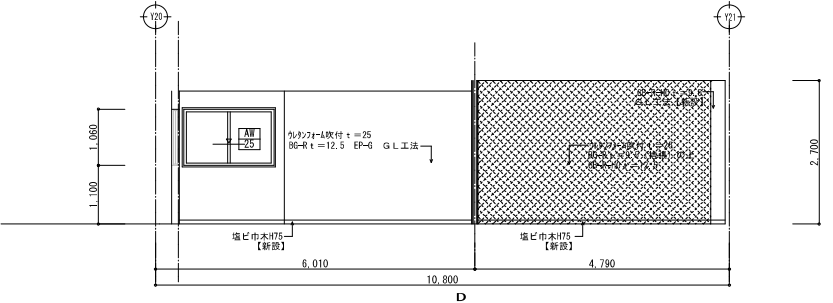
C棟3階宿泊室



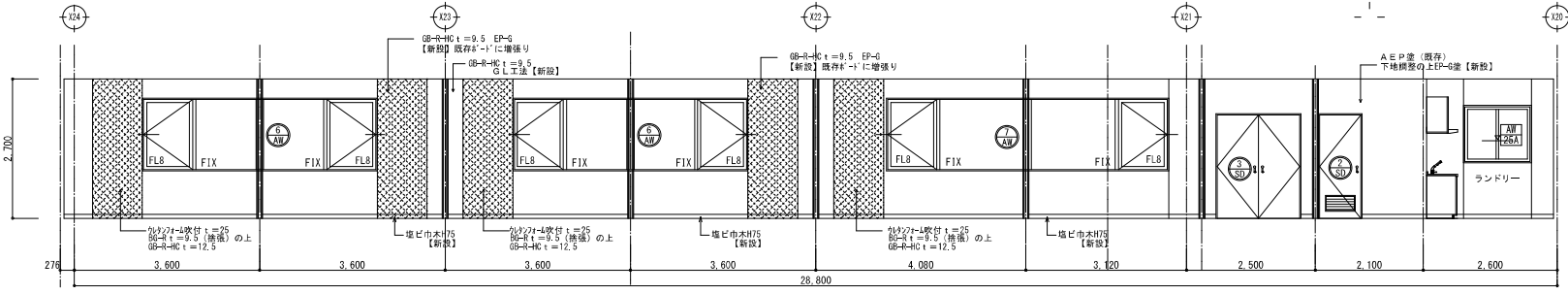
A



B

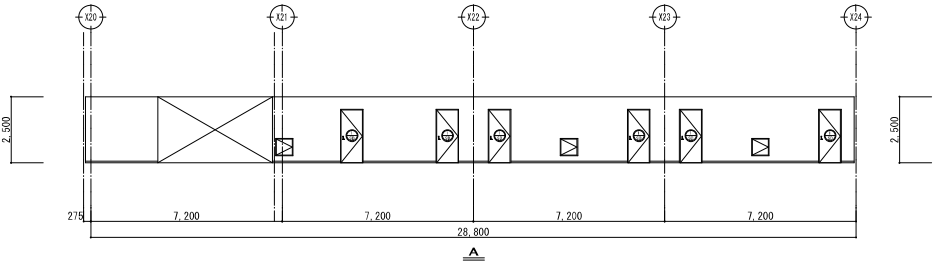


D

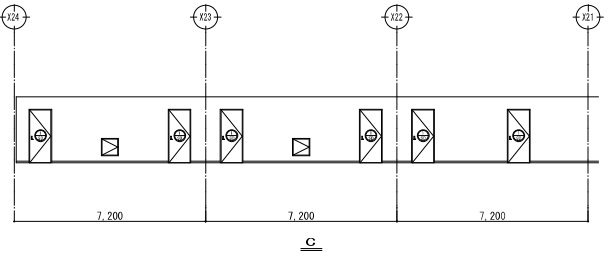


C

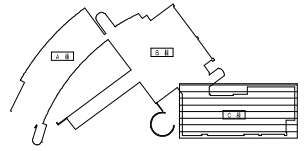
C棟2階廊下



A

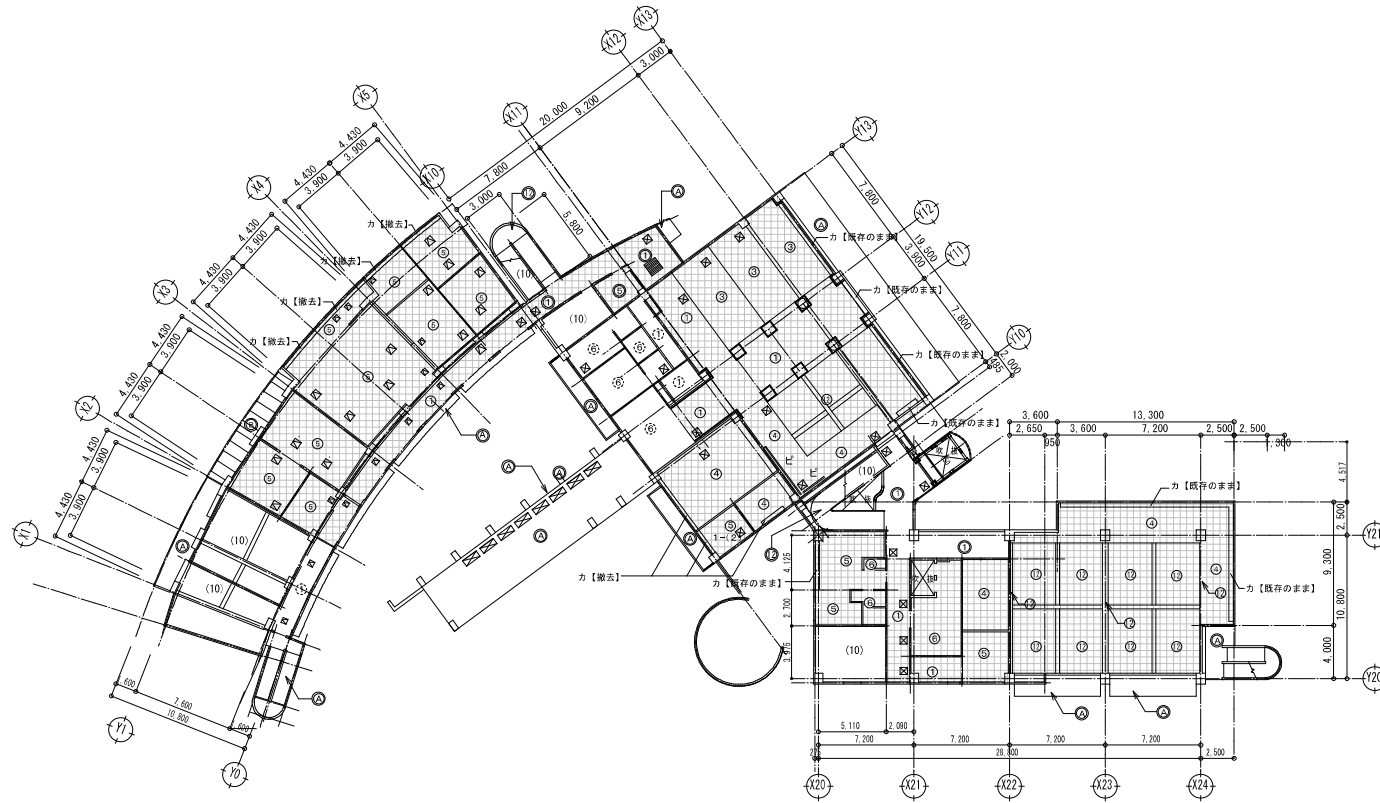


C



展開図KEYPLAN

| | | | | | | |
|----|--|-------------|--|------------------|---|-------------|
| 凡例 | | 新設範囲 (地下共) | | 【新設】 建具を示す。 | | 【撤去】 建具を示す。 |
| | | 新設範囲 (躯体) | | 既存建具【塗替】を示す。 | | |
| | | 新設範囲 (仕上のみ) | | 既存建具【既存のまま】を示す。 | | |
| | | | | 【撤去】 【新設】 建具を示す。 | | |
| | | | 一級建築士事務所 株式会社 m3 那覇建築事務所 〒900-0001 沖縄県那覇市大平1-1-1 | | 工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事 図面名 展開図 (15) C棟3階 宿舎等 (2024年) 縮尺 A1 : 1/50 A3 : 1/100 沖縄科学技術大学院大学学園 | |
| | | | | | 60 A-60 | |



(改修前)
1階天井伏図 S=1/200

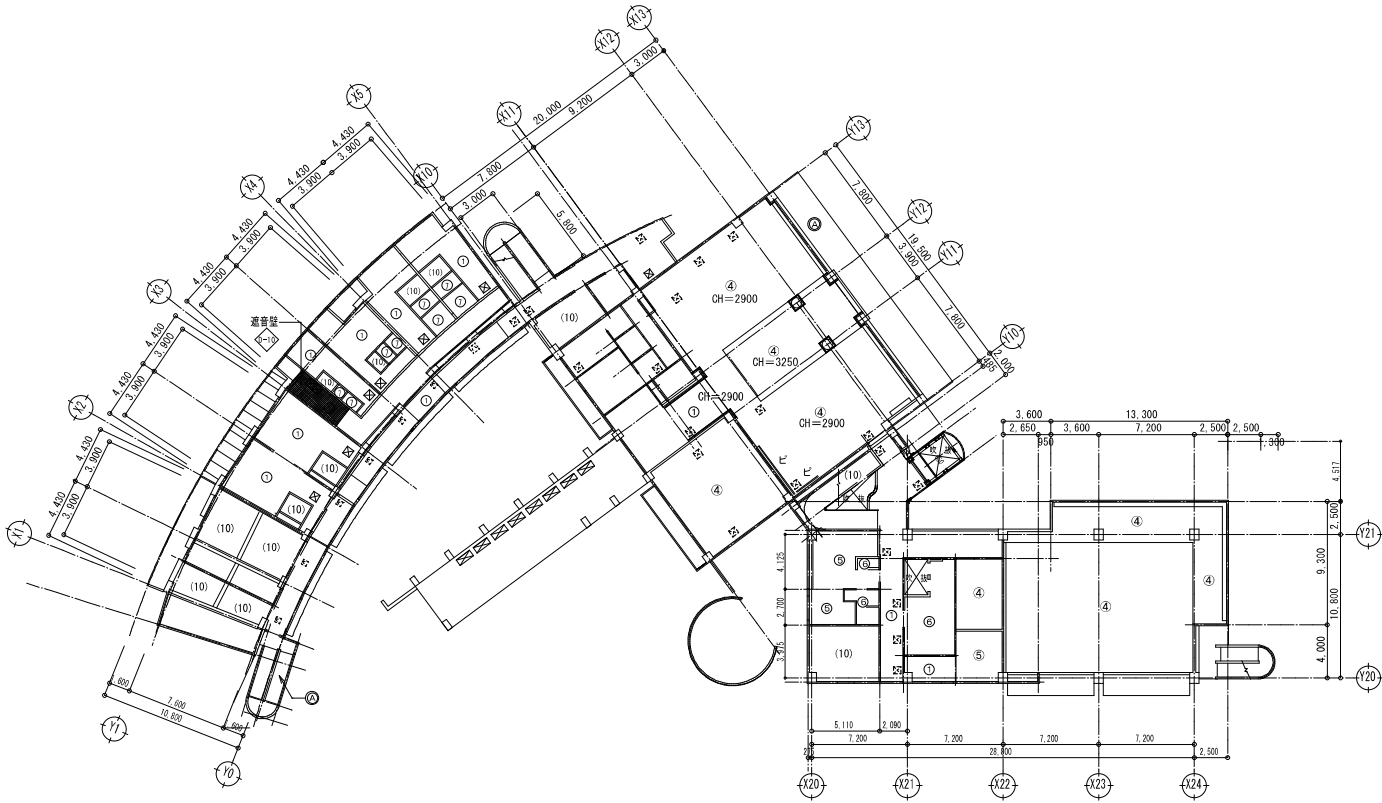
| 凡例 | |
|----------------|--|
| 天井仕上表 (外部) | |
| ① | VE塗装 |
| ② | 厚6ケイカル板張りの上、VE塗り |
| ③ | 種屋仕上塗材 |
| 天井仕上表 (内部) | |
| ① | LGS下地厚12.5石膏ボード張りの上、AEP塗装 |
| ② | LGS下地厚120kg/m ² 化粧吸音板 |
| ③ | LGS下地70kg/m ² 化粧吸音板 (東京興業貿易商会) 取付け |
| ④ | LGS下地厚9.5石膏ボード捨張りの上、厚90kg/m ² 化粧吸音板 |
| ⑤ | LGS下地厚9.5化粧石膏ボード張り |
| ⑥ | LGS下地厚6/77kg/m ² 化粧目透かし張りの上、VE塗装 |
| ⑦ | LGS下地厚6/77kg/m ² 化粧張りの上、VE塗装 |
| ⑧ | LGS下地木製パーラー |
| ⑨ | 既存仕上のまま |
| ⑩ | 既存スラブAEP塗装 |
| ⑪ | コンクリート打放しAEP塗装 |
| ⑫ | スラブ底フラットデッキ格床地SOP塗装 |
| ⑬ | ビクチャレール |
| ⑭ | 天井点検口 アルミ450角 (枠目地タイプ) |
| ※○: 既存のまま | |
| ※●: 仕上のみ新設 | |
| ※—: ビクチャレールを示す | |

| | | |
|----|--|------------|
| 凡例 | | 撤去範囲 (下地共) |
| | | |



一級建築士事務所
株式会社 m s 那覇建築事務所
一級建築士事務所 那覇支店 11-6040号

| | | |
|-----|-------------------------|---------------------------|
| 工事名 | 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事 | 61 |
| 図面名 | 1階天井伏図 (改修前) | 縮尺 A1: 1/200 A3: 1/400 |
| | 沖縄科学技術大学院大学園 | A-61 |



(改修後)
1階天井伏図 S=1/200

凡 例

| 天井仕上表 (外部) | |
|------------|----------------------------------|
| ④ | VE塗装 |
| ⑤ | 厚6 ケイカル板張りの上、VE塗り |
| ⑥ | 複層仕上塗材 |
| 天井仕上表 (内部) | |
| ① | LGS下地厚12.5石膏ボード張りの上、AEP塗装 |
| ② | LGS下地厚12mmケイカル化粧石膏板 |
| ③ | LGS下地厚7mm・9mmケイカル (東京興業貿易協会) 取付け |
| ④ | LGS下地厚9.5石膏ボード張りの上、厚9mmケイカル化粧石膏板 |
| ⑤ | LGS下地厚9.5化粧石膏ボード張り |
| ⑥ | LGS下地厚6mm7mm板目透かし張りの上、VE塗装 |
| ⑦ | LGS下地厚6mm7mm板張りの上、VE塗装 |
| ⑧ | LGS下地木製18mm張り |
| (10) | 既存仕上のみ |
| ⑨ | 既存スラブAEP塗装 |
| ⑩ | コンクリート打敷しAEP塗装 |
| ⑪ | スラブ底フラットデッキ粘着地SOP塗装 |
| — | ピクチャーレール |
| ☒ | 天井点検口 アルミ450角 (枠目地タイプ) |
| ☒ | 天井点検口 アルミ600角 (枠目地タイプ) |
| ※ | 既存のまま |
| ※ | 仕上のみ新設 |
| ※ | ピクチャーレールを示す |

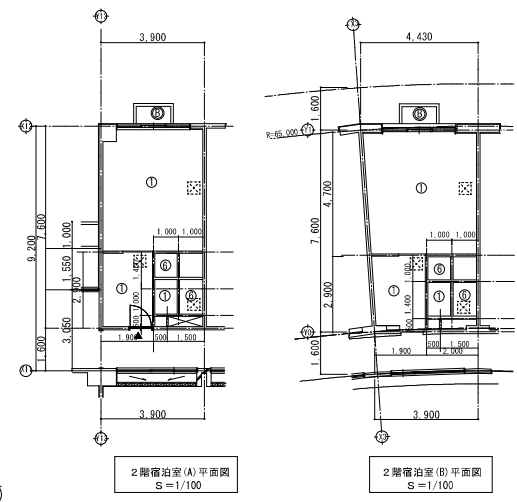
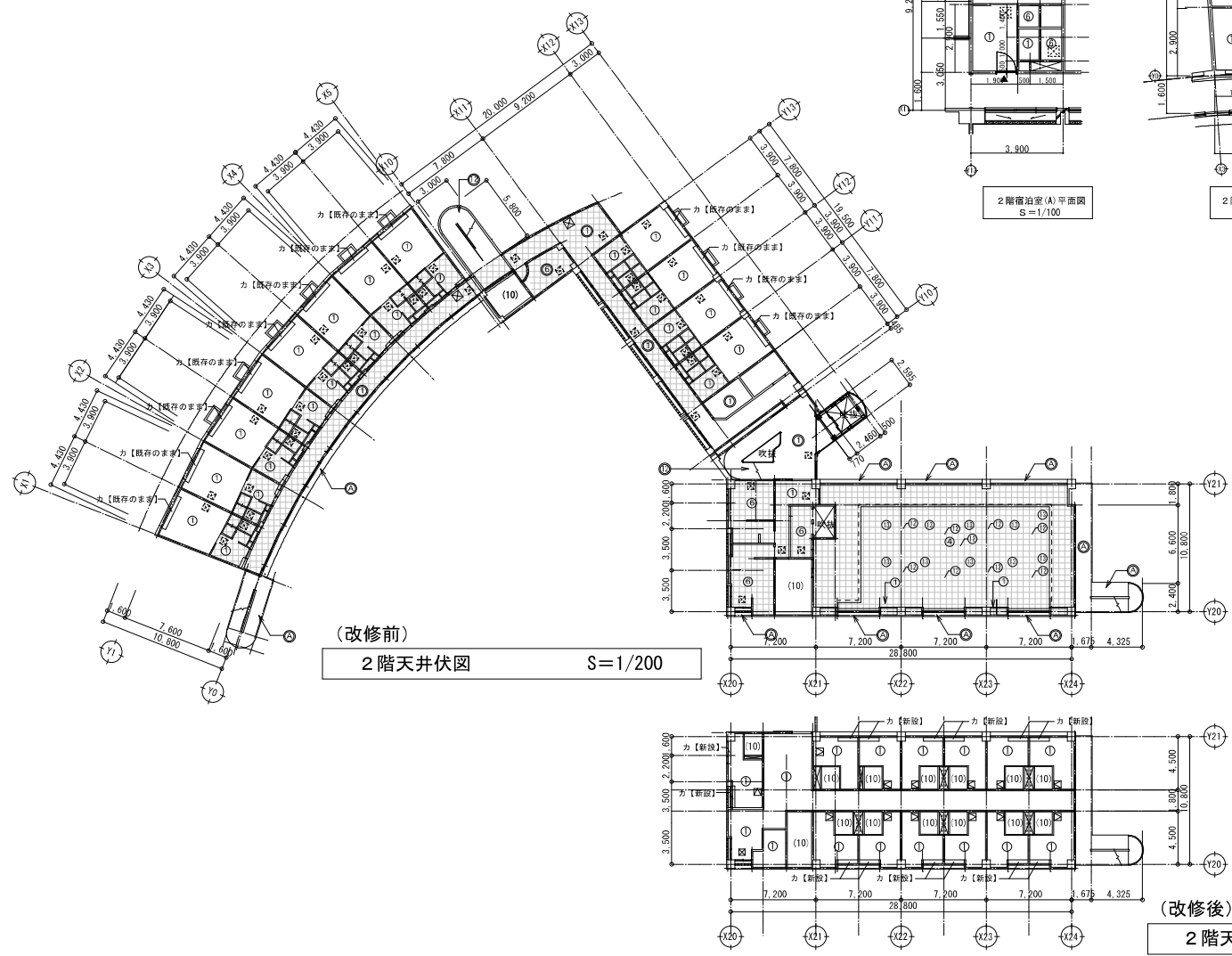
天井開口種類リスト 1階

| 種 別 | 寸 法 | 数 量 | | 合 計 | |
|-----|---------|------|------|------|------|
| | | 【新設】 | 【新設】 | 【新設】 | 【新設】 |
| 点検口 | 450×450 | 1 | | 1 | 1ヶ所 |
| 点検口 | 600×600 | 8 | | 8 | 8ヶ所 |
| | | | | | 3ヶ所 |



一級建築士事務所
株式会社 m3 那覇建築事務所
一級建築士事務所 那覇支店 11-00105

工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事
 図面名 1階天井伏図 (改修後) 縮尺 A1: 1/200 A3: 1/400
 沖縄科学技術大学院大学園



凡例

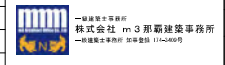
| 天井仕上表 (外部) | |
|------------|--------------------------------|
| ○ | VE塗装 |
| ◎ | 厚6 ケイカル板張りの上、VE塗り |
| 天井仕上表 (内部) | |
| ○ | LGS下地厚12.5石膏ボード張りの上、AEP塗装 |
| ◎ | LGS下地厚12.5ケイカル板張り |
| ○ | LGS下地厚9.5石膏ボード張りの上、厚9.0ケイカル板張り |
| ◎ | LGS下地厚9.5石膏ボード張りの上、厚9.0ケイカル板張り |
| ○ | LGS下地厚6.7ケイカル板張りの上、VE塗装 |
| ◎ | LGS下地厚6.7ケイカル板張りの上、VE塗装 |
| ○ | LGS下地木製9バー張り |
| ◎ | 既存仕上のまま |
| ○ | 既存スラブAEP塗装 |
| ◎ | コンクリート打直しAEP塗装 |
| ◎ | スラブ底フラットデッキ緑地SOP塗装 |
| — | ビクチャレール |
| ☒ | 天井点検口 アルミ450角 (枠 目地タイプ) |
| ☒ | 天井点検口 アルミ600角 (枠 目地タイプ) |
| ◎ | 既存のまま |
| ◎ | 仕上のみ新設 |
| ※ | ビクチャレールを示す |

天井開口増設リスト 2階

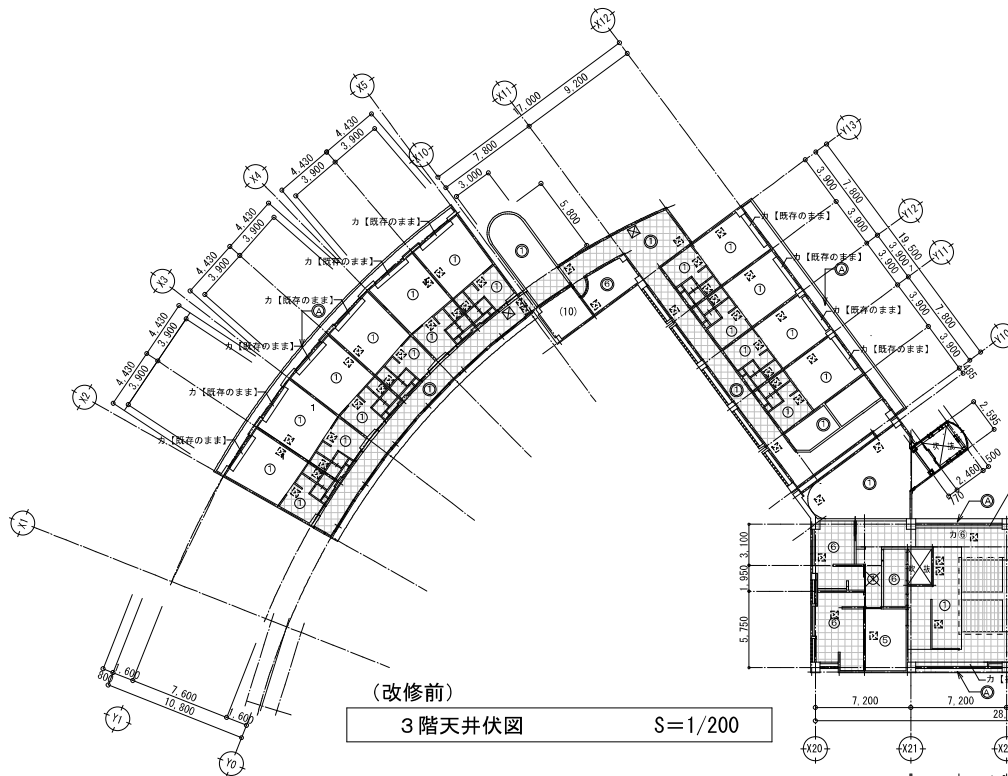
| 種類 | 寸法 | 数量 | | 合計 |
|-----|---------|------|------|------|
| | | 【撤去】 | 【新設】 | |
| 点検口 | 450×450 | 5 | | 5ヶ所 |
| 点検口 | 600×600 | 15 | | 15ヶ所 |
| | | | | 5+2= |

凡例

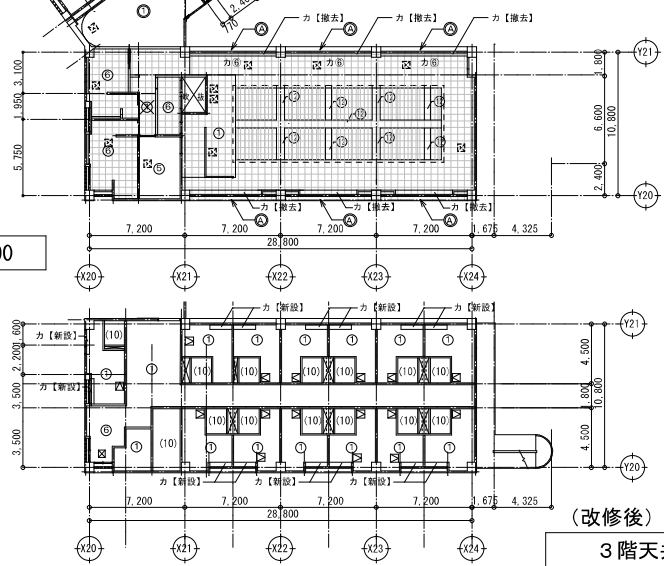
| | |
|--|------------|
| | 撤去範囲 (下地床) |
|--|------------|



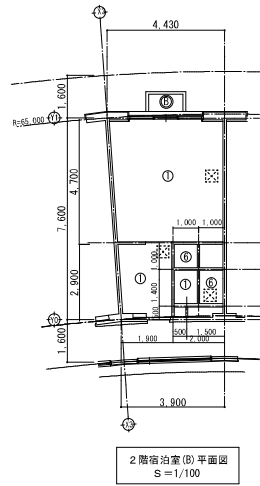
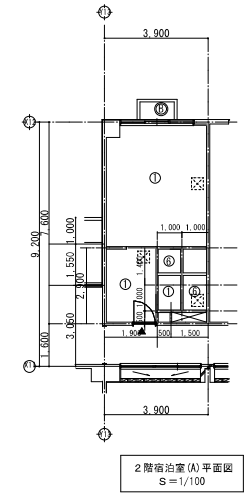
工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事
 原画名 2階天井伏図 (改修前) (改修後) 縮尺 A1: 1/200 A3: 1/400
 沖縄科学技術大学院大学学園



(改修前)
3階天井伏図 S=1/200



(改修後) C棟
3階天井伏図 S=1/200



凡 例

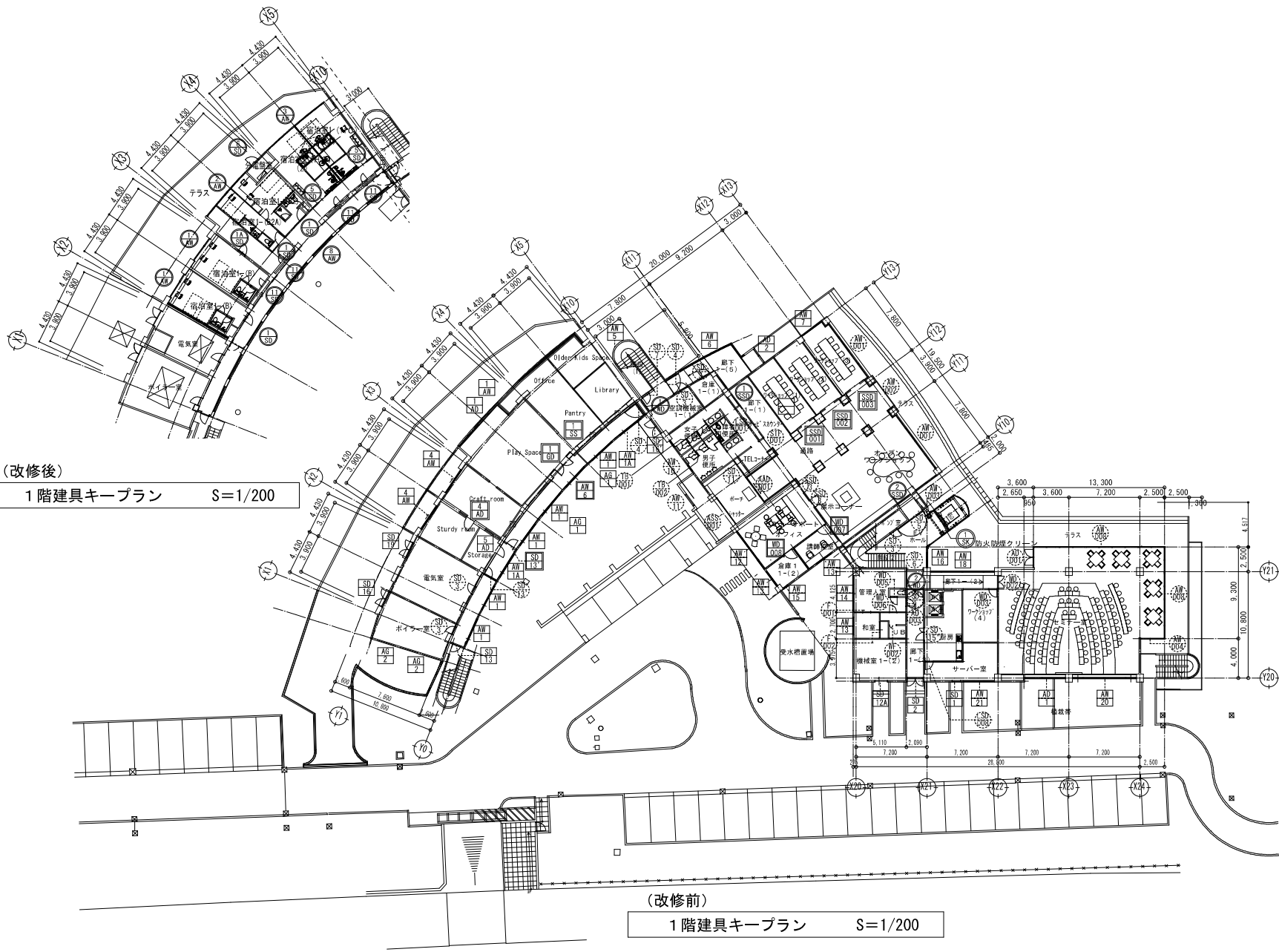
| 天井仕上表 (外部) | |
|------------|-------------------|
| ① | VE塗装 |
| ② | 厚6 ケイカル板張りの上、VE塗り |

| 天井仕上表 (内部) | |
|------------|-----------------------------|
| ○ | LGS下地厚12.5石膏ボード張りの上、AEP塗装 |
| ◎ | LGS下地厚120ヶ化吸音板 |
| ① | LGS下地厚120ヶ化吸音板 |
| ② | LGS下地厚120ヶ化吸音板取付け |
| ③ | LGS下地厚9.5石膏ボード張りの上、厚90ヶ化吸音板 |
| ④ | LGS下地厚9.5石膏ボード張りの上、厚90ヶ化吸音板 |
| ⑤ | LGS下地厚6/72ヶ化吸音板目隠し張りの上、VE塗装 |
| ⑥ | LGS下地厚6/72ヶ化吸音板目隠し張りの上、VE塗装 |
| ⑦ | LGS下地厚6/72ヶ化吸音板目隠し張りの上、VE塗装 |
| ⑧ | LGS下地木製10ヶ張り |
| ⑨ | 既存仕上のまま |
| ⑩ | 既存スラブAEP塗装 |
| ⑪ | コンクリート打放しAEP塗装 |
| ⑫ | スラブ底フラットデッキ特素地SOP塗装 |
| — | ビクチャールール |
| ☒ | 天井点検口 アルミ450角 (校 目地タイプ) |

※○ 既存のまま
 ※◎ 仕上のみ新設
 ※— ビクチャールールを示す

天井開口増設リスト 2階

| 種 別 | 寸 法 | 数 量 | | |
|-----|---------|------|------|------|
| | | 【撤去】 | 【新設】 | 合 計 |
| 点検口 | 450×450 | 10 | 1 | 11ヶ所 |
| 点検口 | 600×600 | | 18 | 18ヶ所 |
| | | | | 3ヶ所 |

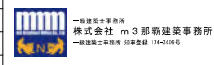


(改修後)
1階建具キープラン S=1/200

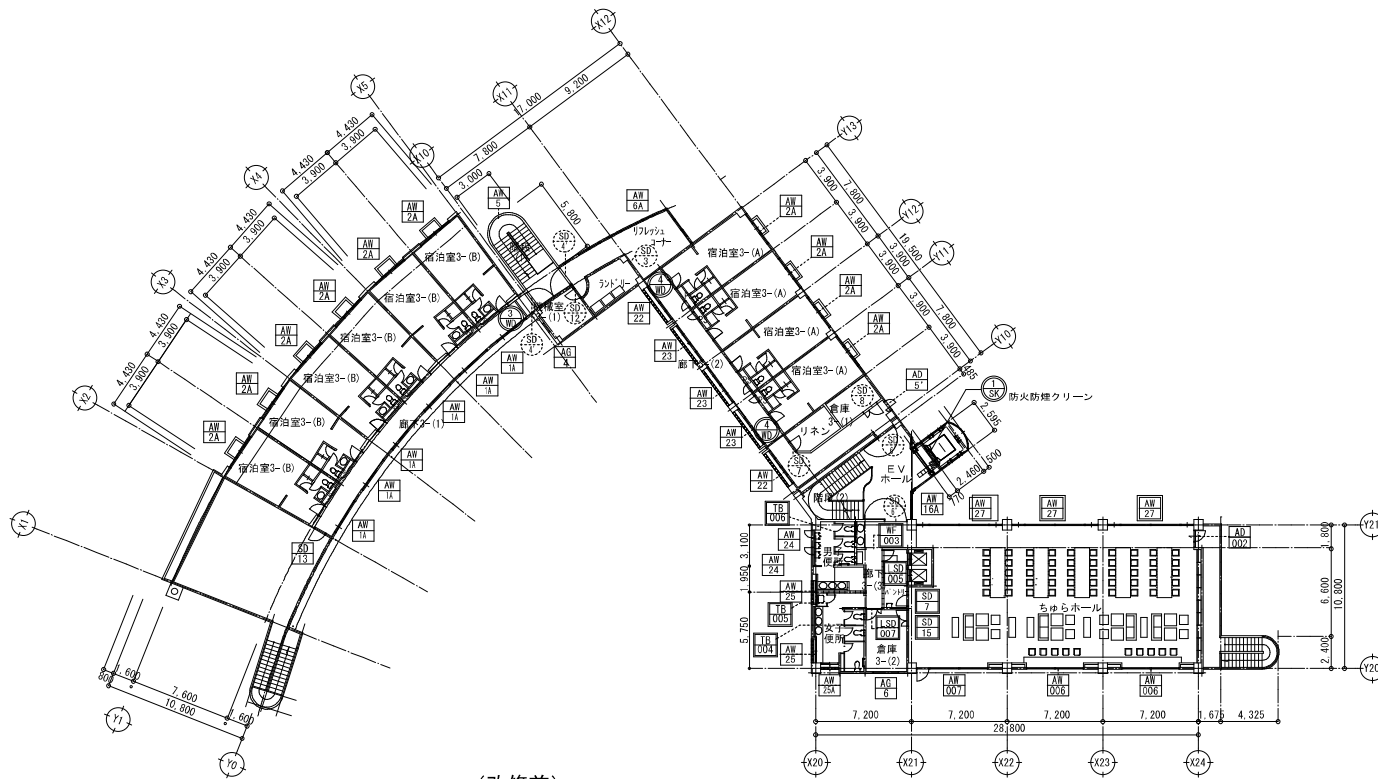
(改修前)
1階建具キープラン S=1/200



- 凡例
- : 【新設】建具を示す。
 - : 既存建具【差替】を示す。
 - : 既存建具【既存のまま】を示す。
 - : 【撤去】【新設】(カバー工法)建具を示す。
 - : 【撤去】建具を示す。

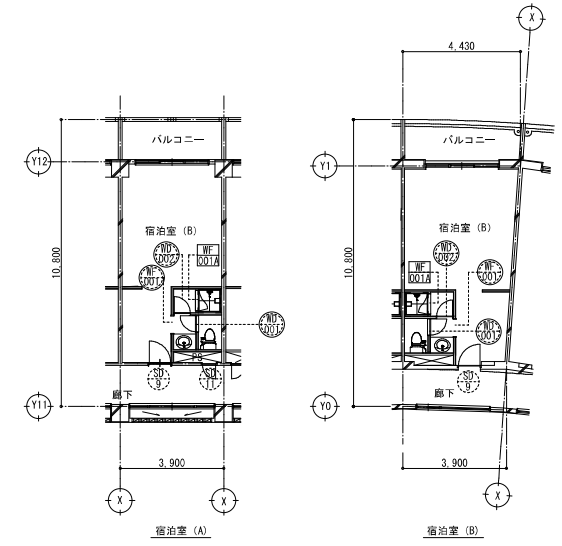


| | | | |
|---------------|--------------------------|----|--------------------------|
| 工事名 | 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事 | | 65 |
| 図面名 | 1階建具キープラン (改修前) (改修後) | 縮尺 | A1 : 1/200 A3 : 1/400 |
| 沖縄科学技術大学院大学学園 | | | A-65 |



(改修前)

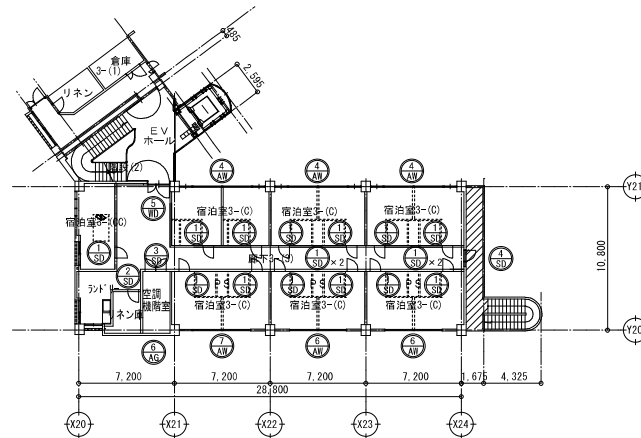
3階建具キープラン S=1/200



A棟B棟 宿舎室 建具キープラン

凡 例

- : 【新設】 建具を示す。
- : 既存建具【塗替】を示す。
- : 既存建具【既済のまま】を示す。
- : 【撤去】【新設】(カバー工法) 建具を示す。
- : 【撤去】 建具を示す。



(改修後)

3階建具キープラン S=1/200



一級建築士事務所
株式会社 m3 那覇建築事務所
一級建築士事務所 日本登録 11421149

工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事

図面名 3階建具キープラン (改修前) (改修後) 縮尺 A1: 1/200 A3: 1/400

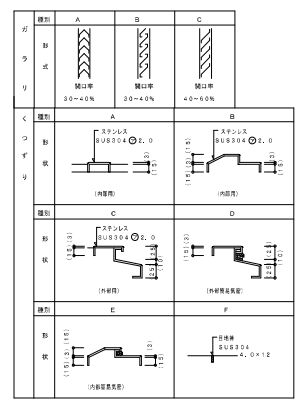
沖縄科学技術大学院大学学園

| | | | | | |
|---|---|-----------------------------------|--|----------------------------|--|
| <p>符号・場所・数量</p> <p>AW001 1階 ワークショップ (3)・オープンワークショップ 2ヶ所</p> | | <p>AW002 1階 通路 1ヶ所</p> | <p>AW003 1階 オープンワークショップ 1ヶ所</p> | <p>AW004 1階 セミナー室 1ヶ所</p> | |
| <p>形式・見込</p> | <p>アルミ製四連嵌殺し窓 100</p> | <p>アルミ製両袖嵌殺し窓付引分け戸 100</p> | <p>アルミ製両袖滑出し窓付引違い戸 100</p> | <p>アルミ製両袖滑出し窓付嵌殺し窓 100</p> | |
| <p>材質・ガラス</p> | <p>着色陽極酸化塗装複合皮膜 強化10mm</p> | <p>着色陽極酸化塗装複合皮膜 強化10mm</p> | <p>着色陽極酸化塗装複合皮膜 70ト:6 飛散防止7/14貼</p> | <p>着色陽極酸化塗装複合皮膜</p> | |
| <p>付属金物</p> | <p>付属金物一式</p> | <p>引戸用鍵錠 付属金物一式</p> | <p>オペレーター、付属金物一式</p> | <p>オペレーター、付属金物一式</p> | |
| <p>備考</p> | <p>ヘーベシーベ大型引き戸同等品</p> | | | | |
| <p>符号・場所・数量</p> <p>AW005 3階 ちゆらホール 2ヶ所</p> | | <p>AW007 3階 ちゆらホール 1ヶ所</p> | <p>AW001 1階 通路 1ヶ所</p> | | |
| <p>形式・見込</p> | <p>アルミ製両袖滑出し窓付三連嵌殺し窓 100</p> | <p>アルミ製両袖滑出し窓・嵌殺し窓付四連嵌殺し窓 100</p> | <p>アルミ製引分け自動ドア 100</p> | | |
| <p>材質・ガラス</p> | <p>着色陽極酸化塗装複合皮膜</p> | <p>着色陽極酸化塗装複合皮膜</p> | <p>着色陽極酸化塗装複合皮膜 70ト:8</p> | | |
| <p>付属金物</p> | <p>オペレーター、付属金物一式</p> | <p>オペレーター、付属金物一式</p> | <p>タッチ式スイッチ、補助光源スイッチ、スライドドアエンジン、ステンレスガイドレール 付属金物一式</p> | | |
| <p>備考</p> | | | | | |
| <p>符号・場所・数量</p> <p>AW006 1階 セミナー室</p> | | | | | |
| <p>形式・見込</p> | <p>アルミ17連嵌め殺し窓 強化10mm</p> | | | | |
| <p>材質・ガラス</p> | <p>着色陽極酸化塗装複合皮膜</p> | | | | |
| <p>付属金物</p> | <p>付属金物一式</p> | | | | |
| <p>備考</p> | | | | | |
| <p>凡例</p> | <p>○ : 【新設】建具を示す。</p> <p>○ (点線) : 既存建具【既存のまま】を示す。</p> <p>□ (点線) : 既存建具【塗替】を示す。</p> <p>□ (破線) : 【撤去】建具を示す。</p> <p>□ (破線) : 【撤去】【新設】建具を示す。(カバー工法)</p> | | | | |



一級建築士事務所
株式会社 m3 那覇建築事務所
一級建築士事務所 那覇支店 (142000)

| | | | | | | |
|----------|--|-----------------------------------|---|--|------------------------------------|------------------------------------|
| 符号・場所・数量 | NO.001 宿泊室便所 2ヶ所 | NO.002 宿泊室脱衣室 2ヶ所 | NO.003 管理人室便所 1ヶ所 | NO.004 管理人室脱衣洗面室 1ヶ所 | NO.007 1階 講師控室 1ヶ所 | NO.008 1階 倉庫1-(2) 1ヶ所 |
| 姿 図 | | | | | | |
| 形式・見込 | 木製フラッシュ片開き戸 110 | 木製フラッシュ片開き戸 110 | 木製フラッシュ片開き戸 110 | 木製フラッシュ片開き戸 110 | 木製フラッシュ片開き戸 110 | 木製フラッシュ片開き戸 110 |
| 材質・ガラス | 扉：シナ合板 DP塗装【塗替】 枠：メラビニー DP塗装【塗替】 | 扉：シナ合板 DP塗装【塗替】 枠：メラビニー DP塗装【塗替】 | 扉：シナ合板 OP塗装 枠：メラビニー OP塗装 | 扉：シナ合板 OP塗装 枠：メラビニー OP塗装 | 扉：ニャトー合板着色CL 枠：ニャトー着色CL | 扉：シナ合板 OP塗装 枠：メラビニー OP塗装 |
| 付属金物 | モノロック錠、レバーハンドル、ステンレス丁番、戸当りくつずりA | モノロック錠、レバーハンドル、ステンレス丁番、戸当りくつずりA | モノロック錠(非常開錠装置付)、レバーハンドル、ステンレス丁番、戸当りくつずりA | モノロック錠(非常開錠装置付)、レバーハンドル、ステンレス丁番、戸当りくつずりA | レバーハンドル錠、ステンレス丁番、ドアクロージャー、戸当りくつずりA | レバーハンドル錠、ステンレス丁番、ドアクロージャー、戸当りくつずりA |
| 備 考 | レバーハンドル：美和LAL20-2A同等品以上 | レバーハンドル：美和LAL20-2A同等品以上 | レバーハンドル：美和LAL20-2A同等品以上 | レバーハンドル：美和LAL20-2A同等品以上 | レバーハンドル：ユニオンUJ719003同等品以上 | レバーハンドル：美和LAL20-2A同等品以上 |
| 符号・場所・数量 | NO.001 2階 ラウンジ 1ヶ所 | NO.001 宿泊室洗面所 2ヶ所 | NO.001 宿泊室シャワールーム 2ヶ所 | NO.001 1階 管理人室UB 1ヶ所 | NO.003 3階 廊下3-(3) 1ヶ所 | NO.004 2階 ラウンジ 1ヶ所 |
| 姿 図 | | | | | | |
| 形式・見込 | 木製引違戸 100 | 木製三方枠 | 木製額縁 100 | 木製額縁 100 | 木製三方枠 110 | 木製三方枠 110 |
| 材質・ガラス | 扉：ニャトー着色CL塗装、リブボード着色CL塗装 枠：ニャトー 着色CL塗装 | メラビニー DP塗装【塗替】 | メラビニー OP塗装 | メラビニー OP塗装 | ニャトー着色CL | ニャトー着色CL |
| 付属金物 | ステンレス引手L300、ステンレス丁番、ドアクロージャー、戸当りフロアーヒンジ(ストップ無し)くつずりA | ステンレス縦摺りA | | | | |
| 備 考 | 取手：ユニオG5200-01-023-L300同等品以上 | 詳細はSUメーカー仕様による。 | 詳細はUBメーカー仕様による。 | | | |
| 符号・場所・数量 | NO.001 1階 管理人室和室 1ヶ所 | NO.001 1階 管理人室和室 1ヶ所 | NO.001 1階 管理人室和室 2ヶ所 | | | |
| 姿 図 | | | | | | |
| 形式・見込 | 三本引き種 105 | 戸袋付引違い種 85 | B種 廊下2-(2) 115 | | | |
| 材質・ガラス | 扉：シナ合板フラッシュ 両面：新鳥の子紙 枠：メラビニー CL塗装 | 扉：シナ合板フラッシュ 両面：新鳥の子紙 枠：メラビニー CL塗装 | 木製フラッシュ親子開き戸 | | | |
| 付属金物 | 引き手、敷居スベリ、付属金物一式 | 引き手、敷居スベリ、付属金物一式 | 扉：シナ合板 DP塗装【塗替】 枠：メラビニー OS塗装【塗替】くつずりA レバーハンドル、ステンレス丁番、戸当り、ドアクロージャー | | | |
| 備 考 | | | | | | |



| | | | | | | |
|-----|----------------|------------------------------|---------------|--|--------------------------------------|------|
| 凡 例 | : 【新設】 建具を示す。 | : 既存建具【既存のまま】を示す。 | : 【撤去】 建具を示す。 | 一級建築士事務所 株式会社 m3 那覇建築事務所 〒900-0001 沖縄県那覇市那覇1-1-1 | 工事名 沖縄科学技術大学院大学サイードハウス改修工事 | 70 |
| | : 既存建具【塗替】を示す。 | : 【撤去】 【新設】 建具を示す。 (カバ工法) | | | 図面名 建具表 (3) 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100 | A-70 |

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|----------------|----------|----------------|----------|----------|----------------|------------|-----|---------|---------------|----------|-----|----------------|--|--|
| 記号設計 | AW 1 | AW 1A | 5, 14ヶ所 | AW 2 | AW 2A | 12・10ヶ所 | AW 6 | 3ヶ所 | AW 6 | 1ヶ所 | AW 6A | 2ヶ所 | | | |
| 断面 | | | () : AW・1 を示す | | | () : AW・2 を示す | | | | | | | | | |
| 使用箇所 | A棟 廊下 | | | A棟B棟 宿泊室 | | | 階段 (1) | | | 廊下1- (5) | | | 2階3階リフレッシュコーナー | | |
| 見込 | 50 | | | 70 | | | 70 | | | 70 | | | 70 | | |
| 型式 | アルミ引きマド FIX | | | アルミ引きマド | | | アルミ ハメ殺シマド | | | アルミ殺シマド むき出し窓 | | | アルミハメ殺シマド | | |
| 仕上 | 下地調整の上 DP塗【新設】 | | | 全左 | | | 全左 | | | カラーアルミ | | | 全左 | | |
| 硝子 | フロート t=8 | | | 全左 | | | フロート t=6 | | | フロート t=8 | | | フロート m8 | | |
| 金物 | 附属金物一式 水切(アルミ) | | | 全左 | | | 全左 | | | 附属金物一式 | | | 全左 | | |
| 備考 | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|--------------------------|-----|----|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|---------|--------------------|-----|
| 記号設計 | AW 7 | 1ヶ所 | 断面 | | | | | | | | | | | AG 1 | AG-1 450W × 450H | 2ヶ所 |
| 使用箇所 | エフワンショップ (3) | | | | | | | | | | | | | アルミガラリー | AG-3 800W × 1600H | 1ヶ所 |
| 見込 | 100 | | | | | | | | | | | | | カラーアルミ | AG-4 800W × 1100H | 1ヶ所 |
| 型式 | アルミハメ殺シマド 排煙マド付(開放角度90°) | | | | | | | | | | | | | | AG-2 1800W × 1000H | 2ヶ所 |
| 仕上 | 下地調整の上 DP塗【新設】 | | | | | | | | | | | | | | AG-5 1100W × 2200H | 1ヶ所 |
| 硝子 | 強化ガラス t=8 フロート t=8 | | | | | | | | | | | | | | AG-6 1100W × 1400H | 1ヶ所 |
| 金物 | 全左 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 備考 | オペレーター付 FL+1200 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 断面 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 使用箇所 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 見込 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 型式 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 仕上 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 硝子 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 金物 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|------------------------|-----|----------|-----------|----------|-----|--------------------|-----|----------|-----------|----------|-----|-----------|------------------|------------------|----------------------------|--|--|
| 記号設計 | AW 10 | 1ヶ所 | AW 11 | 1ヶ所 | AW 12 | 1ヶ所 | AW 13 | 3ヶ所 | AW 14 | 1ヶ所 | AW 15 | 1ヶ所 | AG 7 | AG-5 600W × 600H | 1ヶ所 | | | |
| 断面 | | | | | | | | | | | | | | | AG-6 600W × 600H | 1ヶ所 | | |
| 使用箇所 | パブリック*** | | | *** | | | サポートオフィス | | | 倉庫1-1 (2) | | | 講師控室・管理入室 | | | 倉庫1-1 (2) | | |
| 見込 | 80 | | | 70 | | | 70 | | | 70 | | | 70 | | | | | |
| 型式 | アルミハメ殺シマド | | | アルミハメ殺シマド | | | アルミ引違イマド、片開きドア、FIX | | | アルミ引違イマド | | | アルミ引違イマド | | | アルミハメ殺シマド | | |
| 仕上 | カラーアルミ 下地調整の上DP塗装【新設】 | | | 全左 | | | 全左 | | | 全左 | | | 全左 | | | アルミガラリー (防水) | | |
| 硝子 | フロート t=6 ガラスブロック、SUS製粒 | | | フロート t=6 | | | フロート t=6 | | | フロート t=6 | | | 全左 | | | カラーアルミ | | |
| 金物 | 附属金物一式 | | | 全左 | | | 全左 | | | 全左 | | | 全左 | | | 空間ダクト、**用アンクル、水切、その他附属金物一式 | | |
| 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | |
|----|---------------|-------------------|---------------|-------------------------------|----------------|-------------------------------|-------------|-----------------------------|------|
| 凡例 | : 【新設】 建具を示す。 | : 既存建具【既存のまま】を示す。 | : 【撤去】 建具を示す。 | : 【撤去】 【新設】 建具を示す。 (カバー工法) | : 既存建具【代替】を示す。 | : 【撤去】 【新設】 建具を示す。 (カバー工法) | | 工事名 沖縄科学技術大学院大学ソーサイドハウス改修工事 | 72 |
| | | | | | | | 図面名 建具表 (5) | 縮尺 A1 : 1/50 A3 : 1/100 | A-72 |
| | | | | | | | 沖縄科学技術大学院大学 | | |

| | | | | | | | | | | | | |
|--|--------------------------|--|---------------------|--|-------------------------------|-------------------|-----------------------|---------------------|-------------------|-----|--------------|-----|
| 記号 設計 | AW 16 | 1ヶ所 | AW 16A | 2ヶ所 | AW 18 | 1ヶ所 | AW 20 | 1ヶ所 | AW 21 | 1ヶ所 | AW 22 | 4ヶ所 |
| | | | | | | | | | | | | |
| 使用箇所 | 1階ELVホール | | 1階2階3階ELVホール | | 廊下1- (2) | | セミナー室 | | 倉庫1- (3) | | B棟2階3階 廊下 | |
| 見込 | 100 | | 100 | | 100 | | 100 | | 70 | | 70 | |
| 材料 | アルミハメ殺シマド | | アルミハメ殺シマド | | アルミハメ殺シマド, 片引きドア, ***マド (***) | | アルミハメ殺シマド | | アルミ挿埋マド (開放角度90°) | | アルミ引違イマド FIX | |
| 仕上 | 下地調整の上DP塗装【新設】 | | 下地調整の上DP塗装【新設】 | | 全左 | | 全左 | | 全左 | | 全左 | |
| 硝子 | 強化ガラス t=8 フロート t=8 | | 強化ガラス t=8 フロート t=8 | | フロート t=8 | | フロート t=8 | | フロート t=6 | | 全左 | |
| 金物 | 附属金物一式 | | 附属金物一式 | | 全左 | | 附属金物一式 | | 全左 | | 全左 | |
| 備考 | 特定防火設備 | | 特定防火設備 | | 乙防 オペレーター機械付 FL+1200 | | オペレーター**付 FL+1200 | | 全左 | | | |
| 記号 設計 | AW 23 | 6ヶ所 | AW 24 | 4ヶ所 | AW 25, AW 25A | 4・2ヶ所 | AW 26 | 3ヶ所 | AW 27 | 6ヶ所 | | |
| 記号 設計 | | | | | | | | | | | | |
| | (ノンシール工法) | | (ノンシール工法) | | () 内は窓を示す。 | | | | | | | |
| 使用箇所 | B棟2階3階 廊下 | | C棟2階3階 男子便所 | | C棟2階3階 女子便所 | | ラウンジ | | 2階ラウンジ 3階ちゅうらホール | | | |
| 見込 | 70 | | 70 | | 70 | | 70 | | 70 | | | |
| 材料 | アルミ引違イマド FIX | | アルミ片開式マド | | アルミ引違イマド | | アルミ引違窓, 挿埋窓 (開放角度90°) | | アルミ片引きマド FIX | | | |
| 仕上 | 下地調整の上DP塗装【新設】 | | 全左 | | 全左 | | 全左 | | カラーアルミ | | | |
| 硝子 | 全左 | | 全左 | | 全左 | | 全左 | | フロート t=8 | | | |
| 金物 | 全左 | | 全左 | | 全左 | | 全左 | | 附属金物一式 | | | |
| 備考 | | | | | | | オペレーター FL+1200 | | | | | |
| 記号 設計 | AW 28 | 1ヶ所 | AW 29 | 2ヶ所 | AW 30 | 1ヶ所 | | | | | | |
| 記号 設計 | | | | | | | | | | | | |
| | 1FL+100 | | 1FL+100 | | 1FL+100 | | | | | | | |
| 使用箇所 | キッズルーム | | クラフトルーム, スタディールーム | | スタディールーム | | | | | | | |
| 見込 | 100 | | 100 | | 70 | | | | | | | |
| 材料 | アルミ製 片開き扉付両軸 F1 X窓 | | アルミ製 片開き扉付 F1 X窓 | | アルミ製 袖 F1 X窓付片開き扉戸 | | | | | | | |
| 仕上 | ステンカラー色 | | ステンカラー色 | | ステンカラー色 | | | | | | | |
| 硝子 | 強化 t=10 | | 強化 t=10 | | P t=6 | | | | | | | |
| 金物 | 付属金物一式、ドアチェック、戸当、水切 | | 付属金物一式、ドアチェック、戸当、水切 | | 付属金物一式、ドアチェック、戸当、水切 | | | | | | | |
| 備考 | 上部スチールブラインドボックスW250*H400 | | 電気錠引き込み有り (別塗工事) | | 上部スチールブラインドボックスW250*H400 | | | | | | | |
| 凡例 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| <small>一級建築士事務所 株式会社 沖縄建設事務所 一級建築士事務所 登録番号 114-0438号</small> | | <small>工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事</small> <small>図面名 建具表 (6)</small> | | <small>縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100</small> | | <small>73</small> | | <small>A-73</small> | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|------|------------------------------|---------------------------------------|--|---------------------------------|----------------|-----|----------|-----|---------------|-----|
| 記号設計 | 4 AD | 1ヶ所 | 5 AD | 1ヶ所 | 10 CD | 1ヶ所 | 11 SS | 1ヶ所 | 12 AW B | 1ヶ所 |
| 断面 | | | | | | | | | | |
| 使用箇所 | スタディールーム | クラスタールーム | ブレイルーム | ブレイルーム | A棟 廊下1- (1) | | | | | |
| 見込 | 100 | 100 | 630 | — | 100 | | | | | |
| 型式 | 木製 片開き戸 | アルミ製 片開き戸 | 両軸F1Xガラス扉 | 防煙スチールシャッター | 両軸F1Xガラス扉 | | | | | |
| 仕上 | メラビニ突板 クリア塗 | 着色陽極酸化塗装複合皮膜 | SUS製 | SUS製 | SUS製 | | | | | |
| 硝子 | PL=5 | — | 強化 t=10 | — | 強化 t=10 | | | | | |
| 金物 | ドアチェック (ドア埋込: コンシールドドアクローザー) | 付属金物一式、ドアチェック、戸当、SUS執すり、アルミ隠線レバーハンドル錠 | ガラス扉枠: ステンレス 付属金物一式、フロアヒンジ | 煙感連動式、手動式ハンドル付 | 煙感連動式、手動式ハンドル付 | | | | | |
| 備考 | レバーハンドル錠 | レバーハンドル錠 | ※ドアハンドル: ユニオン/T610ステンレスHL同等 電気錠引き込み有り (別途工事) | レール: ステンレス製、LGS壁内納まり ボックス天井内納まり | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 記号設計 | | | | | | | | | | |
| 断面 | | | | | | | | | | |
| 使用箇所 | | | | | | | | | | |
| 見込 | | | | | | | | | | |
| 型式 | | | | | | | | | | |
| 仕上 | | | | | | | | | | |
| 硝子 | | | | | | | | | | |
| 金物 | | | | | | | | | | |
| 備考 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | |
|------|-------------------------------|------------|-----------|------------|-----------|------------|-----------|---------------|-----------|---------------|-----------|------------|
| 記号設計 | TR 001 | 1階女子便所 1ヶ所 | TR 002 | 1階男子便所 1ヶ所 | TR 003 | 2階男子便所 1ヶ所 | TR 004 | 2階、3階女子便所 2ヶ所 | TR 005 | 2階、3階SK置場 2ヶ所 | TR 006 | 3階男子便所 1ヶ所 |
| 断面 | | | | | | | | | | | | |
| 使用箇所 | トイレブース | | | | | | | | | | | |
| 見込 | 高圧メラミン化粧板 (木目柄) 厚40 | | | | | | | | | | | |
| 材料 | 笠木 (ステンレス) 巾木 (ステンレス) | | | | | | | | | | | |
| 仕上 | 中心吊りヒンジ、表示ラッチ、戸当り帽子掛 | | | | | | | | | | | |
| 硝子 | エッジ材 (アルミアルマイト仕上) | | | | | | | | | | | |
| 金物 | パネル芯材 (ペーパーコア) ドア上下 (メラミン板貼り) | | | | | | | | | | | |
| 備考 | パネル下端 (防水塗装仕上げ) | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | |
|----|---|--|------------|--|--|------------|
| 凡例 | : 【新設】 建具を示す。 : 既存建具【既存のまま】を示す。 : 撤去建具を示す。 : 既存建具【塗替】を示す。 : 撤去【新設】建具を示す。 (カバー工法) | : 既存建具【既存のまま】を示す。 : 撤去【新設】建具を示す。 (カバー工法) | : 撤去建具を示す。 | | 工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事 図面名 建具表 (7) 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100 沖縄科学技術大学院大学学園 | 74 A-74 |
|----|---|--|------------|--|--|------------|

| | | | | | | | | |
|------|---|------|---|------|-----------------------------------|------|-----------------------------------|------|
| 記号設計 | | 1 か所 | | 1 か所 | | 3 か所 | | |
| 断面 | | | | | | | | |
| 使用箇所 | B棟 廊下1- (1) | | B棟 オープンワークショップ | | E L Vホール | | | |
| 見込 | 100 | | 100 | | 125 | | | |
| 形式 | ステンレス製3連片引き自動ドア | | ステンレス製3連片引き自動ドア | | 防煙スクリーン | | | |
| 材料 | ステンレスHL | | ステンレスHL | | 耐火クロス | | | |
| 仕上 | 強化ガラス t=10 | | 強化ガラス t=10 | | | | | |
| 備考 | タッチレススイッチ、遠隔遮断スイッチ、スライドアセンション、ステンレスガイドレール付扉金物一式 | | タッチレススイッチ、遠隔遮断スイッチ、スライドアセンション、ステンレスガイドレール付扉金物一式 | | 煙感知器連動、ステンレスガイドレール 付属金物一式 | | | |
| 記号設計 | | 1 か所 | | 1 か所 | | 2 か所 | | 2 か所 |
| 断面 | | | | | | | | |
| 使用箇所 | A棟 廊下1- (4) | | C棟 廊下1- (2) | | A棟 廊下2- (1)、3- (1) | | B棟 廊下3- (1) | |
| 見込 | 115 | | 115 | | 115 | | 115 | |
| 形式 | 木製フラッシュ親子開き戸 | | 木製フラッシュ親子開き戸 | | 木製フラッシュ親子開き戸 | | 木製フラッシュ親子開き戸 | |
| 材料 | 扉：シナ合板 DP塗装【塗替】 枠：メラビニー DP塗装 | | 扉：シナ合板 DP塗装【塗替】 枠：メラビニー DP塗装 | | 扉：シナ合板 DP塗装【塗替】 枠：メラビニー DP塗装 | | 扉：シナ合板 DP塗装【塗替】 枠：メラビニー DP塗装 | |
| 仕上 | フロート t=8 | | フロート t=8 | | フロート t=8 | | フロート t=8 | |
| 備考 | レバーハンドル、ステンレス丁番、戸当り、ドザクローザー かつずりA | | レバーハンドル、ステンレス丁番、戸当り、ドザクローザー かつずりA | | レバーハンドル、ステンレス丁番、戸当り、ドザクローザー かつずりA | | レバーハンドル、ステンレス丁番、戸当り、ドザクローザー かつずりA | |
| 記号設計 | | | | | | | | |
| 断面 | | | | | | | | |
| 使用箇所 | | | | | | | | |
| 見込 | | | | | | | | |
| 形式 | | | | | | | | |
| 材料 | | | | | | | | |
| 仕上 | | | | | | | | |
| 備考 | | | | | | | | |

共通事項

- 別冊番号の記号は次のとおりとする。
 (1) O-O-O-Oは、建築工事標準詳細図（平成17年版）の分類番号を示す。
 (2) S D K-O、S F K-O、S W K-O、A W K-Oは、矯正施設用指定部品図集（平成17年版）の分類記号を示す。
 (3) 材質・寸法・取合いなどでその非共通適用できないものはこれを準用する。
 (4) 鋼製鉄骨、鋼製重量鉄骨、鋼製ガラリ及び重量シャッターの特記以外の仕上はSOPとする。
 (5) 建築見込み法は、特記以外は鋼製建築員、鋼製重量鉄骨以上、寸法19.5、降子30とする。
 (6) 鋼製重量戸の取合わせ、扉小口包み板は、特記以外はステンレス鋼板とする。
 (7) 器具金物は公共建築工事標準仕様書の表16.7.1～表16.7.4による。
 (8) ただし、既設建築物は取扱い指定の付属品を用いる。
 (9) 外断子ハネ鋼製鉄骨仕様、圧機ライン仕かららず全表示、平12種第1360号による防火設備仕様、寸法は（建築本体に適合する認定防火戸の仕様を振り付けず）
 (10) 鋼製鉄骨に適合する認定防火戸の仕様を振り付けず
- 建具の凡例

| | |
|----|--------------------------------------|
| 防 | 告示 平12種第1360号による防火設備 |
| 特防 | 告示 平12種第1369号による特定防火設備 |
| 指定 | 矯正施設用指定部品図集に定める建具（鉄格子を含む）で品質検査を要するもの |
| 標準 | 公共建築工事標準仕様書に定める標準型建具 |

表示略号

(建具)

WD 木製扉
 S D 鋼製扉
 S S D ステンレス製扉
 A D アルミニウム製扉
 L D 鋼製重量鉄骨製扉
 W W 木製窓
 S W 鋼製窓
 A W アルミニウム製窓
 S S 鋼製重量シャッター
 S S S ステンレス製シャッター
 L S 鋼製重量シャッター
 O D オートストロドドア
 W G 木製ガラリ
 S G 鋼製ガラリ
 A G アルミニウム製ガラリ
 S S G ステンレス製ガラリ
 S L 鉄骨柱
 A L アルミニウム製ルーバー
 S P 鋼製バーション
 A P アルミニウム製バーション
 H 寸法
 P 降子

(建具金物)

D F フラウゼー
 P H トボットヒンジ
 H C エンジローザ
 F H フロアエンジ
 A S アームストッパー
 A H ガラスヒンジ

F L フロート板ガラス
 F L S G フロート板ガラス（すりガラス）
 F 板ガラス
 N F 網入り板ガラス
 W F 網入り強化ガラス
 N P 網入りみみき板ガラス
 W P 網入りみみき板ガラス
 L 合わせガラス
 T 強化ガラス
 H A P 熱線遮断フロート板ガラス
 I G 複層ガラス
 H R 熱線反射ガラス
 D S 低放射ガラス
 P C ポリカーボネート樹脂板
 A C アクリル樹脂板

(仕上げ)

S O P 金属樹脂塗合ペイント塗り
 D P 耐候性塗料塗り
 F E フラッシュ樹脂エナメル塗り
 F-証 フラッシュ樹脂塗料（清浄型）
 F U H フラッシュ樹脂塗料（常温型）（長期耐候性塗料）
 C L クリヤラッカー塗り
 U C ウルトラ樹脂ニス塗り
 O S オイルステイン塗り
 L E フラッカーエナメル塗り
 O F オイルリフトレス仕上げ
 H D Z 55 鉄の溶融亜鉛めっきA種（350 g/m²以上）
 H D Z 45 鉄の溶融亜鉛めっきB種（450 g/m²以上）
 H D Z 35 鉄の溶融亜鉛めっきC種（350 g/m²以上）
 A-1種 無色無機酸化皮膜
 A-2種 着色無機酸化皮膜
 B-1種 無色有機溶剤耐性塗膜
 B-2種 着色有機溶剤耐性塗膜
 C-1種 無色有機溶剤耐性塗膜
 C-2種 着色有機溶剤耐性塗膜
 D種 化成皮膜の上に塗装

建具開閉表示記号

☒ 外割し
 ☒ つきだし
 ☒ 上げ下げ
 ☒ バランス

☒ 引継ぎ
 ☒ 片引き
 ☒ 閉き
 ☒ 開き
 ☒ はめこごし
 ☒ ずりだし
 ☒ 回転
 ☒ 内割し

| | | | | | |
|----|--------------------|--------------------|----------------------------|----------------------------|--------------------|
| 部材 | A | B | C | D | E |
| 断面 | | | | | |
| 部材 | ステンレス SUS304 t=2.0 | ステンレス SUS304 t=2.0 | ステンレス SUS304 t=2.0 | ステンレス SUS304 t=2.0 | ステンレス SUS304 t=2.0 |
| 仕様 | 4-31-1 | 4-31-4 | 4-41-1, 2, 3, 4-42-1, 2, 3 | 4-43-1, 2, 3, 4-44-1, 2, 3 | 4-45-1, 2, 3, 4 |
| 部材 | ステンレス SUS304 t=1.4 | | | | |
| 仕様 | 4-31-2 | 4-31-3 | | | |

工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事
 図面名 建具表 (8) 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100
 沖縄科学技術大学院大学 75 A-75

| | | | | | |
|----|--------------|-------------------|--------------|----------------|-----------------------------|
| 凡例 | : 【新設】建具を示す。 | : 既存建具【既存のまま】を示す。 | : 【撤去】建具を示す。 | : 既存建具【塗替】を示す。 | : 【撤去】【新設】建具を示す。 (カーブ工法) |
|----|--------------|-------------------|--------------|----------------|-----------------------------|

| | | | | | | | | |
|------|-------------------------------------|-----|-----------------------------------|-----|-------------------|-----|----|-----|
| 記号設計 | ④ | 2か所 | ⑤ | 2か所 | ⑥ | 1か所 | ⑦ | 4か所 |
| 要図 | | | | | | | | |
| 使用箇所 | C棟 2階3階 廊下 | | A棟 宿泊室1- (HC) | | A棟 1階 分電室 | | PS | |
| 見込 | 100 | | 80 | | 80 | | 60 | |
| 型材料 | SUS製嵌線し窓付片開き框戸 | | 片開きスチールドア | | 片開きスチールドア | | 全左 | |
| 仕上 | HL | | フッ素樹脂焼付 | | EP | | OP | |
| 糊子 | ZD-1: 5 | | — | | — | | — | |
| 金物 | レバーハンドル錠、ビボットヒンジ、フランス消し、ドアクローザー、戸当り | | 三方枠、引棒 (SUS製)、非常解錠表示付打掛錠 (操作ラベル付) | | ビボットヒンジ | | 全左 | |
| 備考 | 付属金物一式 | | シリンダー錠、引クローザーシステム、付属金物一式 | | ステンレス靴擦 附属金物一式 特防 | | 全左 | |
| 記号設計 | ④ | | ⑤ | | ⑥ | | ⑦ | |

共通事項

- 図面記号の記号は次のとおりとする。
 (1) O-O-O-Oは、建築工事種別詳細図 (平成17年版) の分類番号を示す。
 (2) S D K-O、S F K-O、S W K-O、A W K-Oは、矯正施設用指定部品図集 (平成17年版) の分類記号を示す。
 (3) 材質・寸法・取合いなどでその非適用できないものはこれを準用する。
 (4) 網製鉄扉、網製扉錠具、網製ガラリ及び重量シャッターの特記以外の仕上げはSOPとする。
 (5) 網製扉錠具の取付方法は、特記以外は網製扉錠具45以上、必ず19.5、厚さ30とする。
 (6) 網製扉錠具の取付位置は、扉小口色板は、特記以外はステンレス製とする。
 (7) 網製扉錠具は公共建築工事標準仕様書の表16.7.1～表16.7.4による。
 (8) 網製扉錠具は取付指定の寸法による。
 (9) 外側パネルと網製扉錠具本体は、互換ラインに合わせず全左表示 平12番第1360号による防火設備仕様とす。
 (10) 網製扉錠具に適合する認定防火戸の認証マークを張り付ける。
- 建具の凡例

防1: 告示 平12番第1360号による防火設備
 特防: 告示 平12番第1369号による特定防火設備
 指定: 矯正施設用指定部品図集に定める建具 (鉄格子を含む) で品質検査を要するもの
 標準: 公共建築工事標準仕様書に定める標準建具

表示略号

(建具)

WD 木製扉
 SD 網製扉
 SSD ステンレス製扉
 AD アルミニウム製扉
 LD 網製扉錠具
 VW 木製錠
 SW 網製錠
 AW アルミニウム製錠
 SS 網製重量シャッター
 SSS ステンレス製シャッター
 LS 網製重量シャッター
 OD オーバーヘッドドア
 WG 木製ガラリ
 SG 網製ガラリ
 AG アルミニウム製ガラリ
 SSG ステンレス製ガラリ
 SL 鉄格子
 AL アルミニウム製ルーバー
 SP 網製パーテーション
 AP アルミニウム製パーテーション
 H ふすま
 P 障子

(建具金物)

D F ドアクローザー
 PH ビボットヒンジ
 HC エンジンクローザー
 FH: フロアヒンジ
 AS: アームストップ
 AH: ガラスヒンジ

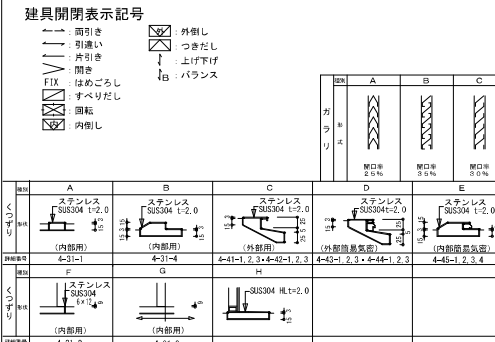
FL: フロート板ガラス
 FLSG: フロート板ガラス (すりガラス)
 F: 板ガラス
 NF: 網入り板ガラス
 WF: 網入り板ガラス
 NP: 網入りみぎき板ガラス
 WP: 網入りみぎき板ガラス
 L: 合わせガラス
 T: 強化ガラス
 HAP: 熱線反射フロート板ガラス
 IG: 複層ガラス
 HR: 熱線反射ガラス
 DS: 断熱複層ガラス
 PC: ポリカーボネート樹脂板
 AC: アクリル樹脂板

(仕上げ)

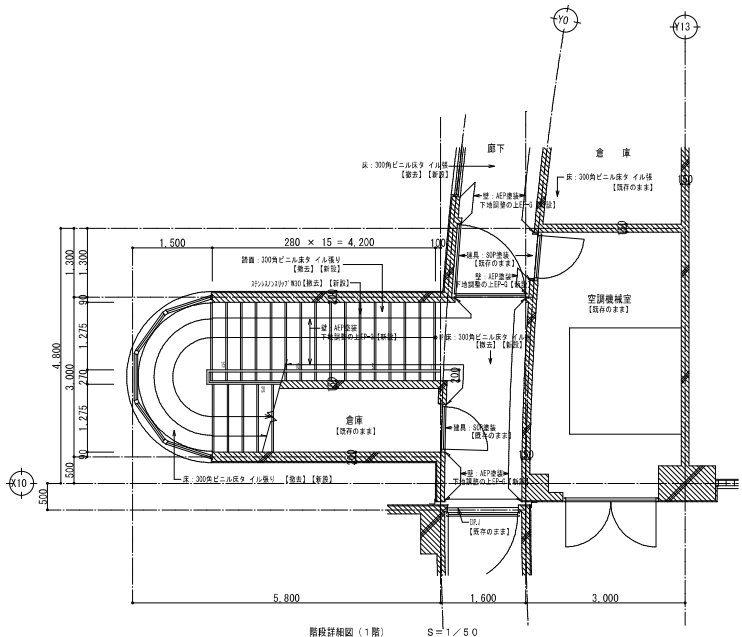
SOP: 有機樹脂塗合ペイント塗り
 DP: 断熱性塗料塗り
 FE: フラッシュ樹脂エナメル塗り
 F-FE: フラッシュ樹脂塗料 (清浄型)
 F-UH: フラッシュ樹脂塗料 (高遮熱) (長期耐候性塗料)
 CL: クリヤラック塗り
 UC: ウレタン樹脂ニス塗り
 OS: オイルステイン塗り
 LE: ラッカーエナメル塗り
 OF: オイル塗り
 HD Z 55: 数の増減を記す A種 (550 g/㎡以上)
 HD Z 45: 数の増減を記す B種 (450 g/㎡以上)
 HD Z 35: 数の増減を記す C種 (350 g/㎡以上)

A-1種: 無色無機酸化皮膜
 A-2種: 着色無機酸化皮膜
 B-1種: 無色有機酸化皮膜
 B-2種: 着色有機酸化皮膜
 C-1種: 無色有機酸化皮膜
 C-2種: 着色有機酸化皮膜
 D種: 化成皮膜の上に塗装

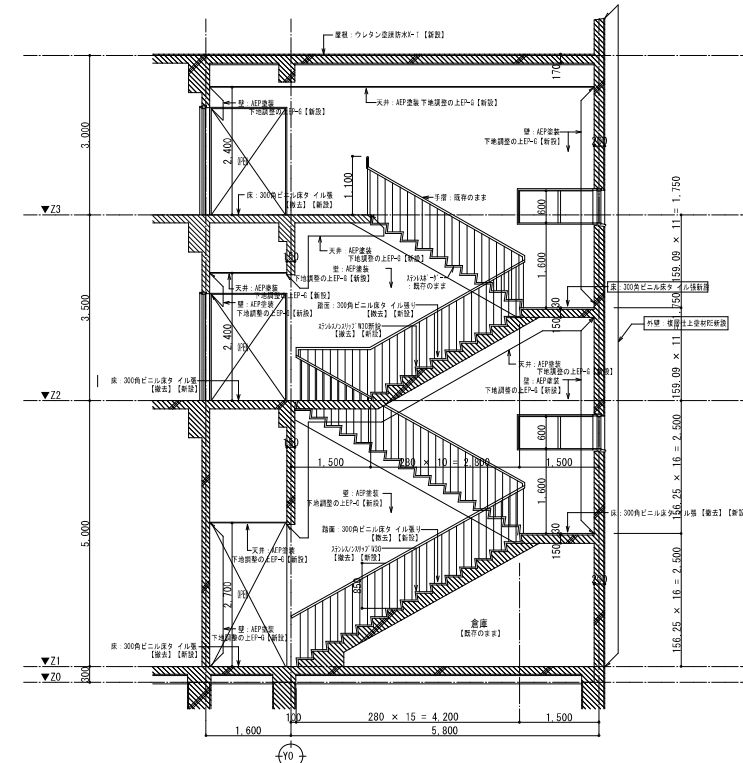
| 項目 | 仕様 | 計算式 | 結果 | 仕様 | 計算式 | 結果 |
|-------------|-------------|--|------|-------------|--|------|
| 宿泊室 (D)-1 | 部屋面積 | $4.43 \times 6.6 \times 1/2 \times 2 - 3.14 (5.7, 4)^2 / 360 = 64.4931/2 = 32.24655$ | AW-1 | 必要採光面積 | $3.875 \times 4.5 = 17.44$ | AW-4 |
| | 必要採光面積 | $32.25/7 = 4.61$ | | 必要採光面積 | $17.44/7 = 2.491$ | |
| | 採光係数 | 1 | | 採光係数 | 1 | |
| | 採光計算 | $2.69 \times 1.83 = 4.92 \dots OK$ | | 採光計算 | $1.72 \times 1.425 + 0.875 \times 2.29 = 4.454 \dots OK$ | |
| | 必要換気面積 | $32.25/20 = 1.61$ | | 必要換気面積 | $17.44/20 = 0.872$ | |
| | 換気計算 | $0.95 \times 1.73 = 1.64 \dots OK$ | | 換気計算 | $0.875 \times 1.425 = 1.246 \dots OK$ | |
| | 必要開口面積 (排煙) | $32.25/50 = 0.645$ | | 必要開口面積 (排煙) | $17.44/50 = 0.348$ | |
| | 開口計算 | $1.1 \times 0.8 = 0.88 \dots OK$ | | 開口計算 | $0.875 \times 0.425 = 0.371 \dots OK$ | |
| 宿泊室1- (B2) | 部屋面積 | $4.43 \times 6.6 \times 1/2 \times 2 - 3.14 (5.9, 2)^2 / 360 = 67.5518/2 = 33.7759$ | AW-2 | 必要採光面積 | $3.875 \times 4.5 = 17.44$ | AW-5 |
| | 必要採光面積 | $25.36/7 = 3.62$ | | 必要採光面積 | $17.44/7 = 2.491$ | |
| | 採光係数 | 1 | | 採光係数 | 1 | |
| | 採光計算 | $2.225 \times 1.83 = 4.071 \dots OK$ | | 採光計算 | $1.64 \times 1.8 = 2.952 \dots OK$ | |
| | 必要換気面積 | $25.36/20 = 1.26$ | | 必要換気面積 | $17.44/20 = 0.872$ | |
| | 換気計算 | $0.95 \times 1.73 = 1.64 \dots OK$ | | 換気計算 | $0.95 \times 1.8 = 1.71 \dots OK$ | |
| | 必要開口面積 (排煙) | $25.36/50 = 0.507$ | | 必要開口面積 (排煙) | $17.44/50 = 0.348$ | |
| | 開口計算 | $1.1 \times 0.8 = 0.88 \dots OK$ | | 開口計算 | $0.95 \times 0.8 = 0.76 \dots OK$ | |
| 宿泊室1- (B2A) | 部屋面積 | $2.53 \times 6.6 \times 1/2 \times 2 - 3.14 (5.9, 2)^2 / 360 = 64.8778/2 = 32.4389$ | AW-2 | 必要採光面積 | $3.875 \times 4.5 = 17.44$ | AW-6 |
| | 必要採光面積 | $17.7/7 = 2.528$ | | 必要採光面積 | $17.44/7 = 2.491$ | |
| | 採光係数 | 1 | | 採光係数 | 1 | |
| | 採光計算 | $2.38 \times 1.83 = 4.355 \dots OK$ | | 採光計算 | $2.18 \times 1.39 = 3.030 \dots OK$ | |
| | 必要換気面積 | $17.7/20 = 0.885$ | | 必要換気面積 | $17.44/20 = 0.872$ | |
| | 換気計算 | $0.95 \times 1.73 = 1.64 \dots OK$ | | 換気計算 | $0.95 \times 1.39 = 1.320 \dots OK$ | |
| | 必要開口面積 (排煙) | $17.7/50 = 0.354$ | | 必要開口面積 (排煙) | $17.44/50 = 0.348$ | |
| | 開口計算 | $1.1 \times 0.8 = 0.88 \dots OK$ | | 開口計算 | $0.95 \times 0.425 = 0.403 \dots OK$ | |
| 宿泊室1- (HC) | 部屋面積 | $75.869 \times 12.48/2 = 44.1745$ | AW-3 | 必要採光面積 | $3.875 \times 4.5 = 17.44$ | AW-7 |
| | 必要採光面積 | $44.1745/7 = 6.310$ | | 必要採光面積 | $17.44/7 = 2.491$ | |
| | 採光係数 | 1 | | 採光係数 | 1 | |
| | 採光計算 | $3.63 \times 1.83 = 6.64 \dots OK$ | | 採光計算 | $2.64 \times 1.39 = 3.669 \dots OK$ | |
| | 必要換気面積 | $44.1745/20 = 2.2087$ | | 必要換気面積 | $17.44/20 = 0.872$ | |
| | 換気計算 | $0.95 \times 1.83 \times 2 = 3.477 \dots OK$ | | 換気計算 | $0.95 \times 1.39 = 1.320 \dots OK$ | |
| | 必要開口面積 (排煙) | $44.1745/50 = 0.883$ | | 必要開口面積 (排煙) | $17.44/50 = 0.348$ | |
| | 開口計算 | $0.95 \times 0.8 \times 2 = 1.52 \dots OK$ | | 開口計算 | $0.95 \times 0.425 = 0.403 \dots OK$ | |



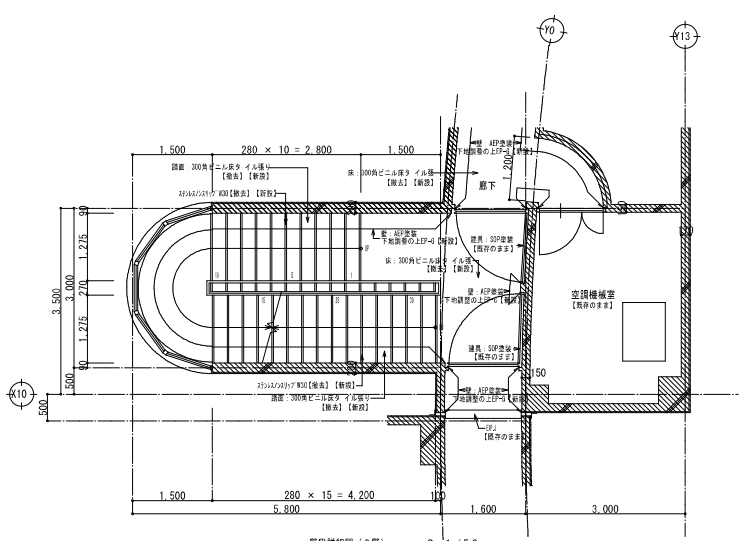
| | | | | | |
|----|-----------------|------------------------------|---------------|---|---|
| 凡例 | ④: 【新設】建具を示す。 | ⑤: 既存建具【既存のまま】を示す。 | ⑥: 【撤去】建具を示す。 | 廊下1- (5) 36/50=0.72 1.175×0.655=0.769...OK AW-2 | 廊下2- (3)、3- (3) 82.78/50=1.65 1.65×0.8=1.32 AW-25 |
| | ⑦: 既存建具【塗替】を示す。 | ⑧: 【撤去】【新設】建具を示す。 (カバー工法) | | 1.215×0.8=0.968 AW-25A =2.28...OK | |



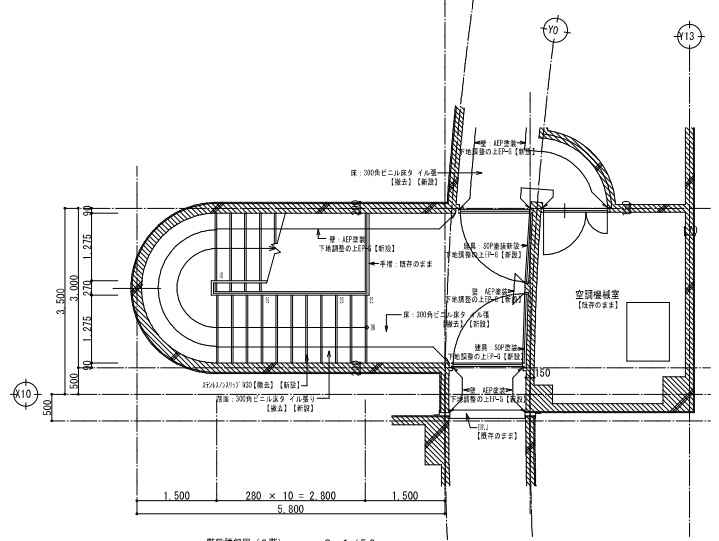
階段詳細図(1階) S=1/50



断面詳細図 S=1/50



階段詳細図(2階) S=1/50

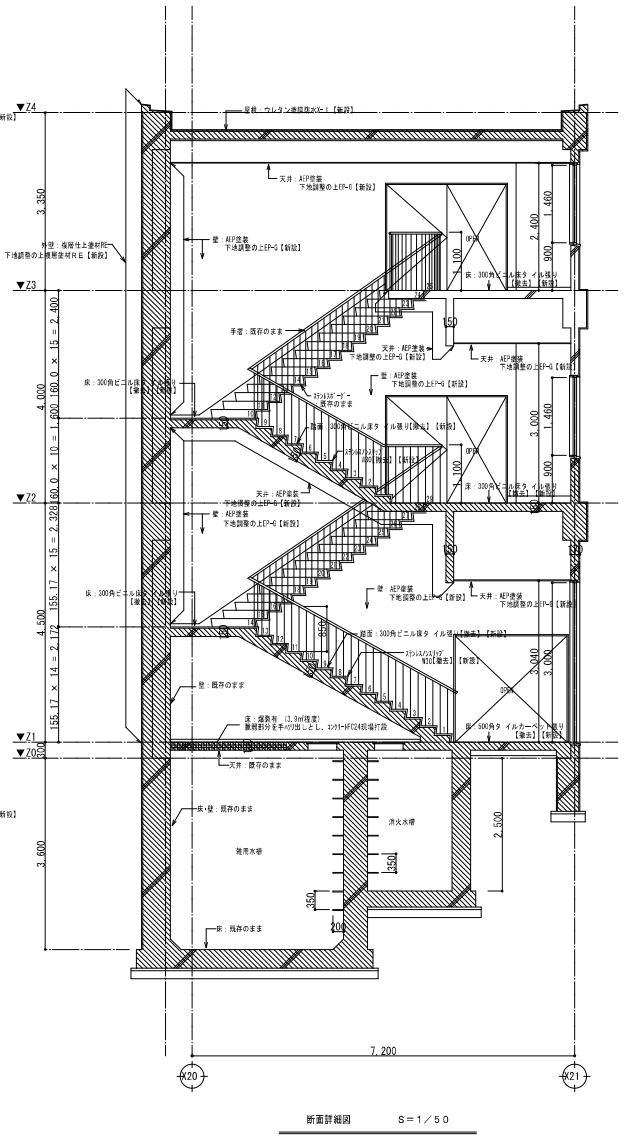
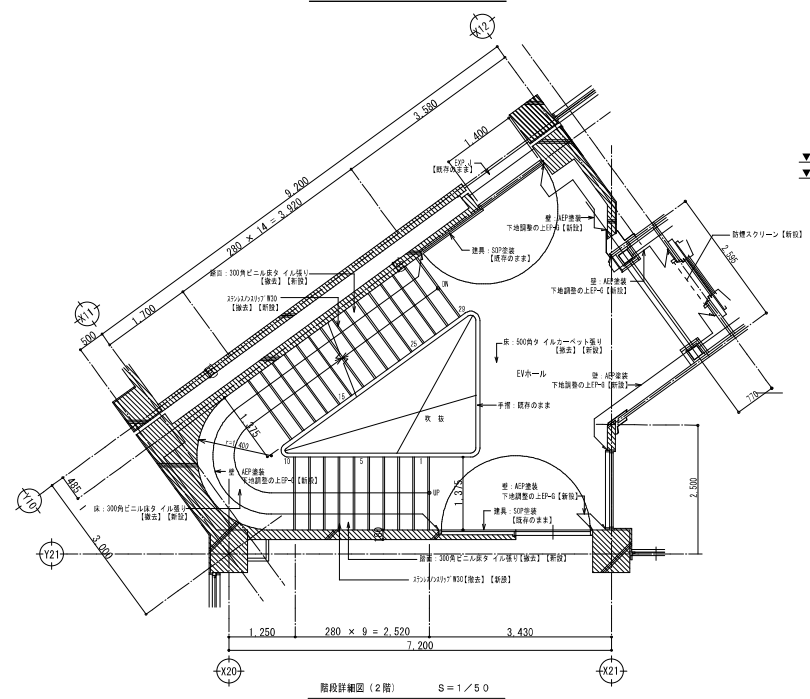
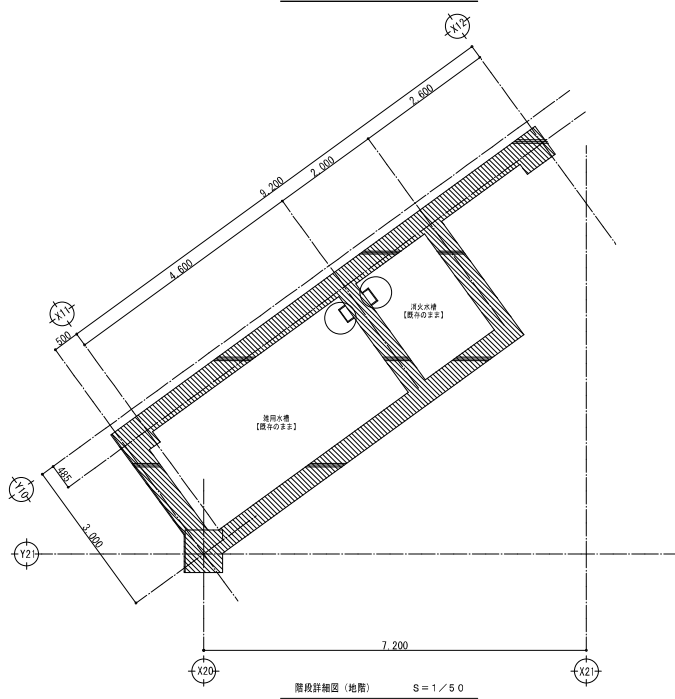
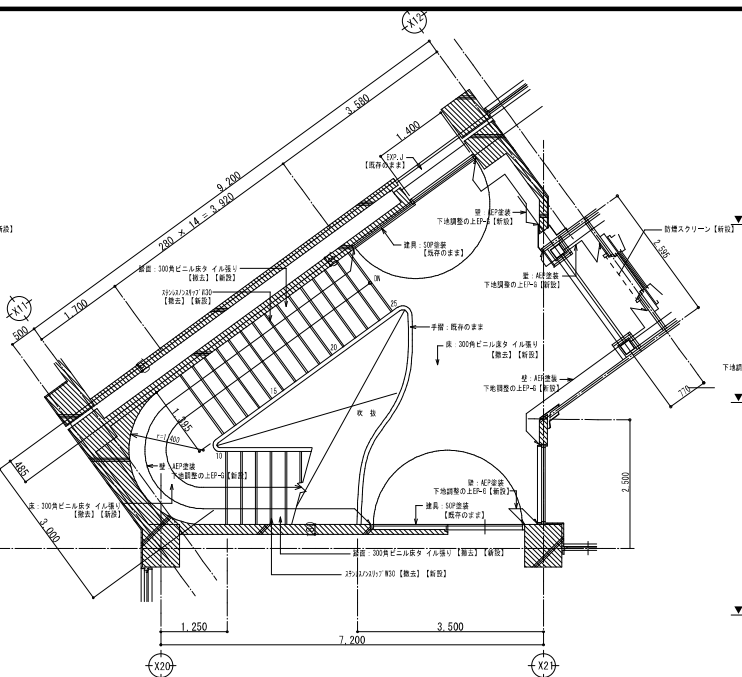
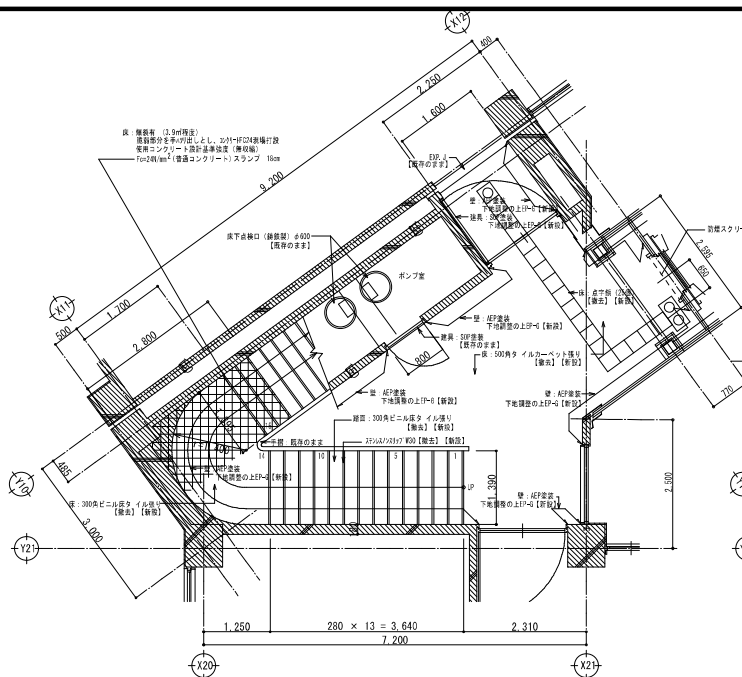


階段詳細図(3階) S=1/50



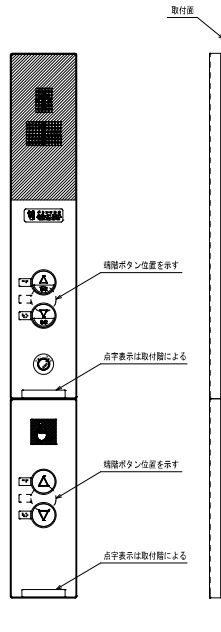
一級建築士事務所
株式会社 m3 那覇建築事務所
一級建築士事務所 那覇支店 (The City)

| | | | | |
|---------------|-------------------------|-----|-------------------------|------|
| 工事名 | 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事 | 縮尺 | A1 : 1/50 A3 : 1/100 | 80 |
| 図面名 | 階段詳細図1 (改修図) | 編 号 | A-80 | |
| 沖縄科学技術大学院大学学園 | | | | A-80 |



一級建築士事務所
株式会社 m3 那覇建築事務所
一級建築士事務所 那覇市 1000001

工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事
 立面名 階段詳細図2 (改修図) 編 尺 A1 : 1/50
 A3 : 1/100
 沖縄科学技術大学院大学学園



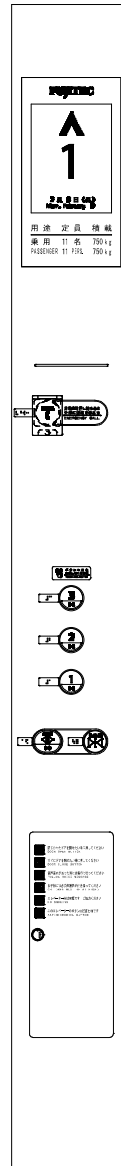
U乗場意匠器具図
パーキングスイッチは1階に設置

乗場意匠器具（一般用押釦）

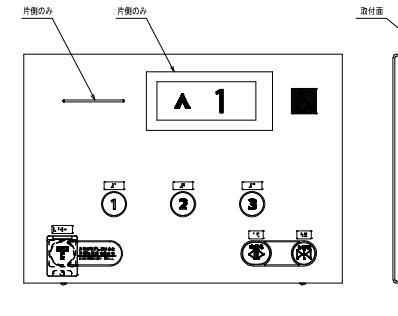
| 項目 | 意匠内容 |
|----------|--|
| フェースプレート | クリアアクリル製（周囲は樹脂製）、ベースプレート（ステンレスバイブレーション仕上）付 |
| 押しボタン | 非接触一体型標準ボタン |
| 表示部 | デジタル表示 |

乗場意匠器具（車いす用押釦）

| 項目 | 意匠内容 |
|----------|-----------|
| フェースプレート | 一般用押釦と一体型 |
| 押しボタン | 標準ボタン |



Uかご一般用操作器図



Uかご車いす用主副操作器図

かご意匠器具（操作盤）

| 項目 | 意匠内容 |
|----------|----------------------------------|
| フェースプレート | ステンレスバイブレーション仕上 |
| 押しボタン | 非接触一体型標準ボタン（非常呼ボタン、閉まるボタンは標準ボタン） |
| 表示部 | 液晶ディスプレイ |

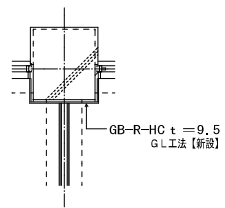
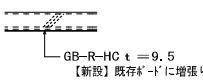
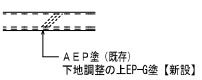
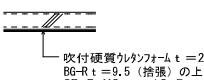
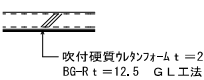
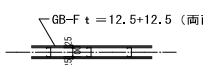
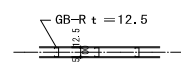
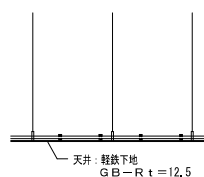
かご意匠器具（車いす用操作盤）









| 項目 | 意匠内容 |
|----------|-----------------|
| フェースプレート | ステンレスバイブレーション仕上 |
| 押しボタン | 標準ボタン |
| 表示部 | 液晶ディスプレイ |

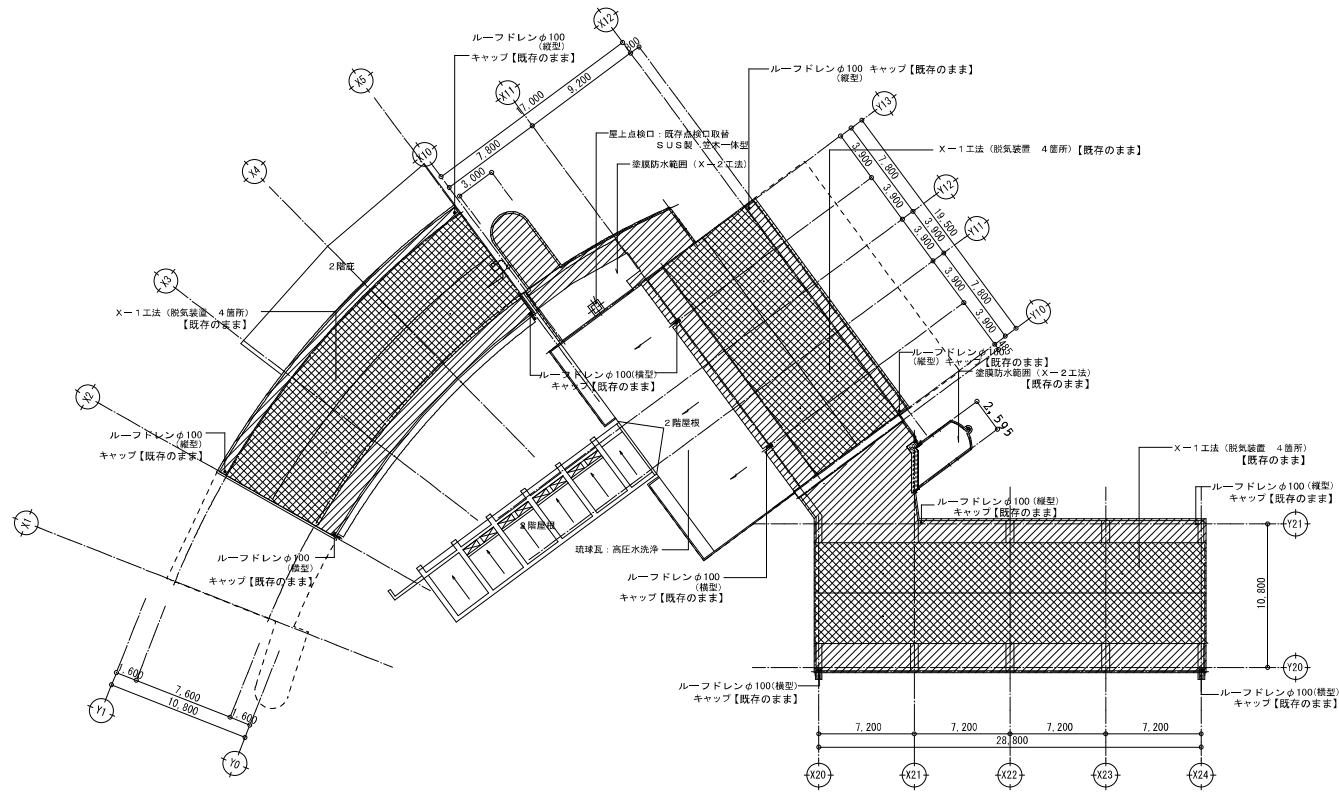


一級建築士事務所
株式会社 m3 那覇建築事務所
一級建築士事務所 那覇市 100-0001

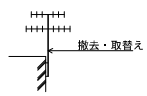
工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事
図面名 E L V 改修図 (2) 編 尺 A1 : 二
A3 : 一
沖縄科学技術大学院大学学園

| 柱廻り 改修仕様 | 壁廻り 改修仕様 (居室) | 壁廻り 改修仕様 (共用部分) | 【新設】壁廻り 仕様 (居室) | 【新設】壁廻り 仕様 (共用部分) | |
|--|--|--|---|---|--|
|  <p>GB-R-HC t = 9.5 G.L.工法【新設】</p> |  <p>GB-R-HC t = 9.5 【新設】既存「r」に増張り</p> |  <p>AEP塗 (既存) 下地調整の上EP-G塗【新設】</p> |  <p>吹付硬質ウレタンフォーム t = 25 BG-R t = 9.5 (増張り) の上 GB-R-HC t = 12.5</p> |  <p>吹付硬質ウレタンフォーム t = 25 BG-R t = 12.5 G.L.工法</p> | |
| <p>軽量鉄骨廻り仕様 壁：(男壁) (廊下)</p> <p>【114条区画】 (上階スラブ下端まで) LGS100+GB-F t = 12.5+12.5 FPO60-NP-0483</p>  <p>GB-F t = 12.5+12.5 (両面)</p> | <p>軽量鉄骨廻り仕様 壁：(その他)</p>  <p>GB-R t = 12.5</p> | <p>軽量鉄骨廻り仕様 天井</p>  <p>天井：軽鉄下地 GB-R t = 12.5</p> | | | |
| | | | | | |

| | | | | | | |
|-----|--|---|--|---|---|------------|
| 凡 例 |  撤去範囲 (下地共) |  【新設】建具を示す。 |  【撤去】建具を示す。 |  一級建築士事務所 株式会社 m3 那覇建築事務所 <small>〒901-8501 沖縄県宜野湾市 1-4-2 (A11)</small> | 工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事 図面名 改修仕様リスト 縮尺 A1 : 1/30 A3 : 1/60 沖縄科学技術大学院大学学園 | 85 A-85 |
| |  撤去範囲 (躯体) |  既存建具【塗替】を示す。 | | | | |
| | |  既存建具【既存のまま】を示す。 | | | | |
| | |  【撤去】【新設】建具を示す。 | | | | |



屋根伏図 S=1/200

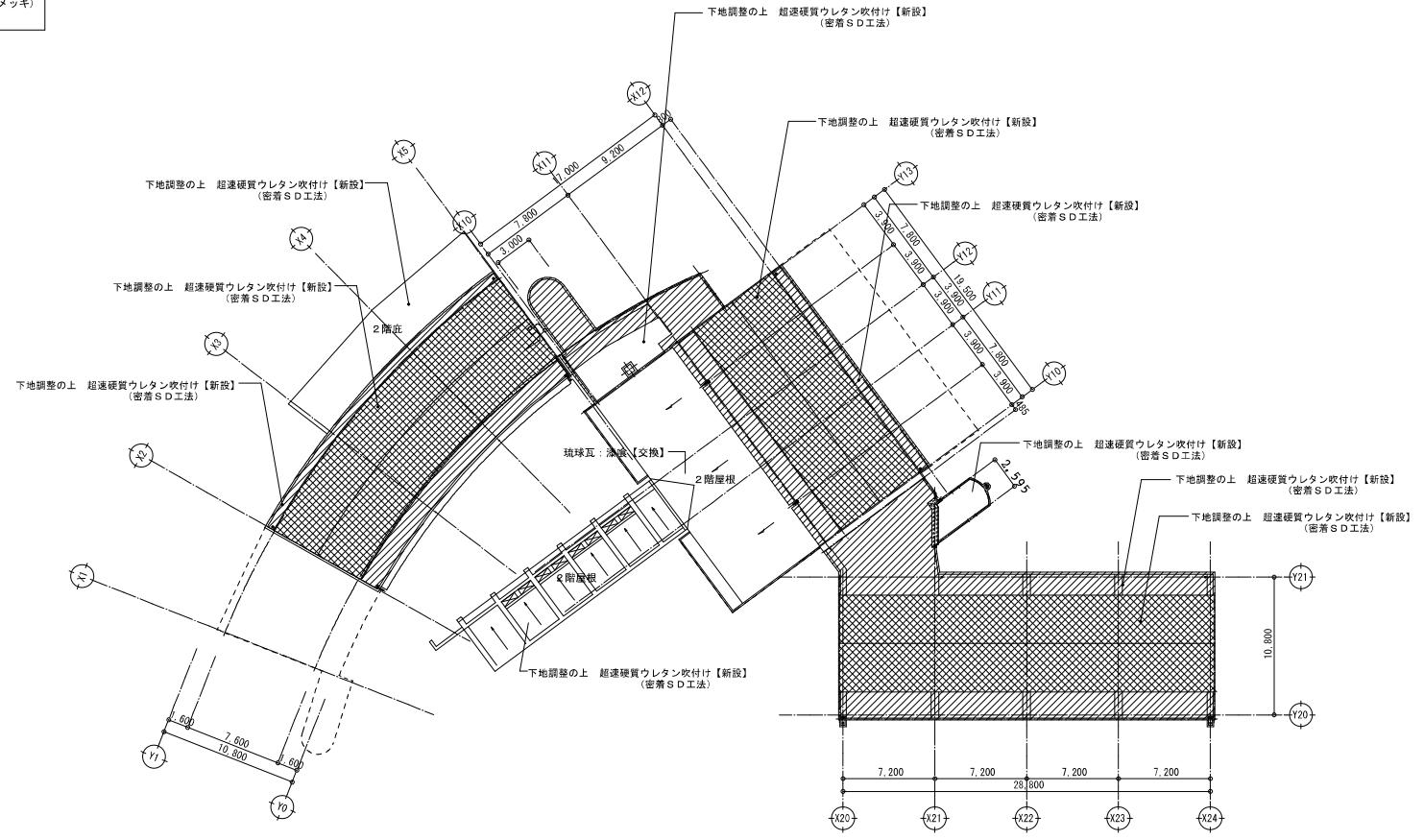


 (既存)

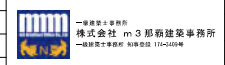
 VHFアンテナ (12EL SUS)

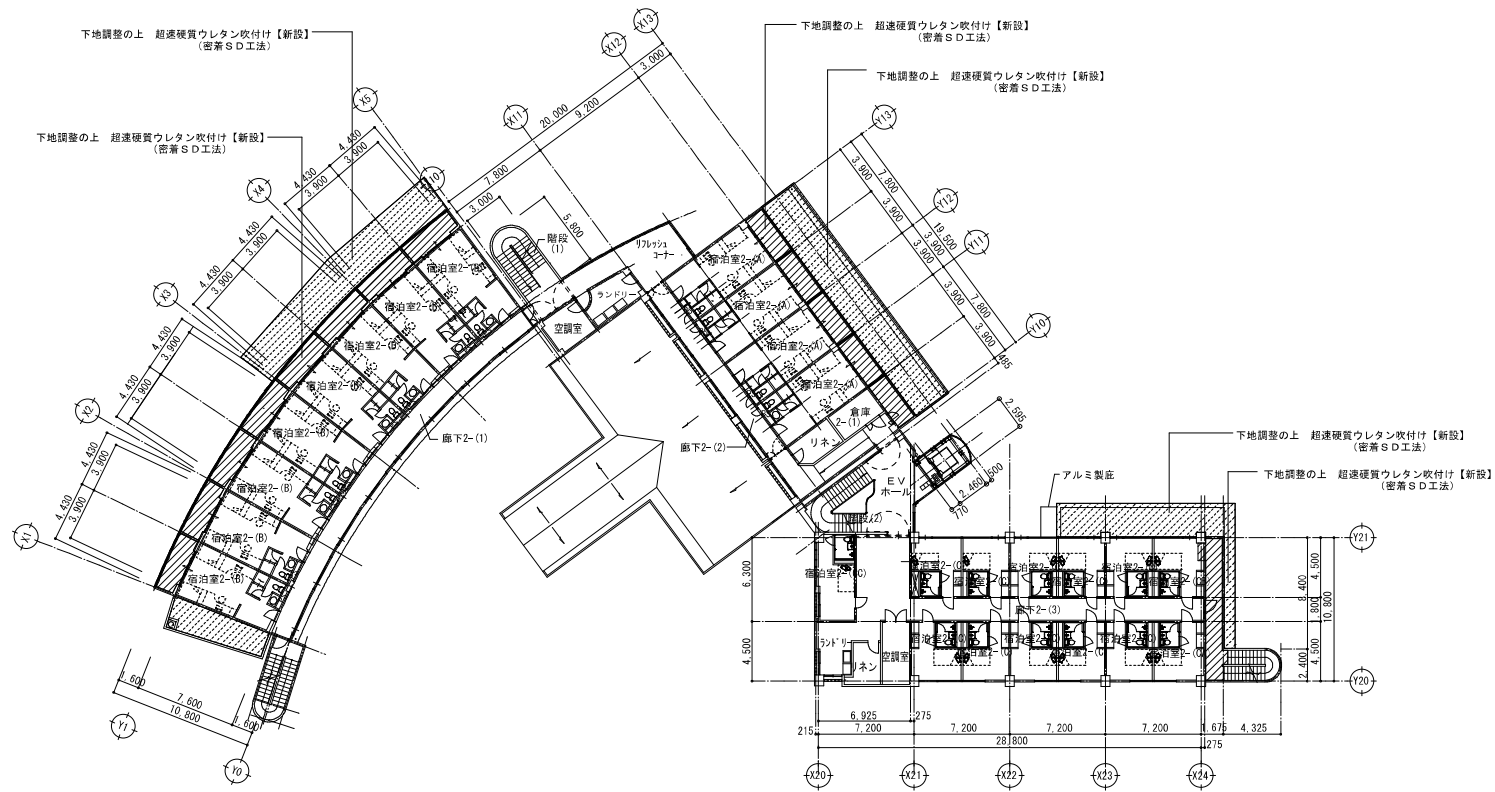
 UHFアンテナ (24EL SUS)

 側壁型アンテナマスト (溶融亜鉛メッキ)



屋根伏図 S=1/200



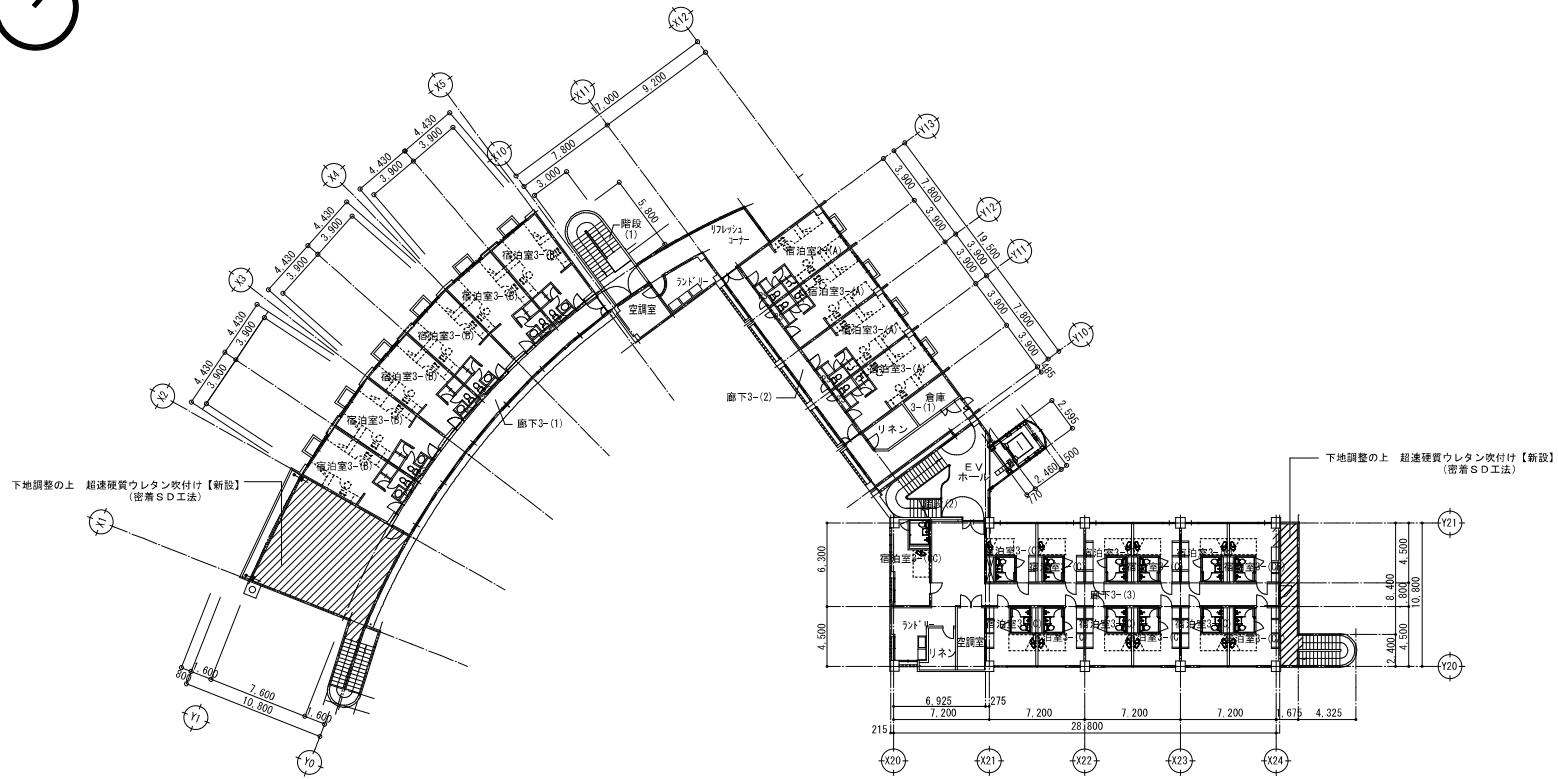



2階平面図 S=1/200

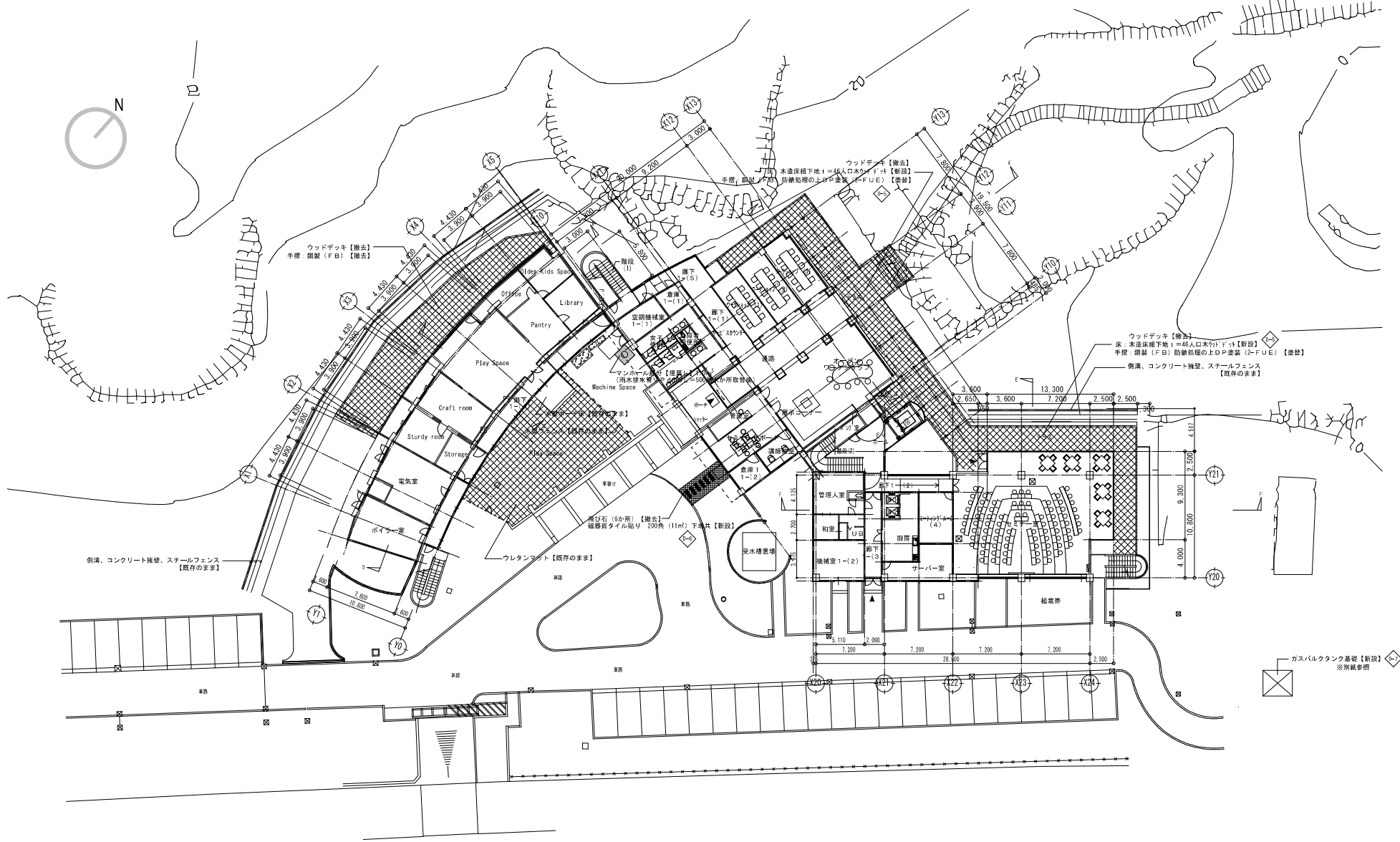


一級建築士事務所
株式会社 m3 那覇建築事務所
一級建築士事務所 那覇市 170-0009

| | | |
|-----|---|------|
| 工事名 | 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事 | 88 |
| 図面名 | 【防水改修】2階平面図(改修図) 縮尺 A1: 1/200 A3: 1/400 | A-B8 |
| 作成者 | 沖縄科学技術大学院大学学 | |

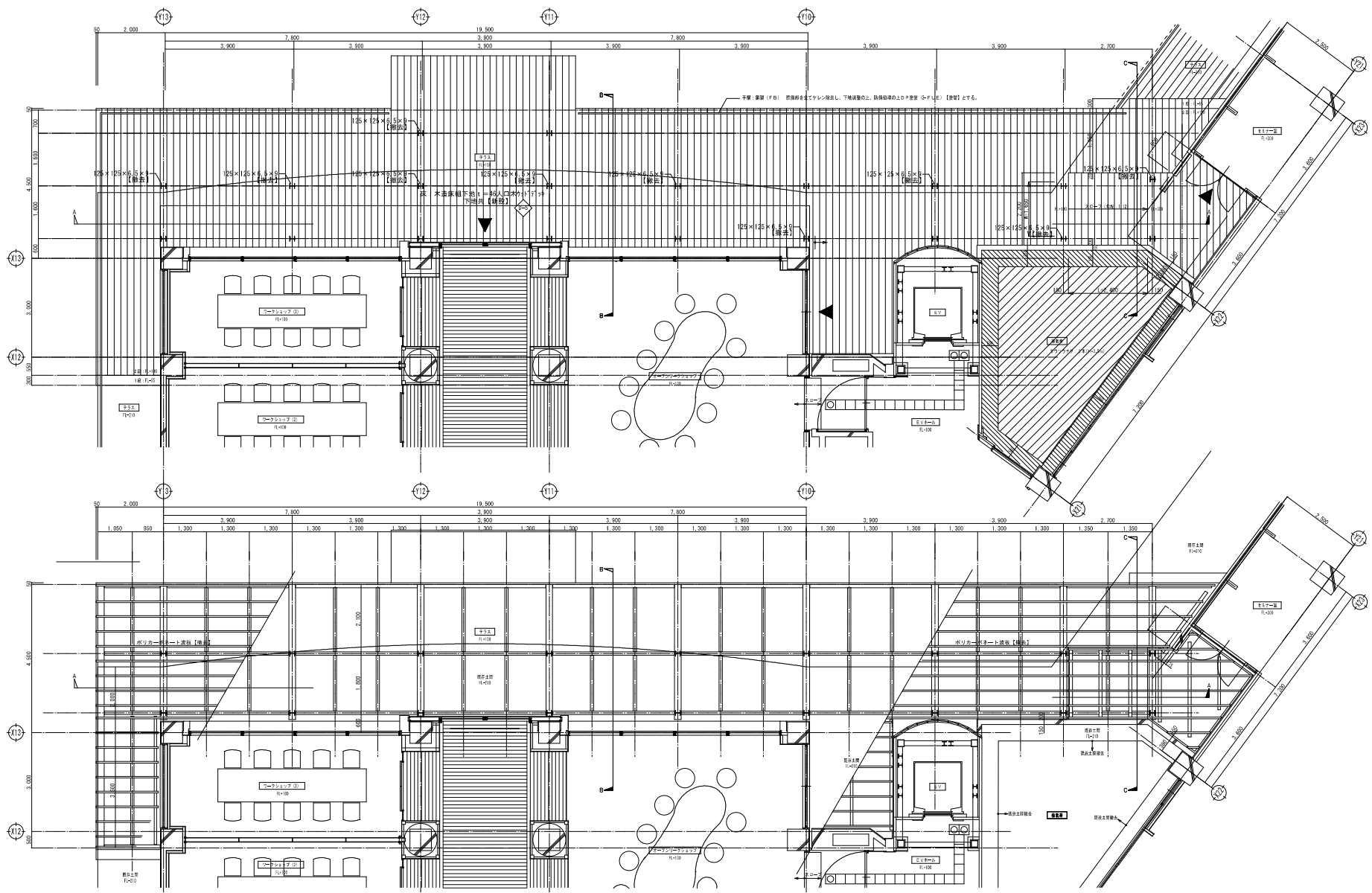


| | | | | |
|--|--|--|--|------------|
| | |  一級建築士事務所 株式会社 m3 那覇建築事務所 〒900-0001 沖縄県那覇市那覇1-11-2009 | 工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事 図面名 【防水改修】3階平面図(改修図) 編尺 A1 : 1/200 A3 : 1/400 沖縄科学技術大学院大学学園 | 89 A-89 |
|--|--|--|--|------------|



1階平面図 S=1/200

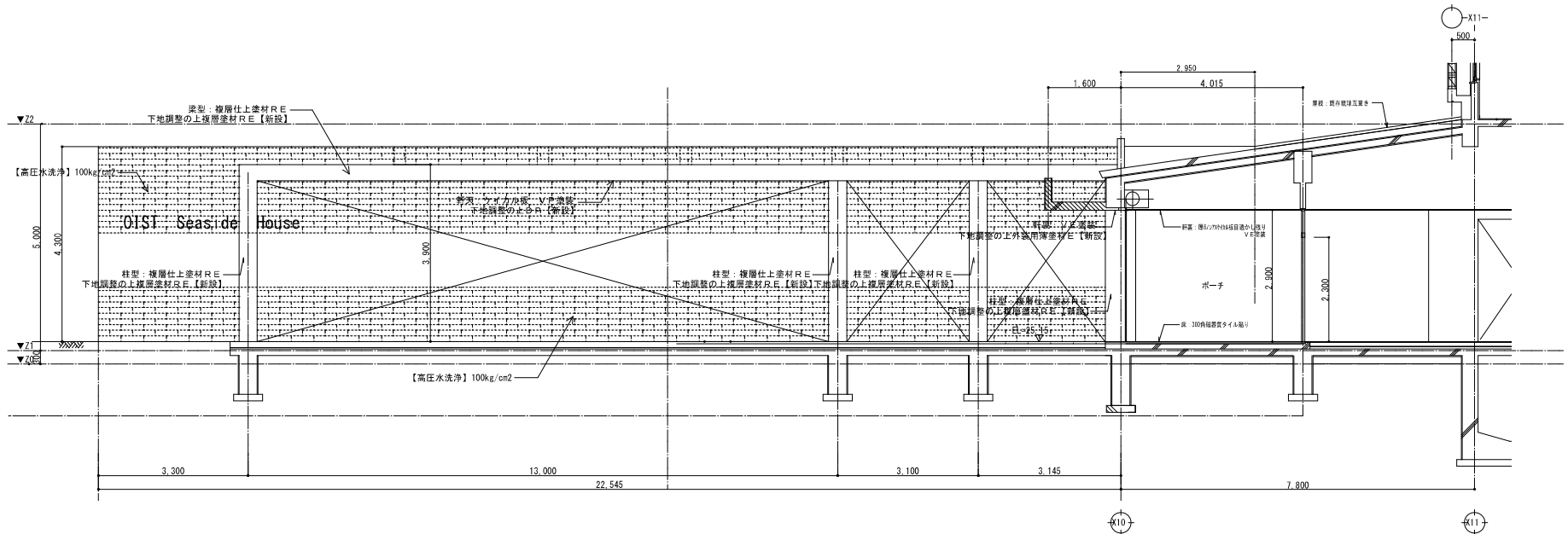
| | | | | |
|---|--|----------------|--|------------|
| 凡例 | | 撤去範囲 (下地共) | 工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事 図面名 【外構改修】1階平面図 (改修図) 縮尺 A1: 1/200 A3: 1/400 沖縄科学技術大学院大学学園 | 91 A-91 |
| | | 改修範囲 (マンホール部分) | | |
| 一級建築士事務所 株式会社 有限会社 3 野島建築事務所 一級建築士事務所 住所 沖縄県 130-0034 | | | | |



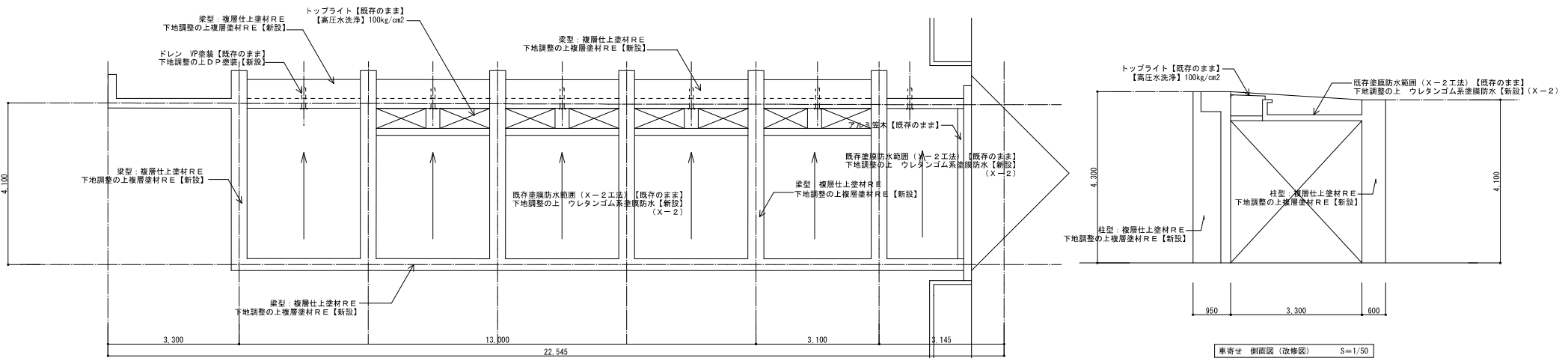
A種C様テラス 平面図 (改修図) S=1/60



| | | | | |
|-----|-----------------------------|----|-----------------------|------|
| 工事名 | 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事 | 縮尺 | A1: 1/60 A3: 1/120 | 92 |
| 図面名 | 【外構改修】B様テラス 同層詳細図1 (改修図) | | | A-92 |
| 設計者 | 沖縄科学技術大学院大学 | | | |



車寄せ 正面図 (改修図) S=1/50



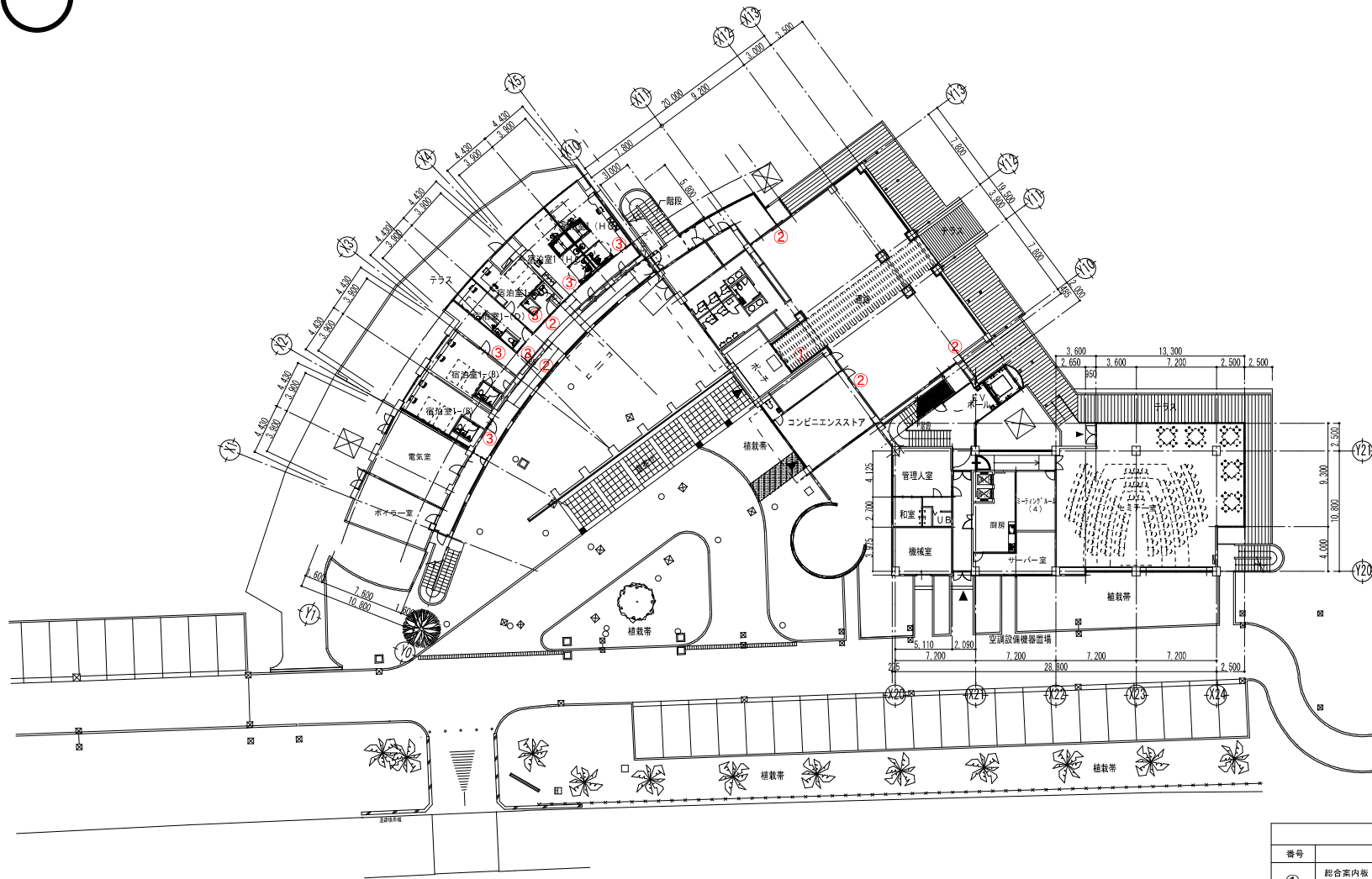
車寄せ 側面図 (改修図) S=1/50

車寄せ 平面図 (改修図) S=1/50



株式会社 m3 那覇建築事務所
 〒901-8501 沖縄県那覇市旭町1-1-1
 TEL: 098-933-1111

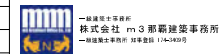
| | | |
|-----|--|------|
| 工事名 | 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事 | 94 |
| 図面名 | 【外構改修】車寄せ詳細図 (改修図) 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100 | A-94 |
| 所属 | 沖縄科学技術大学院大学学術部 | |



1階平面図 S=1/200

| サインリスト | | |
|--------|-----------------------|----|
| 番号 | 仕様 | 個数 |
| ① | 総合案内板 8-42-1 | 1 |
| | アクリル板、シルク印刷 (900×600) | |
| ② | 案内板 8-42-3 | 5 |
| | アクリル板、シルク印刷 (300×600) | |
| ③ | 案内札 8-43-3 | 6 |
| | アクリル板、シルク印刷 (300×600) | |

工事名 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事

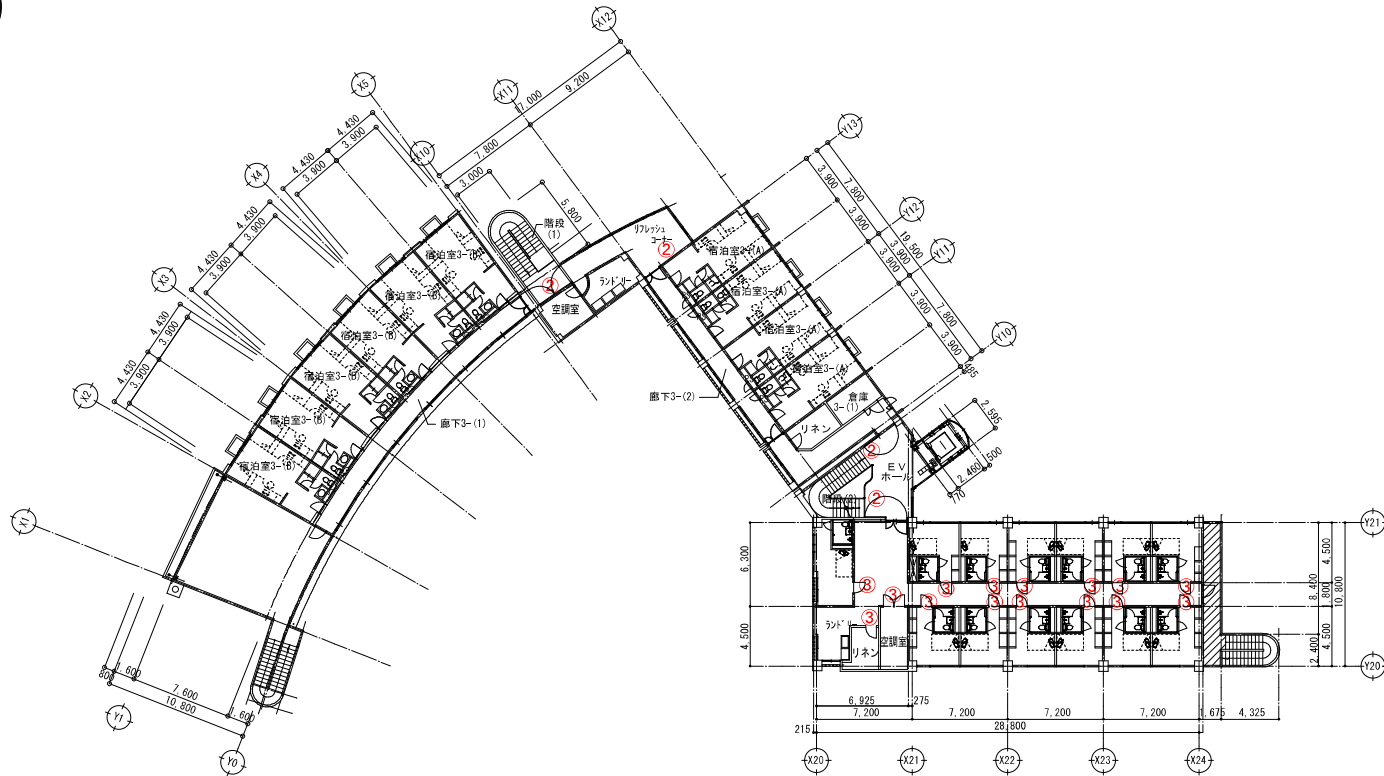


調画面名 【サイン改修】1階平面図(改修図) 縮尺 A1: 1/200 A3: 1/400

95

沖縄科学技術大学院大学学園

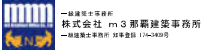
A-95



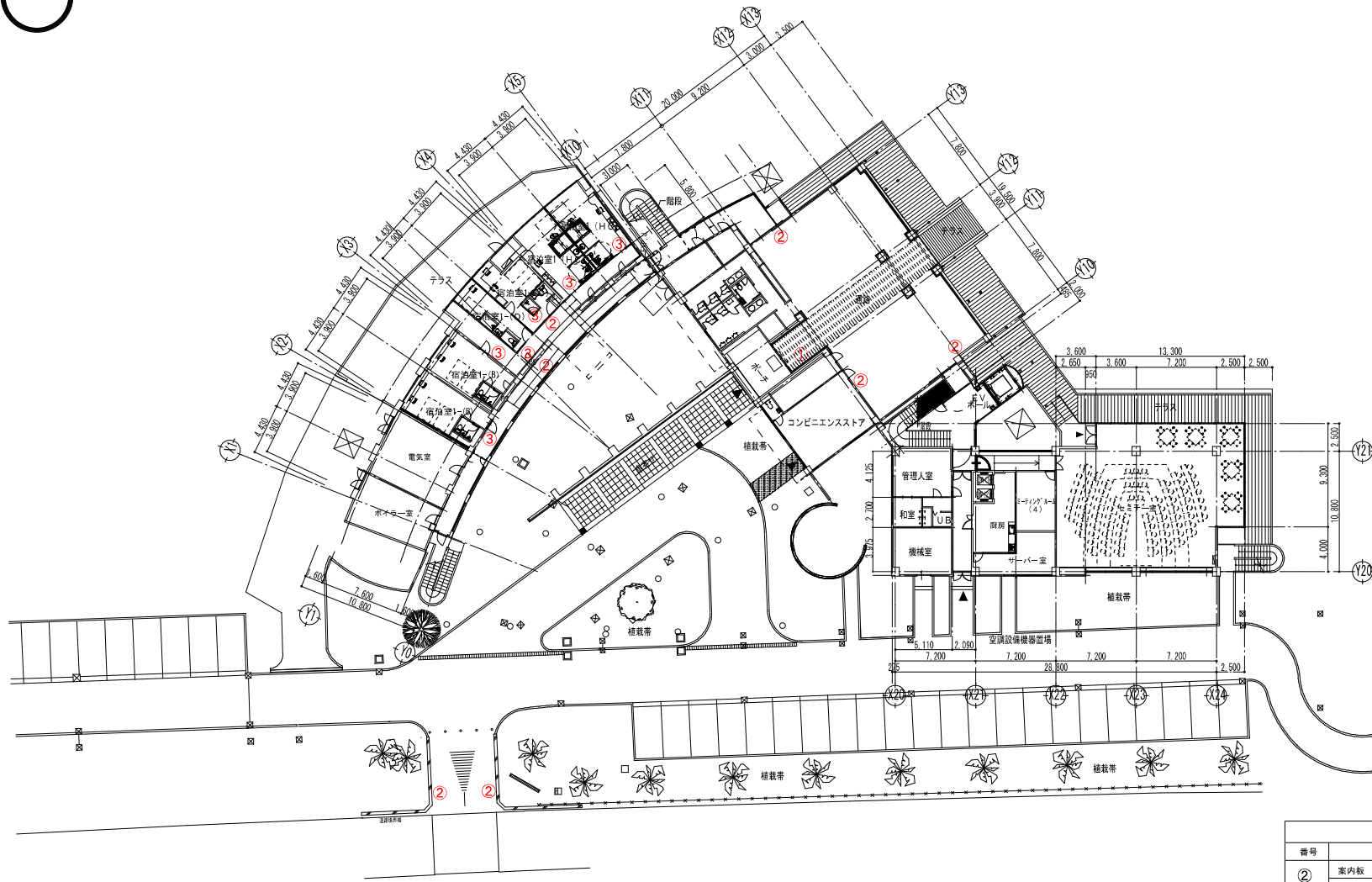
3階平面図 S=1/200

| サインリスト | | |
|--------|----------------------|----|
| 番号 | 仕様 | 個数 |
| ② | 案内板 B-42-3 | 4 |
| | 亚克力板、シルク印刷 (300×600) | |
| ③ | 室名札 B-43-3 | 15 |
| | 亚克力板、シルク印刷 (300×600) | |

| | | |
|-----|---|------|
| 工事名 | 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事 | 97 |
| 図面名 | 【サイン改修】3階平面図 (改修図) 縮尺 A1: 1/200 A3: 1/400 | |
| 作成者 | 沖繩科学技術大学院大学学園 | A-97 |



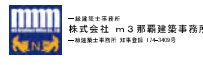
一級建築士事務所
株式会社 m3 那覇建築事務所
〒901-8201 沖縄県那覇市那覇 1-1-10



1階平面図 S=1/200

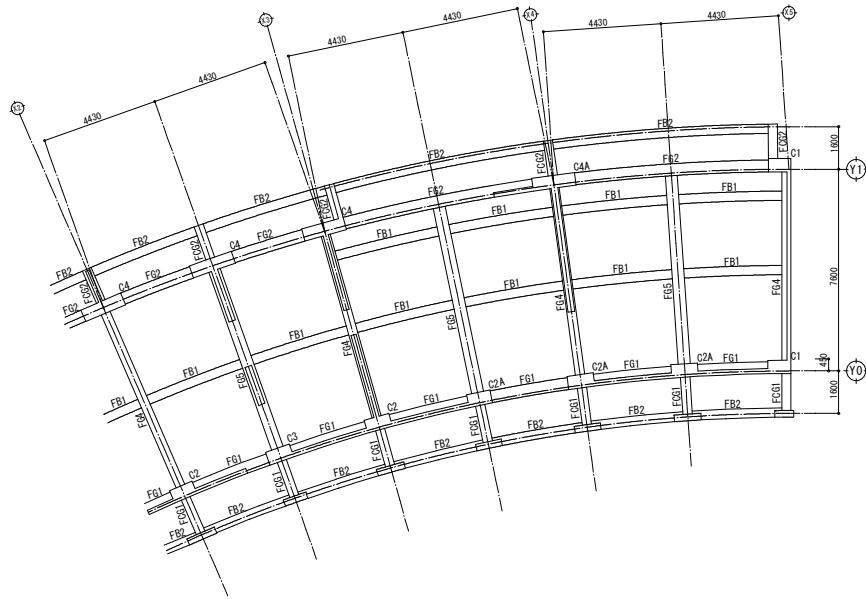
| サインリスト | | |
|--------|------------------------------------|----|
| 番号 | 仕様 | 個数 |
| ② | 案内板 8-42-3 亚克力板、シルク印刷 (300×600) | 2 |
| | | |
| | | |

| | | |
|-----|--|------|
| 工事名 | 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事 | 98 |
| 図面名 | 【サイン改修】屋外平面図 (改修図) 縮尺 A1: 1/200 A3: 1/400 | |
| | | A-98 |

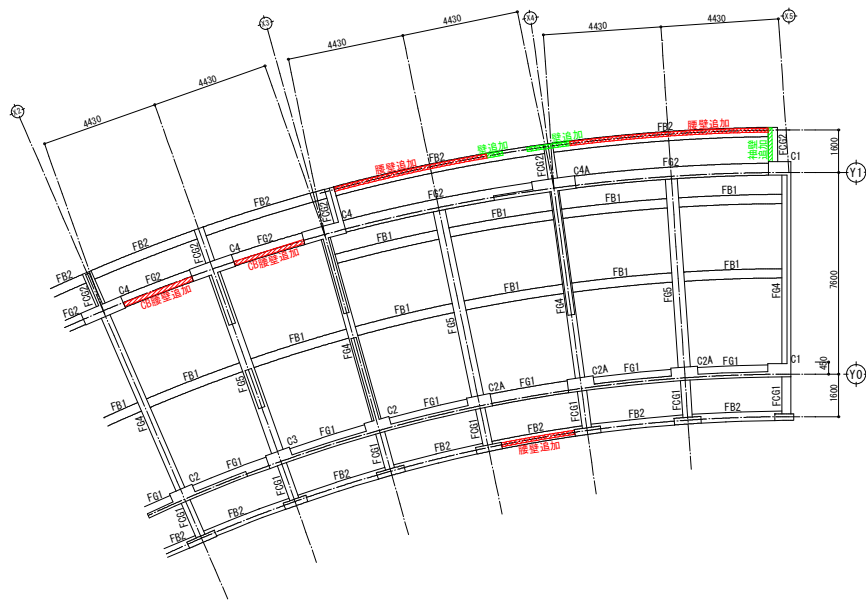


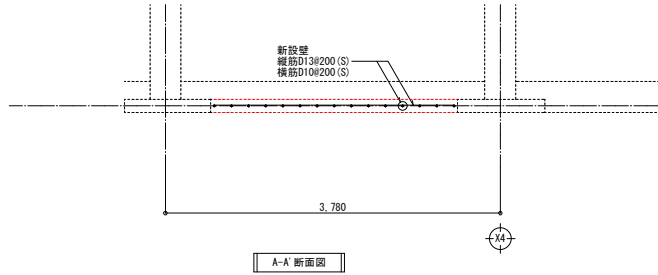
一級建築士事務所
株式会社 m3 那覇建築事務所
一級建築士事務所 那覇支店 1-6-10-10

既存

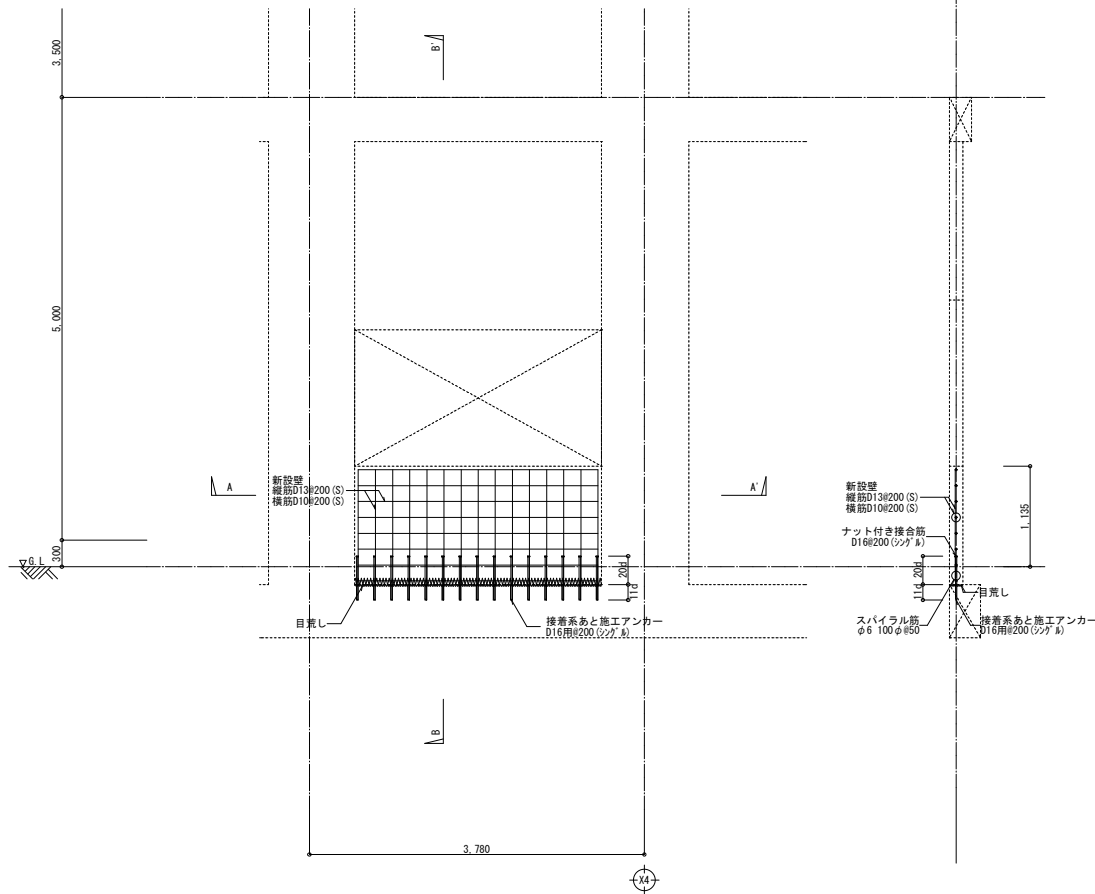


改修





A-A 断面図



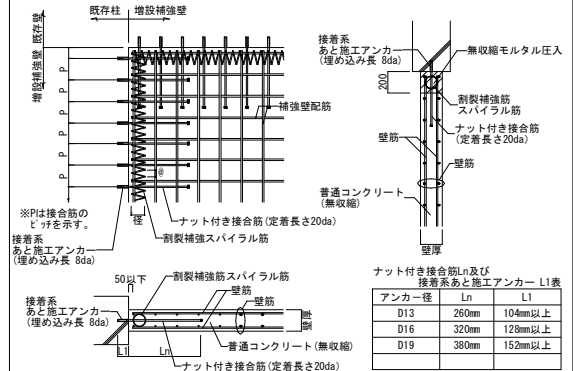
YO-1.600通り増設壁詳細図(改修) 1/30

B-B 断面図

一般仕様 (鉄筋コンクリート補強)

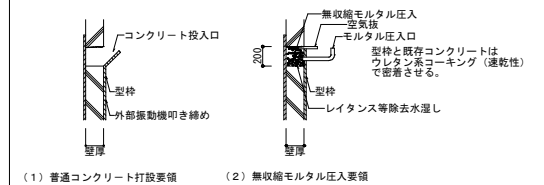
1. 特記なき構造詳細は(財)日本防災協会編「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修設計指針 同解説」(2001年改訂版)による。
2. 使用鉄筋
D6~D16: S295A (JIS規格品)
D19以上: S345 (JIS規格品)
3. 使用コンクリート設計基準強度
F_c=24N/mm² (普通コンクリート) スラブ: 15cm
4. (無収縮)モルタル設計基準強度
F_m=30N/mm² 以上
5. あと施工アンカー (接着系)アンカー
本体: 一メーカーにより素材強度が確保されたもの
6. 注意事項
1) スパイラル筋や壁配筋等の素材の加工に先立ち躯体寸法を実測し、これらの補強筋等を実状に合った寸法に加工する。
2) 増設部材と既存コンクリート躯体と接触面については既存コンクリート躯体面を目荒しとし、コンクリート打設前に十分な水濡しを行う。
3) コンクリート打設にはバイブレーターの使用、又はタキにより密実なコンクリートとなるように十分な施工計画を立てる。
4) 後打コンクリートは無収縮コンクリートとして計画施工する。
5) コンクリートの強度発現期間内は十分な湿潤状態を発生する。また養生期間中は振動等を与えないように注意する。
6) グラウトモルタル用材料には財団法人 日本建築防災協会発行「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修設計指針同解説」の4.2.(2)に規定された材料を用い、4.7.(4)の規定により施工すること。
7) 耐震補強架構増設後、防水層を一時撤去する場合は、架構増設後、防水性能を損なわない様、適切に防水処理を行うこと。

補強壁配筋納まり標準図

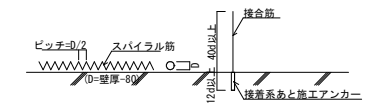


コンクリート及びモルタル圧入要領図

※(1)による普通コンクリート施工後、(2)により無収縮モルタルを圧入する



開口補強部



一級建築士事務所
株式会社 三 野 建築事務所
〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1

沖繩科学技術大学院大学シーサイドハウス改修事業設計その他業務

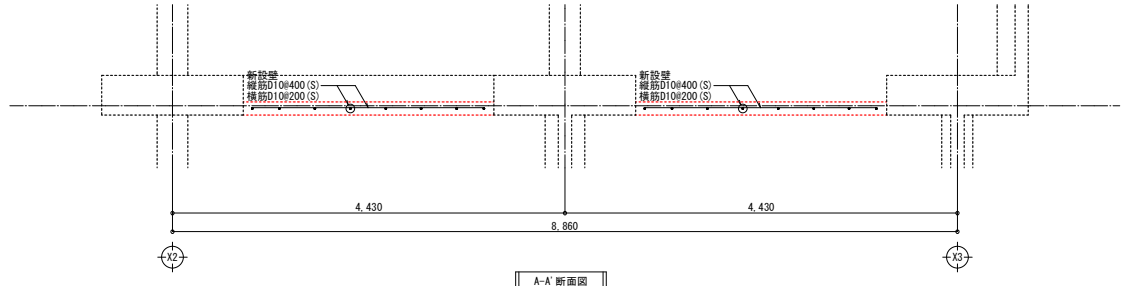
A棟 YO-1.600通り増設壁詳細図

A1:1/30
A3:1/60

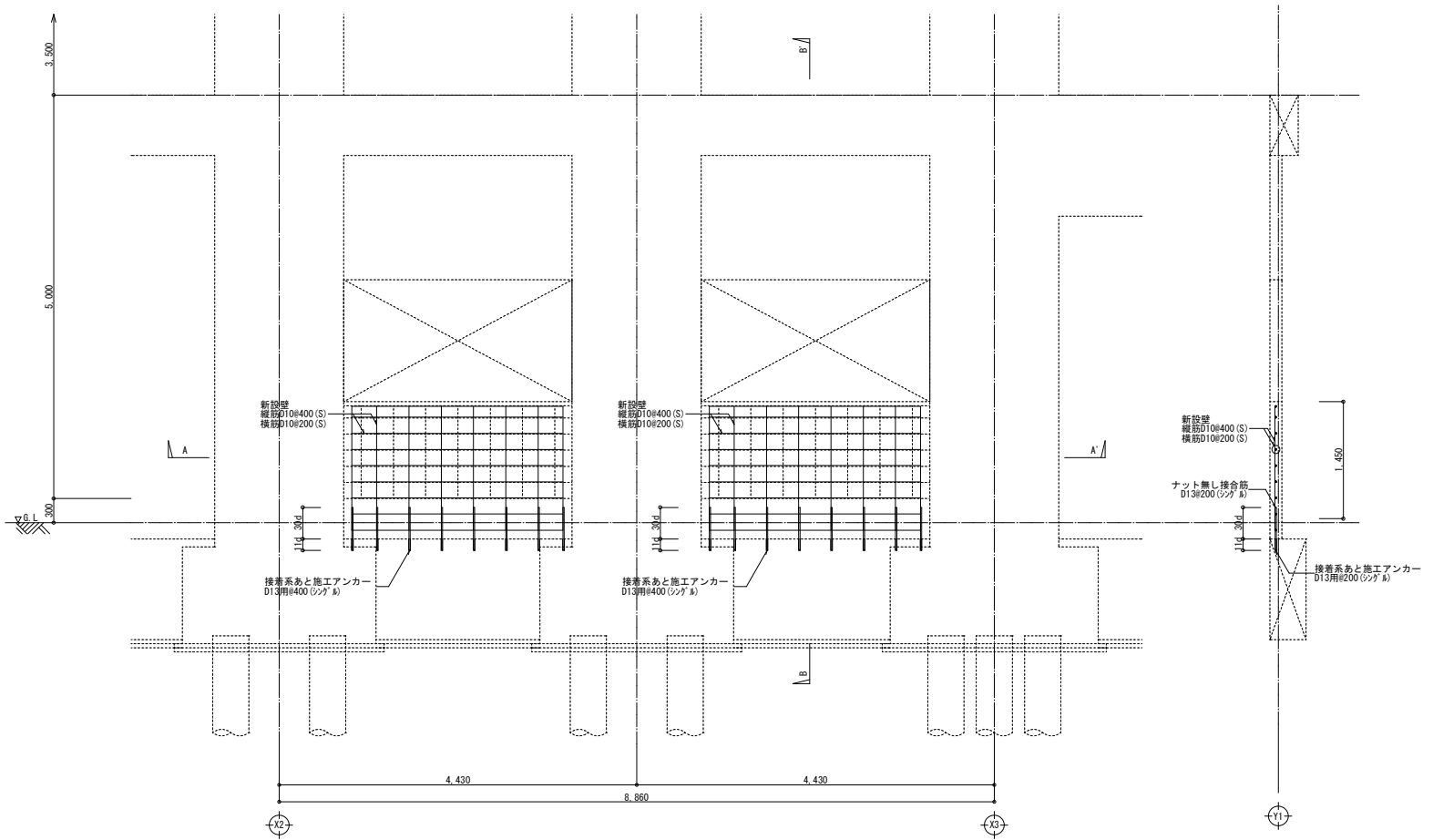
100

S-02

- 一般仕様（鉄筋コンクリート補強）
- 特記なき構造詳細は（財）日本防災協会編「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修設計指針 同解説」（2001年改訂版）による。
 - 使用鉄筋
D6～D16：SD295A（JIS規格品）
D19以上：SD345（JIS規格品）
 - （無収縮）モルタル設計基準強度
F_m=30N/mm²以上
 - あと施工アンカー（接着系）アンカー
本体：メーカーにより素材強度が補償されたもの
 - 注意事項
1) スパイラル筋や壁筋等の素材の加工に先立ち躯体寸法を実測し、これらの補強筋等を実状に合った寸法に加工する。
2) 増設部材と既存コンクリート躯体と接合面については既存コンクリート躯体面を目標とし、コンクリート打設前に十分な水湿しを行う。
3) コンクリート打設にはバイブレーターの使用、又はタタキにより密実なコンクリートとなるように十分な施工計画を立てる。
4) 後打コンクリートは無収縮コンクリートとして計画施工する。
5) コンクリートの強度発現期間内には十分な湿潤状態で養生する。また養生期間中は振動等を与えないように注意する。
6) グラウトモルタル用材料には財団法人 日本建築防災協会発行「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修設計指針同解説」の4.2.(2)に規定された材料を用い、4.7.(4)の規定により施工すること。
7) 耐震補強架構増設後、防水層を一時撤去する場合は、架構増設後、防水性能を損なわない様、適切に防水処理を行うこと。

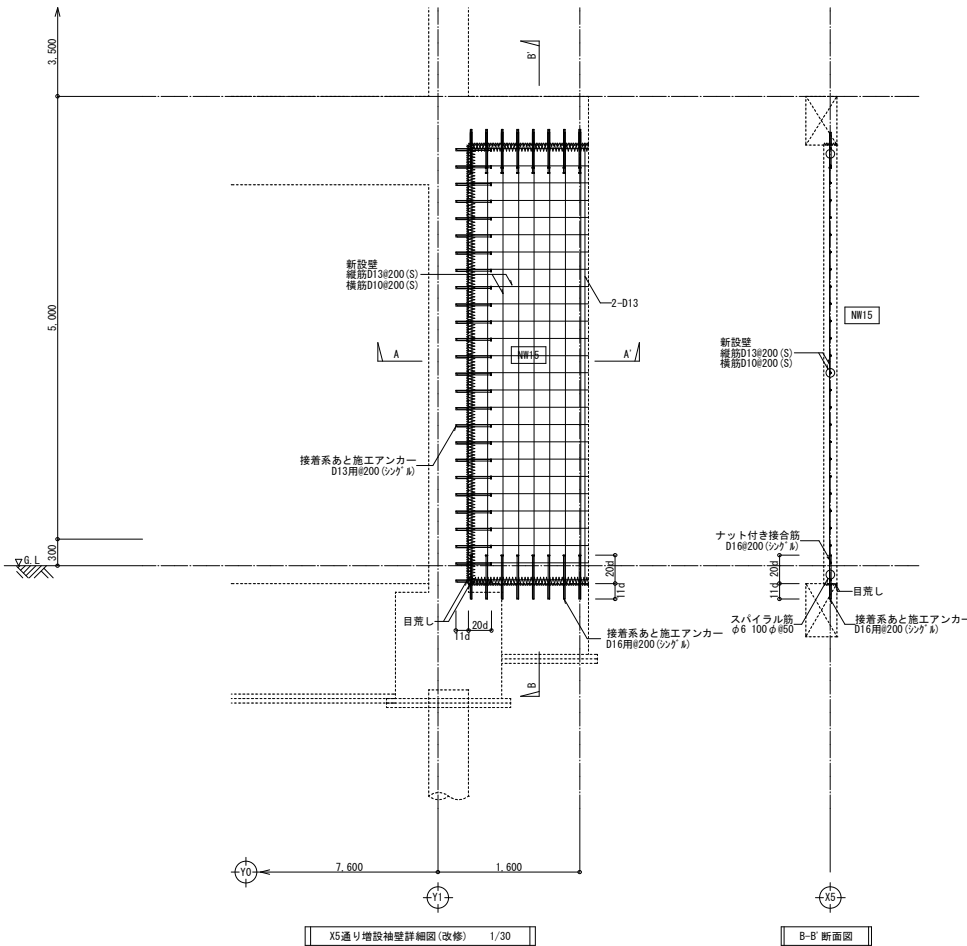
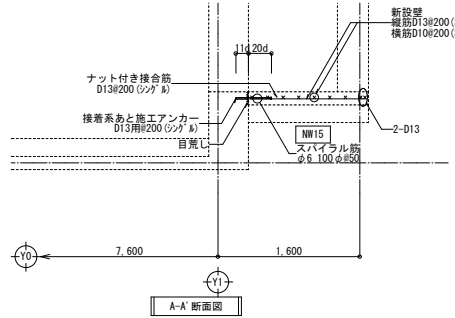


A-A 断面図



Y1通りコンクリートブロック壁増設詳細図 (改修) 1/30

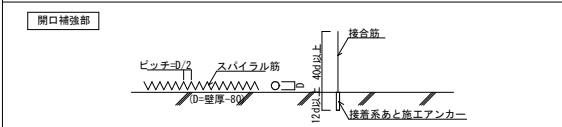
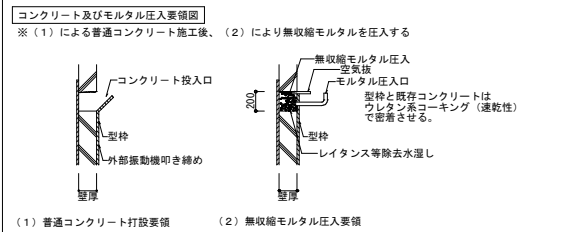
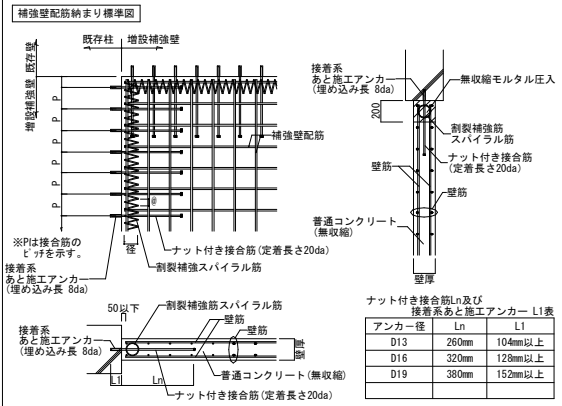
B-B 断面図



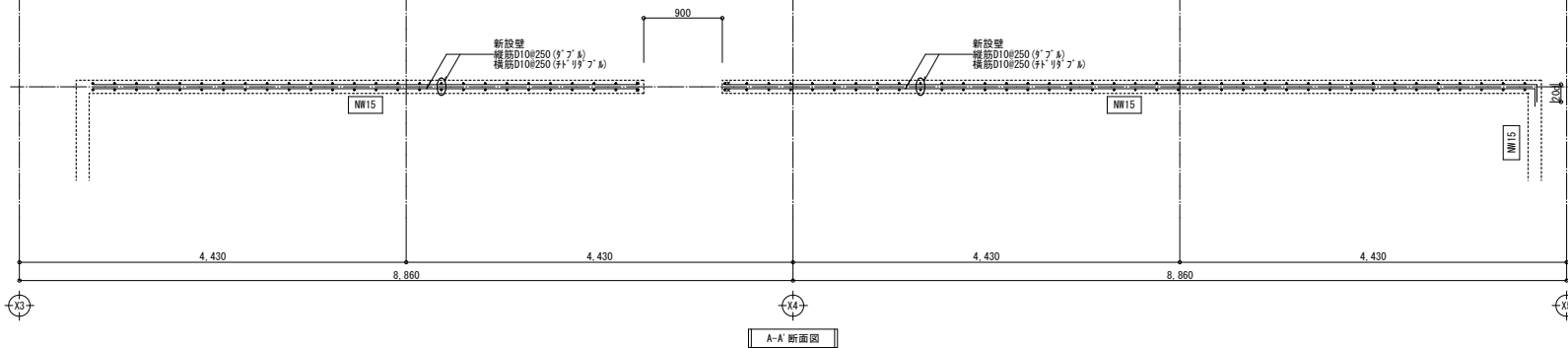
X5通り増設袖壁詳細図 (改修) 1/30

B-B' 断面図

- 一般仕様 (鉄筋コンクリート補強)
- 特記なき構造詳細は (財) 日本防災協会編「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修設計指針 同解説」(2001年改訂版)による。
 - 使用鉄筋
D6~D16: S225A (JIS規格品)
D19以上: S3345 (JIS規格品)
 - 使用コンクリート設計基準強度
F_c=24N/mm² (普通コンクリート) スランプ: 15cm
 - (無収縮)モルタル設計基準強度
F_m=30N/mm²以上
 - あと施工アンカー (接着系)アンカー
本体: スーカーにより素材強度が補償されたもの
 - 注意事項
1) スライラル筋や壁配筋等の素材の加工に先立ち躯体寸法を測定し、これらの補強等を実状に合った寸法に加工する。
2) 増設部材と既存コンクリート躯体と接触面については既存コンクリート躯体面を目荒しとし、コンクリート打設前に十分な水湿しを行う。
3) コンクリート打設にはバイブレーターの使用、又はタキにより密実なコンクリートとなるように十分な施工計画を立てる。
4) 後打コンクリートは無収縮コンクリートとして計画施工する。
5) コンクリートの強度発現期間内は十分な湿潤状態で養生する。また養生期間中は振動等を与えないように注意する。
6) グラウトモルタル用材料には財団法人 日本建築防災協会発行「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修設計指針同解説」の4.2.(2)に規定された材料を用い、4.7.(4)の規定により施工すること。
7) 耐震補強架構増設後、防水層を一時撤去する場合は、架構増設後、防水性能を損なわない様、適切に防水処理を行うこと。

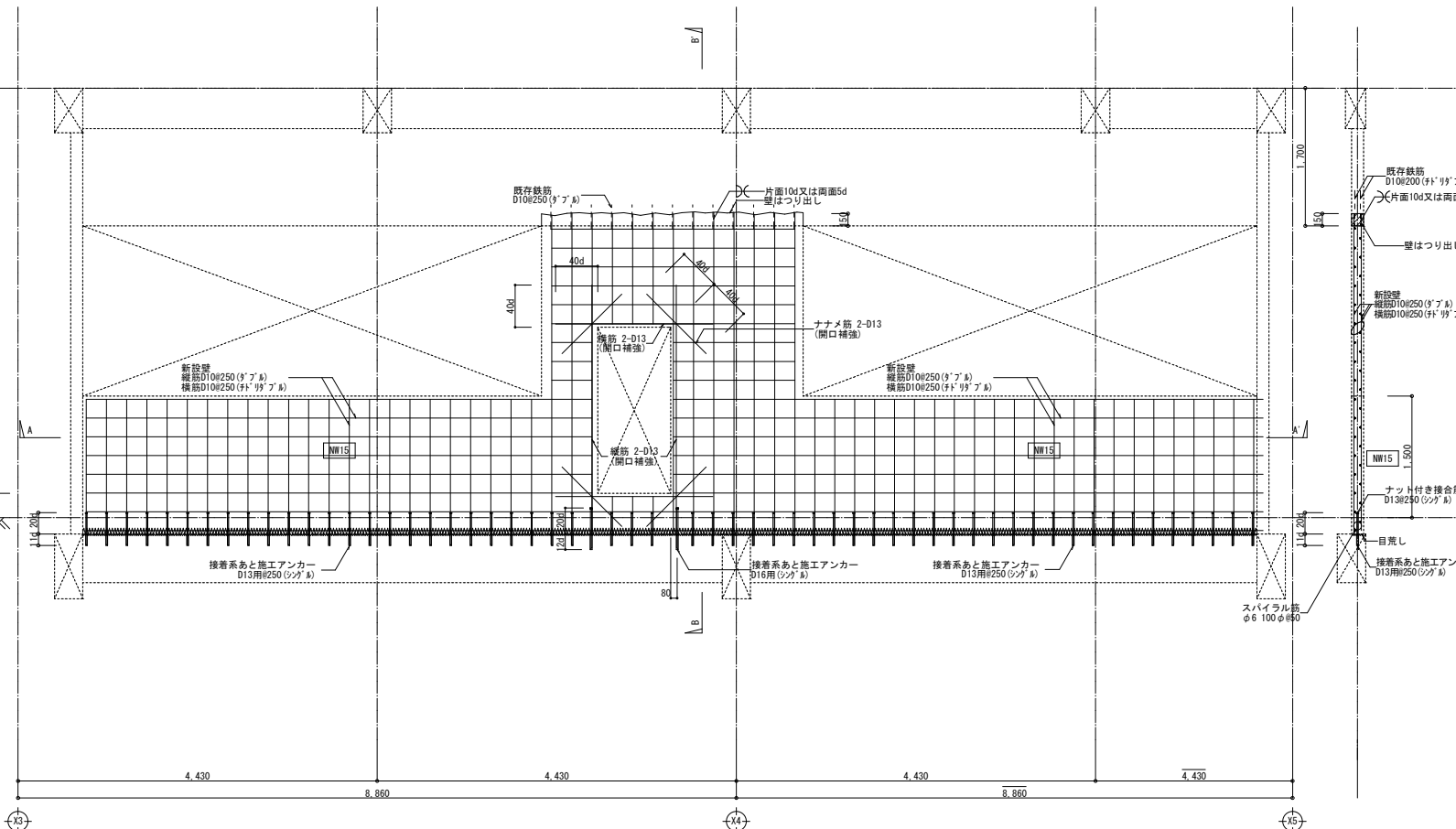
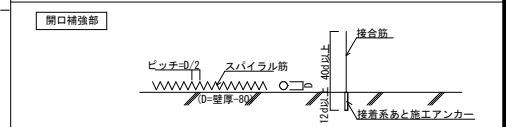
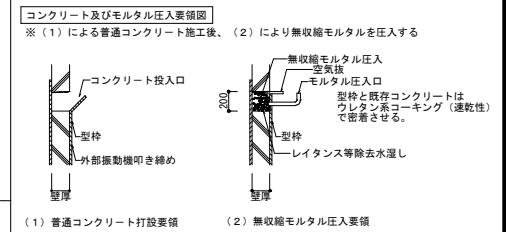
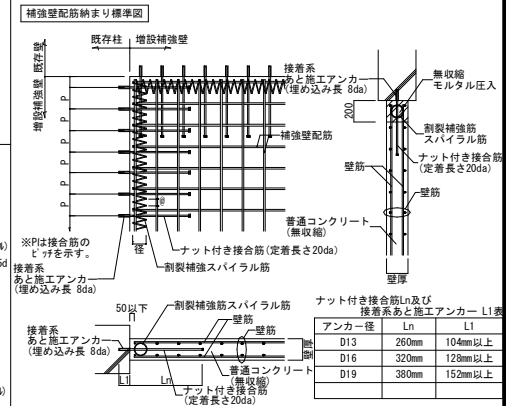


一級建築士事務所
株式会社 A3 都市建築事務所
〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1



A-A 断面図

- 一般仕様（鉄筋コンクリート補強）
- 特記なき構造詳細は（財）日本防犯協会編「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修設計指針 同解説」（2001年改訂版）による。
 - 使用鉄筋
D6~D16：SD295A（JIS規格品）
D19以上：SD345（JIS規格品）
 - 使用コンクリート設計基準強度
F_c=24N/mm²（普通コンクリート）スランプ：15cm
 - （無収縮）モルタル設計基準強度
F_m=30N/mm²以上
 - あと施工アンカー（接着系）アンカー
本体：メーカーにより素材強度が補償されたもの
 - 注意事項
1) スパイラル筋や壁筋等の素材の加工に先立ち躯体寸法を測定し、これらの補強筋等を実状に合った寸法に加工する。
2) 増設部材と既存コンクリート躯体と接合面については既存コンクリート躯体面を直荒しとし、コンクリート打設前に十分な水湿しを行う。
3) コンクリート打設にはバイブレーターの使用、又はタタキにより密実なコンクリートとなるように十分な施工計画を立てる。
4) 後打コンクリートは無収縮コンクリートとして計画施工する。
5) コンクリートの強度発現期間内は十分な湿潤状態で養生する。また養生期間中は振動等を与えないように注意する。
6) グラウトモルタル用材料には財団法人 日本建築防災協会発行「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修設計指針同解説」の4.2.(2)に規定された材料を用い、4.7.(4)の規定により施工すること。
7) 新設補強壁増設後、防水層を一時撤去する場合は、架構増設後、防水性能を損なわない様、適切に防水処理を行うこと。

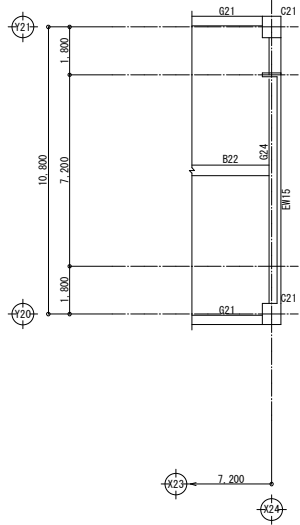


Y1+1.600通り増設壁詳細図(改修) 1/30

B-B' 断面図

2階柱壁・3階梁床伏図 (既存) S=1/100

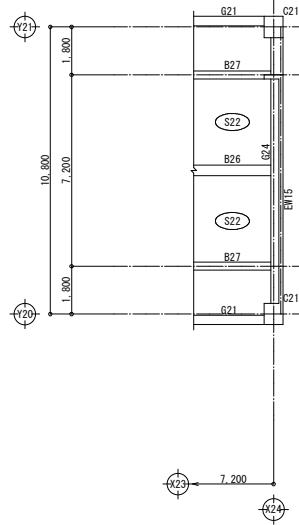
既存



2階柱壁3階梁床伏図 (既存)

3階柱壁・R階梁床伏図 (既存) S=1/100

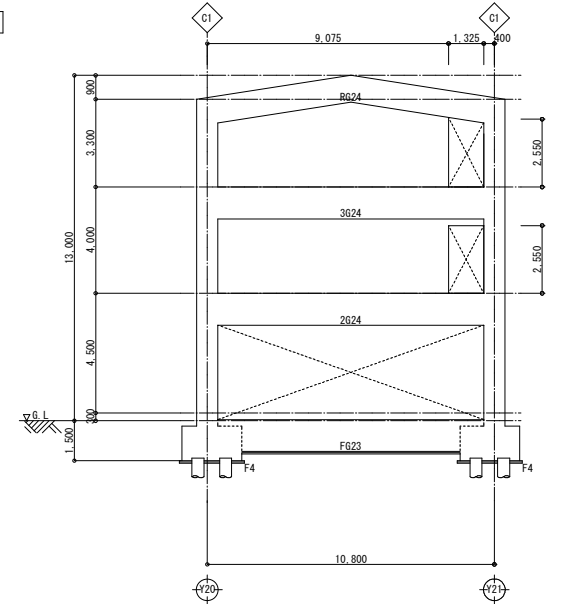
既存



3階柱壁R階梁床伏図 (既存)

X24通軸組図 (既存) S=1/100

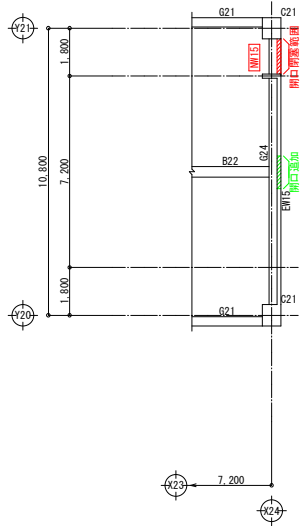
既存



X24通軸組図 (既存)

2階柱壁・3階梁床伏図 (改修) S=1/100

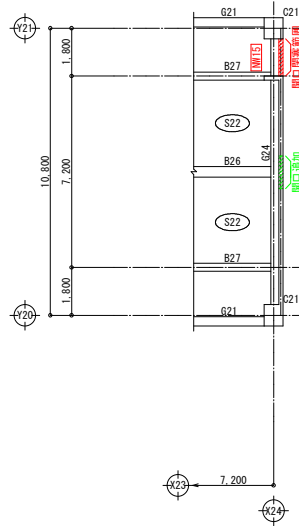
改修



2階柱壁3階梁床伏図 (改修)

3階柱壁・R階梁床伏図 (改修) S=1/100

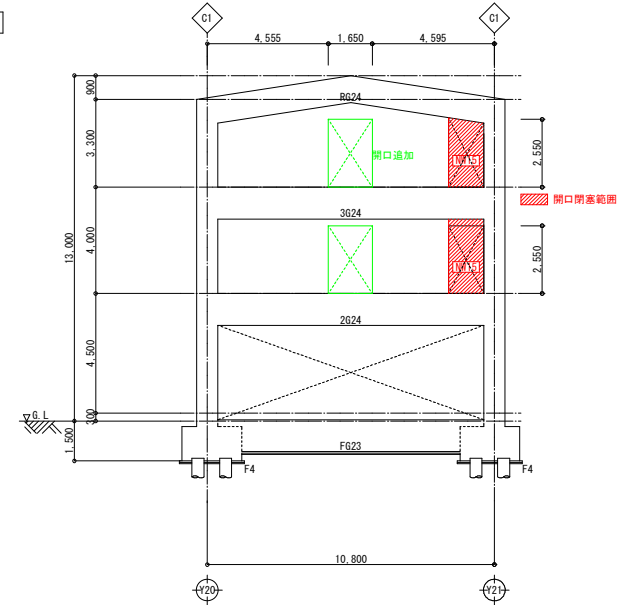
改修



3階柱壁R階梁床伏図 (改修)

X24通軸組図 (改修) S=1/100

改修

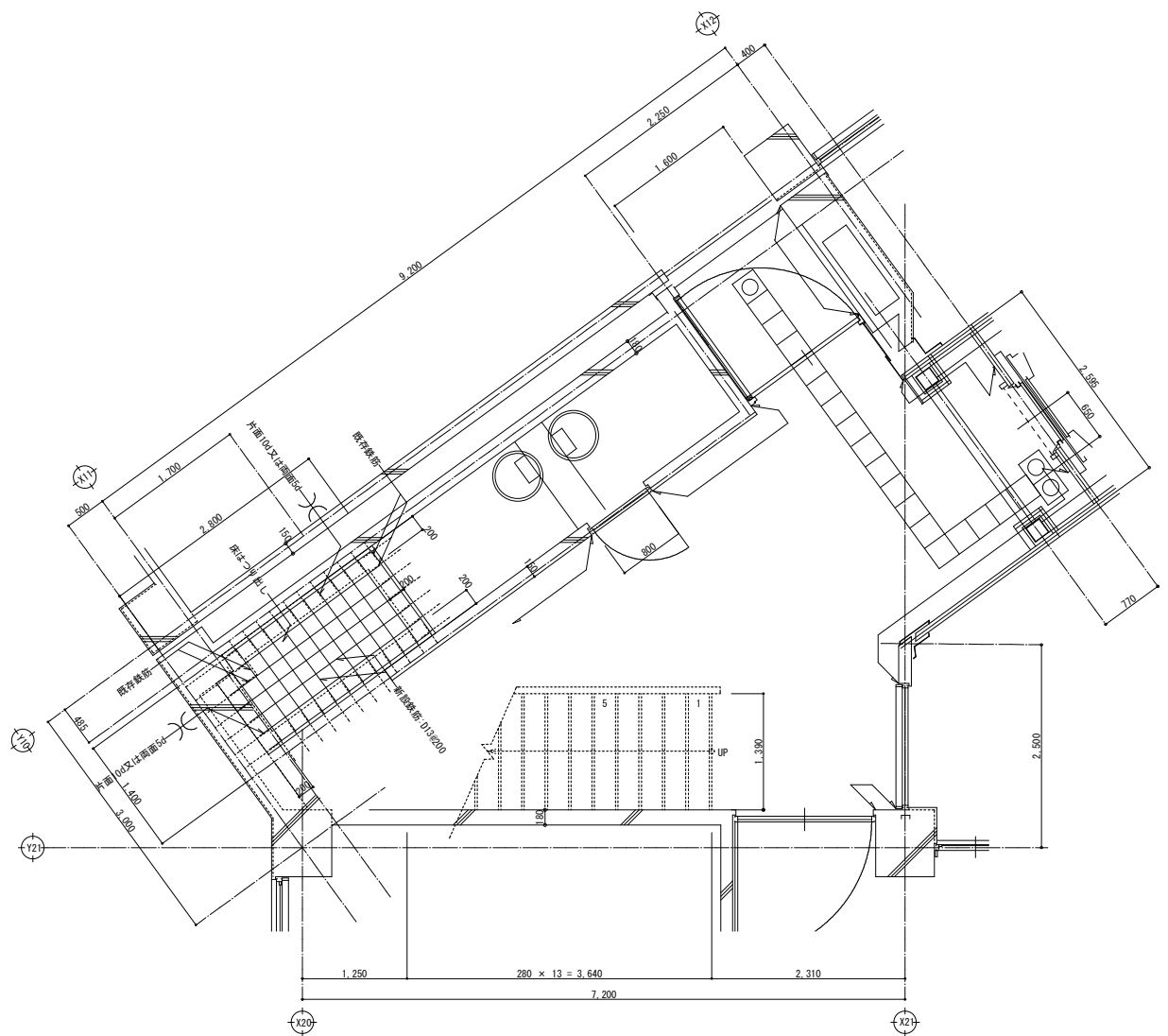


X24通軸組図 (改修)

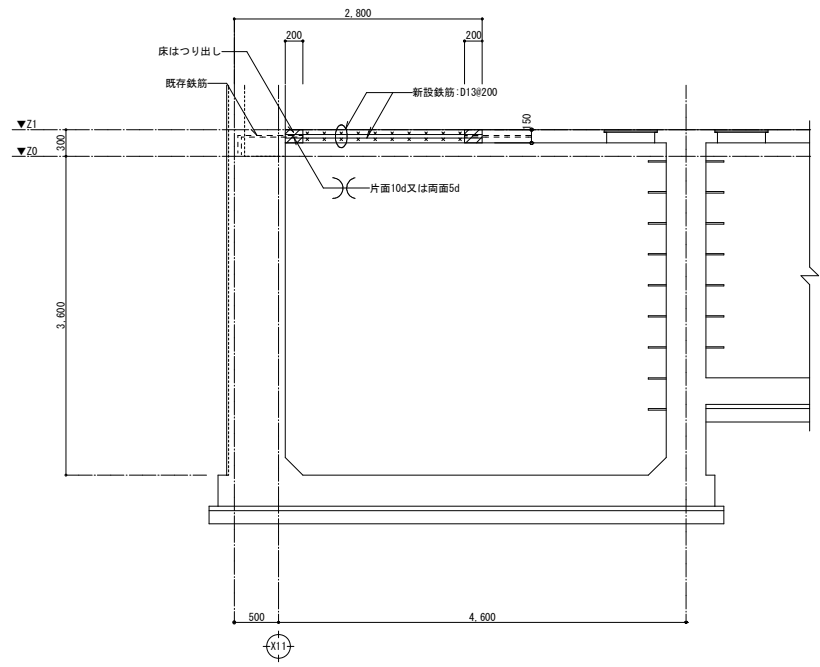
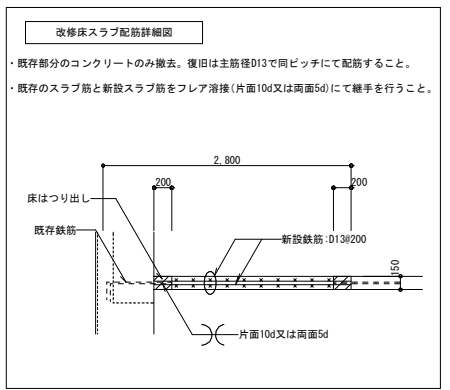


一級建築士事務所
株式会社 有限 3 郡 建築事務所
〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1

沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修事業設計その他業務
C棟 3階柱壁・R階梁床伏図 (既存・改修) A1:1/100
X24通軸組図 (既存・改修) A3:1/200



階段詳細図 (1階) S=1/30



断面詳細図 S=1/30

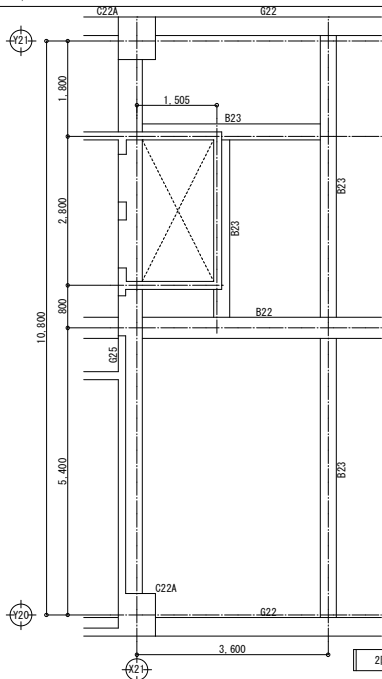
□ : はつり範囲を示す。

| | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|

沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修事業設計その他業務
 改修床スラブ配筋詳細図
 A1: 1/30
 A3: 1/60

2階柱壁・3階梁床状図 (既存) S=1/50

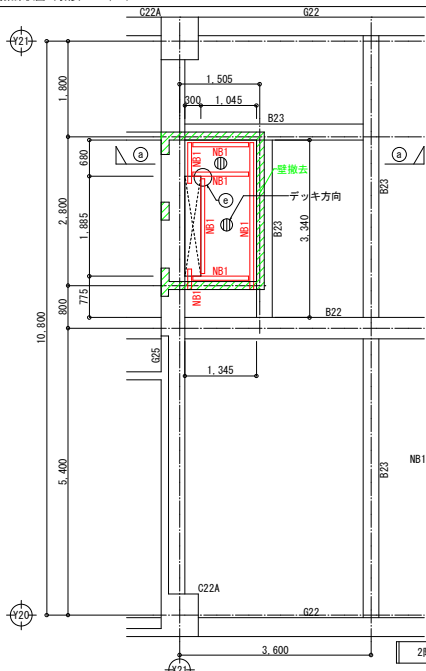
既存



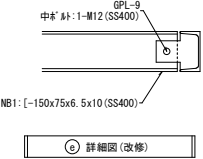
2階柱壁3階梁床状図 (既存)

2階柱壁・3階梁床状図 (改修) S=1/10.50

改修

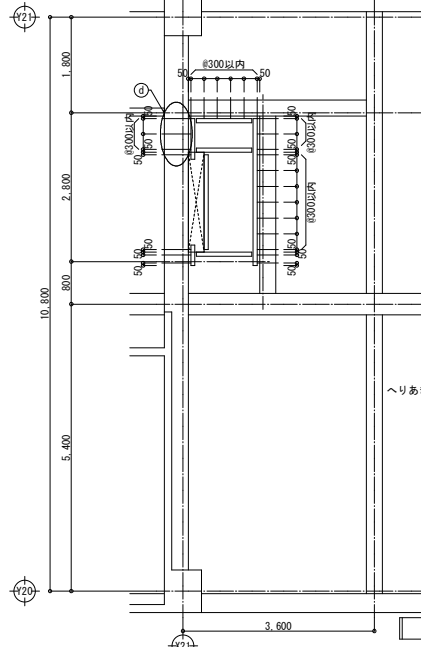


壁撤去
デッキ方向

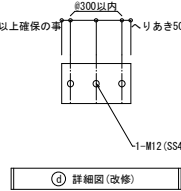


(a) 詳細図 (改修)

アンカー配置図 (改修) S=1/30.50



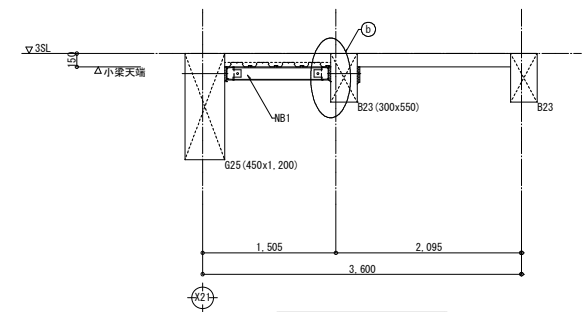
へりあき50以上確保の事 #300以内
へりあき50以上確保の事 #300以内



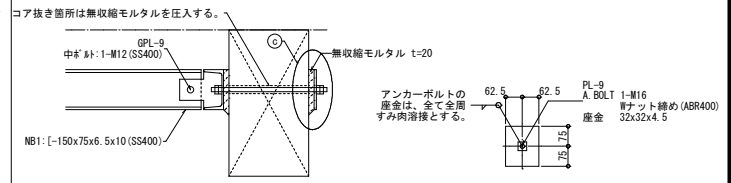
(b) 詳細図 (改修)

アンカー配置図 (改修)

部分詳細図 (改修) S=1/10.30



(c) - (c) 詳細図 (改修)

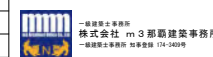


(d) 詳細図 (改修)

(c) 詳細図 (改修)

※梁貫通のコア径は30φとし、
孔が並列する場合は中心間隔は、
孔の径の平均値の3倍以上とする。

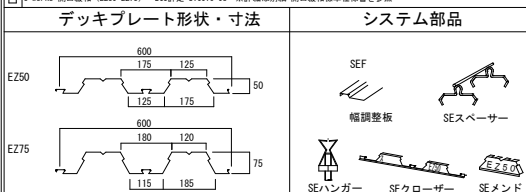
※ (無収縮) モルタル設計基準強度: $f_m=21N/mm^2$ 以上
※ グラウトモルタル用材料には財団法人 日本建築防災協会発行「既存鉄筋コンクリート建造物
の耐震改修設計指針同解説」の4.2.(2)に規定された材料を用い、4.7.(4)の規定により施工すること。



1. 設 計

| | | | | |
|--|-----------------------------|-------------------------|----------|-----------|
| ■ デッキプレート | 品名 | ■ EZ50 □ EZ75 | 種類の記号 *1 | SDP11 |
| | 表面処理 | ■ なし □ 塗装 | 仕様 | ■ なし □ *2 |
| (注) *1 JIS G3552 *2 JIS K5621(2008) 4種の防錆性を有した塗料 | ■ なし □ 塗装 | ■ めっき ■ Z12 □ Z27 □ [] | 仕様 | SDP26 |
| | ■ なし □ 塗装 | ■ めっき ■ Z12 □ Z27 □ [] | 仕様 | SDP26 |
| ■ コンクリート | 種類 | ■ 普通 □ 軽量1種 □ 軽量2種 | | |
| | 設計基準強度 (N/mm ²) | ■ 18 □ 21 □ 24 | | |
| ■ 溶接金網または異形鉄筋 | 溶接金網 (JIS G3551) | □ φ6-150 □ φ6-100 □ [] | | |
| | 異形鉄筋 (JIS G3112, 3117) | ■ D10-200 □ [] | | |
| ■ スーパーEデッキ用システム部品 | SEハンガー | ■ SEハンガー □ SEハンガー | | |
| | エンドクロース | ■ 小口ナシ | | |

| | | |
|----------------------------------|---------|---|
| ■ 家の接合形式 | 種 類 | 注 記 |
| □ 継ぎ目スタッド □ 焼抜き栓溶接 □ ひょう打り | 継ぎ目スタッド | 継、長さ、ピッチは構造図による。梁とデッキとの接合はアークスポット溶接等による。(焼抜き栓溶接は不要) |
| | 焼抜き栓溶接 | ■ SPW : 標準溶接径 18mm以上 ※溶接位置等は特記による。 |
| | ひょう打り | ■ 接合位置は特記による。構造認定を受けた発射打込みびょうを使用すること。 |



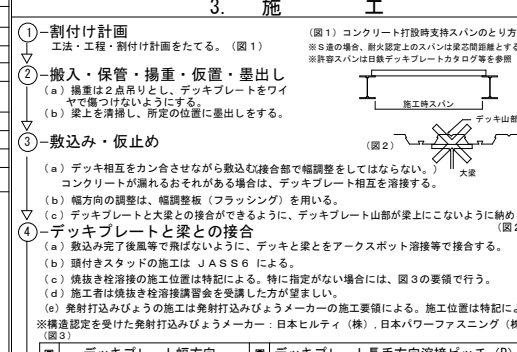
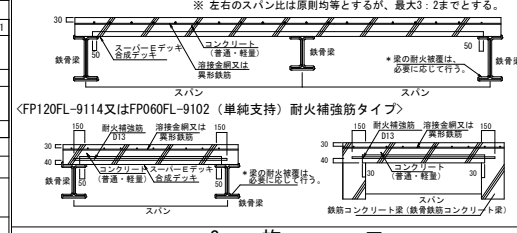
2. 耐火設計

耐火構造仕様 (詳細は下記の通り) □ 耐火要求なし

| 耐火区分 | 認定番号 | 使用条件 | | 認定条件 | | 断面仕様 | はり構造 |
|--------|--------------|------|------------|------|--|------|------|
| | | 支持条件 | 許容条件 | 品名 | 仕様 | | |
| ■ 床2時間 | FP120FL-9108 | 連続支持 | 2.7以下 <式1> | EZ50 | 普通95以上 φ6-100/100 または D10-200x200 | ○ | ○ |
| | | | 3.4以下 <式2> | EZ50 | 普通95以上 φ6-100/100 または D10-200x200 | ○ | ○ |
| | | | 3.6以下 5.4 | EZ75 | 普通95以上 φ6-100/100 または D10-200x200 | ○ | ○ |
| | | 単純支持 | 2.7以下 <式1> | EZ50 | 普通95以上 φ6-100/100 または D10-200x200 | ○ | ○ |
| | | | 3.4以下 <式2> | EZ75 | 普通95以上 φ6-100/100 または D10-200x200 | ○ | ○ |
| | | | 3.0以下 <式1> | EZ50 | 普通80以上 φ6-150/150 または D10-200x200 | ○ | ○ |
| ■ 床1時間 | FP060FL-9096 | 連続支持 | 3.4以下 <式2> | EZ50 | 普通80以上 φ6-100/100 または D10-200x200 | ○ | ○ |
| | | | 3.6以下 4.4 | EZ75 | 普通80以上 φ6-100/100 または D10-200x200 | ○ | ○ |
| | | | 2.7以下 <式1> | EZ50 | 普通80以上 φ6-150/150 または D10-200x200 | ○ | ○ |
| | | 単純支持 | 3.4以下 <式2> | EZ75 | 普通80以上 φ6-100/100 または D10-200x200 | ○ | ○ |
| | | | 3.0以下 <式1> | EZ50 | 普通80以上 φ6-150/150 または D10-200x200 | ○ | ○ |
| | | | 2.7以下 <式1> | EZ50 | 普通80以上 φ6-150/150 または D10-200x200 | ○ | ○ |

※注意 *3 許容スパンは、設置する場所の床面荷重を考慮し、規定で支持する場合は梁の内法寸法とすること。本表の許容スパンは耐火設計の条件であるので、別途施工の許容スパンを参照すること。
*4 許容荷重は、全荷重 (固定荷重+積荷重) からスラブ荷重を差し引いた値である。
*5 焼結強度は、0.2N/mm²以上としないものがないこと。同時打込みで3層以上施工する場合はこれを要する。
*6 デッキプレートの梁へのめ込みは最大30mm以上とすること。焼結強度 (D13以上、L=1m) を要する場合は長さ150mmで配筋すること。ただし、耐火構造 (4層) を用いる場合は焼結強度が不要。
*7 スパンが0.4mを超える場合は、梁との接合に継ぎ目スタッド (幅18mm以上、ピッチ300mm以下) を使用すること。
*8 耐火構造 (D13) を用いる場合の配筋は、梁との接合にφ14mm配筋とすること。
*9 この耐火条件に適合しない場合は、FP060FL-9128およびFP120FL-9129 (又は打ロック用被覆耐火構造) を適用すること。

3. 施 工



| 項目 | 溶接方法 |
|----------------|-------------------------------------|
| 溶接作業資格 | JIS Z 3801基本級以上又は JIS Z 3841基本級以上 |
| 溶接棒及び溶接材料 | 低水素系溶接棒φ4mm |
| 溶接機 | 交流アーク溶接機AN250A以上 又はエンジン溶接機230A以上 |
| 横デッキ板厚 (mm) | 1.2~1.6 |
| 単梁フランジ幅 (mm) | 6 以上 |
| 溶接電流 (A) | 190~230 |
| 溶接電圧 (V) | 18 以上 |
| 作業アークタイム (sec) | 8~12 |
| 溶接径 (mm) | 18 以上 |

| 項目 | 溶接方法 |
|--------|---------------|
| デッキ板厚 | 1.2mm, 1.6mm |
| SPW | 7,350, 11,025 |
| 打込みびょう | 4,000, 5,300 |

(f) 焼抜き栓溶接 (SPW) の溶接条件及び溶接機仕様 (g) 焼抜き栓溶接1箇所当り短期せん断耐力 (単位: N)

5-1 小口ふさぎ・コンクリート止め
小口ふさぎはデッキプレートの溝をふさがない独立したものを使用する。(図4)

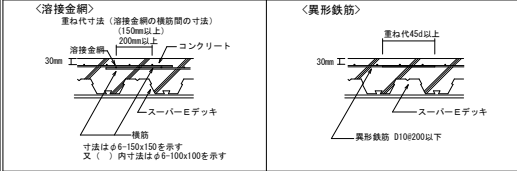
6-1 開口部補強
開口部まわりは必ず鉄筋等で補強する。(6.開口部補強を参照。)

7-1 溶接金網又は異形鉄筋
(a) 規定のサイズを床全面に配筋する。(図5)
(b) かぶり厚さを確保するスペーサーを1m以内を設置する。
(c) 溶接金網の継手は (1メッシュ+50mm) 以上重ねる。
(d) 異形鉄筋の継手は JASS5 による。(図6)

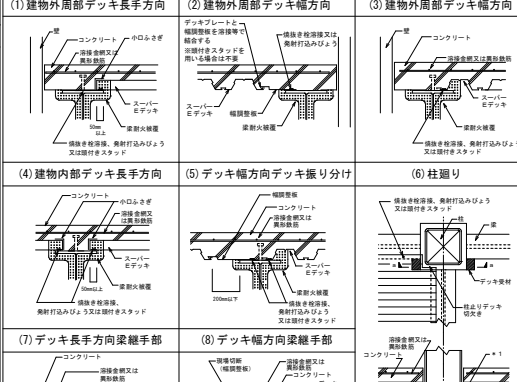
8-1 コンクリート打設
(a) コンクリート打設前にデッキプレート面を充分清掃する。
(b) 単位水量の少ない、スランプの小さいコンクリートを入念に打設する。(図7)

9-1 養生
(a) コンクリートの初期乾燥収縮を防ぐため、湿潤養生をする。
(b) コンクリートの強度がでるまでは、床面に重畳物を置いたり振動を与えたりしない。

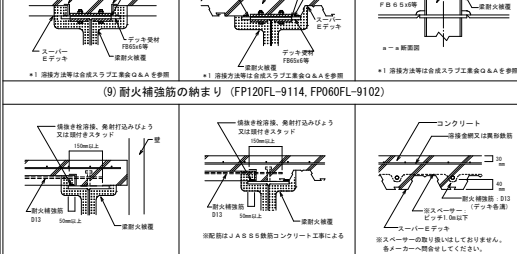
4-1. 溶接金網又は異形鉄筋の納り (共通)



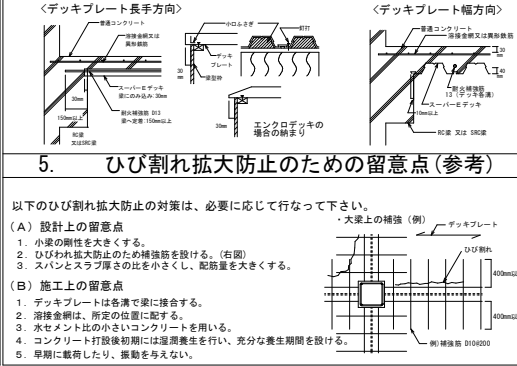
4-2. 標準納まり:S造 (鉄骨造) の場合



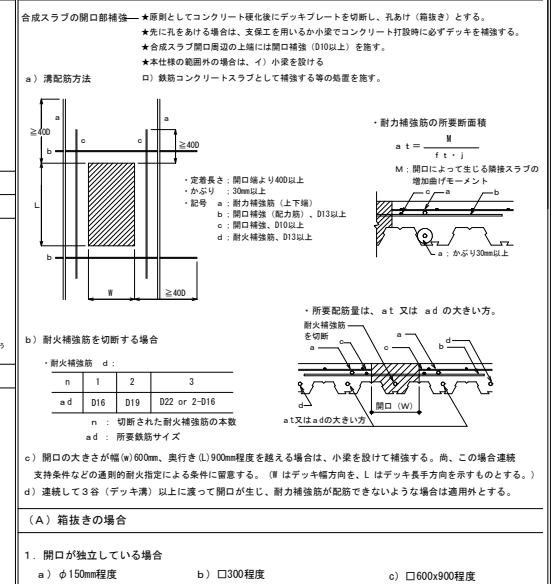
4-3. 標準納まり:RC造またはSRC造の場合



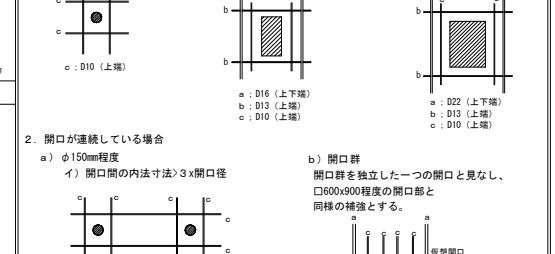
5. ひび割れ拡大防止のための留意点 (参考)



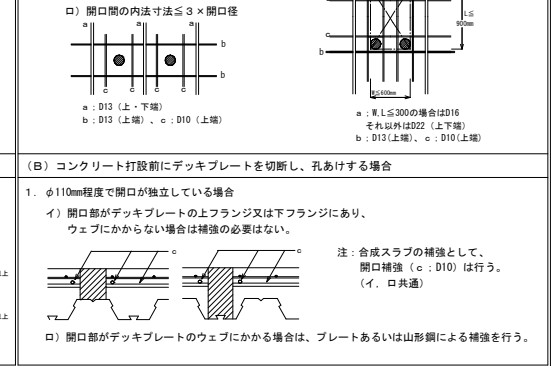
6. 開口部補強 (例)

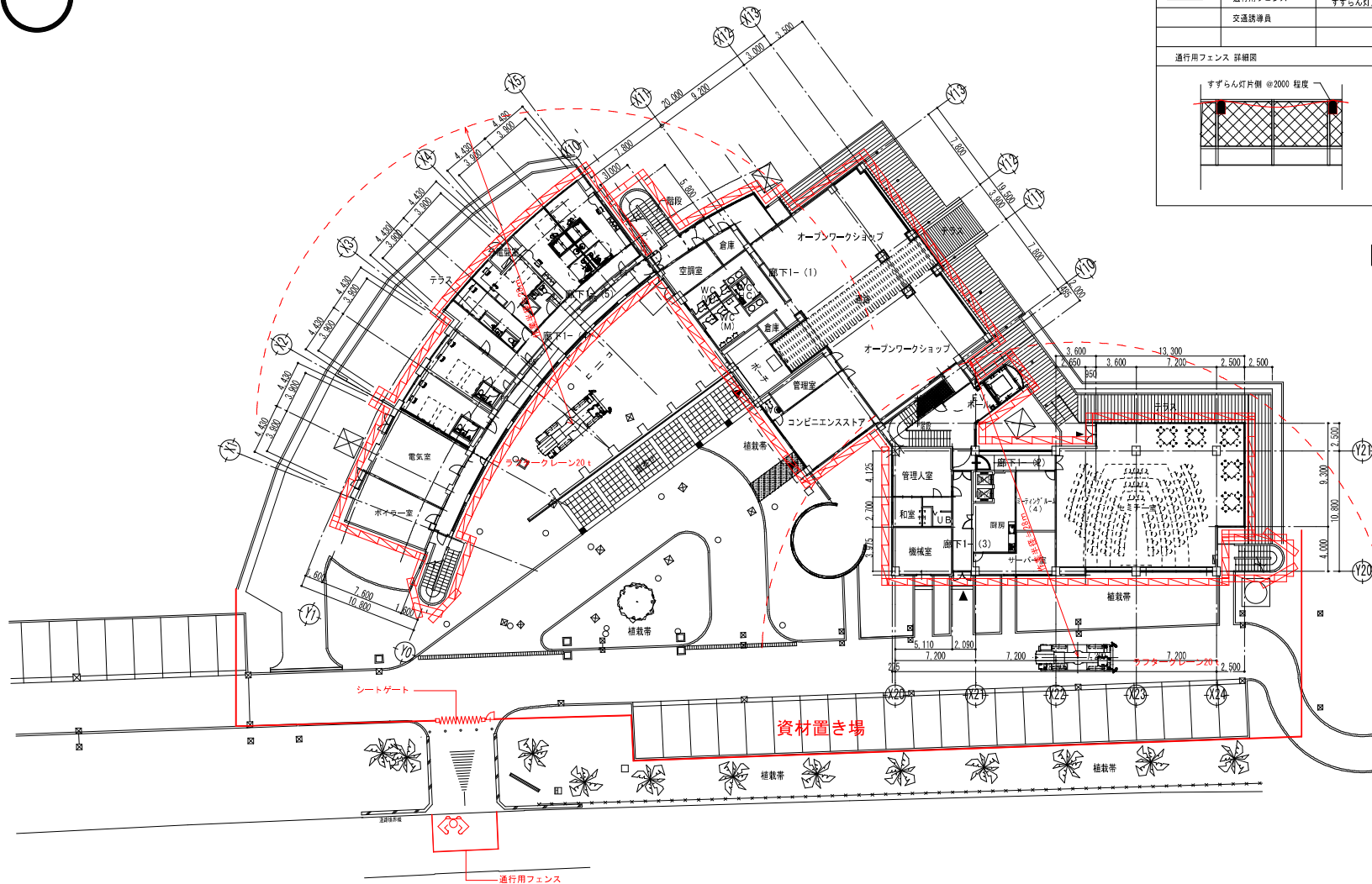


(A) 箱置きの場合



(B) コンクリート打設前にデッキプレートを切断し、孔あけする場合

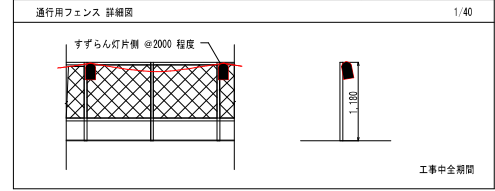




1階平面図 S=1/200

仮設リスト

| 記号 | 名称 | 仕様 | 数量 | 設置期間 |
|--------|-----------|--|-------|----------|
| □□□□□□ | シートゲート | W=6.0 × H=4.5m | 1 | 9か月 |
| — | 仮囲い(成形鋼板) | H=2.0m | 125m | 9か月 |
| □ | 通開口 | W=0.9 × H=2.0m 継付 | 1 | 9か月 |
| — | 通行用フェンス | (プラスチックフェンスH=1.80 すずらん灯片側 @2000 程度) | 12.5m | 9か月 |
| | 交通誘導員 | | 常時1名 | 6.5か月+4人 |



凡例
 枠組本足場を承す
 1階部分はW600、2~3階部分はW900とする

沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修工事

